

市川市の図書館

2013



市川市立図書館

はじめに

市川市の図書館は昭和25年(1950)に設置され、60年を超える歴史を刻んでまいりました。昭和32年(1957)には葛飾八幡宮境内に初めて独立した図書館が設置され、読書会の育成や独自の件名配架、青少年を対象とした少年室など、先駆的かつ本格的な公立図書館サービスを開始しました。その後、自動車図書館による巡回サービスや、行徳、信篤、南行徳の各図書館、平田図書室の整備を経て、平成6年(1994)には市民の念願であった中央図書館が建設され、地域図書館の支援や、新時代に対応する図書館サービスを展開してまいりました。平成21年(2009)には指定管理者制度を導入し、JR市川駅に直結する再開発ビル内に市川駅南口図書館を設置しました。

このほかにも小学校内に設置された市民図書室や公民館図書室、男女共同参画センターや情報プラザなどの市の機関との連携、または市内の大学図書館との相互利用や相互貸借、さらには民間事業者等との連携により返却ポストを市内12個所に設置するなど利便性の向上に努めてまいりました。

こうしたネットワークを含めた拠点整備や、インターネット等のICT技術を利用した図書館サービスの環境整備、平成21年度に100万冊を超えた蔵書や、祝日開館等の施策により、前年度の利用実績を更新してまいりました。

平成24年度は、関係条例の改正により、中央図書館開館以来、無制限としてきた貸出冊数を4月1日より20冊にあらためるとともに、中央図書館では無断持ち出し防止装置一式の老朽化による入替えを行いました。また本市内にお住まいになられ、東京大学名誉教授で哲学研究者の故・渡邊二郎氏のご遺族から、著書や所蔵資料の寄贈を受け、特別コレクションとすべく整備してまいりました。

このような施策により、市川市の図書館はこれからも市民の書齋として、多様化、高度化するニーズに対応し、さらに多くの市民に利用していただけるよう絶えず時代の変化を見据え、成長し進化する図書館であり続けるため、職員一同智慧を結集し一丸となってサービスの充実に努めてまいります。

ここに平成24年度の事業の結果をご報告し、皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

平成25年11月
市川市中央図書館
館長 松本 雅貴

目 次

はじめに		(11) 千葉県の公共図書館サービス指標	…42
1. 市川市の概要	… 1	(12) 関連施設統計	…43
2. 図書館の基本方針	… 2	(13) 蔵書回転率	…45
3. 図書館のあゆみ	… 3	10. 平成24年度事業概要	
4. 図書館組織図・委員会等	… 8	概況	…46
5. 図書館及び関連施設の配置図	…10	(1) 資料収集と利用状況	…46
6. 施設概要		(2) リクエストサービス	…47
(1) 中央図書館 こどもとしょかん	…11	(3) レファレンスサービス	…49
①中央図書館フロア案内図	…12	(4) 自動車図書館サービス	…49
②こどもとしょかんフロア案内図	…13	(5) 市民図書室	…49
③生涯学習センター（メディアパーク		(6) 類縁機関との連携	…50
市川）フロア案内図	…14	(7) 対象別サービス	
(2) 自動車図書館「みどり号」	…15	①児童サービス	…51
(3) 平田図書室	…16	②ヤングアダルトサービス	…52
(4) 行徳図書館	…17	③障害者サービス（図書館利用に障害	
(5) 信篤図書館	…18	のある利用者へのサービス)	…53
(6) 南行徳図書館	…19	④外国人利用者へのサービス	…54
(7) 市川駅南口図書館	…20	⑤団体へのサービス	…55
(8) 関連施設	…23	(8) 資料別サービス	
(9) 提携機関	…24	①地域資料	…55
7. 図書館コンピュータシステム	…25	②視聴覚資料	…56
8. 平成25年度予算	…29	(9) 主催事業	…56
9. 平成24年度統計		(10) 委員会等	…57
(1) 蔵書冊数	…32	(11) 図書館刊行物	…59
(2) 蔵書冊数の推移	…33	11. 新聞・雑誌一覧	
(3) 分類別貸出冊数	…34	(1) 購入雑誌一覧	…67
(4) 貸出点数の推移	…35	(2) 寄贈雑誌一覧	…75
(5) 登録者集計表	…36	(3) 中央図書館収集地域雑誌・定期	
(6) 延べ利用者数の推移	…36	刊行物一覧	…77
(7) 中央図書館月別利用者数・貸出点数		(4) 新聞ほか一覧	…80
の推移	…37	12. 市川図書館友の会	…81
(8) 受入・除籍冊数	…38	13. 視察・講師派遣等	…82
(9) 自動車図書館ステーション別統計	…40	14. 市川市立図書館関係記事一覧	…83
(10) 市川市の図書館サービス指標	…41	15. 条例・規則等	…84
		16. 資料	…104

1. 市川市の概要

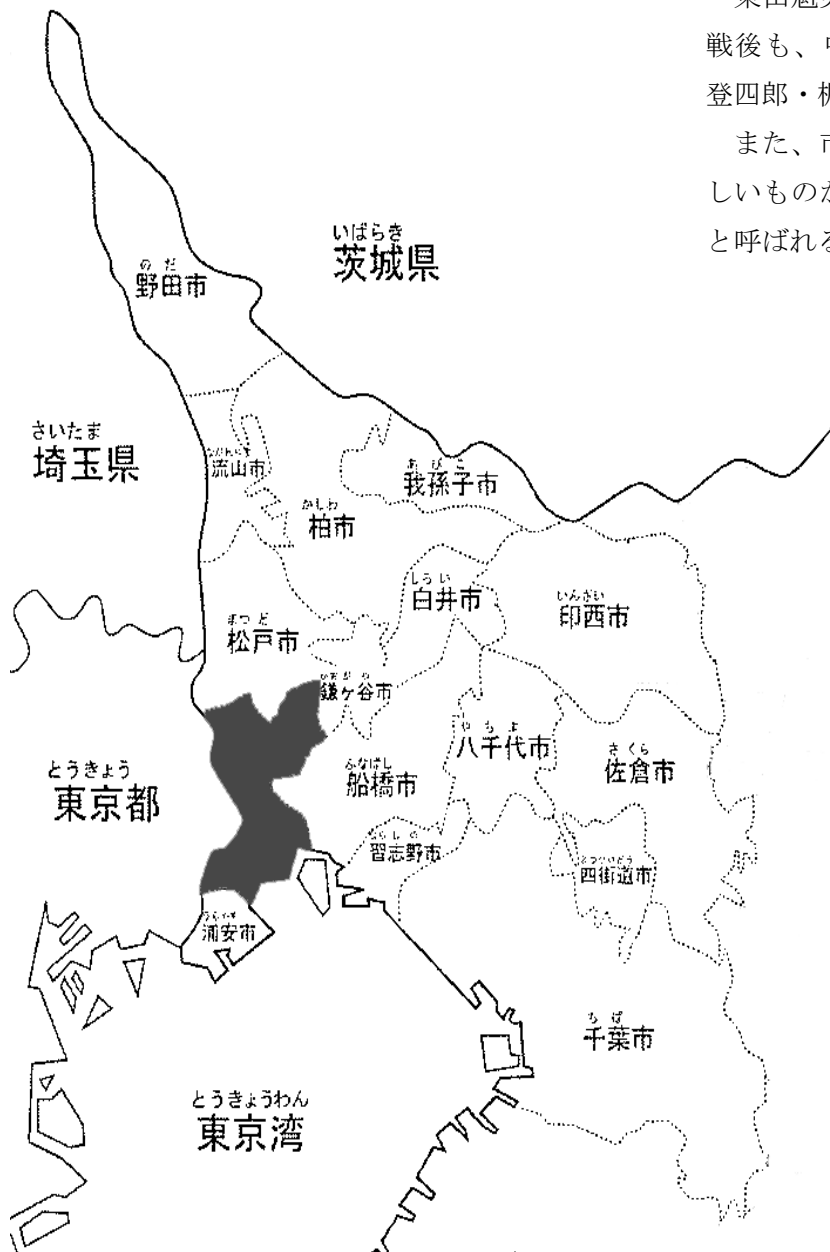
市川市は、千葉県の西部に位置し、北は松戸市、東は船橋市・鎌ヶ谷市、南は浦安市及び東京湾に各々面し、西は江戸川を隔てて東京都江戸川区・葛飾区と相對している。

市域は南北に細長く、北部の台地上には50ヶ所に上る縄文貝塚、国分寺などがあり、中央には市川砂州上に千葉街道が走り、黒松に囲まれて葛飾八幡宮や中山法華経寺などが建つ。南部の低地には、旧江戸川に沿って、成田街道の面影を残す街並みや、塩田の名残をとどめる地名も多い。昭和9年に市制を施行した。

江戸・東京に近い市川市域は、自然環境にも恵まれ古くから豊かな文化を育んできた。古代には国府が置かれ、万葉時代から「真間の手児奈」伝説や「真間の継橋」が歌い継がれてきた。中世に活躍した日蓮の『立正安国論』（国宝）をはじめとする遺筆は、今も法華経寺に伝わる。近世には、小林一茶、葛飾北斎らが行徳街道を通り、市川の事蹟は『南総里見八犬伝』や『江戸名所図会』などに記されてきた。

近代以降も、伊藤左千夫・正岡子規・郭沫若らが市川を題材にした作品を遺し、永井荷風・幸田露伴・東山魁夷・水木洋子・宗左近の終焉の地となった。戦後も、中野孝次・五木寛之・井上ひさし・能村登四郎・梶山俊夫らが住まい、活動の拠点となる。

また、市民による読書活動や芸術活動にもめざましいものがある。良好な「郊外住宅都市」「文化都市」と呼ばれる所以である。



位置 東経 139° 55′ 52″
北緯 35° 43′ 19″
(市庁舎)

面積 56.39 k m²
東西延長 8.2 k m
南北延長 13.4 k m

人口 468,367人
男 238,592人
女 229,775人
223,269世帯

(住民基本台帳人口
H25. 3. 31現在)

2. 図書館の基本方針

公共図書館は、社会を取り巻く様々な課題や個人の生き方について、市民一人ひとりが興味と関心に従って自由に学び、必要な知識を得て考え、意見を作り上げるための資料・情報と学習の場を提供する生涯学習機関です。

公共図書館はまた、歴史・芸術・文学などの幅広い優れた著作を収集し提供することによって児童・青少年の人格形成や、心の豊かさを求める成人市民の教養と楽しみに資するためのレクリエーション機関でもあります。

市川市立図書館はこれらの設置趣旨を基本方針として市民のための図書館運営に努め、たゆまぬサービスの向上をとおして、市民がいつでも、どこでも、誰でもが情報を得て学ぶことができ、また学習成果を発揮できるような環境を整備し、住みよい地域社会の形成に、さらには地方自治の基盤である市民の自立を支えることにより、本市の基本目標の一つである「真の豊かさを感じるまち」の実現に貢献します。

平成25年度の目標

(1) 蔵書の収集と効率的な管理、保存について

より効果的な図書館サービスを展開するため、「市川市立図書館の蔵書の構築に関する指針」に基づき、図書館資料の収集と更新を計画的に進めると同時に以下の蔵書管理効率化事業を推進する。

- ① 効率的な保存のため、中央図書館書庫への可動書庫増設を図る。
- ② 効率的な管理と自動貸出機などサービスの向上を図るためＩＣタグの導入を図る。
- ③ 収納スペース有効活用のため郷土・行政資料を中心とした電子図書化を図る。

(2) 図書館サービスの向上について

より利便性と満足度の高い図書館サービスを提供するため以下の事業を実施する。

- ① 図書館活動の評価とその結果の公表について取り組む。
- ② 利用者支援能力の向上とレファレンスサービスの充実に努める。
- ③ インターネットでの情報発信機能の向上を図る。
- ④ 様々な機会を通して図書館のPRに努め利用を促進する。
- ⑤ あらゆる機会を捉えた研修により職員の資質の向上を図る。
- ⑥ 市北部の図書館未設置地域への図書館設置について検討する。

3. 図書館のあゆみ

昭和25年	9月	創立開館（1日） 市立市川小学校に併設（2教室） 小暮貞次館長 職員数3名
28年	11月	館外貸出開始
30年	9月	市川市立図書館だより「まつかぜ」創刊（昭和48年3月58号まで刊行）
31年	4月	山岡寛章図書館長に就任
32年	4月	『市川市立図書館蔵書目録 昭和31年12月』発行
	5月	葛飾八幡宮境内に移転し独立館として開館（21日） 1階を使用、2階は教育委員会と市役所の一部が同居 職員数6名
33年	10月	お母さんの本棚開設
34年	7月	教育委員会と市役所の一部が新庁舎完成に伴い移転 図書館独自の建物となる
35年	6月	幼児用、児童用図書を件名配列 母と子の部屋、少年室を設置 全館使用開始
	11月	市川市読書会連絡協議会創立総会
36年	1月	うずしお読書会創立
37年	5月	夜間開館実施（1日） 本館1階19時30分 少年室18時 6名増員し職員数17名
38年	4月	書架室積層式書架に改造
39年	3月	市川市立図書館設置条例交付（31日）
	6月	行徳分館開館（1日） 徳願寺境内 18時まで開館 職員数3名
	10月	各読書会 読売ブッククラブに加入
42年	4月	貸出方式をブラウン方式に切替え 2冊2週間 村岡ゴム会長村岡信一氏より図書館建設のための指定寄付1,000万円
43年	5月	新館を境内本館隣の敷地に開館（11日） 本館1階19時30分 新館2階少年室 18時 新館3階集会室兼視聴覚室16時30分 新館1階母と子の部屋、本館2階 自習室17時
44年	8月	子ども会文庫に対し図書のセット貸出開始（青少年課と共同）（～平成9年度）
47年	10月	田村三雄図書館長に就任
48年	8月	冷暖房設備設置
50年	9月	移動図書館みどり号開設 京成自動車工業製造
51年	11月	移動図書館第2みどり号運行 東京特殊車体製造
53年	4月	石橋賢一図書館長に就任
54年	2月	信篤図書館開館（1日） 行徳分館を行徳図書館に改称
55年	4月	行徳図書館、移動図書館を本行徳公民館図書室に移転
56年	10月	行徳図書館新館開館（1日） 行徳支所4、5階 職員数5名
57年	8月	弘田稔図書館長に就任
58年	10月	南行徳図書館開館（1日） 職員数4名
60年	11月	市内5館をオンラインで結び、コンピュータによる貸出方式に移行（19日） 図書館システム名：富士通LIMS2 電算機本体：FACOM K-280
62年	4月	渡井章三図書館長に就任
	10月	平田図書室開室（11日） 職員数2名
63年	4月	断続的であった司書職の採用を毎年開始（～平成5年度）
	7月	第1みどり号更新 林田製作所製造（28日登録）
	10月	中央図書館等建設準備室仮設置 職員数4名
平成元年	1月	『市川市の図書館』刊行（以降年次報告書として毎年刊行）
	4月	行徳図書館新館開館（15日） 行徳支所隣に単独館5階建て 職員数10名 八幡、行徳でCDの貸出開始
	7月	中央図書館等建設準備室設置（管理部所属）
	9月	第2みどり号更新 京成自動車工業製造（29日登録）
	10月	『市川市図書館サービス網計画調査報告書』図書館計画施設研究所作成 中央図書館等（仮称メディアパーク）のコンペ当選作決まる（山下設計）
2年	7月	小川俊彦図書館長に就任
	11月	電算機本体、富士通FACOM K-280をFACOM K-670に更新
3年	10月	公共図書館と学校図書館とを結ぶネットワーク事業の実験開始

3年	10月	有志によるアメリカ図書館への視察（2～14日）	
	11月	女性センター開館 情報資料室と書誌データベースを共有し貸出、返却を可能とする	
4年	11月	中央図書館開館準備プロジェクト（15部会）開始	
5年	7月	小学生向けおすすめの本のリーフレット「本のぼけっと」創刊	
6年	3月	『中央図書館開館準備プロジェクトー15部会の記録ー』まとめる	
	4月	『市川市図書館資料収集方針』まとめる	
7年	9月	市川図書館友の会創立（18日） 「市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例」制定（28日）	
	10月	八幡本館（葛飾八幡宮境内）休館（1日～） 電算機本体、富士通FACOM K-6900に更新 ソフトをLIMS-2からILIS/X-30に変更	
	11月	市川市中央図書館、こどもとしゃかん 複合施設である市川市生涯学習センター（メディアパーク市川）1階に開館（1日） 職員数39名 市民、情報、児童の3係制 2階映像文化センター、3階教育センター図書室「まなびの広場」とオンライン化し、書誌データベースを共有 「図書館だより」（40号～「市川図書館だより」）「Young Adult通信」創刊	
	2月	中央図書館 郵政省盲人用録音物等発受施設に指定される	
	3月	中央図書館 郵政省聴覚障害者用小包郵便発受施設に指定される	
	9月	中央図書館第1回リサイクルブック市開催（10日試行、第2回 同年10月29日）	
	10月	公共図書館と学校図書館とを結ぶネットワーク事業を本格実施	
	8年	3月	市川市読書会連絡協議会解散
	4月	小倉勸図書館長に就任 利用者登録の制限を実施 市川市在住、在勤、在学者及び隣接4市（船橋市、浦安市、松戸市、鎌ヶ谷市）の居住者に変更 予約受付サービスの変更 予約サービス対象者は、市川市在住、在勤、在学者とし、また予約無制限から1日5件合計20点までの点数制限	
	10月	中央図書館が日本図書館協会建築賞を受賞（第12回）	
9年	1月	館報『まつかぜ 市川市立図書館報』（合本復刻）を刊行	
	4月	中央図書館に管理係を新設し、4係制 千葉商科大学付属図書館とのネットワーク事業開始 レファレンス事例集「参考業務月報」を刊行（平成10年度「参考業務季報」平成11年度～「新・参考業務月報」）	
10年	5月	学校、幼稚園への出張サービスを本格的に開始	
	9月	市川市ホームページ開設 同時に図書館ホームページ開設（15日）	
	2月	中央図書館開館以来3年3ヶ月で貸出冊数が500万冊越える	
11年	4月	太刀川寛図書館長に就任	
	4月	スタッフ制を導入し、それまでの係を班とする 市民図書室の所管を生涯学習課から図書館に移管	
12年	6月	夜間開館の試行（中央図書館は拡大：土曜日19時30分まで 行徳図書館は新規：火曜日から金曜日19時30分まで） 行徳図書館の開館を午前10時からに変更 予約受付サービスの変更 1日3件合計10点までの点数制限	
	1月	『市川市立図書館利用者アンケート集計結果報告書』まとめる	
	4月	市民図書室での返却本の受取開始	
	8月	第1みどり号廃車	
	10月	電算システム更新 本体システムサーバを富士通GP7000Fモデル400Aに更新 図書館システムプログラムをILIS/X-30をiLiswing(Ver. 2.0)に変更 各端末にレシートプリンタを設置 インターネットで蔵書公開開始	

- 12年 10月 館内OPACからの予約受付開始
中央図書館ビジネスルームでの持ち込みパソコンによるネット接続を開始
4市民図書室（福栄、塩焼、大柏、稲越）、2公民館図書室（大野、西部）に
図書館システムの端末を設置し、予約図書の出借を開始（回線開通の遅れにより
西部のみ12月開始）
- 13年 3月 市川市立図書館開館50周年「市川手児奈文学賞」創刊記念シンポジウムを開催
（22日）
4月 鈴木小夜子図書館長に就任
図書館組織体制を見直し、中央図書館にアウトリーチサービス担当を新設
7月 中央図書館 郵政省心身障害者用冊子小包郵便発受施設に指定される
10月 楽山市との友好都市締結20周年記念として約300冊の寄贈を受け、「楽山市図書
コーナー」設立
- 14年 3月 『市川の文芸風土と図書館の未来 シンポジウム記録集』刊行
4月 漆原利一図書館長に就任
組織改変に伴い中央図書館長が地域館長を兼務 地域館勤務をローテーション
勤務とし、地域館サービス担当を設置 アウトリーチサービス担当を廃止 職員
数60名
5月 市川公民館、八幡市民談話室、情報プラザに返却ポストを設置
携帯電話からの図書館資料検索サービスを開始
インターネットからのレファレンス受付開始
中央図書館試視聴ブースの一部にインターネット接続パソコン6台を設置 IT
ブースと称する
8月 南行徳市民センターに返却ポストを設置
9月 うずしお読書会が1000回を迎え、11月には社団法人読書推進運動協議会より2002
年度第35回全国優良読書グループとして表彰される
11月 インターネットからの予約受付開始（図書、雑誌）
CD、ビデオの所蔵館以外での受取開始
第9回リサイクルブック市で賛助寄付金を初めて募る（2日）
- 15年 2月 情報プラザでの予約図書の出借開始
3月 第2みどり号廃車 自動車図書館車をCNG（圧縮天然ガス）車に更新 京成
自動車工業製造（27日登録）
4月 行徳図書館に責任者を配置 支援サービス担当を新設 職員数58名
6月 曾谷公民館図書室に図書館システムの端末を設置し、予約図書の出借を開始
7月 情報プラザに図書館システム端末を設置し、予約図書の出借を開始
CTIサーバを導入 中央図書館督促業務の自動化開始
8月 中央図書館予約連絡業務の自動化開始 中央図書館の電話応答案内システム稼働
開始
9月 市立歴史博物館に返却ポストを設置
- 16年 2月 八幡市民談話室、情報プラザ、南行徳市民センター、歴史博物館、市川公民館に
寄贈専用箱を設置
4月 地域館のローテーション勤務を廃止 各館に責任者を置き、地域館サービス担当
を廃止 職員数55名（中央37 行徳11 信篤2 南行徳2 平田3）再任用職員
（司書）2名
図書館連絡車による市内物流使用務を全面委託
各図書館の予約連絡、督促業務の自動化開始
除菌機を中央図書館に試験的に設置
市川市在住、在勤、在学以外の利用者へのサービスを変更 図書、雑誌の出借は
合わせて5点まで 視聴覚資料の出借は不可
予約受付サービスの変更 延滞利用者からの新規予約受付を行わない
6月 東部公民館図書室に図書館システムの端末を設置し、予約図書の出借を開始
中央図書館にカラーコピー機を1台設置

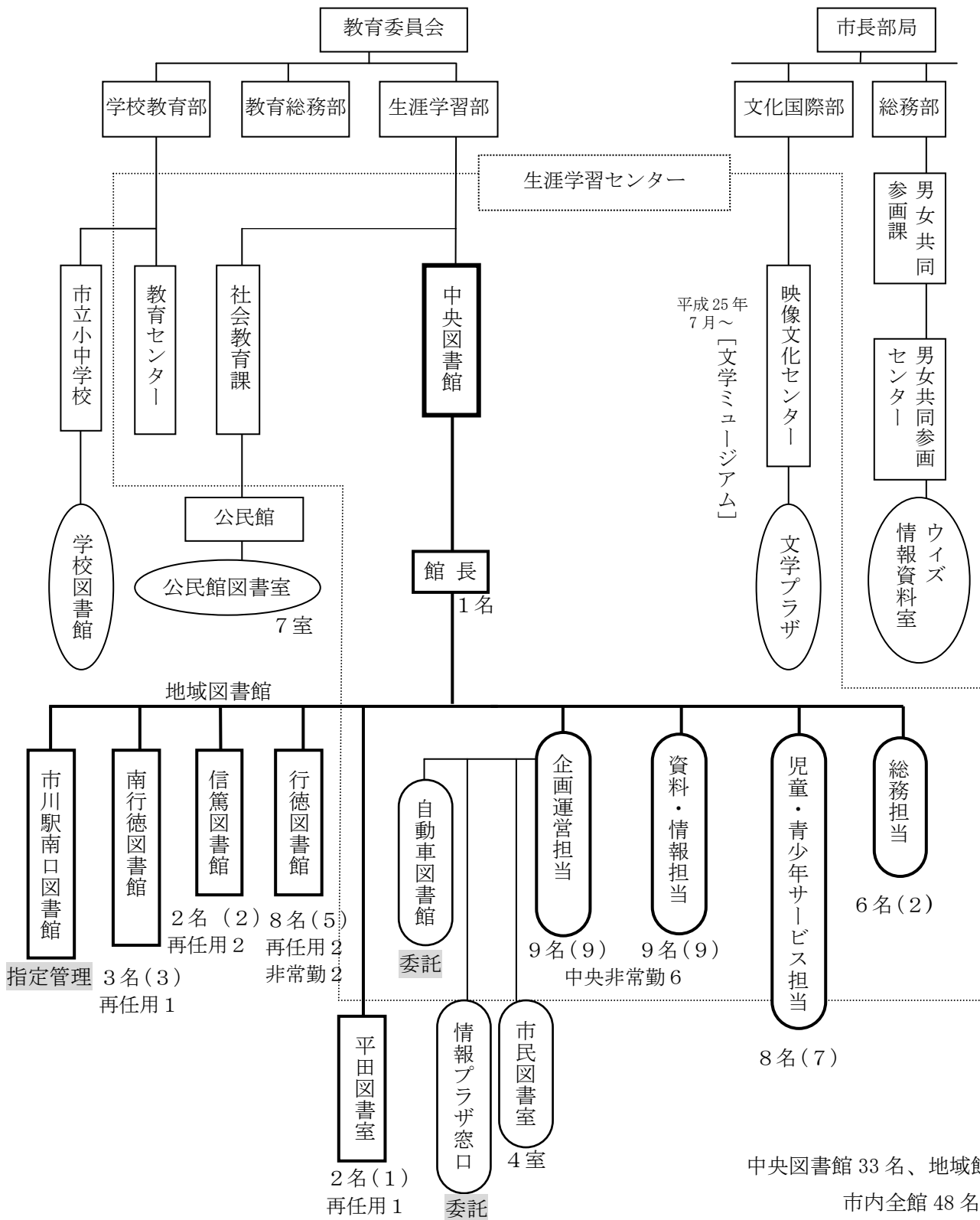
16年	8月	大柏出張所（大野公民館）に返却ポストを設置
17年	4月	こどもとしょかんが「子どもの読書活動優秀実践図書館」として、文部科学大臣表彰を受賞 職員数55名（中央36 行徳11 信篤2 南行徳3 平田3）
	6月	市川市役所本庁舎内に返却ポストを設置
	7月	電算システム更新 図書館コンピュータシステム基幹サーバ、富士通PRIMERGY TX150S2に更新 図書館システムプログラムをiLiswing21/UX+に変更 図書館ホームページをリニューアル 曾谷公民館、東部公民館、情報プラザ以外の各図書館等の端末機器を入替え 中央図書館 I Tブース用パソコンをリース、保守契約し、ビジネスルームのインターネット接続を最大12台とする 視聴覚資料のインターネットからの予約受付開始
	10月	千葉商科大学と協定締結 市川市立図書館の予約図書の出借を同大学付属図書館で開始 17年3月に閉館した教育センター「まなびの広場」を改修し、「文学プラザ」として開館
18年	12月	ビデオテープの出借が1人2点までとなる
	3月	図書館ホームページにSSL暗号化通信適用
	4月	中央図書館の祝日開館試行開始に伴い臨時職員2名を採用 自動車図書館の出借、返却業務を委託
	6月	中央図書館に韓国ソウル市特別区「江南区電子図書館閲覧コーナー」を設置 図書館利用マナー向上を呼びかけ特別展示「本が泣いています」が広く反響を呼ぶ
	7月	塩浜体育館に返却ポストを設置 韓国原州市からの寄贈図書受入開始 「原州市図書コーナー」を設置
	10月	予約資料の宅配サービス開始
19年	3月	I SMSの認証取得 累積版冊子『本のぽけっと 1号～20号』刊行（2008年3月カラー版刊行）
	4月	行徳図書館の祝日開館試行 生涯学習センターの全館管理業務を映像文化センターから図書館に移管 管理担当を総務担当に名称変更し、施設管理第一担当を新設 支援担当を施設管理第二担当に名称変更 職員数58名（中央38 行徳11 信篤3 南行徳3 平田3）臨時職員3名
	7月	中山窓口連絡所及び妙典サティ（後のイオン市川妙典）内に返却ポストを設置
	9月	インターネットからの貸出延長サービスを開始
	11月	住基カードに図書館利用券機能を追加（9月議会で条例改正 10月定例教育委員会で施行規則制定） 中央図書館でDVDの出借開始（10月定例教育委員会で「市川市立図書館規則」一部改正）
20年	4月	露木芳輝図書館長に就任 妙典サティ内に返却ポスト2台目を設置 「図書館法」改正に伴う国会議員文部科学委員会の現地視察（23日）
	6月	「青空文庫」作成電子テキストの書誌データをWebサーバで一括検索開始 中央図書館ビジネスルーム5席 社会人席12席を追加
	7月	和洋女子大学メディアセンターと相互協力に関する確認書を取り交わし、8月より和洋女子大学の資料を市立図書館で貸借可能となる
	10月	闘病記所蔵資料一病名検索のページを開設（健康都市連合国際大会開催記念）
	12月	「市川市立図書館の設置及び管理に関する条例」の全部改正及び「市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例」の一部改正（12月議会で条例改正 3月定例教育委員会で両条例の施行規則の一部改正 4月定例教育委員会で「市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則」の全部改正）

21年	2月	市川駅南口図書館を管理する指定管理者の指定（2月議会で指定の議案議決）
	4月	中央図書館、行徳図書館の祝日開館等の本実施（中央：土、日、祝日閉館時刻を18時に変更）これに伴い臨時職員3名を週35時間非常勤職員に変更し、新たに3名を採用 ベルクス市川堀之内店に返却ポストを設置 市川駅南口図書館開館（30日） I Cタグによる資料管理を行い、自動貸出機を市内初導入 有線、無線対応の情報コンセント付き閲覧席20席 外部データベース閲覧用パソコン3台導入
22年	6月	行徳図書館3階に持ち込みPCを使用できるパソコンルーム開設（23年11月～無線でのネット接続環境を整備） ～12月 書誌データ整備実施（TRC-MARC T-type全件塗替え、雑誌MARC導入）
	2月	国立国会図書館のレファレンス協同データベースへの参加において、礼状受理（以後、23・24・25年と4回連続して受理）
23年	7月	「24時間テレビ愛は地球を救う」からDAISY図書再生機器、携帯型拡大読書器、音声読書器等、障害者サービス用機器の寄贈を受ける
	2月	中央図書館利用者アンケート実施（以後、毎年満足度調査として実施）
24年	3月	東日本大震災により書架一部破損（11日） 計画停電に伴う臨時休館（14-18日） 計画停電に伴う閉館時間変更 全館17時閉館（19日-4月17日）
	4月	松本雅貴図書館長に就任 職員数55名（中央39 行徳8 信篤2 南行徳3 平田3）週35時間非常勤6名 再任用職員（4名）が地域図書館主幹として配属される 平成22年度に国から交付された「住民生活に光をそそぐ交付金」を活用して資料の選定を開始
25年	7-9月	経済産業省の電力使用制限に伴い夏季節電実施
	10月	地域図書館利用者アンケート実施 eモニターで貸出冊数のアンケート実施
24年	11月	図書館システムをWebアプリケーションである富士通iLisfieraに変更 システムサーバ14台で構成 クライアントパソコン105台を更新 中央図書館に外部データベース検索結果印刷のコインベンダープリンタを導入
	3月	図書館メールマガジンの配信を開始
24年	4月	中央図書館長に行徳図書館、信篤図書館、南行徳図書館の館長兼務辞令交付 個人の図書貸出冊数を無制限から20冊へ改める （23年12月議会で「市川市立図書館の設置及び管理に関する条例」及び「市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例」の改正） 図書館規則の改正で、図書館運営の評価とその情報開示に関する規定について明示 また要項及び内規類との委任関係を明確化（3月定例教育委員会） 中央図書館 施設管理第一、第二担当を統合し施設管理担当とし、市民サービス担当を企画運営担当へ名称変更
	7月	市内の哲学者 故・渡邊二郎氏の蔵書寄贈を遺族より受ける
25年	10月	ブックディテクションシステムの更新
	2月	『市川市の図書館 昭和編』を編集、発行
25年	4月	メディアパーク施設管理業務を図書館から社会教育課へ移管し、施設担当を廃止 職員数48名（中央33 行徳8 信篤2 南行徳3 平田2）週35時間非常勤8名 再任用職員6名（再任用職員（司書）2名を新たに地域図書館に配置）

4. 図書館組織図・委員会等

(1) 図書館組織図

(平成 25 年 4 月現在)



中央図書館 33 名、地域館 15 名
 市内全館 48 名 (39)

() 内の数字は司書有資格者数
 再任用 6 名 (週 3 日)
 非常勤 8 名 (週 35 時間)
 スタッフ 68 名

※ ○内の施設は、図書館と連携して事業を行っている関連施設
内は生涯学習センター内の施設

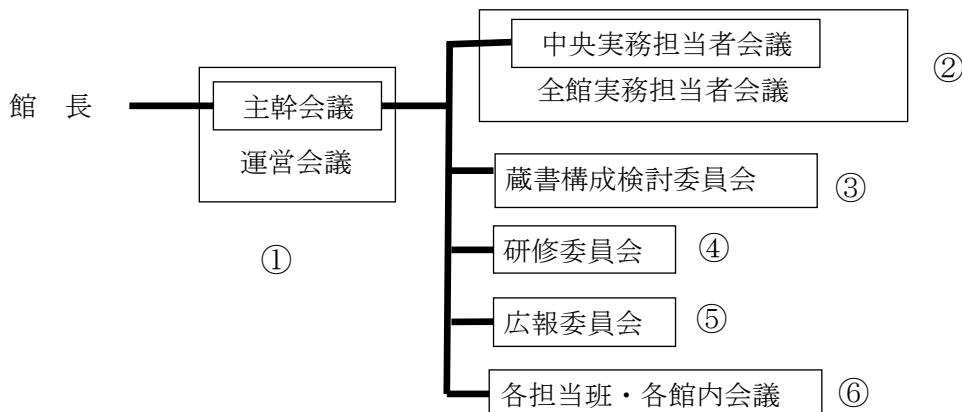
図書館正規職員数

館名	担当	人数	うち司書	
図書館長		1	1	
中央	企画運営担当	9	9	100.0%
	資料・情報担当	9	9	100.0%
	児童・青少年サービス担当	8	7	87.5%
	総務担当	6	2	33.3%
	合計	33	28	84.8%
平田		2	1	50.0%
行徳		8	5	62.5%
信篤		2	2	100.0%
南行徳		3	3	100.0%
全館		48	39	81.3%
【参考】市川駅南口※		18	15	83.3%

※市川駅南口図書館は指定管理者制度を導入

(2) 委員会・会議等

(平成 25 年 4 月現在)

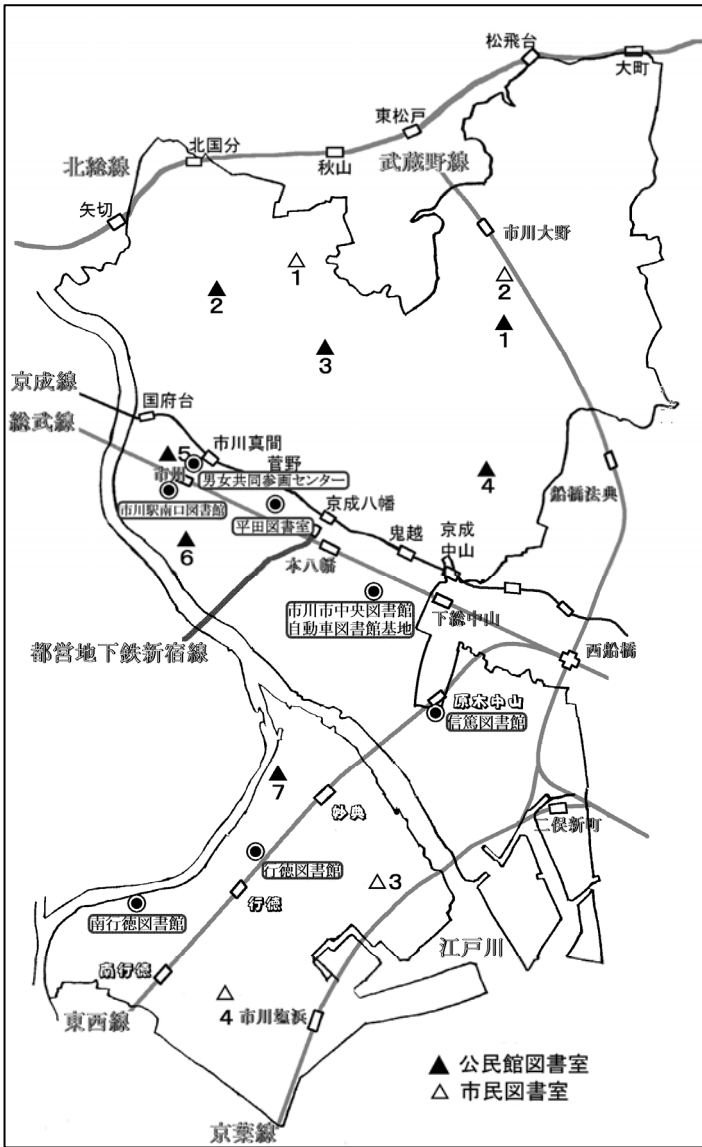


○各会議・委員会の役割

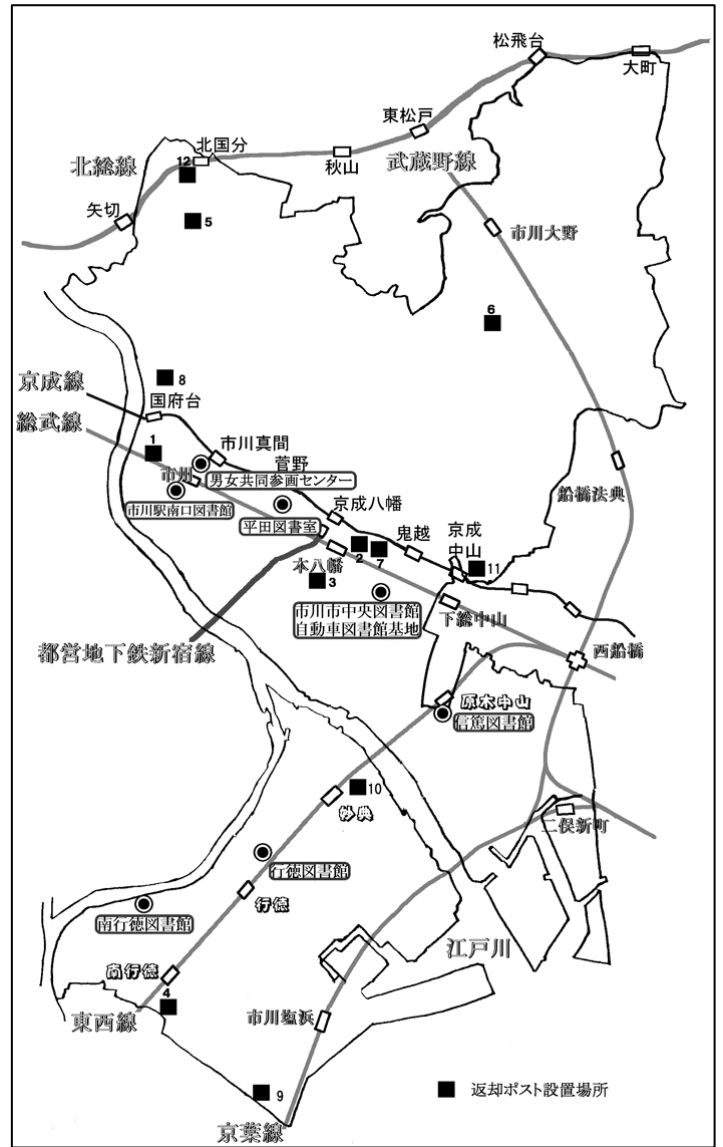
	会議名	討議内容
①	主幹会議・運営会議	中央図書館、及び全館に関わる運営全般について協議・決定を行う。館長と主幹、ほか会議・委員会リーダーで構成される。
②	実務担当者会議	実務的な事項について、担当者が必要に応じて、連絡・調整・実施案の作成を行う。
③	蔵書構成検討委員会 (旧・資料委員会)	収集方針の検討、年度ごとの収集計画の立案、及び選書・蔵書構成や館内整理日の実施事項等について連絡・調整を行う。
④	研修委員会	全館の職員・非常勤職員・実習生等に対する研修のプログラムなどの企画・立案及びスタッフマニュアルの管理を行う。
⑤	広報委員会	「図書館だより」の編集や、「広報いちかわ」への情報提供等、図書館に共通の広報に関する企画・実務を行う。
⑥	各担当班・各館内会議	それぞれの担当及び各館内での事項について連絡・調整・実施案の作成を行う。
<p>その他、課題解決及び政策提案等のための対応会議を、プロジェクトを組み随時行っている。平成 24 年度は、『市川市の図書館 昭和編』編纂プロジェクトチーム及びふるさと納税・寄付金による特別貸出検討チームが活動した。</p>		

5. 図書館及び関連施設の配置図

図書館と関連施設の配置図



返却ポストの配置図



No.	公民館図書室 (▲)	所在地
1	大野公民館図書室	南大野2丁目
2	西部公民館図書室	中国分2丁目
3	曾谷公民館図書室	曾谷6丁目
4	東部公民館図書室	本北方3丁目
5	市川公民館図書室	市川2丁目
6	市川駅南公民館図書室	大洲4丁目
7	本行徳公民館図書室	本行徳12

No.	市民図書館 (△)	所在地
1	稲越市民図書館	稲越町518
2	大柏市民図書館	大野町2丁目
3	塩焼市民図書館	塩焼5丁目
4	福栄市民図書館	南行徳2丁目

No.	返却ポスト (■)	所在地
1	市川公民館	市川2丁目
2	八幡市民談話室	八幡2丁目
3	情報プラザ	南八幡4丁目
4	南行徳市民センター	南行徳1丁目
5	歴史博物館	堀之内2丁目
6	大柏出張所(大野公民館)	南大野2丁目
7	市川市役所	八幡1丁目
8	千葉商科大学附属図書館	国府台1丁目
9	塩浜体育館	塩浜4丁目
10	イオン市川妙典店	妙典5丁目
11	中山窓口連絡所	中山4丁目
12	ベルクス市川堀之内店	堀之内3丁目

6. 施設概要

館名	中央	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口
敷地面積	11,012㎡	-----	4,958㎡	-----	410㎡	-----
構造	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上4階 ／地下1階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上2階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上5階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上3階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上3階	鉄骨鉄筋 コンクリート造 地上45階 (3階部分)
建築面積	6,164㎡	-----	674㎡	304㎡	120㎡	-----
延べ床面積	6,411㎡	256㎡	2,223㎡	912㎡	360㎡	573㎡
収容可能冊数	1,000,000冊	40,000冊	155,000冊	55,000冊	36,000冊	43,500冊
うち開架	200,000冊	39,000冊	100,000冊	45,000冊	23,000冊	43,500冊
うち書庫	800,000冊	1,000冊	55,000冊	10,000冊	13,000冊	-----
開館年月日	平成6.11.1	昭和62.10.11	昭和56.10.1	昭和54.2.1	昭和58.10.1	平成21.4.30
独立・併設	併設	併設	併設	独立	独立	併設
閲覧席	348席	20席	172席	29席	15席	61席
うち一般	196席	10席	89席	19席	9席	20席
うち児童	60席	10席	81席	10席	6席	11席
その他	92席	-----	2席	-----	-----	30席
駐車場	共有 99台	-----	共有 69台	共有 20台	-----	-----
利用者端末	(※1) 32台	1台	6台	1台	1台	(※2) 7台

※1：うちWeb-OPAC 3台、ITブース 9台、江南区電子図書閲覧パソコン 1台、新聞社サイト閲覧パソコン 1台、障害者専用 1台含む

※2：うち外部データベース閲覧 3台含む

(1) 中央図書館 こどもとしゃかん

市川市鬼高 1-1-4 TEL 047 (320) 3333 (機械音声応答)

047 (320) 3346 (直通)

FAX 047 (320) 3351

・交通 JR本八幡駅、JR下総中山駅より徒歩15分

京成鬼越駅より徒歩13分

(JR本八幡駅北口より

コルトンプラザ行バス無料)

・地下駐車場 (99台)

・開館時間

火曜～金曜 10:00～19:30

土・日・祝日 10:00～18:00

こどもとしゃかん

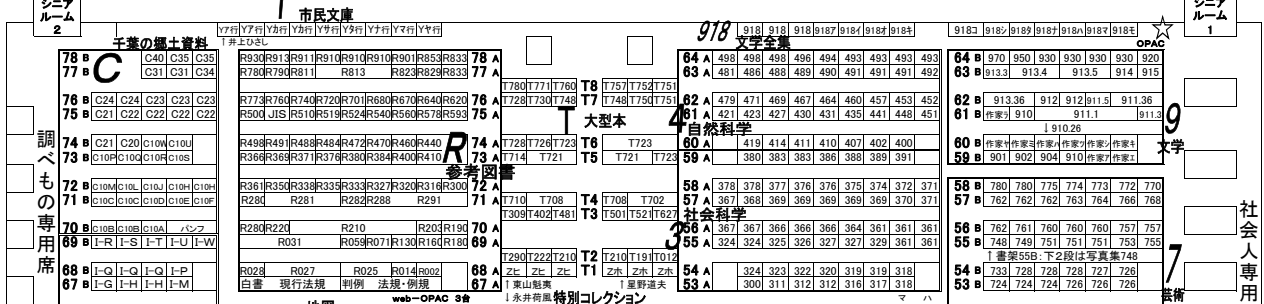
火曜～金曜 10:00～18:00

土・日・祝日 10:00～17:00



①中央図書館フロア案内図

市民文庫

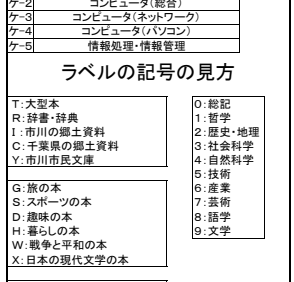


雑誌架別主題一覧表

A-1	マスコミ	出版情報	図書館	
A-2	読み物	総合誌	週刊誌	
A-3	女性誌	タウン誌	生活情報	
A-4	ファッション	消費生活	家庭生活	
A-5	インテリア	住まい	料理・美容	手芸
I-1	健康	出版・育児	時刻表	
I-2	芸術	演劇	映画	
I-3	アウトドア	マッドネス	スポーツ	
I-4	相撲・地産地消	ゴルフ・テニス	球技	
I-5	外国語雑誌	Magazines		
U-1	旅行・レジャー	乗り物	時刻表	
U-2	釣り	写真	園芸	
U-3	模型・無線	テレビ・ビデオ	コンピュータ	
U-4	囲碁・将棋	ペット	自動車・バイク	
U-5	オーディオ	音楽		
U-6	文芸誌	歴史	歴史	
E-1	ヤングアダルト			
E-2	学習	語学・留学		
E-3	国文学	詩・俳句・短歌	劇	
O-1	保育	教育一般	教育研究	
O-2	歴史・地理	社会	行政	統計
O-3	国際情勢	地方自治	法律	
カ-1	経済	ビジネス情報		
カ-2	経営	金融	会社情報	
キ-1	商業・広告	運輸交通	農林水産	
キ-2	食品	電気通信	IT/IT/IT	
キ-3	化学工業	公害	環境	
ク-1	建築	機械	その他産業	
ク-2	自然科学	物理	生物	
ク-3	厚生	社会福祉	医学・看護	
ケ-1	コンピュータ(総合)			
ケ-2	コンピュータ(総合)			
ケ-3	コンピュータ(ネットワーク)			
ケ-4	コンピュータ(パソコン)			
ケ-5	情報処理・情報管理			

ラベルの記号の見方

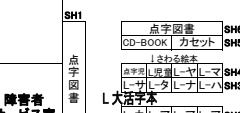
T: 大型本	0: 総記
R: 辞書・辞典	1: 哲学
I: 市川の郷土資料	2: 歴史・地理
C: 千葉県の郷土資料	3: 社会科学
Y: 市川市民文庫	4: 自然科学
G: 旅の本	5: 技術
S: スポーツの本	6: 産業
D: 趣味の本	7: 芸術
H: 暮らしの本	8: 語学
W: 戦争と平和の本	9: 文学
X: 日本の現代文学の本	
J: ビジネスの本	
N: 環境の本	
外国語: 外国の本	
言語の本	
M: 外国文学の本	
V: 新書	
B: 文庫	
A: ヤングアダルトの本	



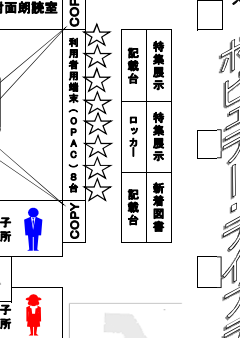
レファレンス・ライブラリー



利用者のためのサービス



利用者のためのサービス



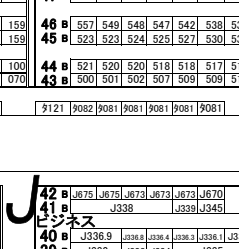
OPAC



利用者のためのサービス



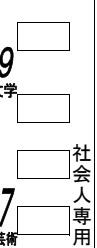
OPAC



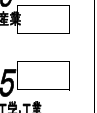
利用者のためのサービス



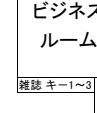
シニアルーム



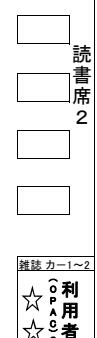
ビジネスルーム



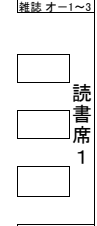
読書席



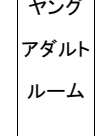
利用者のためのサービス



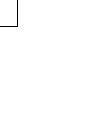
利用者のためのサービス



利用者のためのサービス



利用者のためのサービス



調べるの専用席



調べるの専用席



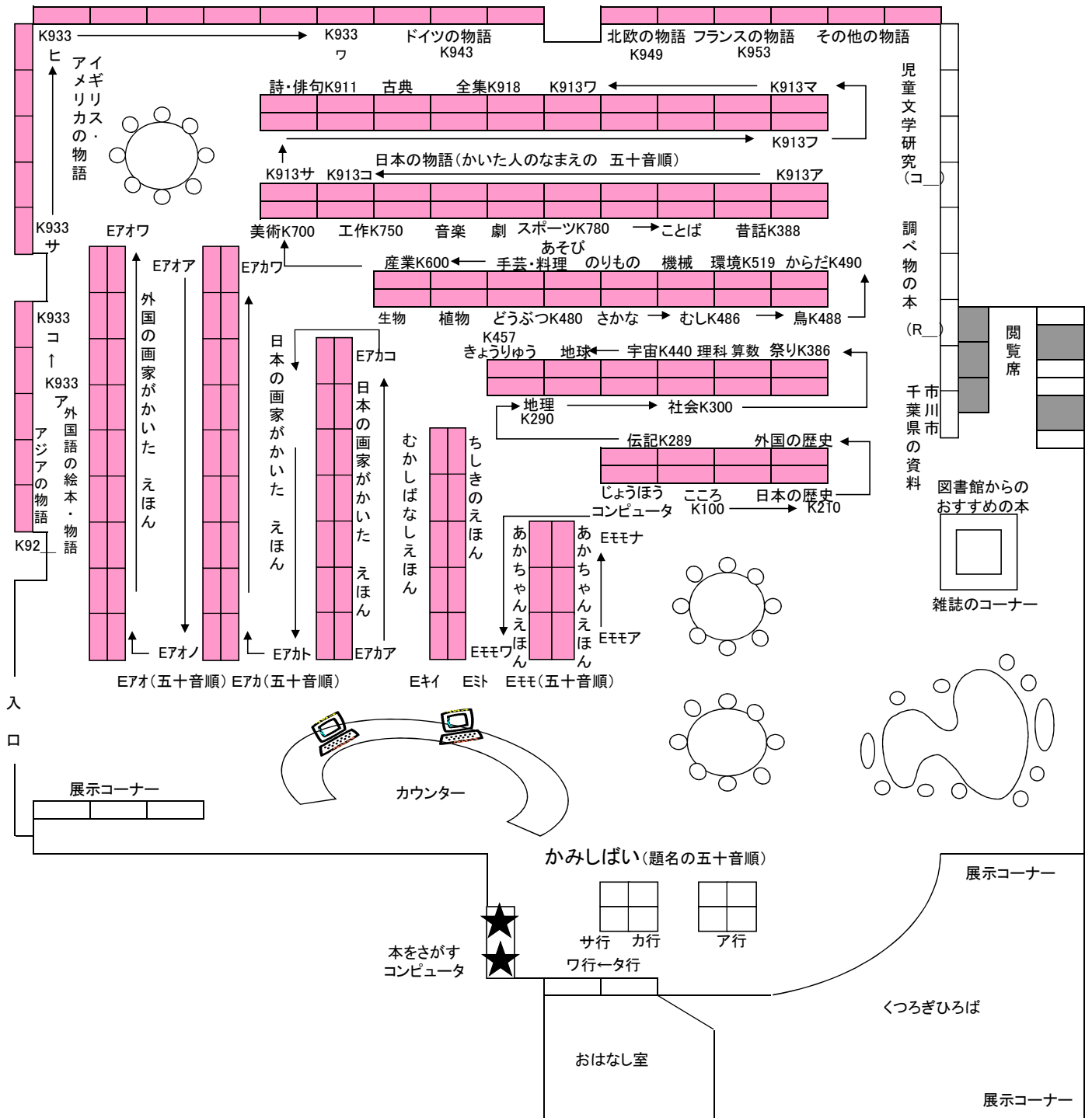
調べるの専用席



調べるの専用席

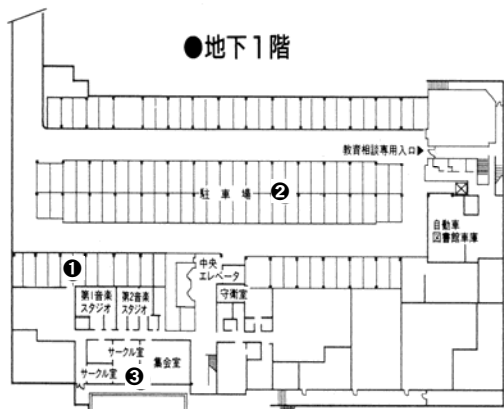
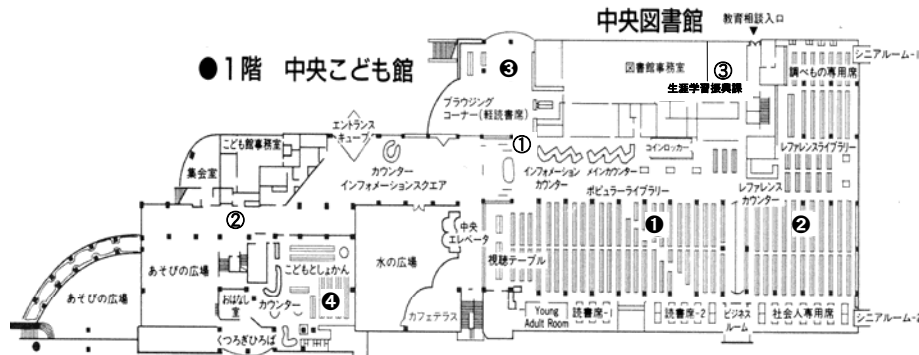
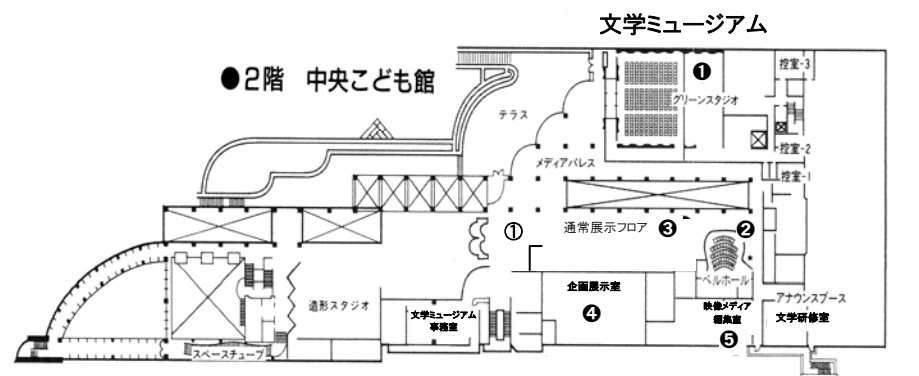
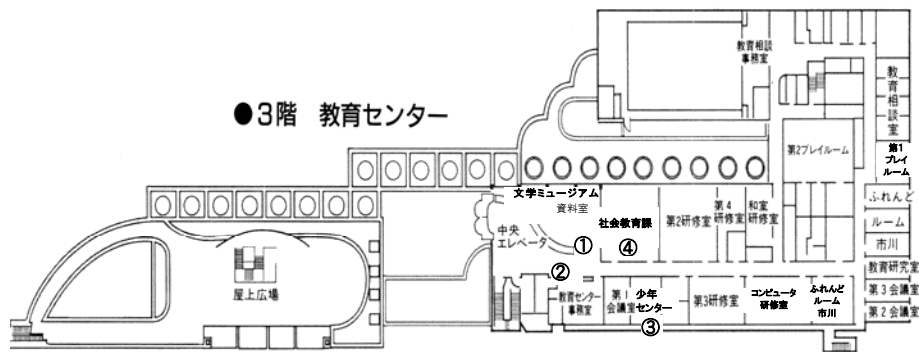


②こどもとしゃかんフロア案内図



③生涯学習センター(メディアパーク市川)フロア案内図

平成 25 年 10 月 20 日現在



3階

- ①文学ミュージアム資料室：2階文学ミュージアムの資料室。
- ②教育センター：教職員の研修を行う施設。
- ③少年センター：教育に関するいろいろな悩み、困りごとの相談を受け付ける施設。
- ④社会教育課：公民館の運営管理、生涯学習センターの施設管理等。

2階

- ①文学ミュージアム：①～⑤
- ①グリーンスタジオ：講演会・演劇公演・コンサート・映画上映・朗読会が行える。最大で260人を収容し、車イスへの対応も可能。
- ②ベルホール：講演会・演劇公演・コンサート・映画上映・朗読会が行える。定員46名。
- ③通常展示フロア：映画・演劇・小説・詩歌・文芸に区分し、文学の街いちかわの魅力を展示品・写真・映像を交え、紹介。
- ④企画展示室：市川ゆかりの文学や映像文化に関する企画展や展覧会などを行う。
- ⑤映像メディア編集室：映像編集機器があり、映像や画像の編集が行える。

1階

- ①中央図書館：①～④
- ①ポピュラーライブラリー：小説・趣味・ビジネス書など、生活に役立つ資料を備えている。中高生のためのコーナーや、CD・ビデオ・DVDのコーナーも設けている。
- ②レファレンスライブラリー：調べものに役立つ、専門書・辞典・郷土資料などを集めたコーナー。調べものの相談にも対応。
- ③ブラウジングコーナー(軽読書席)：各種新聞や雑誌をくつろいだ雰囲気の中で読める、軽読書コーナー。
- ④こどもとしゃかん：紙芝居・絵本を含め、児童書3万点を揃え、定期的に「らっこの会・えほんの会・おはなし会」を開催。
- ②中央こども館：赤ちゃんから高校生まで、市川市に住む18歳未満の子どもたちのための遊び場。
- ③生涯学習振興課：生涯学習振興課の分室。振興事業担当。

地下1階

- ①音楽スタジオ：少人数の音楽練習に。(担当課：2階①文学ミュージアム)
- ②地下駐車場：99台収容。(担当課：3階④社会教育課)
- ③集会室・サークル室：読書会・図書館ボランティア活動等に使用。(担当課：3階④社会教育課)

(2) 自動車図書館「みどり号」

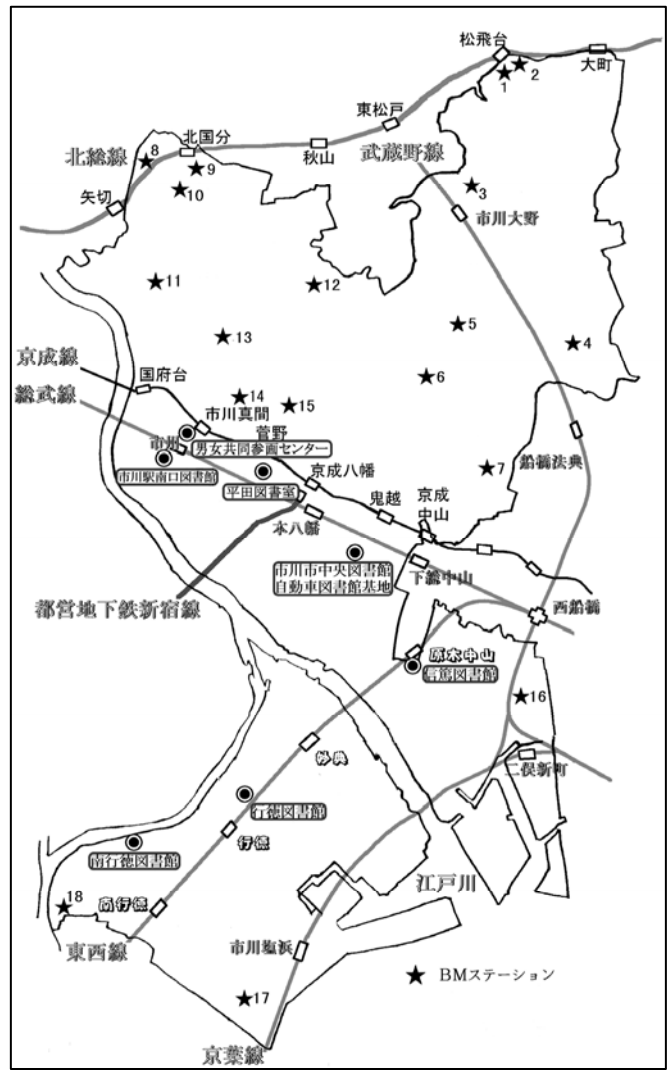
固定館だけでは補いきれない地域の方々のための図書館サービス。身体に障害のある方、ご高齢の方、または乳幼児のいる家庭、地理的障害のために固定館を利用できない方等のために、北部地域を中心に運行している。中央図書館地階を基地とし、駐車場と自動車図書館用書庫を有する。

ステーション数は全18箇所（北部地域15箇所、南部地域3箇所）で、1ステーション当たり30分から50分滞在し、主に図書の貸出、返却を行う。雨などの悪天候のときには巡回を中止する。

平成18年4月より、運転業務に加え、図書の貸出・返却等、窓口業務も委託している。

車両仕様

名称	みどり号
登録番号	習志野 800 さ 7405
車名	日野
型式	KK-XZU412M
定員	5人
長さ	608cm
幅	206cm
高さ	271cm
燃料	CNG(圧縮天然ガス)
総排気量	4.10kw
登録年月日	平成15年3月27日
製作	京成自動車工業
積載冊数	3,000冊



みどり号巡回表（平成24年度）

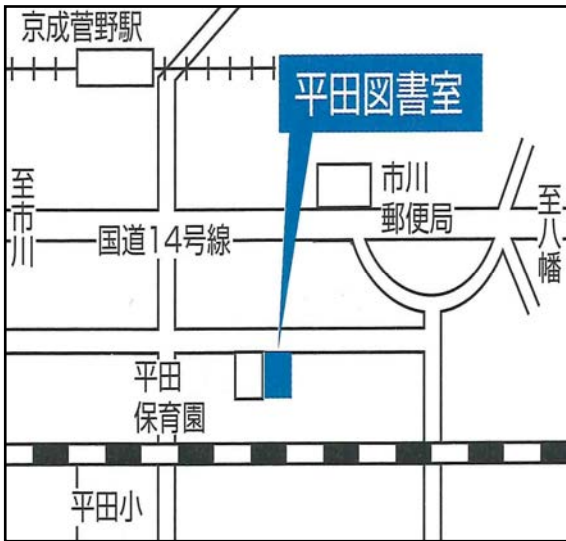
	曜日	午前		午後	
第1・3週	水	★16 二俣公務員宿舎 二俣678 (上半期) 10:30~11:30 (下半期) 10:30~11:20	★4 柏井小学校 柏井1-1149-1 2:00~2:40	★7 若宮児童公園 若宮3-20 (上半期) 3:00~3:50 (下半期) 3:10~3:50	
	木	★17 塩浜体育館 塩浜4-9-1 10:20~10:50 ※7月より追加巡回開始	★3 養護老人ホームいこい荘 大町521 2:00~2:40	★12 山王公園 曾谷5-16 3:00~3:50	
	金	★15 (株)クボタ菅野ハイツ 菅野5-3-6 10:20~11:00	★9 堀之内公園 堀之内3-2 2:00~2:40	★14 菅野小学校 菅野6-14-1 3:00~3:40	
第2・4週	火		★17 塩浜体育館 塩浜4-9-1 (上半期) 1:30~2:30 (下半期) 1:30~2:20	★18 島尻西公園 島尻1 3:00~3:40	
	水	★9 堀之内公園 堀之内3-2 10:20~10:50 ※7月より追加巡回開始	★2 市営大町第2団地 大町124 2:00~2:40	★6 宮久保小学校 宮久保5-7-1 3:10~3:50	
	木	★13 石橋下公園 国分2-9 10:20~11:00	★10 歴史博物館 堀之内2-27-1 2:00~2:40	★8 北国分2丁目公園 北国分2-27 3:00~3:40	
	金	★11 国府台児童公園 国府台5-8 10:20~11:00	★1 市営大町第1団地 大町95 2:00~2:40	★5 大野小学校 南大野1-42-1 3:00~3:40	

(3) 平田図書室

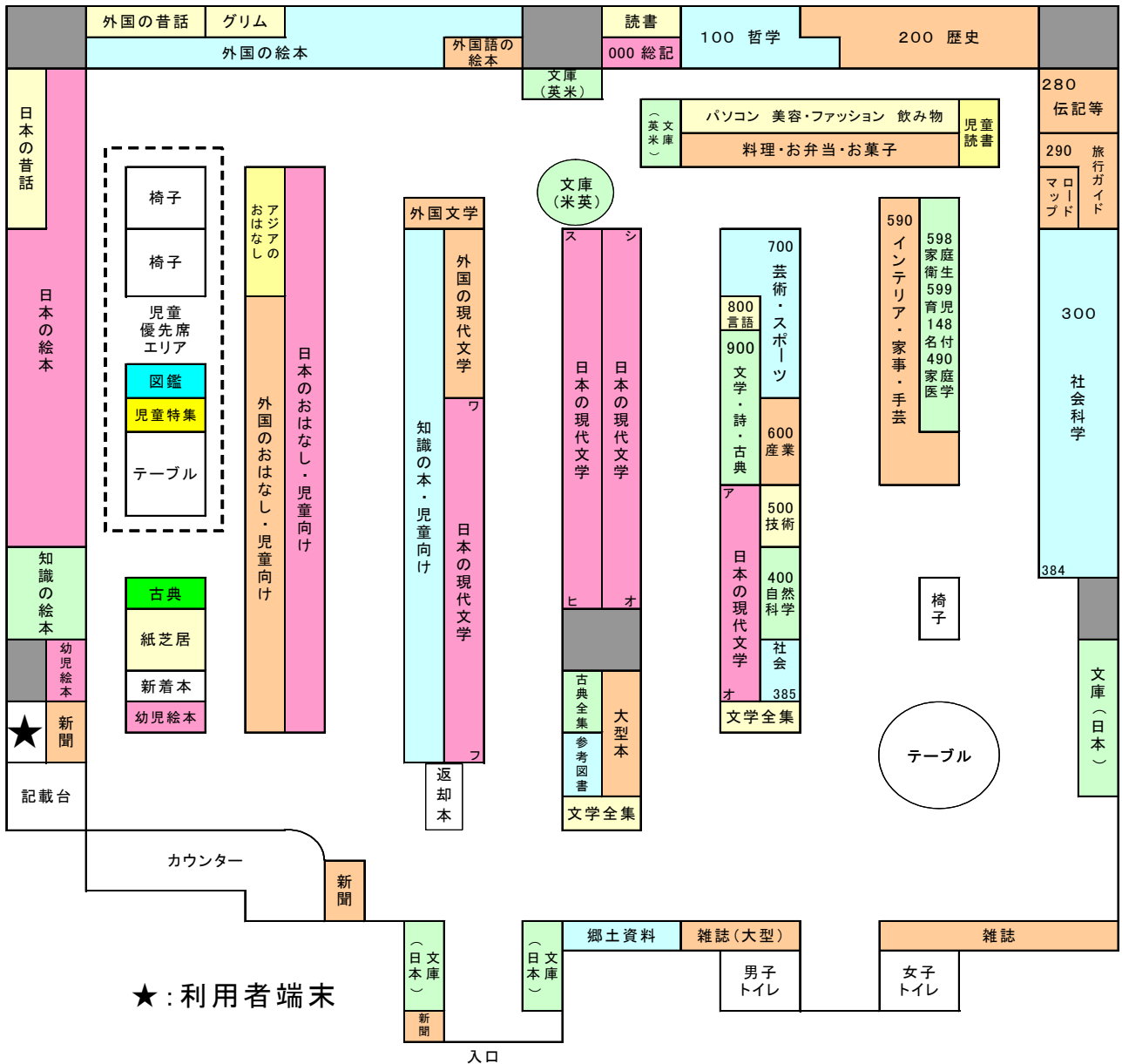
市川市平田 1-20-16

TEL 047 (321) 2243

FAX 047 (321) 2243



- ・交通 京成菅野駅より徒歩8分
- ・開館時間 火曜～日曜 9:30～17:00



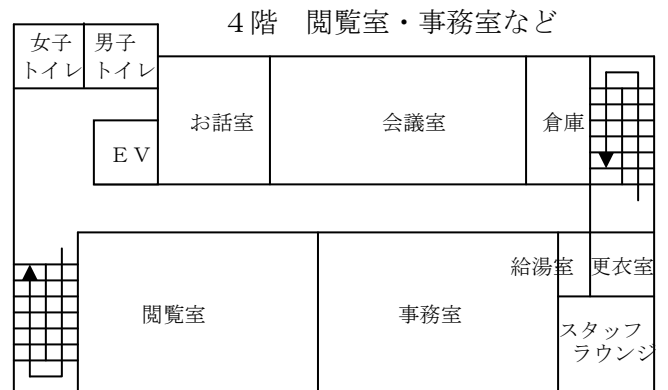
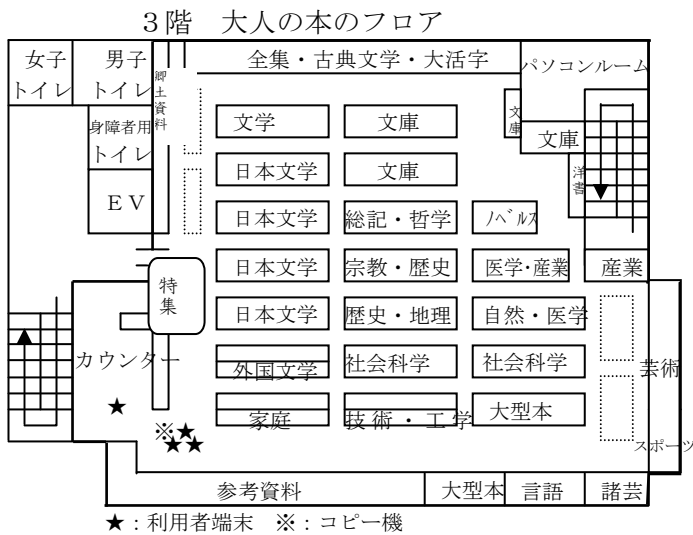
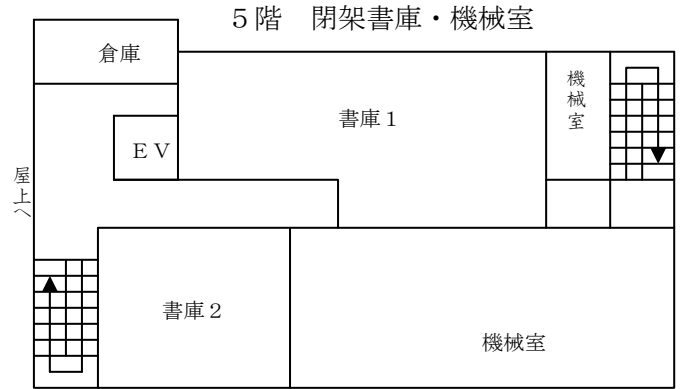
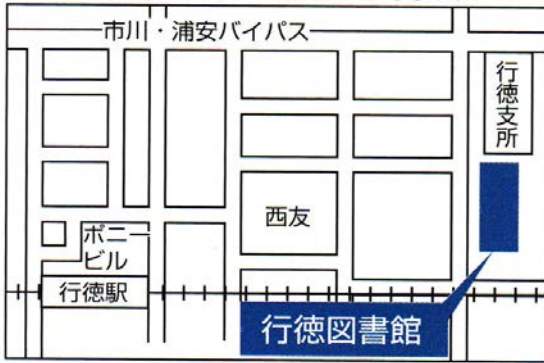
(4) 行徳図書館

市川市末広1-1-31

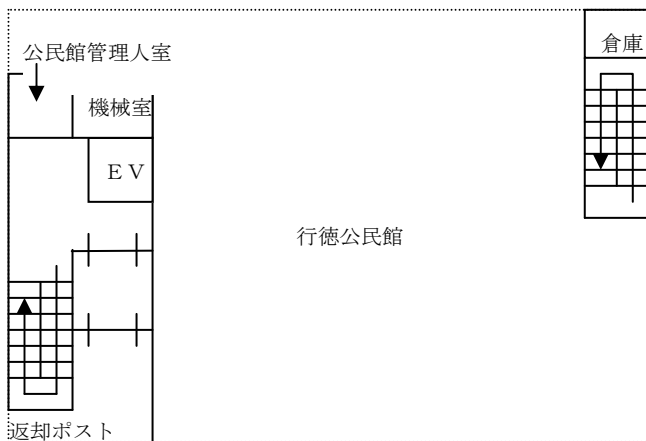
TEL 047 (358) 9011

FAX 047 (358) 9012

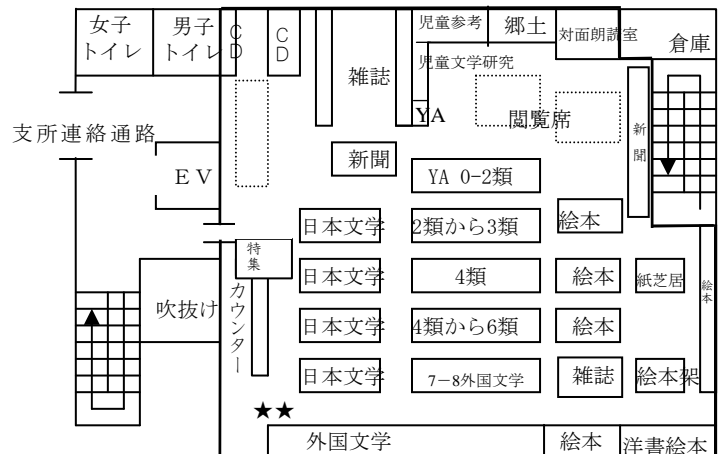
- ・交通 東西線 行徳駅より徒歩5分
- ・開館時間 火曜～金曜 10:00～19:30
土・日・祝日 10:00～17:00



1階 エントランスホール・公民館



2階 子どもの本のフロア



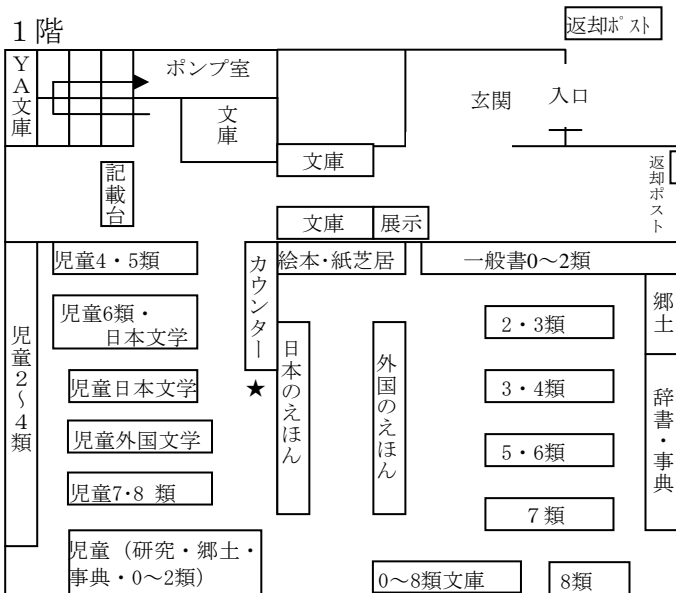
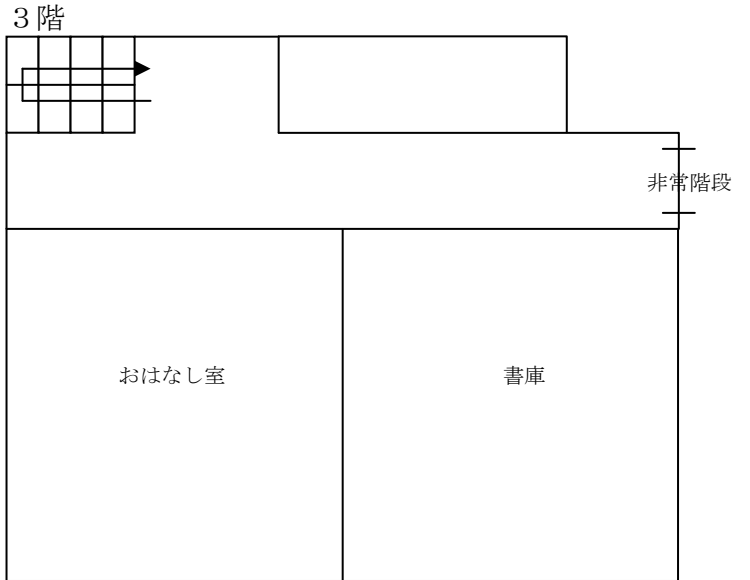
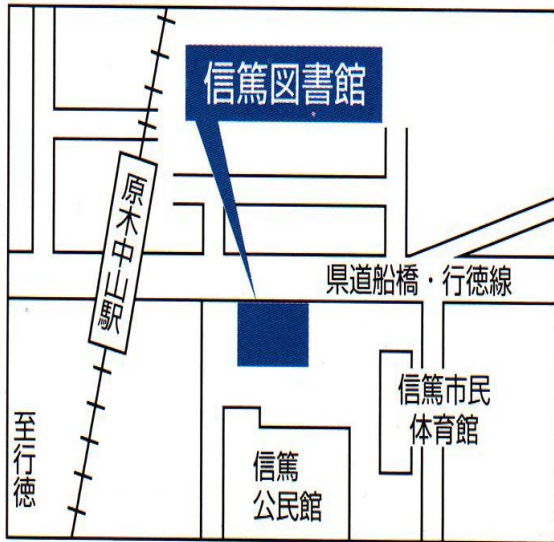
(5) 信篤図書館

市川市高谷 1-8-1

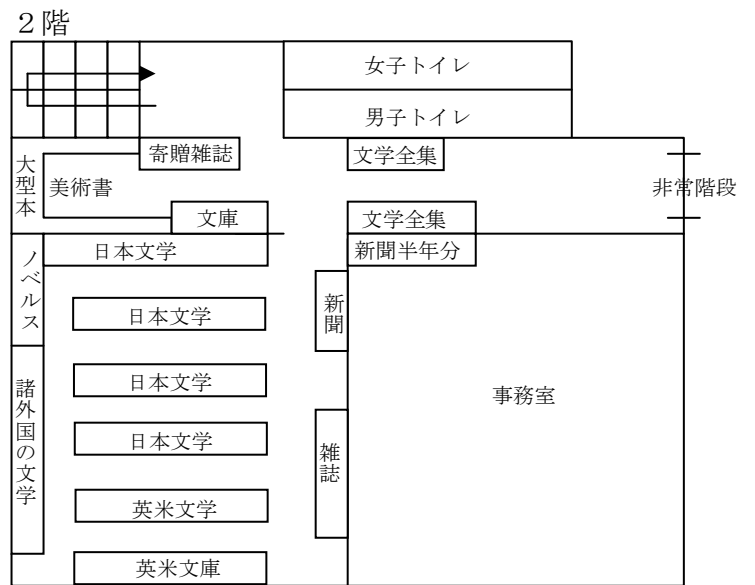
TEL 047 (328) 8831

FAX 047 (328) 8831

- ・交通 東西線 原木中山駅より徒歩2分
- ・開館時間 火曜～日曜 9:30～17:00



★：利用者端末



(6) 南行徳図書館

市川市相之川 1 - 2 - 4

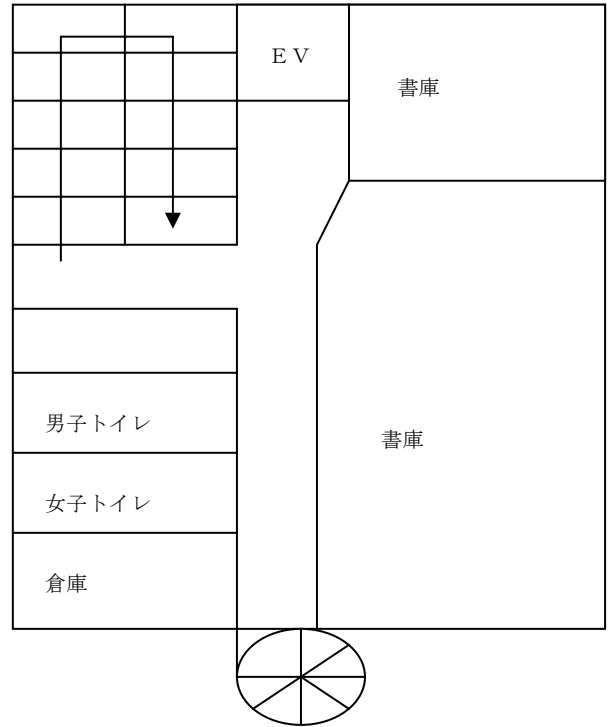
TEL 047 (357) 4188

FAX 047 (357) 4188

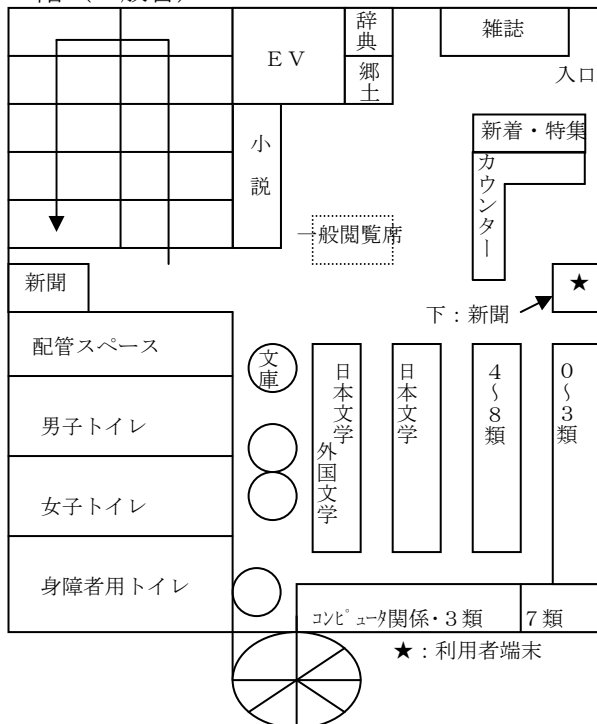
- ・交通 東西線 南行徳駅より徒歩15分
JR本八幡駅より浦安駅行きバス
「欠真間」下車徒歩2分
- ・開館時間 火曜～日曜 9:30～17:00



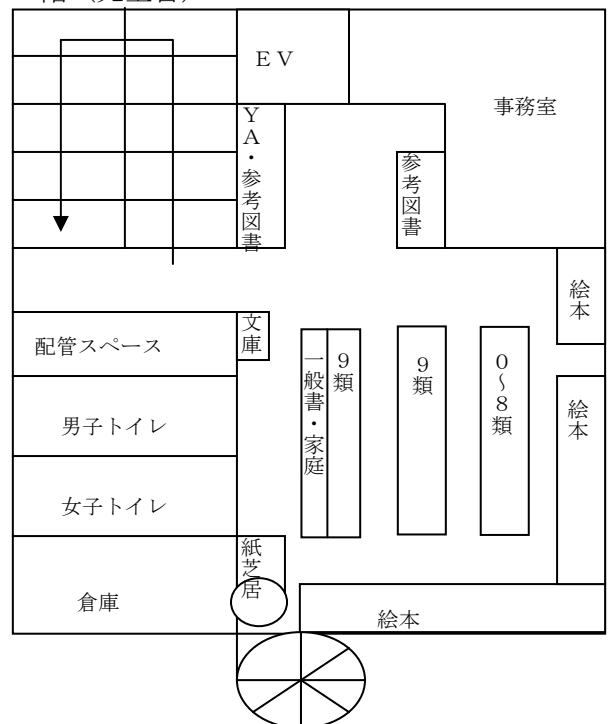
3階（書庫）



1階（一般書）



2階（児童書）



(7) 市川駅南口図書館

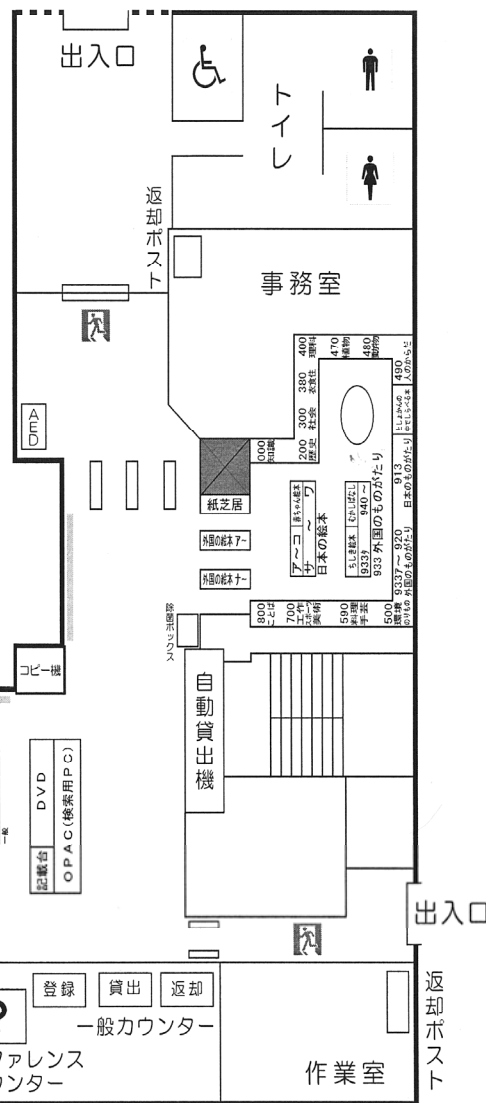
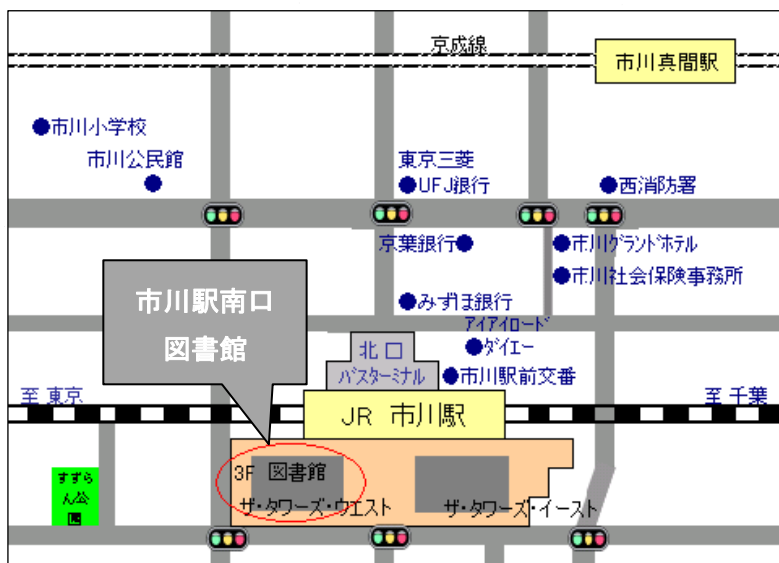
市川市市川南 1-10-1

I-linkタウンいちかわ ザ タワーズ ウェスト 3階

TEL 047 (325) 6241

FAX 047 (325) 6243

- ・交通 JR総武線 市川駅より徒歩2分
- ・開館時間 火曜～金曜 9:30～21:00
土・日・祝日 9:30～18:00



分類	種数	冊数	備考
辞典・事典・参考資料	1	1	
全集	1	1	
和山子	1	1	
外国の小説	24	23	
評論・エッセイ・日記	22	21	
日本の小説	20	19	
児童文学	18	17	
児童文学	16	15	
児童文学	14	13	
児童文学	12	11	
児童文学	10	9	
児童文学	8	7	
児童文学	6	5	
児童文学	4	3	
児童文学	2	1	

11～20はPC使用不可(読書専用)の席です。 1～10はPC利用可能な席です。 閲覧席

① 指定管理者制度導入の経過

- 平成19年 4月 南口図書館運営計画策定作業開始
- 10月 行政経営会議(3日)において、A棟3階(図書館・保育園)のレイアウト及び図書館運営形態(直営+一部委託)の報告を行う
- 20年 9月 行政経営会議(17日)、指定管理者制度導入に関する会議(25日)において、市川駅南口図書館への指定管理者制度導入が正式に決定

- 11月 12月議会開催（28日）、市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例の一部改正についての議案〔市川駅南口図書館での設置及び指定管理者に管理を行わせること、行徳図書館の祝日開館他（第31号）〕、市川市立図書館設置条例の全部改正についての議案〔中央図書館と生涯学習センターの祝日開館（第32号）〕提出
- 12月 環境文教委員会（2日）、議案第31号否決、第32号可決
委員長報告・本会議議決（5日）、議案第31号及び第32号可決
- 21年 1月 指定管理者公募受付（16～23日）に4社応募。選定審査会による1次審査（26・27日）
2月 選定審査会による2次審査（2日）
定例教育委員会（5日）指定管理者の指定の議案に係る教育委員会の意見聴取
2月議会開会（16日）指定管理者の指定の議案（第84号）提出
3月 議案第84号継続審議可決（3日）
委員長報告・動議（11日）環境文教委員会審査期限付動議可決
環境文教委員会（12・16・18・19日）選定評価表の見直し、適正なモニタリングの実施、3年後の制度継続を含めた見直し等、条件付きで議案第84号可決（19日）
委員長報告・本会議議決（23日）議案第84号可決
指定管理者の指定及び告示（27日）㈱ヴィアックス
4月 指定管理期間の開始（3年間:21/4/1～24/3/31）年度協定書締結（1日）
開館準備及び指定管理者研修（1～29日） オープニングセレモニー（30日）

② モニタリング

- 平成22年 1月 中央図書館モニタリング担当者による21年度上半期第1次評価（14・15日）
評価項目は、大項目全18項目、評価視点（評価事項）全46項目138点を設定
2月 評価委員会による21年度上半期第2次評価（3日）外部委員として税理士:小高基弘氏、
大学准教授:野末俊比古の2名
7月 中央図書館モニタリング担当者による21年度全期第1次評価（9日）
評価委員会による21年度全期第2次評価（26日）
11月 選定審査会（モニタリング結果審査）（8日）
- 23年 1月 中央図書館モニタリング担当者による22年度上半期第1次評価（7日）
評価項目を整理し、図書館サービスに直接関連する評価視点を3項目増
2月 評価委員会による22年度上半期第2次評価（8日）外部委員として税理士:谷口壽子氏、
大学教授:竹内比呂也氏、大学准教授:野末俊比古氏の3名
7月 中央図書館モニタリング担当者による22年度全期第1次評価（5日）
評価委員会による22年度全期第2次評価（29日）
8月 選定審査会（モニタリング結果審査）（22日）
- 24年 1月 中央図書館モニタリング担当者による23年度上半期第1次評価（6日）
2月 評価委員会による23年度上半期第2次評価（17日）
6月 中央図書館モニタリング担当者による23年度全期第1次評価（15日）
評価委員会による23年度全期第2次評価（28日）
8月 選定審査会（モニタリング結果審査）（7日）
- 25年 2月 評価委員による評価項目検討審査会（15日）評価項目は、大項目全16項目、評価視点
（中項目）全38項目102点とし、図書館サービス部分を重視する傾斜配分に改める
3月 新評価項目での中央図書館モニタリング担当者による24年度上半期第1次評価（8日）
6月 中央図書館モニタリング担当者による24年度全期第1次評価（14日）
7月 評価委員会による24年度全期第2次評価（2日）
選定審査会（モニタリング結果審査）（31日）

③ 更新

- 平成23年 5月 公の施設の指定管理者候補者選定審査会（18日）
8月 指定管理者公募受付（7/31～8/11）に3社応募
10月 選定審査会による1次審査（7日）選定審査会による2次審査（19日）
11月 定例教育委員会（10日）指定管理者の指定の議案に係る教育委員会の意見聴取
12月議会開会（25日）指定管理者の指定の議案（第39号）提出
12月 委員長報告・本会議議決（2日）、議案第39号可決
指定管理者の指定及び告示（9日）㈱ヴィアックス
- 24年 4月 2回目の指定管理期間の開始（5年間:24/4/1～29/3/31）年度協定書締結（1日）

No.	大項目	評価視点	1か年度		上半期	
			評価	評価点	評価	評価点
1	職員の配置・補充体制に関すること	業務を遂行するための必要な従事者は確保され緊急時等の体制維持が図られているか?	A	3	A	3
2		要員配置及び司書有資格者は事業計画書通りか?	B	2	B	2
※3		労働関連法令を遵守した雇用を行っているか?	B	2	B	2
※4		組織の指揮命令系統・チェック機能が確保されているか?	B	2	B	2
5	個人情報の保護に関すること	市川市個人情報保護条例に基づき適正に取り扱われているか?	A	3	A	3
6		個人情報の管理に係るマニュアル及び研修体制は整備されているか?	B	2	A	3
※7	情報の公開に関すること	情報の公開に努めているか?	B	2	B	2
※8	指定管理者の経理に関すること	会計区分経理および事業決算は適切に行われているか?	B	2	B	2
※9		収支計画に沿った収支が行われているか?	B	2	B	2
※10	提出書類に関すること	文書の管理保管および書類提出は適切に行われているか?	B	2	C	1
☆11	施設賠償責任保険の付保に関すること	施設賠償責任保険に加入しているか?	B	2	B	2
☆12	第三者への一括委託に関すること	第三者への一括委託は行われていないか?(適切な委託が行われているか?)	B	2	B	2
13	指定管理者の経営状況に関すること	指定管理者の経営状況が安定しており指定施設の安定的な運営が可能か?	B	2	—	—
14	利用者アンケートの実施等に関すること	利用者へのアンケート調査などを実施し、結果に基づき改善を行っているか?	B	2	B	2
15	利用者の要望及び苦情に関すること	利用者の要望を聞く体制・苦情に関するマニュアルを整備し、利用者の要望や苦情等の対応は適切に行われているか?	B	2	B	2
16		職員の接客態度は適切か?(含、電話対応)	B	2	B	2
※17	施設・備品の維持管理・修繕に関すること	施設の維持・修繕、備品の管理は適切に行われているか?	B	2	B	2
※18	施設の状況に関すること	委託業務の適正な履行の確認・管理が行われているか(清掃・警備・各種保守点検)	B	2	B	2
19	事故・緊急事態の対応に関すること	事故等の緊急時・災害発生時の対応は確保されているか?(緊急時・災害時の体制)	B	2	B	2
※20		消防法に定められた消防計画の作成、防火管理者・防災管理者の配置、消防訓練の実施等は適正に行われているか?	B	2	B	2
21	公共性の尊重に関すること	公の施設及び公共図書館であることを認識した管理運営が従事者まで徹底されているか?	B	2	B	2
※22	法令等の遵守に関すること	開館日、開館時間等、設置管理条例及び施行規則に定める事項は守られているか?	B	2	B	2
23	図書館サービス業務に関すること	現場従事者等に対する研修は適切に行われているか?(含、配置前研修)	A	3	A	3
24		短時間滞在型の駅前情報拠点としての特色を生かしたサービスを展開しているか?(外部データベース・ICタグ)	B	2	B	2
25		ビジネス支援サービスを積極的に展開しているか?	B	2	B	2
26		健康・医療情報提供の充実を図るための工夫がなされているか?	B	2	B	2
27		地域との連携を図ることにより機能的な図書館サービスを展開しているか?	A	3	B	2
28		行事は適切に行われているか?	A	3	B	2
29		PR活動等の努力が行われているか?	B	2	B	2
30		開館・閉館準備業務は適切に行われているか?	B	2	B	2
31		利用者登録業務は適切に行われているか?	B	2	B	2
32		貸出返却業務は適切に行われているか?	B	2	B	2
33		予約業務は適切に行われているか?	B	2	B	2
34		資料案内・書架案内は適切に行われているか?(クイックレファレンス)	B	2	B	2
35		レファレンス業務は適切に行われているか? (対応・内容について)	B	2	B	2
36		レファレンス業務は適切に行われているか? (記録・報告について)	B	2	B	2
37		資料管理業務は適切に行われているか?	B	2	B	2
38		書架管理業務は適切に行われているか?(含む月末館内整理・蔵書点検)	B	2	B	2
合計点			81		77	
総合評価			優		優	

【注】評価方法について

①評価視点ごとの評価点

評価	評価点
A	3
B	2
C	1
D	0

※:B・C・Dの3段階で評価 → No.3,4,7~10,17,18,20,22

★:B・Dの2段階で評価 → No.11,12

②総合評価の方法

全38項目(平成24年度全期)

総合評価	合計評価点
優	102点~78点
良	77点~52点
可	51点~26点
改善	25点~0点

全37項目(平成24年度上半期)

総合評価	合計評価点
優	99点~75点
良	74点~50点
可	49点~25点
改善	24点~0点

○平成24年度上半期はNo.13が確認できなかった為、全37項目での総合評価とした

(8) 関連施設

① 市民図書室

市民図書室は、コミュニティスクールの一環として市内小学校4校に設置された。

図書館費で雇用する読書指導員（非常勤・週3日）が配置され、市民ボランティアの協力を得て、本の貸出・返却・整理などを行っている。また、ボランティアが主体となって、おはなし会、絵本の読み聞かせ会、人形劇、古本市を行うなど、各市民図書室がそれぞれ地域に密着した特色あるサービスを展開している。

- ・利用（貸出）には、市立図書館とは別に、それぞれの図書室で登録が必要。借りた資料は、借りた図書室にのみ返却可能。
- ・図書館システムの端末が設置されており、市立図書館の蔵書が検索でき、市立図書館の図書・雑誌の返却や予約の受付・受取ができる。

（市立図書館の蔵書検索、返却、予約の貸出の手続きは読書指導員が行っている。）

- ・市立図書館の物流便は毎週水・土曜日に巡回
- ・開室日 いずれも水・土・日曜
- ・開室時間 いずれも10:00～16:00

（平成11年度より生涯学習部生涯学習課から図書館へ所管変更）

② 男女共同参画センター情報資料室

・市川市市川1-24-2 市川西消防署4階

・TEL 047 (322) 6700

・交通 JR市川駅 京成市川真間駅より徒歩5分

・貸出日 火曜～日曜 9:30～17:00

（祝日・毎月最終火曜日は除く）

・月曜日等、情報資料室開館日で市立図書館が休館日の場合は、閲覧のみ可能

・市立図書館の物流便は、毎週水・木・金・日曜日に巡回する。

・床面積 93㎡

男女共同参画についての資料の収集と提供を行っている。図書館とオンライン化されており、市立図書館と共通の利用券で利用できる。また、市立図書館の図書・雑誌の返却や予約の受付・受取ができる。

（所管・総務部男女共同参画課）

③ 情報プラザ2階

・市川市南八幡4-2-5

・TEL 047 (314) 0811

・交通 JR本八幡駅南口より徒歩1分

・利用時間 火曜～金曜 10:00～19:30

土・日・祝日 10:00～18:00

（第4日曜日は除く）

図書館とオンライン化されており、図書館の予約図書・雑誌の受取ができる。また、図書館資料返却用のポストが設置されている。

（平成23年度より情報政策部情報政策担当から図書館へ所管変更）

市民図書室一覧

図書室名	住所・電話番号	床面積	開設年月日
塩焼市民図書室 （塩焼読書センター）	市川市塩焼5-9-8 047 (397) 6823	135.0 ㎡	昭和56年10月8日
稲越市民図書室 （ひばり図書室）	市川市稲越町518-2 047 (373) 6013	135.0 ㎡	昭和56年10月8日
福栄市民図書室	市川市南行徳2-2-1 047 (395) 5020	112.5 ㎡	昭和60年10月5日
大柏市民図書室	大野町2-1877 047 (338) 7897	315.0 ㎡	平成3年4月1日

④ 公民館図書室

7つの公民館（西部・東部・本行徳・市川駅南・大野・曾谷・市川）に公民館図書室が設置されている。図書購入の費用及び図書室業務用消耗品は図書館の費目（消耗品図書のみ）となっているが、実際の運営は社会教育課所管の社会教育指導員（図書室担当非常勤・週3日）があたっており、それぞれの地域に密着したサービスを提供している。

市立図書館とは別にそれぞれの図書室で利用登録が必要で、借りた資料は借りた図書室にのみ返却可能。市立図書館は、各公民館図書室の活動の支援や、各公民館図書室で所蔵していない図書について利用者から要望があった場合には、公民館図書室を中継として市川市立図書館の図書を提供するなど、地域住民に対し間接的にサービスを行っている。

西部・東部・大野・曾谷公民館図書室には図書館システムの端末が設置されており、市立図書館の蔵書検索及び、図書館の図書・雑誌の返却や予約の受付・受取ができる。また、上記4室には市立図書館の物流便が毎週水・土曜（大野は火・土曜日）に巡回する。

大野公民館・市川公民館には市立図書館資料返却用のポストが設置されている。

（9）提携機関

① 千葉商科大学付属図書館

- ・所在地：市川市国府台1-3-1
- ・TEL 047 (373) 9798
- ・交通 JR市川駅より京成バス松戸方面行で約10分「和洋女子大前」下車徒歩2分、または京成国府台駅より徒歩10分。
- ・経済関係を中心とした約62万冊（平成25年3月末）の蔵書を有する。

② 和洋女子大学メディアセンター

- ・所在地：市川市国府台2-3-1
- ・TEL 047 (371) 1111（代表）
- ・交通 JR市川駅より京成バス北口1番「松戸営業所行」で約8分「真間山下」下車、または、京成国府台駅より徒歩10分。
- ・服飾関係を中心とした23万1千冊（平成25年3月末）の蔵書を有する。

（上記機関との詳しい提携内容については、P.50を参照）

公民館図書室一覧（* はオンライン端末設置室）

※ 大野公民館図書室は平成24年12月1日から平成25年11月4日までエレベーター等設置工事のため休室

公民館名	住所・電話番号	開室日	貸出日・時間	床面積
西部公民館図書室 *	市川市中国分2-13-8 047 (371) 2777	火曜～日曜 9:00～16:30	水曜～日曜 10:00～12:00 13:00～16:30	112.0㎡
東部公民館図書室 *	市川市本北方3-19-16 047 (337) 8886	火曜～日曜 9:00～17:00	水曜・土曜 10:00～12:00 13:00～16:30	81.0㎡
本行徳公民館図書室	市川市本行徳12-8 047 (359) 1351	水曜・日曜 9:00～17:00	水曜・日曜 10:00～12:00 13:00～16:30	170.0㎡
市川駅南公民館図書室	市川市大洲4-18-3 047 (370) 3564	火曜～日曜 9:00～17:00	水曜・日曜 10:00～12:00 13:00～16:30	105.2㎡
大野公民館図書室 * (※)	市川市南大野2-3-19 047 (339) 3400	火曜～日曜 9:00～17:00	水曜～日曜 10:00～12:00 13:00～16:30	127.0㎡
曾谷公民館図書室 *	市川市曾谷6-25-5 047 (372) 2871	月曜～日曜 9:00～16:30 (最終月曜休室)	水曜・土曜 10:00～12:00 13:00～16:30	144.0㎡
市川公民館図書室	市川市市川2-33-2 047 (321) 1171	火曜～日曜 9:00～17:00	水曜・土曜 9:30～12:00 13:00～16:30	98.7㎡

7. 図書館コンピュータシステム

(1) 図書館コンピュータシステムの概要

(平成 25 年 4 月現在)

市川市立図書館では 1985 (昭和 60) 年に電算を導入。1994 (平成 6) 年に中央図書館開館に際して 2 回目のリプレースを行い、可変長 MARC の採用、学校図書館とのパソコン通信連携を実施した。

2000 (平成 12) 年 10 月に富士通社の iliswing Ver2.0 に 3 回目のリプレース、また 2005 (平成 17) 年 7 月に同社の iliswing21/UX+ に 4 回目のリプレースを行い、市内全域へのネットワーク拡大とインターネットでのサービス充実を行った。

2009 (平成 21) 年 4 月に開館した市川駅南口図書館では、IC タグによる蔵書管理システム iliscomp を導入し、セキュリティゲートや自動貸出機等を設置。窓口業務や蔵書点検業務の効率化を図った。

2011 (平成 23) 年 11 月に ilisfiera に 5 回目のリプレース。

(2) インターネットでのサービス

- 2000. 10 インターネットでの蔵書情報の公開
 - ・ 利用者自ら ID とパスワードにより、貸出状況・予約状況の照会が可能
- 2002. 05 携帯端末での蔵書検索を実施
 - ・ メールでのレファレンス受付開始
- 2002. 10 図書館ホームページが財団法人高度映像情報センター (AVCC) の主催する公共ホームページ Goodsite 賞に選出
- 2002. 11 インターネットで予約受付を開始
- 2003. 07 C T I サーバを導入し、段階的に e メール及び電話による督促通知、予約通知の自動連絡を開始する
- 2005. 07 C D /ビデオのネット予約受付開始
 - ・ 図書館ホームページのリニューアル
 - ・ TRC-MARC を U から T タイプに変更。蔵書検索で内容紹介、著者紹介等の項目が検索対象となる
- 2006. 03 S S L 暗号化通信を導入

- 2006. 03 市川市が韓国ソウル市江南区電子図書館の閲覧 ID を配布開始
- 2006. 10 予約資料の宅配サービスを実施
- 2008. 06 「青空文庫」作成電子テキストの書誌データを W e b サーバで一括検索開始
- 2009. 06 TRC-MARC を全件 T タイプに塗替え
 - ・ TRC 雑誌 MARC を導入

(3) ネットワークの拡充

- 2000 年からの市内ケーブル回線網の敷設及び全庁的なイントラネット構築に伴い、図書館未設置地区へネットワーク拠点を増設
- 2000. 10 市立小学校に併設の市民図書室 4 室 (塩焼・稲越・福栄・大柏) 及び公民館図書室 2 室 (西部・大野) にオンライン端末を設置
図書館の予約本を取り寄せて、貸出・返却を可能とする
 - 2002. 05 情報システム課が情報プラザに移転
本庁ー情報プラザー生涯学習センター間が 100M b p s の回線で接続される
 - 2003. 02 情報プラザ 2 階電子市役所での予約資料受渡しを実施
 - 2003. 06 曾谷公民館図書室に端末を設置
 - 2004. 06 東部公民館図書室に端末を設置
 - 2005. 10 行徳支所まで 100M b p s の回線となり、図書館も支所より分岐して接続
 - ・ 千葉商科大学図書館に端末を設置
 - 2008 全庁的にネットワーク再構築が実施される
 - 2009. 04 市川駅南口図書館開館
100M b p s の光回線を接続 業務端末 9 台、O P A C 4 台、自動貸出機 3 台、セキュリティゲート 2 基を設置
- ### (4) 図書館内インターネット接続サービス等
- 2000. 10 館内利用者端末 (タッチパネル式) を増設
全館 26 台、レシートプリンタ付

- 2000.10 [中央図書館]
- Web-OPAC (キーボード式) 3台を新設
 - 朝日新聞記事全文検索データベースを導入
 - 中央図書館ビジネスルームに持ち込みパソコンのインターネット接続環境を設置
有線LAN接続で当初4席
 - 業務端末は全館全端末が本庁イントラ経由でインターネット常時接続が可能とし、相互協力やレファレンス業務等でインターネット上の情報源を利用できるようになる
- 2002.05 [中央図書館]
- 「ITブース」として、視聴覚ブースにインターネット用パソコンを6台設置、無線LANカード貸出により利用提供
 - ビジネスルームのネット接続を7席へ
 - 朝日新聞記事全文検索データベースを館内Web-OPACで利用者に開放
- 2005.07 [中央図書館]
- 日経テレコン21を導入
 - ビジネスルームのインターネット接続を12席対応に変更
 - 「ITブース」をUSBキー貸出に変更
- 2006.06 [中央図書館]
- 江南区電子図書館閲覧端末を韓国語資料の書架横に設置
- 2009.04 [市川駅南口図書館]
- 閲覧席20席に情報コンセント(電源、LAN)を設置、フリースポットでの無線接続も可能とする
 - 外部データベース閲覧端末3台を設置、プリントアウトサービスを可能とする
- 2009.10 [中央図書館]
- 毎日Newsパック、Yomidas文書館、聞蔵Ⅱ、ブリタニカのオンラインデータベースを館内Web-OPACで利用者に開放
- 2009.12 [中央図書館]
- 障害者専用パソコンを入替え
インターネット接続で、点訳及びDAISY等の音声資料対応
- 2011.11 [中央図書館]
- コインベンダー式プリンタ導入
 - ビジネスルームにフリースポット導入
無線接続を可能とする。
- 2011.11 [行徳図書館]
- 3階パソコンルームにフリースポット導入。無線接続を可能とする

オンライン・データベース導入一覧

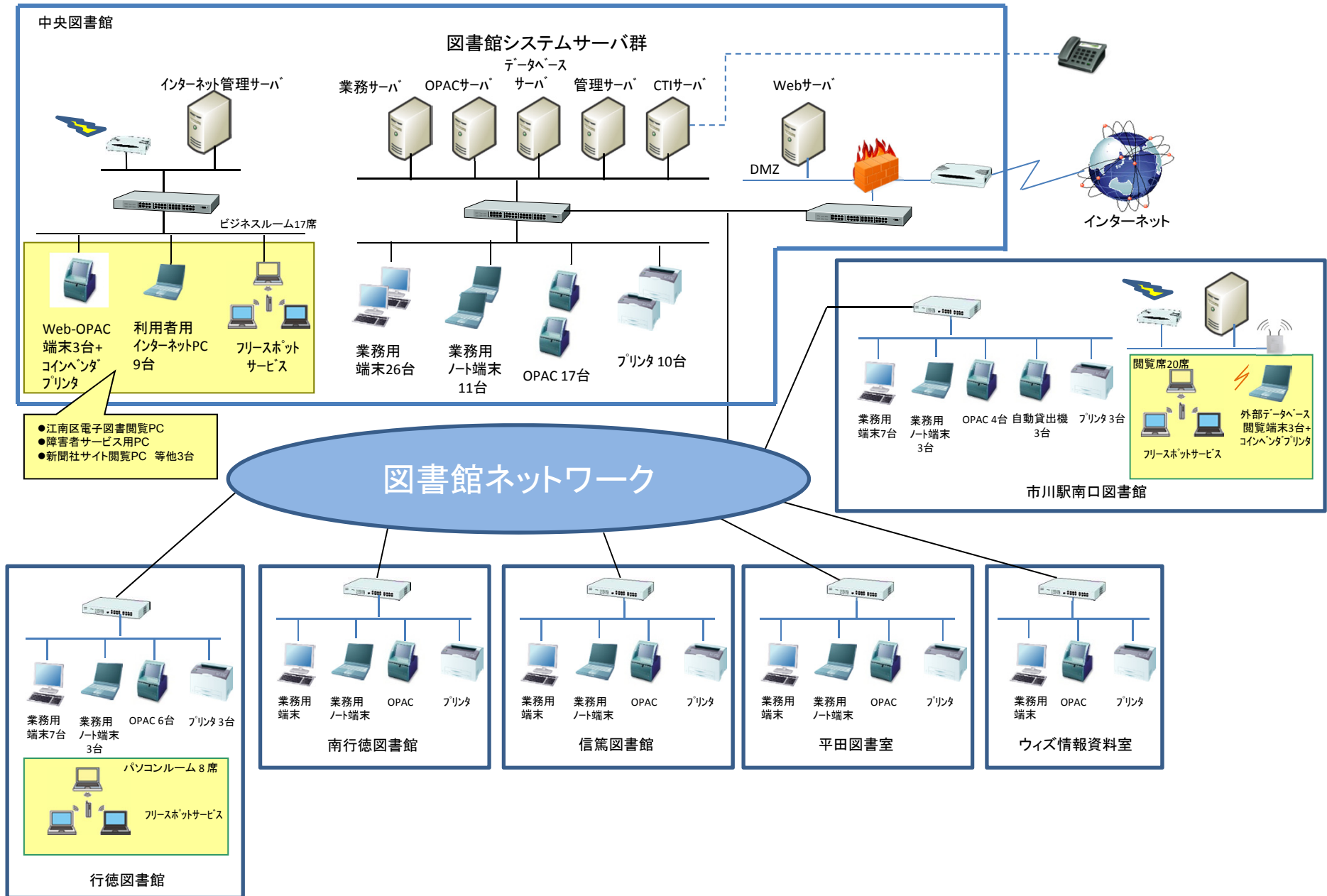
[平成25年4月1日現在]

	データベースタイトル	駅南		中央	
		業務	閲覧	業務	閲覧
①	聞蔵Ⅱ：朝日新聞社オンライン記事データベース	○	○	○	○
②	ヨミダス文書館：読売新聞記事データベース	○	○	○	○
③	毎日Newsパック：毎日新聞記事データベース	○	○	○	○
④	日経テレコン21〔図書館向け〕	○	○	○	○
⑤	LexisNexisJP：判例法令検索データベース	○	○	○	○
⑥	医学中央雑誌Web版	○			
⑦	官報情報検索サービス	○	○	○	○
⑧	ブリタニカオンラインジャパン	○	○	○	○
⑨	MAGAZINEPLUS (日外アソシエーツ)	○	○	○	○
⑩	BOOKPLUS (日外アソシエーツ)	○	○	○	○

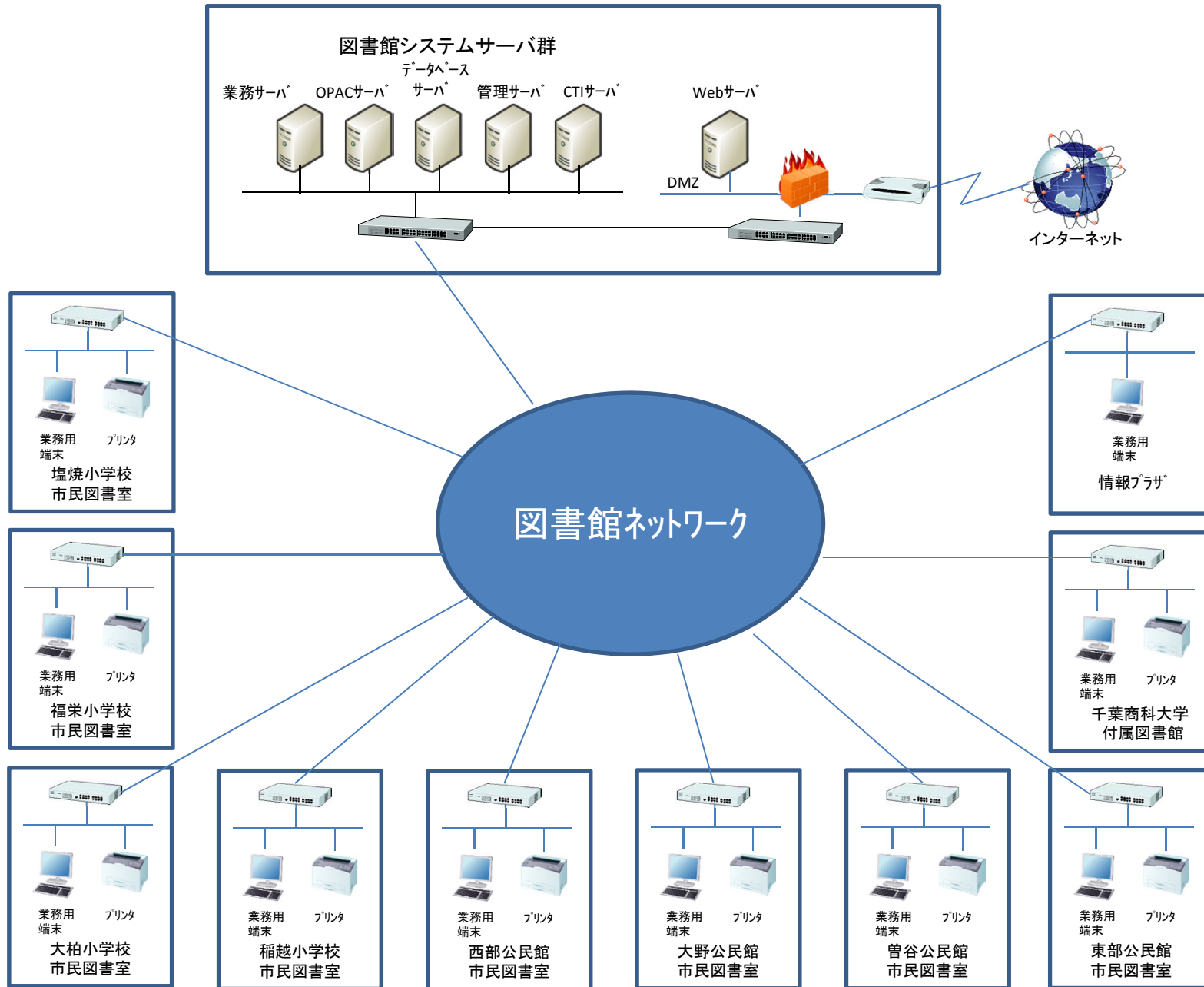
[平成24年度]

データベース・プリント枚数			
駅南	280	中央	944

(5) 市川市立図書館システム構成図（中央図書館及び地域館）



(6) 市川市立図書館システム構成図 (関連施設)



8. 平成25年度予算

(1) 市の予算

(単位：千円)

項 目	平成25年度当初予算額	平成24年度当初予算額	対 前 年 度 比
総 額	212,580,000	212,980,000	△400,000
一 般 会 計	127,100,000	133,800,000	△6,700,000
特 別 会 計	82,545,000	76,269,000	6,276,000
公営企業会計	2,935,000	2,911,000	24,000

(2) 教育費

(単位：千円)

科 目	平成25年度当初予算額	平成24年度当初予算額	対 前 年 度 比
一般会計のうち教育費	13,916,000 (一般会計の10.9%)	14,172,000 (一般会計の10.6%)	△256,000
教育費のうち図書館費	349,321 (教育費の2.5%)	547,631 (教育費の3.9%)	△198,310

(3) 図書館費

(単位：千円)

	平成25年度当初予算額	細 節	平成24年度当初予算額
総 計	349,321		547,631
7. 賃 金	71,717	◎非常勤職員等雇上料 71,717	70,630
8. 報 償 費	37	◎報償金 37	55
9. 旅 費	13	◎職員旅費 13	15
11. 需 用 費	101,525	◎消耗品費 82,196 ◎定期刊行物費 10,645 ◎印刷製本費 1,560 ◎光熱水費 2,504 ◎物品等修繕料 0 ◎自動車修繕料 116 ◎施設修繕料 4,500 ◎医薬材料費 4	193,392
12. 役 務 費	21,964	◎通信運搬費 3,434 ◎手数料 18,530	26,125
13. 委 託 料	97,765	◎委託料 97,765	202,215
14. 使用料及び 賃借料	32,573	◎使用料 3,146 ◎賃借料 29,427 ◎受信料 0	37,105
16. 原 材 料 費	0	◎補修用材料費 0	33
18. 備品購入費	14,500	◎事業用機械器具費 10,000 ◎図書費 4,500	5,876
19. 負担金補助 及び交付金	9,227	◎負担金 9,227	12,115
27. 公 課 費	0	◎自動車重量税 0	70

(4) 館別資料費

○ 図書館

(単位：千円)

館名	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
中央	35,840 (39,777)	4,050 (4,600)	39,890 (44,377)	560 (2,317)	6,895 (7,708)	47,345 (54,402)
行徳	8,000 (8,700)	400 (400)	8,400 (9,100)	0 (535)	1,479 (1,644)	9,879 (11,279)
信篤	2,400 (2,600)	0 (0)	2,400 (2,600)	0 (0)	436 (469)	2,836 (3,069)
南行徳	2,400 (2,600)	0 (0)	2,400 (2,600)	0 (0)	486 (523)	2,886 (3,123)
平田	2,300 (2,400)	0 (0)	2,300 (2,400)	0 (0)	406 (437)	2,706 (2,837)
市川駅南口	8,604 (9,300)	50 (0)	8,654 (9,300)	275 (862)	735 (816)	9,664 (10,978)
全館 リクエスト	13,000 (13,000)	0 (0)	13,000 (13,000)	0 (0)	0 (0)	13,000 (13,000)
合計	72,544 (78,377)	4,500 (5,000)	77,044 (83,377)	835 (3,714)	10,437 (11,597)	88,316 (98,688)

○ 図書館類似施設

	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
男女共同 参画センター	300 (300)	0 (0)	300 (300)	0 (0)	66 (72)	366 (372)

○ 公民館図書室（西部・東部・大野・本行徳・市川駅南・曾谷・市川の7図書室）

	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
公民館 図書室	3,300 (3,372)	0 (0)	3,300 (3,372)	0 (0)	0 (0)	3,300 (3,372)

○ 市民図書室（塩焼・ひばり・福栄・大柏の4図書室）

	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
市民 図書室	1,368 (1,520)	0 (0)	1,368 (1,520)	0 (0)	142 (157)	1,510 (1,677)

○ 資料費総計

総計	図書費			視聴覚資料費	定期刊行物費	合計
	消耗品図書	備品図書	計			
	77,512 (83,569)	4,500 (5,000)	82,012 (88,569)	835 (3,714)	10,645 (11,826)	93,492 (104,109)

※ () 内は平成24年度当初予算額

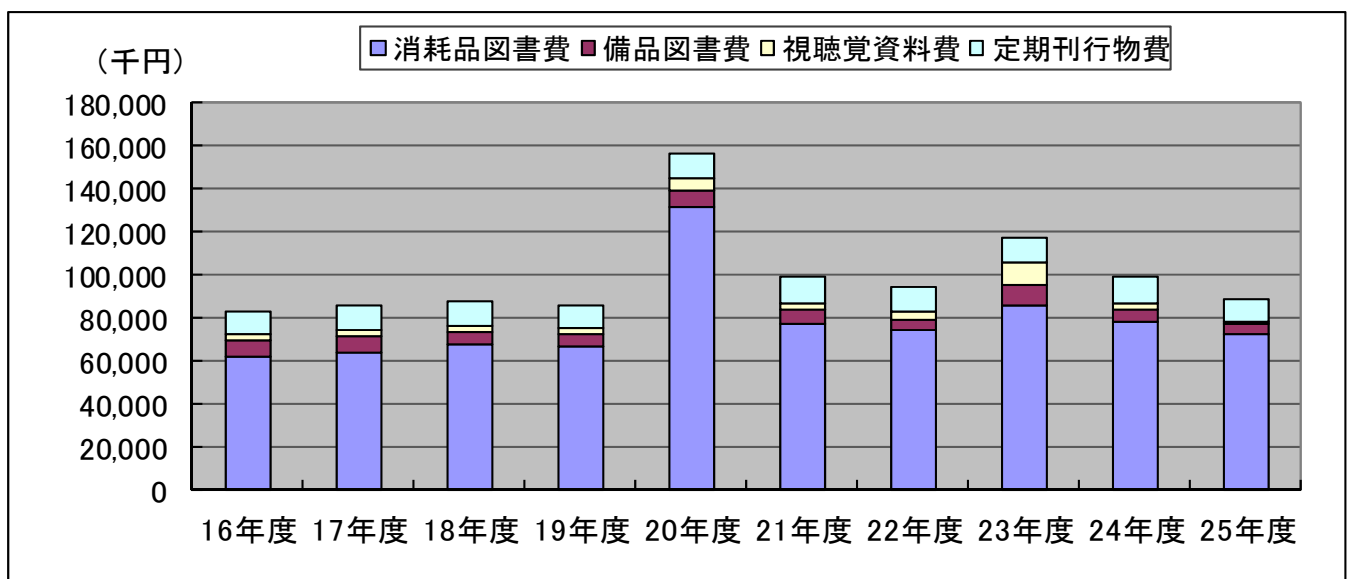
※ 定期刊行物費は、新聞、雑誌及び加除式図書追録代の合計額

※ 資料費のより一層の有効活用を図るため、各館のリクエスト図書購入費を一本化し、「全館リクエスト」として計上

○市川市図書館資料費当初予算額推移表

(単位：千円)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
図書費	69,695	71,802	73,670	72,253	139,453	83,385	79,274	95,357	83,377	77,044
消耗品図書費	61,660	63,925	67,148	66,361	131,307	77,457	73,889	85,797	78,377	72,544
備品図書費	8,035	7,877	6,522	5,892	8,146	5,928	5,385	9,560	5,000	4,500
視聴覚資料費	2,500	2,500	2,500	2,500	5,488	3,566	3,731	10,655	3,714	835
消耗品費	2,500	2,500	2,500	2,500	5,488	3,101	3,263	3,246	3,245	835
備品購入費	0	0	0	0	0	465	468	7,409	469	0
定期刊行物費	11,085	11,004	11,004	11,005	11,189	12,015	11,423	11,669	11,597	10,437
合計	83,280	85,306	87,174	85,758	156,130	98,966	94,428	117,681	98,688	88,316



9. 平成24年度統計

(1) 蔵書冊数 (平成24年度)

(単位：冊)

一般書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	10,708	65	385	2,234	586	388	281	14,647
1哲学	20,705	164	741	2,941	1,243	682	594	27,070
2歴史	28,245	265	1,783	7,700	2,445	1,973	2,653	45,064
3社会科学	53,576	284	2,386	13,615	3,367	2,615	1,416	77,259
4自然科学	23,596	243	1,395	5,356	1,849	1,438	831	34,708
5技術	17,682	1,242	3,137	7,253	3,819	3,014	5,394	41,541
6産業	7,917	142	759	2,332	773	698	795	13,416
7芸術	32,116	344	2,143	8,400	3,327	1,832	2,619	50,781
8言語	9,499	38	432	1,761	512	372	487	13,101
9文学	50,149	5,468	9,277	27,387	17,613	9,297	7,236	126,427
郷土行政	43,120	0	525	3,420	781	637	227	48,710
参考資料	23,573	0	146	1,834	590	221	403	26,767
外国語資料	13,418	0	0	846	0	0	0	14,264
障害者資料	9,798	239	0	497	0	0	0	10,534
コーナー別資料	235,221	0	3,734	21,512	11,258	5,585	38,773	316,083
一般計	579,323	8,494	26,843	107,088	48,163	28,752	61,709	860,372

中央	Aヤング	B文庫	V新書	M外国文学	N環境	Jビジネス
コーナー別資料	18,388	43,391	12,637	16,194	4,380	28,354
総数	X日本文学	W平和	H暮らし	D趣味	Sスポーツ	G旅行
235,221	46,660	8,758	24,856	16,557	4,642	10,404

(単位：冊)

児童書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	397	44	101	276	296	78	80	1,272
1哲学	465	24	82	206	102	64	64	1,007
2歴史	4,293	89	481	1,809	808	572	425	8,477
3社会科学	3,928	65	432	1,462	521	544	416	7,368
4自然科学	8,855	576	1,234	2,807	1,832	1,340	1,077	17,721
5技術	2,891	215	410	1,143	654	465	537	6,315
6産業	1,533	65	236	510	276	267	193	3,080
7芸術	3,845	336	553	1,514	837	649	710	8,444
8言語	801	19	145	287	139	156	112	1,659
9文学	27,633	2,182	3,930	10,684	5,904	4,950	3,056	58,339
E絵本	39,667	3,308	6,141	14,750	5,248	6,465	5,985	81,564
P紙芝居	941	145	248	537	190	262	277	2,600
児童郷土	1,245	1	6	269	108	6	0	1,635
児童参考	708	0	20	450	88	42	109	1,417
児童研究	2,592	0	0	689	181	130	0	3,592
児童計	99,794	7,069	14,019	37,393	17,184	15,990	13,041	204,490

図書計	679,117	15,563	40,862	144,481	65,347	44,742	74,750	1,064,862
-----	---------	--------	--------	---------	--------	--------	--------	-----------

(単位：点)

図書以外	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
雑誌	37,040	0	1,115	6,429	1,765	1,571	1,407	49,327
ビデオ	4,748	0	0	49	0	0	0	4,797
DVD	1,664	0	0	0	0	0	884	2,548
CD	19,194	0	0	7,299	0	0	0	26,493
その他付録等	3,679	0	44	495	13	23	131	4,385
図書以外計	66,325	0	1,159	14,272	1,778	1,594	2,422	87,550

総計	745,442	15,563	42,021	158,753	67,125	46,336	77,172	1,152,412
----	---------	--------	--------	---------	--------	--------	--------	-----------

(2) 蔵書冊数の推移

a) 一般書の推移

(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
平成19年度	547,082	11,846	26,246	105,101	44,980	24,710	—	759,965
平成20年度	562,703	12,108	26,612	104,790	45,920	25,800	—	777,933
平成21年度	556,486	12,007	26,422	108,266	46,257	27,086	43,735	820,259
平成22年度	564,119	12,420	26,918	111,347	47,813	27,520	50,339	840,476
平成23年度	575,311	12,776	26,504	112,584	47,249	28,208	56,399	859,031
平成24年度	579,323	8,494	26,843	107,088	48,163	28,752	61,709	860,372

b) 児童書の推移

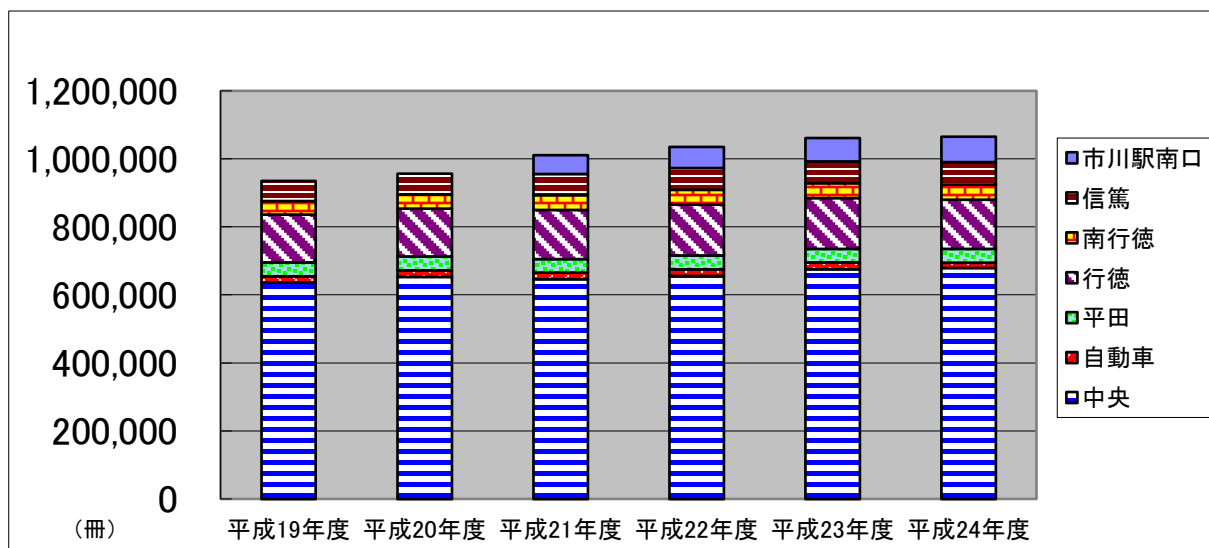
(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
平成19年度	89,855	6,705	14,066	35,227	14,924	14,839	—	175,616
平成20年度	90,772	7,002	13,691	36,225	15,489	15,543	—	178,722
平成21年度	90,209	6,704	13,624	36,583	16,031	16,193	11,110	190,454
平成22年度	92,179	6,923	13,984	37,157	16,370	16,229	11,894	194,736
平成23年度	99,957	7,250	13,915	36,237	16,836	16,065	12,449	202,709
平成24年度	99,794	7,069	14,019	37,393	17,184	15,990	13,041	204,490

c) 全体(図書)の推移

(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
平成19年度	636,937	18,551	40,312	140,328	59,904	39,549	—	935,581
平成20年度	653,475	19,110	40,303	141,015	61,409	41,343	—	956,655
平成21年度	646,695	18,711	40,046	144,849	62,288	43,279	54,845	1,010,713
平成22年度	656,298	19,343	40,902	148,504	64,183	43,749	62,233	1,035,212
平成23年度	675,268	20,026	40,419	148,821	64,085	44,273	68,848	1,061,740
平成24年度	679,117	15,563	40,862	144,481	65,347	44,742	74,750	1,064,862



(3) 分類別貸出冊数 (平成24年度)

(単位:冊)

一般書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	5,932	65	509	4,295	563	720	1,721	13,805
1哲学	30,807	320	1,813	13,761	2,197	2,652	7,822	59,372
2歴史	24,619	448	4,117	29,933	4,872	5,564	25,663	95,216
3社会科学	45,977	588	3,596	30,721	3,530	4,518	11,401	100,331
4自然科学	23,298	413	1,826	14,095	1,642	2,046	5,236	48,556
5技術	22,964	2,684	5,955	45,238	8,364	8,981	41,179	135,365
6産業	6,194	240	969	6,772	826	1,088	4,595	20,684
7芸術	28,587	257	2,119	15,820	3,488	2,363	13,910	66,544
8言語	17,881	130	676	4,931	914	720	4,080	29,332
9文学	29,962	6,893	16,510	78,496	17,765	18,262	53,011	220,899
郷土行政	4,264	22	134	585	149	168	670	5,992
参考資料	358	6	7	30	18	5	25	449
外国語資料	5,298	1	37	765	51	46	406	6,604
障害者資料	8,674	52	58	1,021	35	55	366	10,261
コーナー別資料	751,272	1,533	19,593	145,982	34,874	24,672	238,983	1,216,909
一般計	1,006,087	13,652	57,919	392,445	79,288	71,860	409,068	2,030,319

中央	Aヤング	B文庫	V新書	M外国文学	N環境	Jビジネス
コーナー別資料	51,526	194,048	14,084	12,553	2,177	54,051
総数	X日本文学	W平和	H暮らし	D趣味	Sスポーツ	G旅行
751,272	158,081	3,199	133,643	46,015	16,614	65,281

(単位:冊)

児童書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	671	44	106	428	98	115	297	1,759
1哲学	1,327	55	125	621	53	98	556	2,835
2歴史	5,948	123	267	2,730	301	401	1,756	11,526
3社会科学	7,709	89	367	3,861	349	725	1,913	15,013
4自然科学	14,272	1,046	1,191	8,757	1,059	1,407	4,490	32,222
5技術	7,231	591	826	6,079	1,285	1,637	3,837	21,486
6産業	1,519	180	256	987	234	325	591	4,092
7芸術	12,093	810	1,274	6,786	1,642	1,729	5,249	29,583
8言語	1,865	70	184	1,173	131	163	637	4,223
9文学	74,828	4,766	7,642	46,883	7,327	11,144	25,345	177,935
E絵本	172,258	10,949	12,842	103,506	19,428	20,128	57,948	397,059
P紙芝居	6,764	780	581	3,987	370	464	2,358	15,304
児童郷土	475	113	5	99	18	3	4	717
児童参考	166	0	1	14	4	4	50	239
児童研究	1,379	6	5	294	17	23	85	1,809
児童計	308,505	19,622	25,672	186,205	32,316	38,366	105,116	715,802

図書計	1,314,592	33,274	83,591	578,650	111,604	110,226	514,184	2,746,121
-----	-----------	--------	--------	---------	---------	---------	---------	-----------

(単位:点)

図書以外	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
雑誌	57,616	282	5,340	23,753	4,665	7,023	11,589	110,268
ビデオ	12,078	0	19	298	29	94	236	12,754
DVD	23,322	0	166	1,349	139	301	6,632	31,909
CD	98,619	0	850	29,830	756	1,149	5,829	137,033
その他付録等	29,361	191	570	5,983	420	541	30,176	67,242
図書以外計	220,996	473	6,945	61,213	6,009	9,108	54,462	359,206

総計	1,535,588	33,747	90,536	639,863	117,613	119,334	568,646	3,105,327
----	-----------	--------	--------	---------	---------	---------	---------	-----------

塩焼市民図書室	2,400	西部公民館図書室	11,593	男女共同参画センター	9,748	図書館以外	85,306
稲越市民図書室	1,023	東部公民館図書室	3,979	情報プラザ	28,190	市民図書室	
福栄市民図書室	4,583	大野公民館図書室	15,795	千葉商科大学図書館	1,015	公民館図書室	
大柏市民図書室	1,994	曾谷公民館図書室	4,986	宅配	0	その他	
市民図書室計	10,000	公民館図書室計	36,353	その他計	38,953	合計	

他施設含む総計 **3,190,633**

(4) 貸出点数の推移 (平成24年度)

a) 一般書の推移

(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
平成19年度	1,153,548	17,808	70,848	389,029	78,101	69,904	—	1,779,238
平成20年度	1,194,357	18,072	85,583	411,574	80,733	75,584	—	1,865,903
平成21年度	1,155,709	16,365	71,667	431,543	82,923	82,391	341,847	2,182,445
平成22年度	1,119,800	15,707	62,321	423,279	86,316	85,281	395,176	2,187,880
平成23年度	1,077,994	12,778	58,177	411,149	85,495	81,496	400,585	2,127,674
平成24年度	1,006,087	13,652	57,919	392,445	79,288	71,860	409,068	2,030,319

b) 児童書の推移

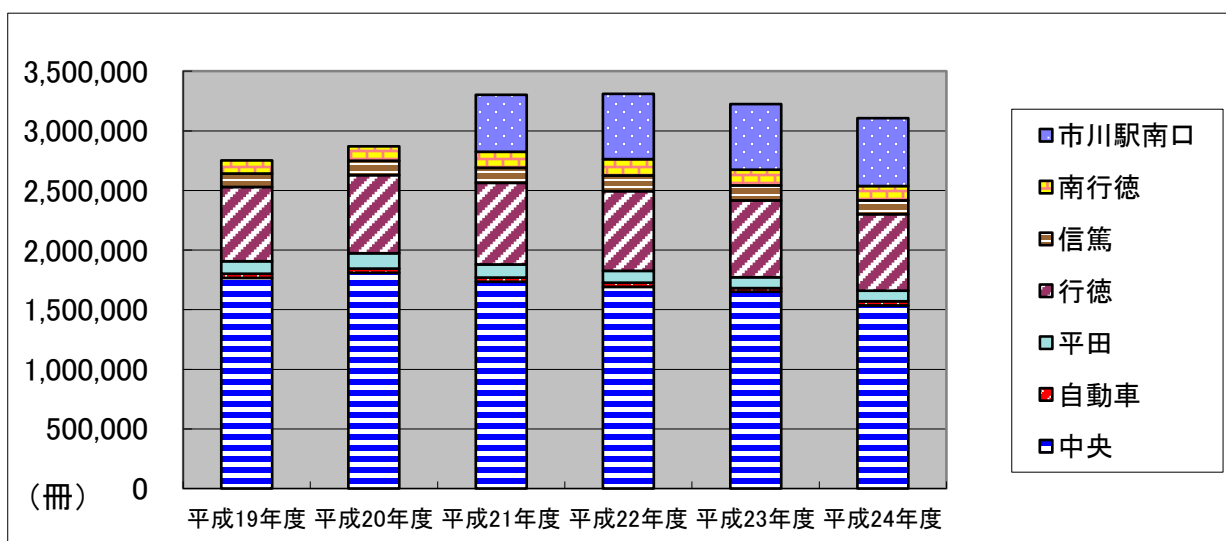
(単位：冊)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
平成19年度	323,233	17,112	27,172	156,214	28,560	31,916	—	584,207
平成20年度	336,956	18,573	32,796	166,188	31,727	37,401	—	623,641
平成21年度	315,993	18,066	31,085	174,994	36,075	40,658	95,028	711,899
平成22年度	326,869	18,543	29,515	175,437	36,475	42,677	101,287	730,803
平成23年度	330,760	16,263	25,936	167,976	33,850	39,026	98,533	712,344
平成24年度	308,505	19,622	25,672	186,205	32,316	38,366	105,116	715,802

c) 一般、児童書、視聴覚、雑誌等合計の推移

(単位：点)

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
平成19年度	1,765,524	35,201	106,184	622,213	113,682	109,870	—	2,752,674
平成20年度	1,808,740	36,982	127,895	654,751	119,665	121,616	—	2,869,649
平成21年度	1,734,060	34,912	110,312	683,733	126,702	133,532	479,102	3,302,353
平成22年度	1,691,867	34,738	98,348	669,592	130,101	138,044	547,670	3,310,360
平成23年度	1,651,839	29,395	91,330	644,132	126,612	130,685	549,940	3,223,933
平成24年度	1,535,588	33,747	90,536	639,863	117,613	119,334	568,646	3,105,327



(5) 登録者集計表

(単位：人)

	年度	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	ウイズ	全館
新規登録者数	平成21年度	21,705	312	245	4,535	581	642	7,411	40	35,471
	平成22年度	17,742	183	201	4,319	546	715	4,075	20	27,801
	平成23年度	15,065	167	185	3,598	477	640	3,184	26	23,342
	平成24年度	12,961	228	197	3,403	434	520	3,099	14	20,856
	(計)	67,473	890	828	15,855	2,038	2,517	17,769	100	107,470
有効登録者数		92,843	840	1,633	23,268	3,425	3,831	24,516	107	150,463
内12歳以下		5,479	464	166	2,198	369	591	1,249	13	10,529
実利用者数		42,520	573	1,250	14,695	2,270	2,474	14,682	76	78,540
累積登録者数										510,979
更新者数										18,290

※新規登録者数：一年間に新しい利用券番号の付与を受けた登録者数。

※有効登録者数：有効期限内の登録者数。(有効期限は3年)

※実利用者数：一年間に資料の貸出をした利用者数。

※累積登録者数：電算導入の昭和60年度より登録者の累積件数。二重登録なども含む。(長期未利用者のデータは平成19年度削除)

※更新者数：平成24年度に更新した登録者数。

※数値には団体登録等も含む。

パスワード申請数 (単位：人)

平成13年度～	24,534
平成18年度	6,642
平成19年度	6,753
平成20年度	9,489
平成21年度	7,604
平成22年度	6,057
平成23年度	5,791
累計	66,870

有効期限内隣接地域登録者

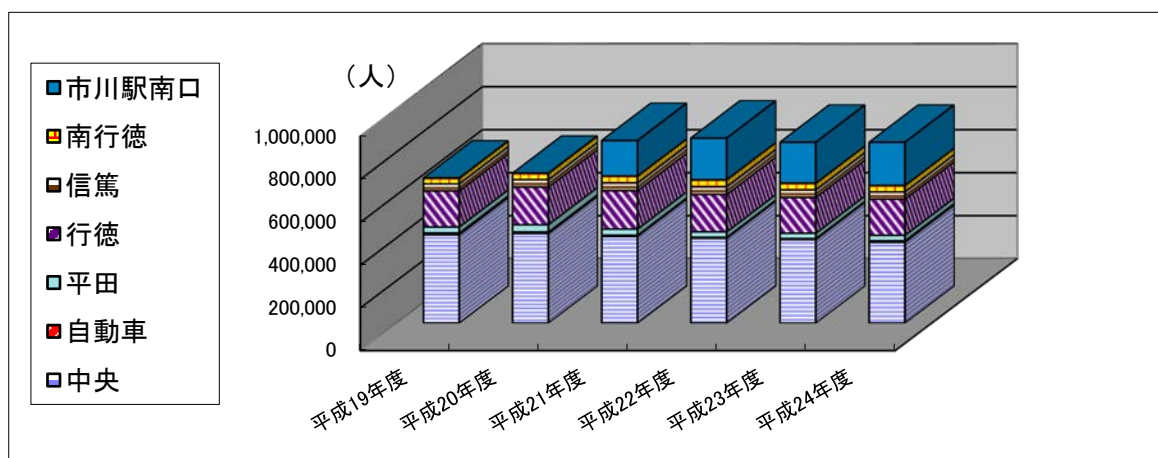
(単位：人)

	隣接	在勤	在学	障害	計
船橋市	7,748	617	318	6	8,689
松戸市	1,286	191	127	3	1,607
鎌ヶ谷市	219	55	13	2	289
浦安市	209	40	19	0	268
計	9,462	903	477	11	10,853

(6) 延べ利用者数の推移

(単位：人)

年度	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
平成19年度	412,937	8,504	28,183	167,686	33,155	26,553	—	677,018
平成20年度	418,570	7,627	33,571	175,501	34,169	30,026	—	699,464
平成21年度	405,596	5,938	28,071	179,016	35,781	32,229	165,399	852,030
平成22年度	396,277	5,262	25,277	173,953	35,681	32,959	193,906	863,315
平成23年度	390,507	5,459	24,409	166,914	34,609	31,853	190,177	843,928
平成24年度	378,081	7,434	25,040	168,605	33,299	30,566	200,824	843,849



※平成13年度11月より受付(累計)

(7) 中央図書館月別利用者数・貸出点数の推移

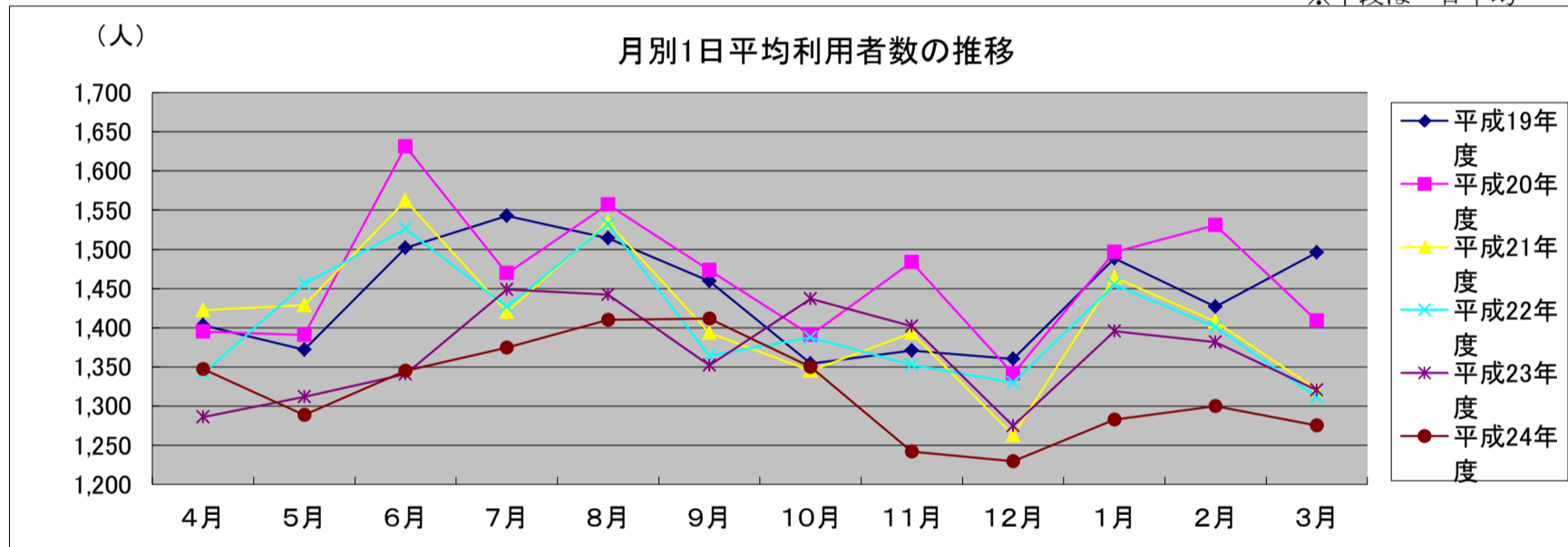
※地域館では年間の開館日数が違うため、中央図書館のみの統計とした。

*震災による臨時休館あり

開館日数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	蔵書点検 休館月
平成19年度	25	25	21	20	27	25	25	25	23	22	24	25	287	
平成20年度	25	26	15	26	27	24	26	25	23	22	23	25	287	6月
平成21年度	25	26	15	26	26	25	26	24	24	23	23	25	288	6月
平成22年度	25	25	16	26	26	25	26	24	23	22	23	21*	282	6月
平成23年度	25	25	25	26	26	25	26	13	23	22	24	26	286	11月
平成24年度	25	25	25	25	27	25	15	25	23	22	23	26	286	10月

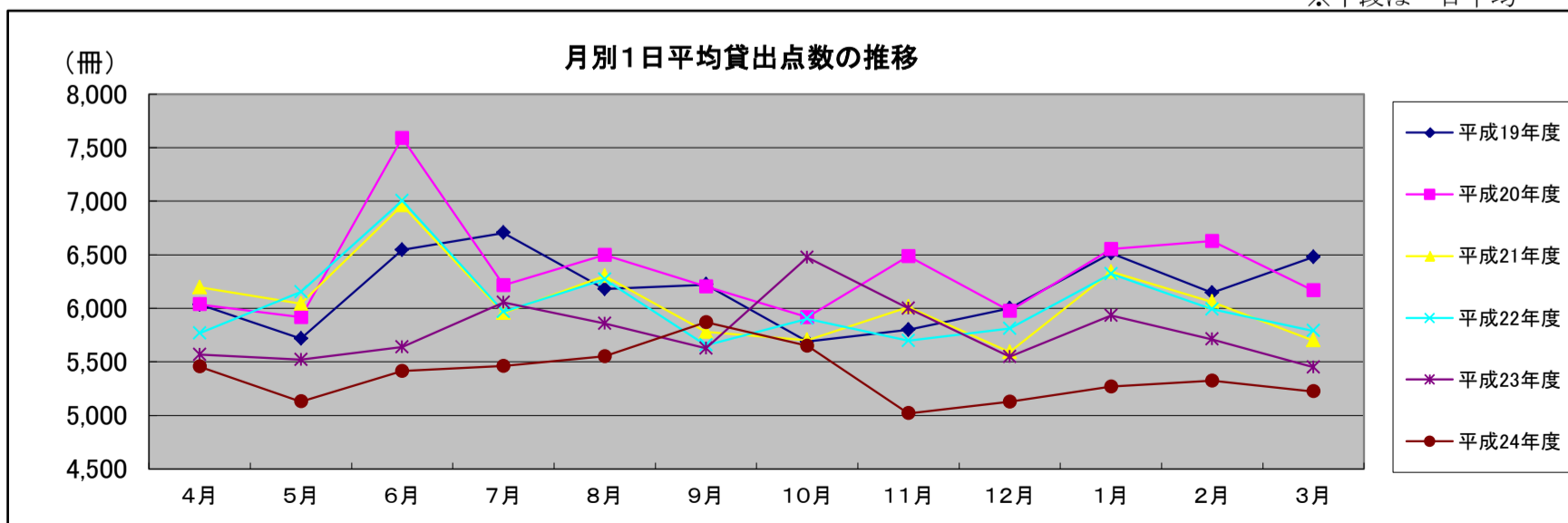
利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比
平成19年度	35,079	34,296	31,543	30,852	40,880	36,484	33,859	34,272	31,283	32,743	34,241	37,405	412,937	
平成20年度	1,403	1,372	1,502	1,543	1,514	1,459	1,354	1,371	1,360	1,488	1,427	1,496	1,439	98.4%
平成21年度	34,869	36,156	24,472	38,204	42,046	35,363	36,164	37,088	30,848	32,928	35,212	35,220	418,570	101.4%
平成22年度	1,395	1,391	1,631	1,469	1,557	1,473	1,391	1,484	1,341	1,497	1,531	1,409	1,458	96.9%
平成23年度	35,554	37,146	23,435	36,927	39,902	34,834	34,973	33,439	30,309	33,677	32,376	33,024	405,596	
平成24年度	1,422	1,429	1,562	1,420	1,535	1,393	1,345	1,393	1,263	1,464	1,408	1,321	1,408	97.7%
平成20年度	33,539	36,386	24,421	37,094	39,830	34,108	36,080	32,463	30,589	32,006	32,222	27,539	396,277	
平成21年度	1,342	1,455	1,526	1,427	1,532	1,364	1,388	1,353	1,330	1,455	1,401	1,311	1,405	97.7%
平成22年度	32,149	32,788	33,513	37,660	37,500	33,806	37,364	18,224	29,317	30,706	33,157	34,323	390,507	
平成23年度	1,286	1,312	1,341	1,448	1,442	1,352	1,437	1,402	1,275	1,396	1,382	1,320	1,365	98.5%
平成24年度	33,677	32,209	33,627	34,363	38,076	35,290	20,245	31,045	28,279	28,221	29,893	33,156	378,081	
平成24年度	1,347	1,288	1,345	1,375	1,410	1,412	1,350	1,242	1,230	1,283	1,300	1,275	1,322	96.8%

※下段は一日平均



貸出点数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比
平成19年度	150,899	142,927	137,452	134,090	166,827	155,531	142,190	144,976	137,955	143,285	147,463	161,929	1,765,524	
平成20年度	6,036	5,717	6,545	6,705	6,179	6,221	5,688	5,799	5,998	6,513	6,144	6,477	6,152	100.0%
平成21年度	150,910	153,811	113,856	161,590	175,466	148,901	153,836	162,149	137,468	144,173	152,425	154,155	1,808,740	102.4%
平成22年度	6,036	5,916	7,590	6,215	6,499	6,204	5,917	6,486	5,977	6,553	6,627	6,166	6,302	95.9%
平成23年度	154,879	157,126	104,409	154,846	163,862	144,488	148,265	144,306	134,151	145,867	139,383	142,478	1,734,060	
平成24年度	6,195	6,043	6,961	5,956	6,302	5,780	5,703	6,013	5,590	6,342	6,060	5,699	6,021	97.6%
平成20年度	144,192	153,785	112,054	155,205	162,989	141,411	153,474	136,723	133,630	139,082	137,760	121,562	1,691,867	
平成21年度	5,768	6,151	7,003	5,969	6,269	5,656	5,903	5,697	5,810	6,322	5,990	5,789	6,000	97.6%
平成22年度	139,160	138,034	140,986	157,440	152,274	140,637	168,349	77,996	127,623	130,544	137,064	141,732	1,651,839	
平成23年度	5,566	5,521	5,639	6,055	5,857	5,625	6,475	6,000	5,549	5,934	5,711	5,451	5,776	97.6%
平成24年度	136,386	128,240	135,398	136,516	149,864	146,746	84,736	125,490	117,952	115,950	122,484	135,826	1,535,588	
平成24年度	5,455	5,130	5,416	5,461	5,551	5,870	5,649	5,020	5,128	5,270	5,325	5,224	5,369	93.0%

※下段は一日平均



(8) 受入・除籍冊数 (平成24年度)

一般書	中央					自動車					平田					行徳				
	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
0総記	208	11	113	-135	-29	1	0	58	0	-57	59	1	23	3	40	97	1	100	-14	-16
1哲学	674	18	272	14	434	7	1	41	-2	-35	64	14	50	-21	7	247	11	966	6	-702
2歴史	647	11	370	-4	284	21	1	100	0	-78	105	6	60	-6	45	678	8	878	-6	-198
3社会科学	1,581	52	1,149	32	516	14	2	378	0	-362	139	17	22	-3	131	958	20	1,566	-2	-590
4自然科学	739	17	577	36	215	16	0	237	-2	-223	96	7	11	-2	90	454	4	459	3	2
5技術	732	15	581	-13	153	57	3	1,209	0	-1,149	266	5	264	1	8	648	13	842	4	-177
6産業	292	6	302	15	11	9	0	99	0	-90	49	0	38	3	14	196	2	278	3	-77
7芸術	858	137	1,370	31	-344	15	0	250	0	-235	102	4	79	-5	22	276	4	501	23	-198
8言語	428	3	209	-37	185	3	0	38	-2	-37	14	0	8	-5	1	54	2	148	-1	-93
9文学	501	22	753	158	-72	255	181	2,457	3	-2,018	509	20	499	-13	17	1,405	35	3,731	-61	-2,352
郷土行政	449	1,399	19	485	2,314	0	0	0	0	0	3	35	13	2	27	20	75	68	-23	4
参考資料	618	32	377	-2	271	0	0	0	0	0	2	0	1	6	7	45	2	158	6	-105
外国語資料	447	104	387	40	204	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	7	3	33	50	
障害者資料	255	112	435	10	-58	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	-3	-6
ポピュラー	13,087	485	13,850	206	-72	1	2	0	-1	2	156	63	272	-17	-70	1,021	435	2,585	91	-1,038
一般計	21,516	2,424	20,764	836	4,012	399	190	4,867	-4	-4,282	1,564	172	1,340	-57	339	6,112	619	12,286	59	-5,496

中央 ポピュラー内訳	Aヤング					B文庫				V新書									
	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減				
	928	74	712	-2	288	3,033	207	3,023	53	270	369	3	117	23	278				
X日本文学	W平和					H暮らし				D趣味									
2,536	90	1,877	56	805	95	19	43	17	88	1,730	26	3,797	13	-2,028	1,022	9	607	6	430

児童書	中央					自動車					平田					行徳				
	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
0総記	34	0	15	-24	-5	0	0	0	0	0	2	1	3	1	1	36	0	2	-4	30
1哲学	40	2	12	10	40	0	1	3	0	-2	2	1	0	2	5	16	1	5	0	12
2歴史	158	7	88	-13	64	0	0	0	0	0	4	2	1	5	10	51	2	42	1	12
3社会科学	220	12	152	75	155	1	0	3	0	-2	11	2	3	-1	9	95	2	41	9	65
4自然科学	175	24	306	52	-55	9	4	25	-6	-18	22	2	4	4	24	148	5	176	2	-21
5技術	169	12	114	14	81	13	0	3	0	10	12	12	9	12	27	73	6	51	2	30
6産業	44	5	51	-4	-6	4	0	1	0	3	5	4	3	0	6	12	4	6	-5	5
7芸術	129	5	191	46	-11	16	1	19	0	-2	18	2	11	-1	8	104	2	49	11	68
8言語	50	1	49	11	13	0	3	0	-1	2	2	0	1	-2	-1	8	0	7	-8	-7
9文学	805	175	1,432	113	-339	46	11	90	7	-26	230	5	212	0	23	847	44	496	18	413
E絵本	1,672	80	1,995	-108	-351	180	13	330	-18	-155	294	13	304	-16	-13	1,192	61	770	55	538
P紙芝居	46	3	84	-3	-38	7	0	2	3	8	0	0	0	0	17	0	4	3	16	
児童郷土	21	223	1	8	251	1	0	0	0	1	0	2	0	1	3	0	3	4	4	3
児童参考	20	0	5	5	20	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	3	0	22	0	-19
児童研究	31	4	56	39	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	1	2	1	11	
児童計	3,614	553	4,551	221	-163	277	33	476	-15	-181	602	46	551	7	104	2,613	131	1,677	89	1,156

図書計	25,130	2,977	25,315	1,057	3,849	676	223	5,343	-19	-4,463	2,166	218	1,891	-50	443	8,725	750	13,963	148	-4,340
-----	--------	-------	--------	-------	-------	-----	-----	-------	-----	--------	-------	-----	-------	-----	-----	-------	-----	--------	-----	--------

図書以外	中央					自動車					平田					行徳				
	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
雑誌	4,880	154	4,240	113	907	0	0	0	0	0	533	0	247	0	286	1,793	21	1,687	1	128
ビデオ	0	0	715	3	-712	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	-1
DVD	245	1	96	50	200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CD	284	52	377	29	-12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	189	1	54	-4	132	
その他付録等	255	28	122	-2	159	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	2	18	0	10	
図書以外計	5,664	235	5,550	193	542	0	0	0	0	0	533	0	247	0	286	2,008	24	1,760	-3	269

総計	30,794	3,212	30,865	1,250	4,391	676	223	5,343	-19	-4,463	2,699	218	2,138	-50	729	10,733	774	15,723	145	-4,071
----	--------	-------	--------	-------	-------	-----	-----	-------	-----	--------	-------	-----	-------	-----	-----	--------	-----	--------	-----	--------

(単位:冊)

信篤					南行徳					市川駅南口					全館				
購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
29	0	4	0	25	17	0	16	-1	0	36	0	2	-5	29	447	13	316	-152	-8
52	7	2	0	57	41	6	24	0	23	58	0	4	0	54	1,143	57	1,359	-3	-162
175	6	91	0	90	158	8	60	-2	104	358	2	25	3	338	2,142	42	1,584	-15	585
108	16	82	-4	38	127	22	83	0	66	178	6	20	20	184	3,105	135	3,300	43	-17
102	7	20	-4	85	83	6	13	3	79	116	0	6	0	110	1,606	41	1,323	34	358
227	4	148	0	83	233	11	165	1	80	684	0	48	3	639	2,847	51	3,257	-4	-363
29	0	9	2	22	28	7	22	0	13	109	0	6	-1	102	712	15	754	22	-5
86	6	47	5	50	66	6	57	11	26	261	1	13	1	250	1,664	158	2,317	66	-429
17	0	2	-7	8	4	3	13	-3	-9	59	0	0	3	62	579	8	418	-52	117
475	20	317	-4	174	563	15	385	1	194	586	6	110	-245	237	4,294	299	8,252	-161	-3,820
4	42	3	5	48	9	31	89	-5	-54	7	46	1	-31	21	492	1,628	193	433	2,360
9	3	12	1	1	7	1	9	3	2	18	2	3	-11	6	699	40	560	3	182
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	460	111	390	73	254
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	255	112	438	7	-64
358	193	333	15	233	259	120	361	2	20	3,708	33	497	34	3,278	18,590	1,331	17,898	330	2,353
1,671	304	1,070	9	914	1,595	236	1,297	10	544	6,178	96	735	-229	5,310	39,035	4,041	42,359	624	1,341

M外国文学					N環境					Jビジネス				
413	16	264	5	170	131	4	84	5	56	1,478	22	1,773	23	-250
Sスポーツ					G旅行					W1ウ行政				
304	5	190	-2	117	1,048	10	1,363	9	-296	0	0	0	0	0

(単位:冊)

信篤					南行徳					市川駅南口					全館				
購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
2	0	2	0	0	6	0	14	0	-8	5	0	0	-2	3	85	1	36	-29	21
2	0	0	0	2	4	1	0	0	5	5	0	0	0	5	69	6	20	12	67
11	0	7	0	4	16	2	37	-1	-20	22	0	0	-1	21	262	13	175	-9	91
6	1	1	2	8	32	2	39	1	-4	40	0	2	-9	29	405	19	241	77	260
22	0	5	3	20	48	1	43	2	8	41	0	7	-5	29	465	36	566	52	-13
23	0	6	-1	16	34	9	60	0	-17	74	0	18	-5	51	398	39	261	22	198
5	0	0	1	6	4	5	4	0	5	14	1	2	-1	12	88	19	67	-9	31
48	0	15	1	34	41	1	34	1	9	34	0	5	-1	28	390	11	324	57	134
0	0	1	0	-1	4	0	0	0	4	4	0	1	-4	-1	68	4	59	-4	9
140	6	30	15	131	175	10	160	-83	-58	114	2	12	-7	97	2,357	253	2,432	63	241
192	8	83	4	121	280	8	279	0	9	398	0	64	-26	308	4,208	183	3,825	-109	457
0	1	0	0	1	0	0	9	0	-9	0	0	0	0	0	70	4	99	3	-22
3	1	0	3	7	0	3	0	1	4	0	0	0	0	0	25	232	5	17	269
1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	13	0	1	-2	10	37	0	29	5	13
0	0	2	1	-1	0	0	3	0	-3	0	0	0	0	0	42	5	63	41	25
455	17	153	29	348	644	42	682	-79	-75	764	3	112	-63	592	8,969	825	8,202	189	1,781

2,126	321	1,223	38	1,262	2,239	278	1,979	-69	469	6,942	99	847	-292	5,902	48,004	4,866	50,561	813	3,122
-------	-----	-------	----	-------	-------	-----	-------	-----	-----	-------	----	-----	------	-------	--------	-------	--------	-----	-------

(単位:点)

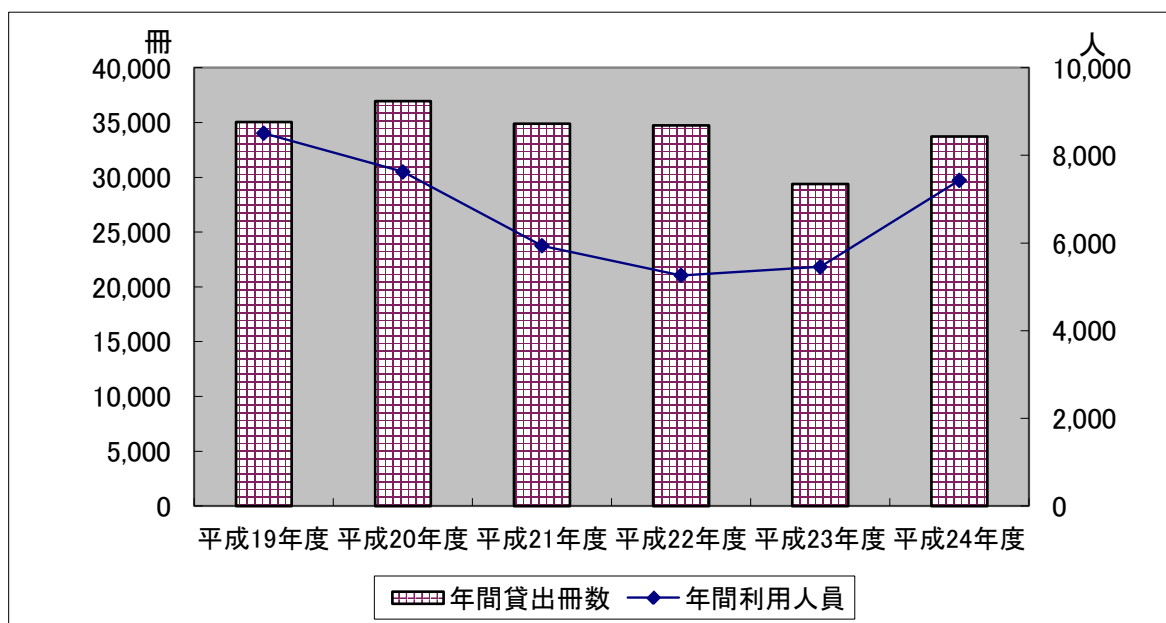
信篤					南行徳					市川駅南口					全館				
購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減	購入	寄贈他	除籍	保転等	増減
560	0	499	-1	60	581	0	817	4	-232	815	0	620	-165	30	9,162	175	8,110	-48	1,179
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	716	3	-713
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	113	0	6	5	112	358	1	102	55	312
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	473	53	431	25	120
1	1	0	0	2	0	0	1	0	-1	6	1	3	-1	3	288	32	144	-3	173
561	1	499	-1	62	581	0	818	4	-233	934	1	629	-161	145	10,281	261	9,503	32	1,071

2,687	322	1,722	37	1,324	2,820	278	2,797	-65	236	7,876	100	1,476	-453	6,047	58,285	5,127	60,064	845	4,193
-------	-----	-------	----	-------	-------	-----	-------	-----	-----	-------	-----	-------	------	-------	--------	-------	--------	-----	-------

(9) 自動車図書館ステーション別統計 (平成24年度)

	ステーション名	巡回数	貸出冊数			利用人員		
			一日平均	前年度比(%)		一日平均	前年度比(%)	
1	大町市営第二団地	23	1,456	63.3	107.1	336	14.6	120.9
2	北国分2丁目児童遊園	23	1,874	81.5	97.6	372	16.2	122.8
3	国府台児童公園	21	1,069	50.9	114.6	176	8.4	101.7
4	石橋下公園	23	1,159	50.4	103.9	275	12.0	109.6
5	塩浜体育館	38	2,730	71.8	173.4	607	16.0	177.5
6	山王公園(菅谷)	23	863	37.5	84.1	173	7.5	90.6
7	歴史博物館	24	1,271	53.0	82.9	228	9.5	106.5
8	二俣公務員宿舎	20	1,049	52.5	49.6	184	9.2	60.7
9	宮久保小学校	24	1,516	63.2	234.7	250	10.4	316.5
10	若宮児童公園	21	915	43.6	63.7	218	10.4	79.9
11	クボタ社宅(菅野)	22	3,598	163.5	123.7	705	32.0	173.2
12	いこい荘	22	426	19.4	103.9	103	4.7	107.3
13	大町市営第一団地	21	946	45.0	162.8	166	7.9	143.1
14	菅野小学校	21	1,609	76.6	91.4	342	16.3	110.7
15	柏井小学校	20	3,213	160.7	128.0	1,026	51.3	126.4
16	大野小学校	21	1,711	81.5	129.2	558	26.6	160.3
17	島尻西公園	22	2,370	107.7	106.0	441	20.0	120.8
18	堀之内公園	39	5,903	151.4	148.1	1,265	32.4	215.9
	ステーション外利用	1	69		431.3	9		69.2
	合計	429	33,747	78.7	114.8	7,434	17.3	136.2

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
年間巡回日数	147	153	152	152	150	156
年間巡回ステーション数	400	422	401	391	366	429
年間貸出冊数	35,070	36,952	34,912	34,738	29,395	33,747
一日平均	238.6	241.5	229.7	228.5	196.0	216.3
一ステーション平均	87.7	87.6	87.1	88.8	80.3	78.7
年間利用人員	8,504	7,627	5,938	5,262	5,459	7,434
一日平均	58.6	51.9	38.8	34.6	35.9	49.6
一ステーション平均	23.1	19.1	14.1	13.1	14.0	20.3



(10) 市川市の図書館サービス指標

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
人口1人当たりの貸出点数(点)	貸出点数	2,836,214	2,964,879	3,389,228	3,394,889	3,308,891	3,190,633
	人口	471,104	474,313	475,576	474,443	469,603	468,318
		6.02	6.25	7.13	7.13	7.05	6.81
登録率(単位:%)	登録者数	128,928	139,446	154,722	163,971	159,635	150,463
	人口	471,104	474,313	475,576	474,443	469,603	468,318
		27.4	29.4	32.5	34.6	34.0	32.1
実質貸出密度(点)	貸出点数	2,836,214	2,964,879	3,389,228	3,394,889	3,308,891	3,190,633
	登録者数	128,928	139,446	154,722	163,971	159,635	150,463
		22.0	21.3	21.9	20.7	20.7	21.2
蔵書回転率(単位:回)	貸出点数	2,836,214	2,964,879	3,389,228	3,394,889	3,308,891	3,190,633
	資料点数	1,010,592	1,046,462	1,102,979	1,129,444	1,148,219	1,152,412
		2.8	2.8	3.1	3.0	2.9	2.8
人口1人当たりの年間購入点数(点)	年間購入点数	50,371	*91551	61,241	57,724	64,239	58,285
	人口	471,104	474,313	475,576	474,443	469,603	468,318
		0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
人口1人当たりの資料点数(点)	資料点数	1,010,592	1,046,462	1,102,979	1,129,444	1,148,219	1,152,412
	人口	471,104	474,313	475,576	474,443	469,603	468,318
		2.1	2.2	2.3	2.4	2.4	2.5
人口1人当たりの資料費(円)	資料購入費:A	91,940,251	160,774,224	103,497,193	102,363,376	121,377,871	102,657,936
	人口	471,104	474,313	475,576	474,443	469,603	468,318
		195	339	218	216	259	219
行政効果(単位:円)	資料購入費:B	89,663,669	158,494,766	100,712,537	99,382,403	118,352,704	99,671,548
	÷購入点数	50,371	*91551	61,241	57,724	64,239	58,285
	×貸出点数	2,836,214	2,964,879	3,389,228	3,394,889	3,308,891	3,190,633
	－総経費	945,263,530	1,016,506,413	1,076,151,691	1,030,425,232	1,155,147,819	1,034,271,710
		4,103,382,582	4,116,346,350	4,497,528,529	4,814,495,888	4,941,089,624	4,421,940,527
貸出コスト(単位:円)	総経費	945,263,530	1,016,506,413	1,076,151,691	1,030,425,232	1,155,147,819	1,034,271,710
	貸出点数	2,836,214	2,964,879	3,389,228	3,394,889	3,308,891	3,190,633
		333.3	342.8	317.5	303.5	349.1	324.2

※資料購入費:Bは、資料購入費:Aより新聞費・マイクロフィルム費を除いたもの。

※資料点数・貸出点数・購入点数はAV・雑誌を含む。

※総経費は、図書館費と人件費(職員)を足したもの。

※登録者数は、有効登録者数(有効期限3年内の登録者)とした。

※平成20年度購入点数を修正する。(平成24年度より)

(11) 千葉県の公共図書館サービス指標 (平成24年度)

				横芝光	14.48						
				袖ヶ浦	10.49	成田	1177				
			浦安	13.44	白井	8.78	横芝光	699			
			横芝光	11.96	浦安	7.14	袖ヶ浦	518			
君津	77.0		君津	11.46	成田	7.04	浦安	511	成田	840.3	
匝瑳	62.8		袖ヶ浦	10.75	匝瑳	6.83	白井	455	横芝光	477.5	
佐倉*	59.5		印西	10.22	印西	5.90	匝瑳	391	浦安	321.5	
酒々井	58.1		我孫子	9.92	君津	5.70	山武	318	袖ヶ浦	312.8	
木更津	53.3		成田	9.45	大多喜	5.18	佐倉	240	白井	270.3	
袖ヶ浦*	48.8		佐倉	9.18	山武	4.98	印西	234	匝瑳	266.4	
松戸	45.0		白井	8.61	佐倉	4.97	君津	232	山武	231.6	
八街	44.4		匝瑳	7.70	八街	4.23	富里	227	君津	191.8	
横芝光*	43.1		野田	6.99	市原	3.81	四街道	223	佐倉	174.2	
市原	42.0		習志野	6.45	野田	3.57	野田	193	印西	174.1	
我孫子	42.0		市川	6.43	富里	3.53	八街	189	野田	167.4	
船橋	40.4		流山	6.16	酒々井	3.40	酒々井	189	富里	157.3	
山武	38.8		富里	5.71	四街道	3.24	市川	187	四街道	153.1	
習志野	36.7		市原	5.66	我孫子	3.17	流山	186	我孫子	132.5	
白井	36.7										
項目	個人貸出率	人口1人あたり				人口1000人あたり年間受入冊数					
		個人貸出冊数	蔵書冊数	図書費(24年度決算)							
県平均 (5,902,620人)	35.2% (2,076,445人)	5.66冊 (33,417,404冊)	3.07冊 (18,100,700冊)	182円 (1,075,942千円)	129.1冊 (761,757冊)						
		富里	33.9	八千代	5.46	館山	3.03	南房総	173	八街	128.1
		印西*	33.9	柏	5.44	南房総	2.87	我孫子	171	酒々井	123.1
		流山	32.9	酒々井	5.40	流山	2.73	八千代	170	流山	118.7
		野田	32.4	山武	5.37	鎌ヶ谷	2.72	習志野	169	習志野	114.4
		市川	32.1	八街	5.02	茂原	2.72	鴨川	150	鴨川	114.2
		大多喜*	31.9	松戸	4.73	木更津	2.52	船橋	132	市川	112.9
		鎌ヶ谷	30.7	東金	4.63	八千代	2.47	鎌ヶ谷	129	八千代	106.9
		千葉	29.4	千葉	4.16	鴨川	2.38	松戸	127	東庄	105.0
		四街道	29.1	四街道	4.16	船橋	2.33	東金	124	南房総	103.3
		浦安*	28.9	船橋	4.14	東金	2.32	柏	123	木更津	101.2
		東金	28.4	鎌ヶ谷	3.88	千葉	2.29	館山	117	鎌ヶ谷	100.2
		銚子	27.4	茂原	3.60	市川	2.27	市原	108	茂原	97.8
		香取	27.4	鴨川	3.13	柏	2.26	銚子	106	勝浦	95.1
		成田*	26.4	木更津	3.03	習志野	2.23	旭	103	松戸	91.8
		旭	25.5	館山	2.68	勝浦	2.11	木更津	100	柏	85.8
		茂原	24.5	南房総	2.17	銚子	2.03	勝浦	90	東金	85.1
		八千代	24.2	大多喜	2.07	香取	1.77	東庄	82	市原	85.0
		鴨川	22.8	香取	2.00	旭	1.45	香取	79	船橋	79.6
		柏	22.5	銚子	1.75	東庄	1.29	茂原	74	大多喜	79.6
		勝浦	20.9	旭	1.69	松戸	1.17	千葉	66	館山	79.2
		東庄	17.9	勝浦	1.30			大多喜	49	銚子	68.1
		南房総*	17.2	東庄	1.07					香取	65.6
		館山	16.1							旭	65.2
										千葉	61.9

- (注) 1 複数館ある市町村は、一つにまとめた
 2 人口の数値は、千葉県毎月常住人口調査月報より(平成25年4月1日現在)
 3 県平均欄の()内の数値は、38市町村の合計である
 4 図書費には、臨時的経費のうち図書費を含む
 5 個人貸出登録率は累計で、自治体内数か自治体外数を含めるかは自治体による (*印は、自治体内数)
 6 個人貸出冊数には、近隣自治体住民に対する貸出冊数が含まれる自治体がある

『千葉県の図書館2013(平成25年度)』

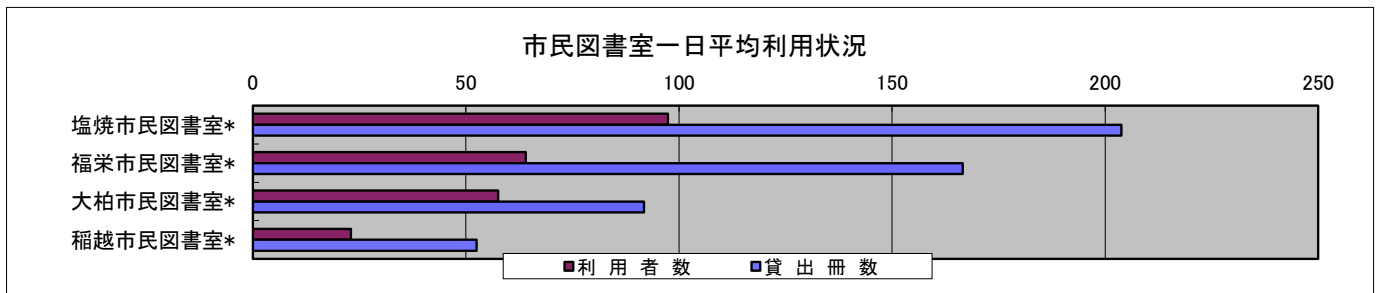
／千葉県公共図書館協会より

(12) 関連施設統計 (平成24年度)

①市民図書館

	開室 日数	利用者数		貸出 日数	貸出冊数		受入 冊数	除籍 冊数	蔵書冊数
		一日平均	一日平均						
塩焼市民図書館	131	12,760	97.4	131	26,696	203.8	874	659	21,708
稲越市民図書館	146	3,362	23.0	146	7,664	52.5	514	304	15,879
福栄市民図書館	147	9,418	64.1	147	24,490	166.6	952	403	16,821
大柏市民図書館	145	8,346	57.6	145	13,309	91.8	514	36	17,230
計	569	33,886	59.6	569	72,159	126.8	2,854	1,402	71,638

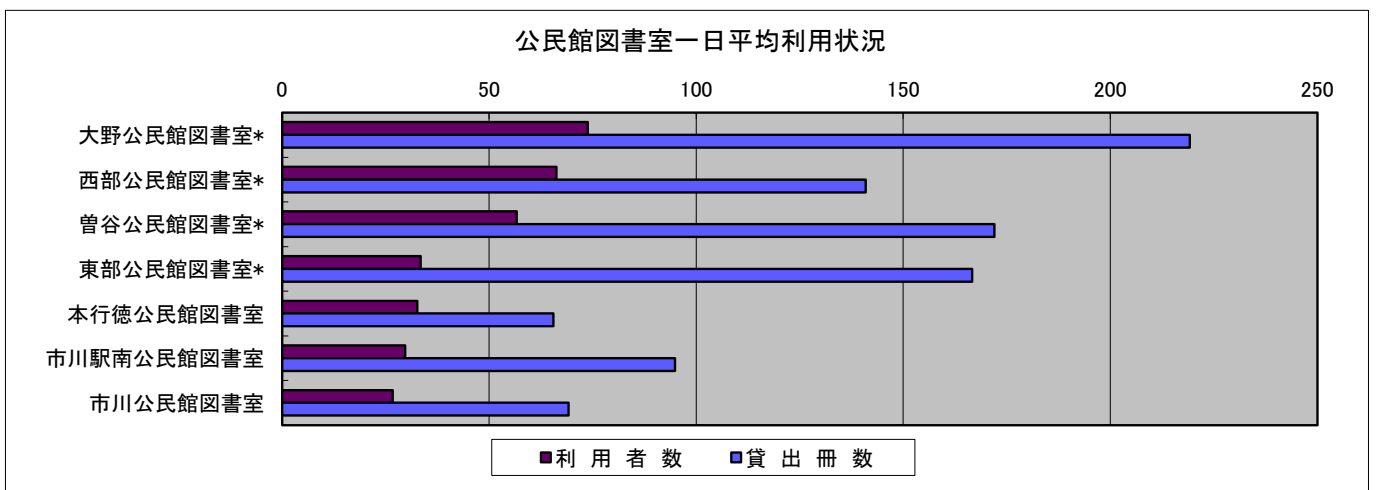
※貸出冊数は各施設の蔵書利用と図書館資料利用の合算



②公民館図書館

	開室 日数	利用者数		貸出 日数	貸出冊数		受入 冊数	除籍 冊数	蔵書冊数
		一日平均	一日平均						
西部公民館図書館*	299	19,804	66.2	248	34,952	140.9	500	878	16,201
東部公民館図書館*	297	9,941	33.5	96	15,997	166.6	453	127	14,211
本行徳公民館図書館	103	3,361	32.6	103	6,748	65.5	364	0	16,373
市川駅南公民館図書館	296	8,800	29.7	100	9,490	94.9	373	370	14,286
大野公民館図書館*	200	14,762	73.8	162	35,517	219.2	584	1,455	11,245
曾谷公民館図書館*	311	17,617	56.6	117	20,123	172.0	563	797	16,721
市川公民館図書館	296	7,911	26.7	96	6,637	69.1	423	633	16,837
計	1,802	82,196	45.6	922	129,464	140.4	3,260	4,260	105,874

※ *印の施設の貸出冊数は各施設の蔵書利用と図書館資料利用の合算

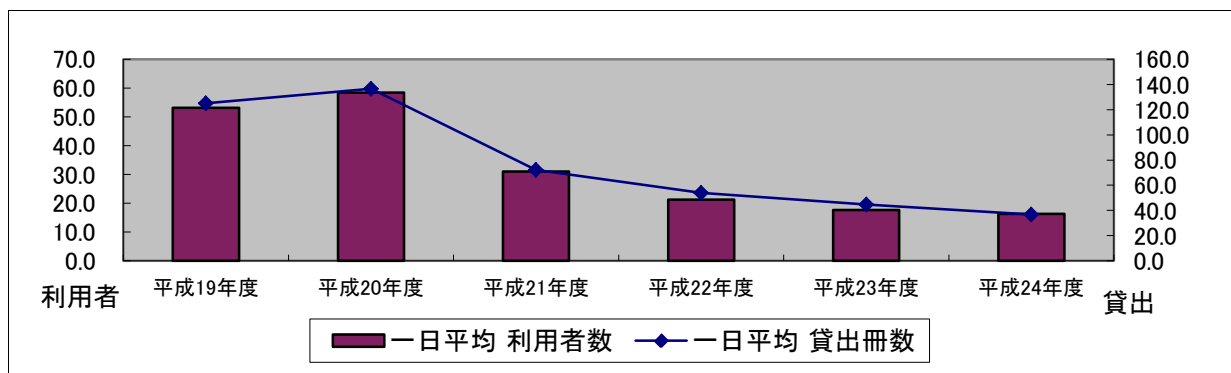


(上記のうち、市民図書館・公民館図書館での図書館資料の利用統計)

	利用者数	貸出	返却	予約
塩焼市民図書館	1,051	2,400	3,224	2,269
稲越市民図書館	387	1,023	1,961	552
福栄市民図書館	1,928	4,583	5,008	3,876
大柏市民図書館	860	1,994	2,938	1,919
市民図書館小計	4,226	10,000	13,131	8,616
西部公民館図書館	4,623	11,593	15,700	9,618
東部公民館図書館	1,468	3,979	8,186	3,106
大野公民館図書館	7,113	15,795	28,280	14,502
曾谷公民館図書館	2,028	4,986	9,466	4,654
公民館図書館小計	15,232	36,353	61,632	31,880
合計	19,458	46,353	74,763	40,496

③男女共同参画センター情報資料室

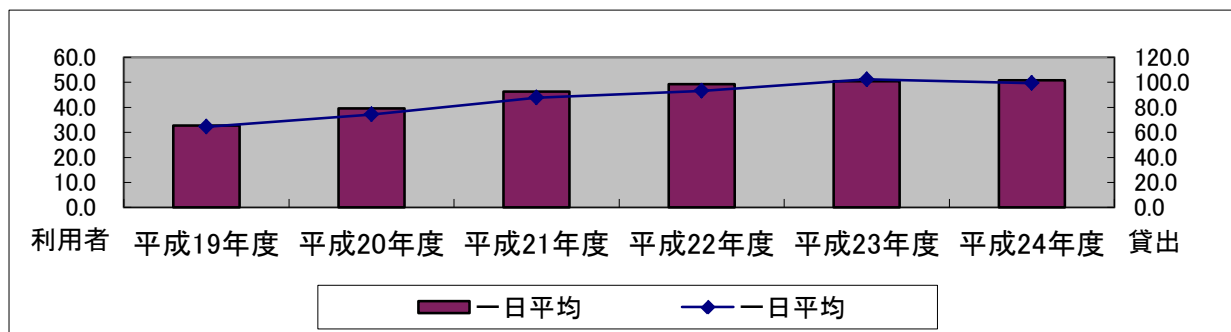
	開館日数	利用者数		貸出点数		受入冊数	除籍冊数	蔵書冊数
		一日平均	一日平均					
平成19年度	265	14,089	53.2	33,171	125.2	379	68	15,668
平成20年度	269	15,713	58.4	36,773	136.7	317	186	15,799
平成21年度	268	8,328	31.1	19,329	72.1	333	414	15,718
平成22年度	265	5,621	21.2	14,280	53.9	433	108	16,043
平成23年度	263	4,634	17.6	11,779	44.8	243	5	16,281
平成24年度	265	4,316	16.3	9,748	36.8	291	488	16,084



④情報プラザ

	開館日数	利用者数		貸出点数	
		一日平均	一日平均		
平成19年度	296	9,679	32.7	19,089	64.5
平成20年度	297	11,732	39.5	22,073	74.3
平成21年度	298	13,801	46.3	26,130	87.7
平成22年度	288	14,166	49.2	26,819	93.1
平成23年度	274	13,800	50.4	28,016	102.2
平成24年度	284	14,428	50.8	28,190	99.3

※平成15年7月より市立図書館資料の貸出サービス開始



⑤千葉商科大学付属図書館(市立図書館所蔵資料の貸出数)

	開館日数	利用者数		貸出点数	
		一日平均	一日平均		
平成20年度	225	625	2.8	1,377	6.1
平成21年度	251	428	1.7	1,277	5.1
平成22年度	248	355	1.4	1,131	4.6
平成23年度	253	387	1.5	1,090	4.3
平成24年度	253	367	1.5	1,015	4.0

※平成17年10月より市立図書館資料の貸出サービス開始

④宅配(参考)

	利用者数	貸出点数
平成20年度	166	456
平成21年度	163	551
平成22年度	195	868
平成23年度	休止中	
平成24年度	休止中	

※平成18年10月より宅配サービス開始

(13) 蔵書回転率＝貸出冊数÷蔵書冊数（平成24年度）

一般書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	0.55	1.00	1.32	1.92	0.96	1.86	6.12	0.94
1哲学	1.49	1.95	2.45	4.68	1.77	3.89	13.17	2.19
2歴史	0.87	1.69	2.31	3.89	1.99	2.82	9.67	2.11
3社会科学	0.86	2.07	1.51	2.26	1.05	1.73	8.05	1.30
4自然科学	0.99	1.70	1.31	2.63	0.89	1.42	6.30	1.40
5技術	1.30	2.16	1.90	6.24	2.19	2.98	7.63	3.26
6産業	0.78	1.69	1.28	2.90	1.07	1.56	5.78	1.54
7芸術	0.89	0.75	0.99	1.88	1.05	1.29	5.31	1.31
8言語	1.88	3.42	1.56	2.80	1.79	1.94	8.38	2.24
9文学	0.60	1.26	1.78	2.87	1.01	1.96	7.33	1.75
郷土行政	0.10	---	0.26	0.17	0.19	0.26	2.95	0.12
参考資料	0.02	---	0.05	0.02	0.03	0.02	0.06	0.02
外国語資料	0.39	---	---	0.90	---	---	---	0.46
障害者資料	0.89	0.22	---	2.05	---	---	---	0.97
ポピュラー	3.19	---	5.25	6.79	3.10	4.42	6.16	3.85
一般計	1.74	1.61	2.16	3.66	1.65	2.50	6.63	2.36

中央 ポピュラー	Aヤング	B文庫	V新書	M外国文学	N環境	Jビジネス
	2.80	4.47	1.11	0.78	0.78	1.91
総数	X日本文学	W平和	H暮らし	D趣味	Sスポーツ	G旅行
3.19	3.39	0.37	5.38	2.78	2.78	6.27

児童書	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
0総記	1.69	1.00	1.05	1.55	0.33	1.47	3.71	1.38
1哲学	2.85	2.29	1.52	3.01	0.52	1.53	8.69	2.82
2歴史	1.39	1.38	0.56	1.51	0.37	0.70	4.13	1.36
3社会科学	1.96	1.37	0.85	2.64	0.67	1.33	4.60	2.04
4自然科学	1.61	1.82	0.97	3.12	0.58	1.05	4.17	1.82
5技術	2.50	2.75	2.01	5.32	1.96	3.52	7.15	3.40
6産業	0.99	2.77	1.08	1.94	0.85	1.22	3.06	1.33
7芸術	3.15	2.41	2.30	4.48	1.96	2.66	7.39	3.50
8言語	2.33	3.68	1.27	4.09	0.94	1.04	5.69	2.55
9文学	2.71	2.18	1.94	4.39	1.24	2.25	8.29	3.05
E絵本	4.34	3.31	2.09	7.02	3.70	3.11	9.68	4.87
P紙芝居	7.19	5.38	2.34	7.42	1.95	1.77	8.51	5.89
児童郷土	0.38	113.00	0.83	0.37	0.17	0.50	---	0.44
児童参考	0.23	---	0.05	0.03	0.05	0.10	0.46	0.17
児童研究	0.53	---	---	0.43	0.09	0.18	---	0.50
児童計	3.09	2.78	1.83	4.98	1.88	2.40	8.06	3.50
図書計	1.94	2.14	2.05	4.01	1.71	2.46	6.88	2.58

図書以外	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	全館
雑誌	1.56	---	4.79	3.69	2.64	4.47	8.24	2.24
ビデオ	2.54	---	---	6.08	---	---	---	2.66
DVD	14.02	---	---	---	---	---	7.50	12.52
CD	5.14	---	---	4.09	---	---	---	5.17
その他付録等	7.98	---	12.95	12.09	32.31	23.52	230.35	15.33
図書以外計	3.33	---	5.99	4.29	3.38	5.71	22.49	4.10

総計	2.06	2.17	2.15	4.03	1.75	2.58	7.37	2.69
----	------	------	------	------	------	------	------	------

市民図書室・公民館図書室・情報プラザへの市立図書館所蔵資料の貸出数含む総計⇒⇒

2.77

10. 平成24年度事業概要

概況

・貸出冊数制限の実施と特別貸出

中央図書館開館以来、無制限としてきた貸出冊数を、条例を改正して平成24年4月1日より20冊と改めた。例外として調査・研究等の理由により、この制限を超えて貸出を求めるものに対応するため、「特別貸出し実施要項」を整備したが、事例としては皆無であった。

またこの要項を応用し、隣接市在住者の視聴覚資料貸出の求めに対して、「ふるさと寄附金」による特別貸出の検討を行い、平成25年4月1日より実施した。

・ブックディテクションシステム（BDS）更新

中央図書館開館以来18年間使用し、老朽化していた無断持ち出し防止装置一式を、10月の蔵書点検時に更新し、適正な蔵書管理の継続を図った。

・図書館システムによる新たなサービスの実施

図書館システムのレベルアップに伴い、以下のサービスを順次実施し利用者の便宜を図った。

- 新着図書検索お知らせメール（SDI）の配信
- 書架番号をOPACのレシートに表示
- 予約資料の期限切れ間近にメールを自動配信
- タッチディスプレイの館内OPACにキーボードを設置し両用とした。

・渡邊二郎氏関係資料の寄贈

7月に市内在住の哲学研究者であられた故・渡邊二郎氏（東京大学名誉教授）のご遺族から著書や原稿、所蔵資料の寄贈を受け、特別コレクションとしての整備を進めている。（平成25年4月開設）

・『市川市の図書館 昭和編』の発行

1950（昭和25）年から60年を超える歴史を刻んできた市川市の図書館の昭和期までをまとめ、平成25年2月に発刊した。

（1）資料収集と利用状況

①図書館の利用状況

平成24年度の図書館及び図書館関連施設（市民図書室・公民館図書室・情報プラザ・ウィズ・千葉商科大学附属図書館）の貸出点数は、図書館での貸出冊数制限の影響もあり、3,190,633点で前年度の約3%減となったが、延べ利用者数は882,418人で、微増した。

図書館及び図書館関連施設の図書・雑誌・視聴覚資料のリクエスト総数は524,683件で、平成24年度より3万2千件強の増加となった。

②資料収集

平成23年度予算に組み込まれた国からの交付金（住民生活に光をそそぐ交付金）が終了したため、平成24年度の全館の図書費は、8,856万円で、平成23年度予算10,064万円より大幅な減額となった。交付金のなかった平成22年度と比較すると約5%の増額となっている（平成25年度予算はP.29に掲載）

中央図書館では蔵書構成検討委員会を設置し、年度ごとの収集計画の立案、選定会議の運営、逐次刊行物の選定等を協議した。平成24年度は、中央図書館開館時に策定した「市川市立中央図書館資料収集計画」を全面的に改訂し、新たに「市川市図書館分野別資料収集基準」を策定した。これにより、資料の収集については、「市川市立図書館の蔵書の構築に関する指針」に基づき「市川市図書館分野別資料収集基準」、各年度ごとの「資料収集計画」という体系が整った。

中央図書館では毎週選定会議を行い、中央図書館と市川駅南口図書館の購入資料の選定及び全館分の最終的な選書確認を行った。中央図書館では、書架の棚揃えを管理する書架担当制度を設け、各担当で積極的に既刊本の買い替えや不足分野の補充などを行った。

(2) リクエストサービス

① リクエストサービス

平成23年度と比べ、リクエスト件数は図書館合計で7%、関連施設を含めた総計で6.5%の増加となった。東日本大震災後に鈍っていた伸びが復調傾向にある。中でも市川駅南口図書館の件数は堅調に増加しており、行徳図書館を抜いて市内第2位となっている。

関連施設では、西部・曾谷・東部の公民館図書室3室で前年度比10%以上の伸びがみられる一方、大野公民館のエレベーター等設置工事に伴い、平成24年12月より1年間の休室となった大野公民館図書室は、大柏出張所内の臨時図書受付（火・水・木・金の週4日）による対応となったことからマイナスに転じ、その影響から大柏市民図書室が34%近く伸びている。

平成24年度リクエスト資料別総数

図書・雑誌	視聴覚資料	合計
497,320	27,363	524,683

平成24年度リクエスト受付方法別総数
(図書・雑誌・視聴覚資料)

受付方法	件数	
窓口	86,471	
館内 OPAC	37,862	438,212
携帯電話	17,311	
インターネット	383,039	
合計	524,683	

リクエスト処理別件数 (図書・雑誌) の推移

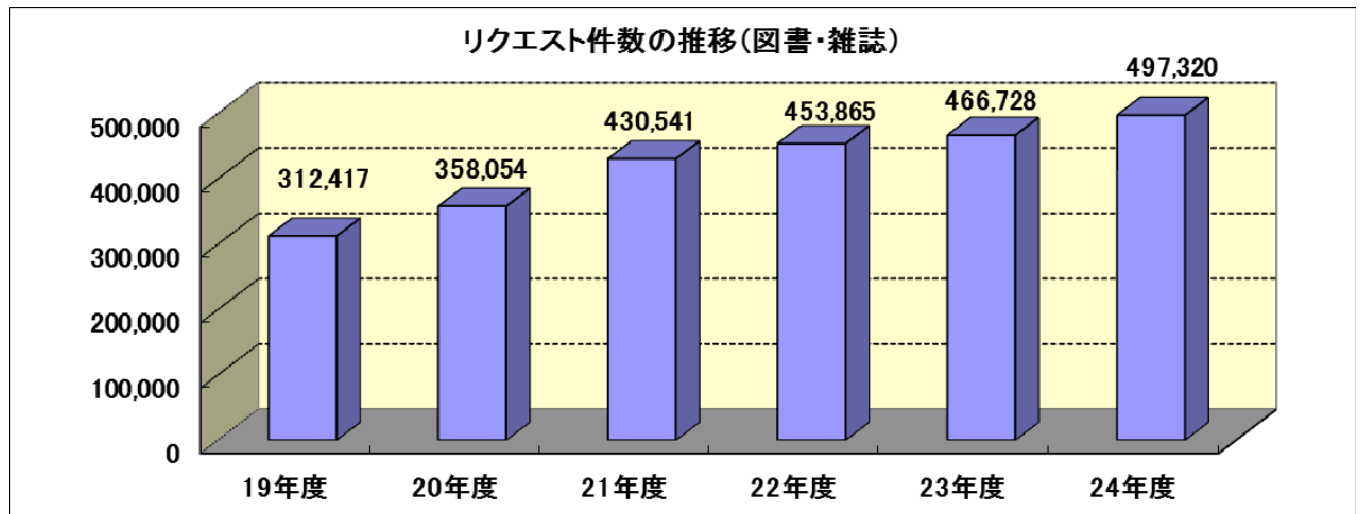
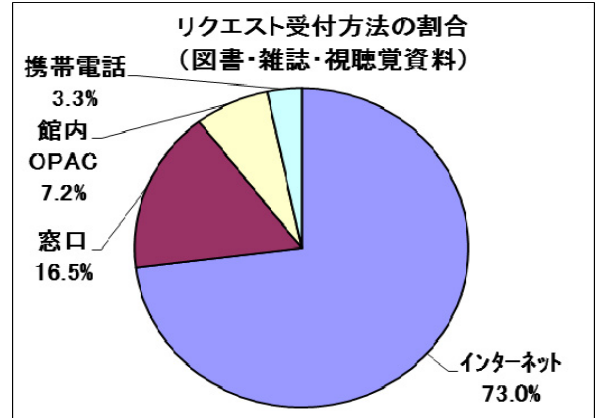
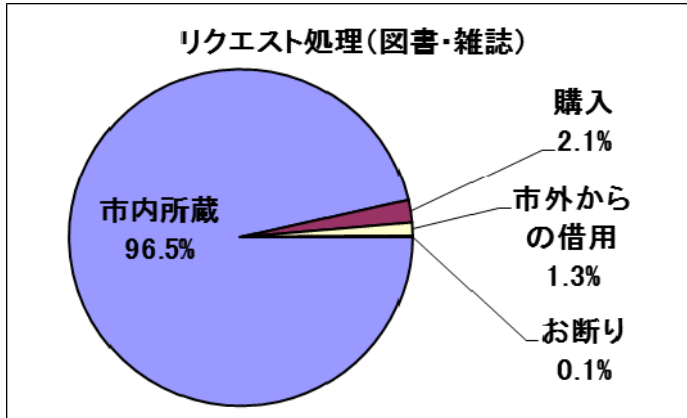
	市内所蔵	購入	市外借用	提供不能	合計
19年度	299,619	7,804	4,521	473	312,417
20年度	343,967	8,609	5,004	474	358,054
21年度	415,087	9,183	5,658	613	430,541
22年度	437,677	9,954	5,611	623	453,865
23年度	450,300	10,020	5,886	522	466,728
24年度	480,337	10,278	6,196	509	497,320

平成24年度リクエスト受付施設別件数
(図書・雑誌)

受取館	提供件数	構成比	前年比
中央	136,963	27.54%	108.86%
自動車	3,706	0.75%	109.48%
平田	17,118	3.44%	104.86%
行徳	107,823	21.68%	104.57%
信篤	20,393	4.10%	99.99%
南行徳	25,505	5.13%	95.88%
市川駅南口	110,816	22.28%	112.18%
図書館合計	422,324	84.92%	107.08%
ウイズ	6,228	1.25%	107.81%
情報プラザ	27,184	5.47%	101.02%
塩焼市民	2,269	0.46%	99.43%
稲越市民	552	0.11%	79.88%
福栄市民	3,876	0.78%	109.40%
大柏市民	1,919	0.39%	133.91%
西部公民	9,616	1.93%	110.02%
東部公民	3,106	0.62%	110.10%
大野公民	14,502	2.92%	97.52%
曾谷公民	4,654	0.94%	115.57%
千葉商大	1,090	0.22%	89.34%
宅配	0	0%	-
関連施設合計	74,996	15.08%	103.71%
総計	497,320	100%	106.55%

リクエスト資料別件数 (視聴覚資料) の推移

	CD	ビデオ	DVD	合計
19年度	17,304	3,259	718	21,281
20年度	19,278	2,323	1,280	22,881
21年度	22,517	2,100	2,340	26,957
22年度	20,717	1,597	2,692	25,006
23年度	20,369	1,169	3,949	25,487
24年度	21,722	699	4,942	27,363



②国・県・市町村図書館との相互協力

平成24年度は、市川市から県内市町村図書館への貸出冊数は3,611冊、県内市町村図書館からの借用冊数は5,021冊と、借用では前年度より10%以上伸びている。借用冊数が貸出冊数を上回っているが、本市に貸出依頼する際に延滞資料がある場合はWebではできず、FAX依頼となることが、

貸出冊数の少なさに影響していると考えられる。

借用冊数全体では前年度比5%以上の増加である一方、県立図書館からの借受が約8%減少した(前年度1,670冊)。「住民生活に光をそそぐ交付金」により、県立図書館レベルの専門書へのニーズが一定程度自館で満たしているためと思われる。

相互協力による借用冊数館別内訳

	中央	自動車	平田	行徳	信篤	南行徳	市川駅南口	合計
平成23年度	2,538	51	398	1,045	244	388	1,222	5,886
平成24年度	2,404	151	423	1,249	217	288	1,464	6,196

相互協力による借受先別借用冊数

	国会図書館	県立図書館	他市図書館	その他	合計
冊数	25	1,543	4,601	27	6,196

(3) レファレンスサービス

平成24年度は64,334件の質問が寄せられた。

これまでに受けた質問及びその調査過程・回答を「レファレンス記録票」に記録し、質問の主題のNDC分類順にファイル化し、過去の事例について参照できるようにしている。

参考業務のPRと館内研修、情報共有化のため、毎月のレファレンスの統計と、寄せられた質問や提供した資料を簡単に紹介した「新・参考業務月報」を発行している。平成23年度の月報1年分を合冊した『新・参考業務年報 2011年度』も発行し、関係部署へ配布した。

「新・参考業務月報」を「レファレンス事例集」としてホームページ上に掲載し、同じ事例データを、国立国会図書館のレファレンス協同データベースにも提供している。レファレンス協同データベースは一般公開されており、レファレンス事例提供数（年間登録件数207件）が多かったことから、国会図書館より4度目の礼状が贈られた。

中央図書館と市川駅南口図書館では、レファレンスの用に供するため、11種類のデータベースを導入している。（P.26参照）また、地域館のレファレンスを中央図書館がバックアップするなどし、小規模館においても、様々な市民の資料相談に応えられる体制を整えている。

また、昨年度より開始した市川市議会図書室（議会事務局議事課）との連携によって寄せられたレファレンスにも対応した。

レファレンス受付館別件数

中央図書館	35,323	平田図書室	1,590
行徳図書館	11,470	信篤図書室	1,991
南行徳図書館	3,685	市川駅南口図書館	10,275
		合計	64,334

(4) 自動車図書館サービス

平成24年度は、昨年度に引続き市内18ヶ所のステーションへの巡回を行った。

なお、平成24年7月より、利用者が多い塩浜体育館及び堀之内公園の巡回数を、月2回から月4回に増やした。その結果、平成24年度の延べ利用者数は前年度5,459人に対し、7,434人と大幅に増加した。

（P.15「みどり号巡回表」参照）

(5) 市民図書室

・塩焼市民図書室（塩焼読書センター）

読み聞かせの会 対象：幼児～小学生の親子
毎週土曜日 午後1時30分～
あそびの広場 第4土曜日 午後1時30分～

・稲越市民図書室（ひばり図書室）

読み聞かせの会 対象：幼児～大人
毎開室日 午前10時15分～
午後2時15分～

・福栄市民図書室

読み聞かせの会 対象：幼児～大人
第4水曜日 午後2時45分～

・大柏市民図書室

読み聞かせの会 対象：幼児～小学生の親子
第1・3水曜日 午後3時15分～
第3土曜日 午前11時～

地域住民へのサービスに加えて、併設された学校が授業の一環として利用するなど、学校との連携をとりながらのサービスも展開した。

また、4図書室で合計、約300名の市民ボランティアが読み聞かせの会や貸出・返却・整理業務への協力を行うなど地域住民の活動の場ともなっている。

塩焼市民図書室は、塩焼小学校耐震工事のため、夏季期間（平成24年7月21日～8月31日）臨時休室した。

(6) 類縁機関との連携

①「学校図書館支援センター事業」に参加

公共図書館と学校図書館、また学校図書館相互が連携し図書資料や情報を流通させることにより、各図書館の所蔵資料を広く有効に活用し、学校での「調べ学習」、読書等の諸活動を活発に展開させ、「自ら学ぶ力」を養い、生涯にわたって学び続ける児童・生徒の育成をめざす。

ア.参加校

小学校39 中学校16 幼稚園8 特別支援学校1

イ.ネットワーク用資料の構築

複数の学校からの要望にも対応するため、中央図書館や各図書館所蔵の資料を提供するほかにネットワーク専用資料10,773冊（平成25年3月現在）を中央図書館で管理している。平成24年度は専用図書費として中央図書館に40万円を配分し、164冊を購入した。

ウ.資料提供

学校現場の教職員からの請求により、各校の学校司書（常勤）・学校図書館員（非常勤）が取りまとめ、公共図書館や市内の公立小中学校に対してeメールで貸出依頼を行う。依頼を受けた学校（図書館）は、自校（館）の資料の中から依頼内容に沿った資料を選び、物流便で配送する。物流は、業者委託による週2回・各2台の運搬車が公共図書館と小中学校全校を結んでいる。

エ.指導研究・調整事務

教育センター・指導課共催の公共図書館・学校図書館双方の実務担当者によるネットワーク会議を3回実施した。

物流回数	70回
貸出冊数	4,821冊
レファレンス 依頼数	513件 (内、中学校97件)

②大学図書館及び他機関

とのネットワーク事業

ア.千葉商科大学付属図書館

18歳以上の市内在住・在勤・在学の市立図書館利用者は、市立図書館窓口で紹介状の発行を申し込むことで千葉商科大学付属図書館の利用が可能となる。紹介状は中央図書館より大学図書館に送られ、現年度有効の図書館利用券が発行される。これにより同大学付属図書館の資料の閲覧、複写、貸出が可能となる。また、市立図書館所蔵の本、雑誌の受取、及び大学付属図書館内に設置されている返却ポストへの返却が可能である。

平成24年度紹介状申込み96件。新規申込みは77名。前年度利用者で更新手続きを行った利用者は、132名。

イ.和洋女子大学メディアセンター

市川市在住・在勤・在学の市立図書館利用者は、和洋女子大学メディアセンター（図書館）所蔵の図書を市立図書館（中央・平田・行徳・信篤・南行徳・市川駅南口）の館内で閲覧することができる。市立図書館に所蔵がない図書が対象で、市立図書館のカウンターで申し込む。閲覧期間は2週間以内である。なお、雑誌・視聴覚資料・貴重書・館内閲覧資料は除く。相互間の物流は、毎週金曜日に中央図書館との間で行っている。

ウ.その他

上記以外の大学図書館は1回（1日）の閲覧ごとに紹介状が必要である。学生の場合は基本的に所属する大学の図書館からの紹介状による。平成24年度に紹介状を発行した大学や施設は以下の通り。

明治学院大学白金校舎図書館

日本大学生物資源科学部図書館

(7) 対象別サービス

① 児童サービス

子どもの発達に応じて豊かな読書体験ができるような児童書の選定・収集に努め、ブックリストの作成や読み聞かせの会などを実施している。さらに、教育センターや学校、こども館などと連携し、サービスの拡大を図っている。

ア. ブックリスト

子どもの発達段階に応じたブックリストを作成し、配布している。

- 「本のぼけっと」基本版2号及び25号
(小学生用ブックリスト)
- 「本のぼけっと」号外(夏休み)
- 「本のぼけっと」付録(読み聞かせリスト)
- 「新一年生の保護者の皆様へ」

イ. 館内特集展示

こどもとしょかんや、地域館の児童コーナーに展示スペースを設け、季節やテーマに沿った本の展示を行っている。

特集展示(こどもとしょかん)			
3月 4月	ワクワドキドキ がっこうようちえん ほいくえん	11月 12月	クリスマス
5月 6月	ふしぎがいっぱい かがくのせかい	1月 2月	てがみ
7月 8月	本のぼけっと 大集合	3月 4月	むかしむかし
9月 10月	秋み一つけた		

ウ. 読み聞かせ等

中央・行徳・信篤の各図書館で、絵本の読み聞かせや素話の会を定例化して行っている。

平田図書室では、平田保育園に出向いて読み聞かせを行っている。

読み聞かせ統計

	中央図書館			行徳図書館			信篤図書館		
	対象 年齢	回 数	参加 人数	対象 年齢	回 数	参加 人数	対象 年齢	回 数	参加 人数
おはなし会	5歳～	12	60	5歳～	12	220			
えほんの会	4歳～	54	459	4歳～	35	716	3歳～親子	10	18
らっこの会	3・4歳 親子	93	1025						

エ. 館内行事(中央図書館)

定例で行っているおはなし室での読み聞かせ等のほかに、くつろぎひろばにおいて親子で参加できるイベントを季節ごとに実施している。8月にはこどもとしょかんのフロア全体を利用したラリー形式のイベントも開催した。

「はるかぜえほんの会」 (子ども読書の日関連行事)	参加人数	28人
「夏のおたのしみ会」	参加人数	50人
「秋空えほんの会」	参加人数	39人
「冬のおたのしみ会」	参加人数	61人
「えほんのせかいであそぼう」	参加人数	41人
「としょかんラリー」	参加人数	約1,899人

オ. 出張サービス(中央図書館)

市内の公立小学校3・4年生を対象に「出張おはなし会」を行っている。

平成24年度実施 4校 6回 約481人

カ. 学級招待(中央図書館)

クラスや学年単位で図書館に来館した子ども達に対して読み聞かせなどを行っている。

平成24年度実施 2校 2回 132人

キ. 学級文庫(中央図書館)

市内公立小中学校に、対象年齢に応じたセット貸出を行った。(学校ネットワーク物流利用)

平成24年度貸出 小学校 4,540冊
(内特別支援 220冊)
中学校 220冊
(内特別支援 60冊)

ク. 乳幼児サービス

市川市版のブックスタート事業である、こども館事業の「たのしく絵本! はじめの一步」に選書面などで協力している。

②ヤングアダルトサービス

ア. 中央図書館

中学生・高校生を中心とした世代を、児童サービスの対象としてではなく、Young Adult（若い大人）としてとらえサービスを行う。児童書、一般書の枠にとらわれず対象資料を集めたYoung Adultコーナーを、一般書のコーナー（ポピュラーライブラリー）の中に設けている。

また、グループで調べ学習等の活動ができるYoung Adult Roomに掲示板を設置し、情報発信の場としている。ここでは図書館で職場体験学習をした中学生のおすすめの本のメッセージやイラストを掲示している。

・「Young Adult通信」

中高生向けのブックリストとして年3回作成。各号、市内公立中学校のいずれかの学年の全生徒に学校ネットワーク物流便を通じて配布。同内容を図書館のホームページ上にも掲載している。

また、「Young Adult通信」に1年を通じて掲載する年間キャラクターを市内の中学生から募集している。（平成24年度応募数 33件）

館内では、Young Adultコーナーにおいて「Young Adult通信」とタイアップした形で本の展示を行っている。展示ポスターは市内の中学生から募集し、作成してもらっている。

平成24年度展示

展示月	特集タイトル
4月～6月	History-時代を旅する
7月～9月	全ての謎を解け
10月～12月	本マニア。
1月～3月	イチオシ本

・「Young Adult通信 入門編」

中学生・高校生向けの利用案内として図書館内で配布するほかに、夏休み前に市内公立中学校1年生全員を対象に、学校ネットワーク物流便を通じて配布している。

・「Young Adult通信 号外」

春休み前に、市内公立中学校3年生全員に、学校ネットワーク物流便でお薦めの本のリストを配布している。

・夏休み対策

夏休みの宿題支援のため7、8月は課題図書、自由研究コーナーを作る。課題図書は貸出期間を一週間とする等の対処を行っている。

イ. 地域館

地域館においては、児童サービスの延長として、中学生向けのサービスを行っている。

資料は、中学生向け児童書とヤングアダルト向け文庫が中心である。

・行徳図書館

2階の子どもの本のフロアにヤングアダルトコーナーを設置している。知識の本が中心で、小説類は児童書のコーナーに混在。

・信篤図書館

階段コーナーにヤングアダルト向け文庫のコーナーを設置している。

・南行徳図書館

2階の児童書閲覧室に、中学生コーナーを設置している。

③障害者サービス（図書館利用に障害のある利用者へのサービス）

心身等、図書館を利用する上で何らかの障害がある方を対象として、それぞれの状況に応じ、最も図書館を利用しやすいように配慮したサービスを提供することを目的とする。

・一般の図書の形態（墨字資料）での読書が困難な方に対して、点字図書、音訳図書、DAISY図書、大活字図書、CDブック、布の絵本・布のおもちゃ等を、ボランティア団体が製作し、または購入して提供している。ほかに、障害者資料として文芸カセットや字幕・手話付きビデオの蔵書もある。

・来館困難者へのサービスは、郵送貸出や代理人

貸出による資料の提供を行い、更に視覚障害者に対しては、対面朗読も実施している。

・市内公立小学校の特別支援学級と、こども発達支援センター内にある通園施設「あおぞらキッズ」「おひさまキッズ」へ、布の絵本・布のおもちゃ計21点を貸し出した。

・マルチメディアDAIDY図書の利用の促進を図るため、市内公立小・中学校の特別支援学級並びに須和田の丘支援学校の保護者等を対象として案内パンフレットを配布した。

(1)登録者数

()は平成24年度新規登録者数

	視覚障害者	聴覚障害者	内部疾患・ 肢体不自由者	外出困難者・ その他	合計
累積登録者数	85 (5)	124 (4)	118 (7)	55 (6)	382 (22)

(2)資料の所蔵館と所蔵冊(点)数

	点字 図書	音訳 図書	DAISY 図書	大活字 図書	CD ブック	文芸 カセット	布の絵本 布のおもちゃ	合計
中央図書館	3,013	2,690	358	2,495	737	372	107	9,772
自動車図書館				239				239
行徳図書館				497				497
全館	3,013	2,690	358	3,231	737	372	107	10,508

(3)貸出冊(点)数

		点字 図書	音訳 図書	DAISY 図書	大活字※ 図書	CD※ ブック	文芸※ カセット	布の絵本・ 布のおも ちゃ	一般資料 (墨字図書・ 音楽CD等)	合計
中央 図書館	窓口※	218	72	94	3,168	4,199	848	71	4	8,674
	郵送※	232	50	78	0	119	0		268	747
自動車図書館					52					52
平田図書室					23	33	2			58
行徳図書館		2			767	237	15			1,021
信篤図書館					27	8				35
南行徳図書館					25	24			6	55
市川駅 南口図書館		1	17		148	190	9		1	366
全館		453	139	172	4,210	4,810	874	71	279	11,008

※窓口は郵送のうち、電算による貸出手続きをしたものも含む。

※郵送は相互協力による借用資料を含む。

※大活字図書・CDブック・文芸カセットの貸出は、健常者への貸出を含む。

④ 外国人利用者へのサービス

国際化社会に対応した多文化サービスの実現を目的とする。市川市に居住する外国人を図書館サービスの対象者として明確にとらえ、日本での生活・学習・娯楽に役立つ図書や行政機関による外国人向けの資料を重点的に収集している。

平成24年度（2012）は前年度に引き続き、英語図書の寄贈受入れと追加購入を行う（英語資料7,286冊のうち、814冊は行徳図書館の所蔵）とともに、中国語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語を中心に購入した。

ア. 楽山市図書コーナー

平成13年（2001）、友好都市締結20周年にあたり、楽山市から中国語図書約300冊の贈呈を受けて設置した。なお経年による本の劣化等により、平成18年（2006）に従来の中国語資料と併せて縮小した。

イ. 江南区電子図書コーナー

平成17年（2005）、大韓民国ソウル特別市江南（カンナム）区と情報化分野及び職員交流に関する

協定を締結。その一環として、江南区がインターネット上で運営している電子図書館のID1万件の贈呈を受けた。これにあわせて中央図書館では、韓国語資料約700冊を購入追加してコーナーの充実を図り、その一面に新しく電子図書館閲覧コンピュータを1台設置した。

ウ. 原州市寄贈韓国語資料

市川市と同じく健康都市連合に加盟している（大韓民国江原道）原州（ウォンジュ）市より、韓国語資料の7回目の贈呈を受けた。平成24年（2012）には、原州市から11冊の寄贈があり、市川市からは14冊の贈呈を行っている。

エ. 逐次刊行物（平成24年度：市内全館）

雑誌（所蔵タイトル数）

英語12／中国語2／韓国語1

新聞（所蔵タイトル数）

英語5／中国語1／韓国語1

市内在住外国人の国籍別順位(96ヵ国11,451人)

平成24年9月現在

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
国籍	中国	韓国	フィリピン	インド	タイ	ネパール	ペルー	アメリカ	ベトナム	スリランカ
人数	5,104	1,515	1,301	508	392	335	257	239	173	146

平成24年度 言語別蔵書冊数

平成25年3月末現在

	英語	中国語	韓国語	ドイツ語	フランス語	スペイン・ポルトガル語	イタリア語	西洋の諸言語※	東洋の諸言語※	総計
所蔵冊数	7,286	3,846	1,593	107	296	407	218	48	462	14,263

外国語による児童書は含まない 洋書絵本約2,800冊所蔵

※西洋の諸言語：ロシア語・エスペラントなど

※東洋の諸言語：タガログ語・インドネシア語・ヴェトナム語・タイ語・マレーシア語など

東南アジア中心

⑤ 団体へのサービス

ア. 団体としての利用

読書活動に関わる団体及び市内福祉施設・学校等で図書館資料を利用する団体へのサービス。

・登録・貸出

市川市内在住・在勤・在学者を主な構成者とし、利用に際し継続性があり図書館資料を営利目的として利用しないことを登録要件とする。更新は年度ごととする。

貸出期間は貸出日を含め図書は31日、CDは15日である。貸出冊数は図書が無制限、CDは3点。

予約は窓口のみで受け付ける。1日5タイトル、累計20点まで。団体の予約において新規の購入はしない。十冊文庫のみ相互協力が可能である。

・活動場所の提供

生涯学習センター内の集会室・サークル室等は全て有料であるが、中央図書館では、図書館関連の団体に活動場所として集会室・サークル室を提供している。以下の5団体については館長の認める団体として、利用料の減免を行っている。

市川図書館友の会 市川点訳朗読友の会
点訳ビーアイ うずしお読書会
子どもの本を考える会

イ. 読書会サポート

・資料の提供

読書会で使用するため同タイトルの資料が複数必要となる場合は、市内図書館の所蔵冊数内で希望冊数を用意する。原則として受取希望日の3週間前から予約を受け付ける。

千葉県立図書館において「十冊文庫」の名称で読書会向けに同じタイトルの本が10冊ずつ準備されている。市川の図書館を窓口にして取り寄せる。

登録団体数・貸出冊(点)数

	登録団体数	貸出冊(点)数
平成22年度	44	5,615
平成23年度	38	4,343
平成24年度	41	4,305

(8) 資料別サービス

① 地域資料

ア. 地域資料及び市民文庫の収集・整理

地域資料(市川市、千葉県に関する地域・行政資料)及び市民文庫(市川市民による著作)の収集、整理を行った。地域資料は、独自の地域区分、資料分類を付与し、地域の歴史を後世に伝えるため永年保存としている。昨年度より中央図書館では2,314点、全館では2,360点増加した。

地域資料所蔵数(平成24年度)

	市川市 関連	千葉県 関連	市民 文庫	特別 コレクション	合計
中央	14,392 (13,698)	19,099 (18,362)	4,877 (4,546)	4,752 (4,200)	43,120 (40,806)
行徳	2,018 (1,992)	1,402 (1,424)	—	—	3,420 (3,416)
信篤	447 (420)	334 (313)	—	—	781 (733)
南行徳	413 (442)	224 (249)	—	—	637 (691)
平田	384 (359)	141 (139)	—	—	525 (498)
市川駅 南口	169 (159)	58 (47)	—	—	227 (206)
全館	17,823 (17,070)	21,258 (20,534)	4,877 (4,546)	4,752 (4,200)	48,710 (46,350)

※()は前年度 ※児童の地域資料は含まず

東日本大震災以降、市川市の古い地図の利用が続いている。平成24年度は、資料劣化の激しい昭和32年(1957)、昭和36年(1961)の市川市動態図鑑が、団体名義の著作物として公表後50年を経過したため、著作権保護期間満了とみなし、電子データ化を行った。中央図書館内の外部データベース閲覧パソコンにおいて閲覧、プリントアウトができる。(中央図書館収集地域雑誌・定期刊行物については、P.77参照)

イ. 特別コレクション(永井荷風・東山魁夷・星野道夫の著作及び関連著作)の収集・整理

特別コレクションは論文や記事、また新刊書から古書まで積極的に収集し、整理を行った。特に永井荷風については、市民からの関心も高く、レファレンスも多く寄せられている。

平成24年度は、市内在住で東京大学名誉教授の哲学研究者、故・渡邊二郎氏のご遺族から著書や原稿、所蔵資料の寄贈を受け、平成25年度より特別コレクションとして公開するための整備を進めた。

(9) 主催事業

② 視聴覚資料

視聴覚資料は、流通する記録媒体の変化から、時代により市民要求も変化してきている。このため図書館においても平成23年度より、ビデオテープからDVDへの積極的な移行を行ってきた。また、業務用VHSビデオ再生機の入手及び修理が困難になったことから、平成24年秋より試視聴ブースにおけるビデオテープの試視聴を休止するに至った。

ア. 視聴覚資料(CD・ビデオ・DVD資料)の収集・提供に関すること

・貸出点数

1人CD3点、ビデオ2点、DVD1点。貸出期間は、貸出日を含む15日間。視聴覚資料の貸出対象及び試視聴ブースの利用対象は、中学生以上の市内在住・在勤・在学者。

イ. 試視聴ブースに関すること

・中央図書館：CD・カセットテープはヘッドホンを貸し出すことによる管理。

利用時間は、1回30分以内。

[ブース数]

CD用(6台) カセットテープ用(3台)

CD・カセットテープ兼用〔車椅子対応型〕(1台)

カセットテープ用〔車椅子対応可能〕(1台)

・行徳図書館：ヘッドホンと図書館利用券の交換制による管理。

[ブース数] CD用(3台)

① リサイクルブック市

図書館の不用図書(除籍図書、寄贈された図書のうち既に受け入れているものや、資料収集方針に沿わない等の理由で受け入れないもの)を有効に再活用するため利用者に無償で提供するリサイクルブック市を中央図書館と行徳図書館は「市川図書館友の会」との共済事業として開催している。

中央図書館は市川市生涯学習センター内グリーンスタジオを、行徳図書館では隣接する公民館レクリエーションホールを会場として開催した。平成14年度より「市川図書館友の会」が図書館支援のための募金活動を行っており、平成24年度の募金では、中央図書館ブラウジングコーナーに、新たにスツール5台、こどもとしょかんと行徳図書館にパンフレットボックス各1台を購入し設置した。

そのほかの図書館では、各図書館の個性を活かしたそれぞれの単独事業として不用図書を活用しており、信篤図書館では図書館内、平田図書室では1階図書館入口を会場としてリサイクルブック市を開催、南行徳図書館では図書館内にリサイクルコーナーを設置している。

平成24年度リサイクルブック市実施状況

	実施日	対象及び参加者数	準備冊数及び提供冊数 (提供率)	備考
中央 (第19回)	平成24年11月9日(金)	88団体	準備：18,540冊 提供：15,940冊 (提供率：86.0%)	市川図書館友の会との共催
	平成24年11月10日(土)	一般市民 1,334名		
行徳 (第15回)	平成25年2月2日(土)	一般市民 515名	準備：15,300冊 提供：8,670冊 (提供率：56.6%)	
信篤 (第14回)	平成24年10月20日(土)～ 平成24年10月21日(日)	一般市民 200名	準備：3,574冊 提供：1,861冊 (提供率：52.1%)	信篤公民館の文化祭と併せて実施
平田	平成24年6月1日(金)～ 平成24年6月2日(土)	集計なし	準備：2,493冊 提供：1,616冊 (提供率：64.8%)	

(10) 委員会等

① 研修委員会

〔設置目的〕

- ・職員（非常勤職員を含む）一人ひとりの知識やサービス水準を一定以上に保つ。
- ・職員集団としての図書館員全体の資質の向上を目指す。

〔主な役割〕

- ・研修的要素を持つ事項でのイニシアティブ
- ・職場内研修の企画・立案・実施
- ・職場研修推進員と連携し、県立図書館主催などの外部研修への参加募集、申込み
- ・図書館評価の研修部分を担当
- ・他機関からの研修生の受入れ

〔24年度実績〕

ア. 異動者研修

図書館外からの異動職員2名を対象に、4月3日に図書館業務の基本についての研修を実施した。

イ. スタッフ窓口対応研修

今年度初めて当委員会で企画し、総務部人事課人材育成担当室に外部講師派遣を依頼した。

非常勤職員を対象に実習をまじえながらクレームへの適切な対応などを学んだ。10月10日実施。20名参加。

ウ. 非常勤職員研修

平成24年度に採用された図書館スタッフ7名を対象に、6月と11月に第2回、2月に第3回研修を実施した。

3月には平成25年4月に新規採用される図書館スタッフ7名を対象に新任研修を行った。

エ. 図書館実習

8月1日から14日にかけて、大学生2名（慶応義塾大学1名・青山学院大学1名）を対象に図書館実習を実施した。

オ. 職場体験学習

市内の小・中学生を受け入れ、職場体験指導を行った。

カ. その他の研修

教育センター主催による市内教職員を対象とした「社会体験研修会」のうち「公共図書館研修会」として教諭1名、県教委主催「10年経験者社会奉仕体験研修」として教諭1名を受け入れた。

児童・生徒の職場体験学習、教職員の体験研修の受入れ（平成24年度）

月 日	所属 [実施場所]	人数	目的
7 / 3 ~ 4	第一中学校[中央]	6	職場体験学習
7 / 5	福栄中学校[中央][行徳]	10	職場体験学習
7 / 6	妙典中学校[行徳]	4	職場体験学習
7 / 12 ~ 13	大洲中学校[平田]	2	職場体験学習
7 / 24 ~ 25	千葉県教育委員会[中央]	1	社会奉仕体験研修
8 / 8 ~ 9	市川市教育センター[中央]	1	社会体験研修会
10 / 30	第八中学校[中央]	6	職場体験学習
11 / 2	第四中学校[中央]	6	職場体験学習
11 / 15	稲荷木小学校[中央]	6	職場体験学習
11 / 16	第二中学校[中央]	6	職場体験学習
11 / 21 ~ 22	昭和学院中学校[中央]	3	職場体験学習
11 / 27 ~ 28	第五中学校[中央]	6	職場体験学習
12 / 5 ~ 6	第三中学校[中央]	6	職場体験学習
1 / 24	高谷中学校[中央][行徳]	7	職場体験学習
1 / 29 ~ 30	東国分中学校[中央]	4	職場体験学習
1 / 31 ~ 2 / 1	塩浜中学校[行徳]	2	職場体験学習
2 / 1	第六中学校[中央]	6	職場体験学習
計	延17校 2施設 延26日	76名	

職員研修参加実績（平成24年度）

月 日	研修名	主催者	人数	延
4/3	図書館異動者対象研修	市川市中央図書館 研修委員会	2	2
5/16	公共図書館等新任職員研修会	千葉県立中央図書館	3	3
6/1	公共図書館職員研修大会	千葉県公共図書館協会	3	3
6/14	スキルアップ研修会（合同）	千葉県公共図書館協会 児童奉仕研修部	3	3
6/15	レファレンス研修会 （レファレンスサービス基礎研修）	千葉県立中央図書館	1	1
6/18~29	図書館司書専門講座	国立教育政策研究所社会教育 実践研究センター	1	10
6/21	地域行政資料研修会	千葉県立中央図書館	1	1
6/28 7/5 7/12 10/11	児童サービス基礎研修会	千葉県立中央図書館	3	9
7/5	全国公共図書館協議会研究集会	全国公共図書館協議会	1	1
7/5	第1回先進図書館運営研修 （国立国会図書館見学）	千葉県公共図書館協会 職員研修委員会	1	1
7/13	第1回課題解決支援サービス研修会	千葉県立西部図書館	1	1
7/20	データベース・ワークショップ	㈱紀伊國屋書店	1	1
8/8~10	図書館等職員著作権実務講習会	文化庁	2	6
8/29	定数外職員及び任期付職員の接遇研修	市川市人材育成担当室	1	1
9/13 11/22	スキルアップ研修会 （コース別/運営・サービス研究）	千葉県公共図書館協会 児童奉仕研修部	1	2
9/27 11/8	スキルアップ研修会 （コース別/資料研究）	千葉県公共図書館協会 児童奉仕研修部	2	4
9/28	暴力対応研修	行徳支所・行徳図書館	14	14
10/10	スタッフ窓口対応研修	市川市中央図書館研修委員 会・人材育成担当室	20	20
10/12	公共図書館中堅職員研修会	千葉県立中央図書館	1	1
10/25・26	全国図書館大会 島根大会	日本図書館協会	1	2
11/15	第3回課題解決支援サービス研修会	千葉県立西部図書館	1	1
11/16	参考郷土等研修委員会スキルアップ研修会（郷 土行政資料）	千葉県公共図書館協会 参考郷土等研修委員会	2	2
11/21	図書館総合展	図書館総合展運営委員会	1	1
11/28	公共図書館システムへのWebAPI導入説明会	国立国会図書館	1	1
1/11	千葉県家庭教育・子育て支援研究協議会	千葉県教育委員会	1	1
1/18	著作権セミナー（千葉会場）	文化庁、千葉県、千葉市	3	3
1/31	レファレンス研修会 （レファレンスサービス専門研修）	千葉県立中央図書館	2	2
2/1	講演会「政策評価の近年の動向と各省庁の取組 事例」	国立国会図書館	2	2
2/5	障害者のための電子書籍活用講座	千葉県立中央図書館	1	1
2/8	第2ブロック研修会 講演「図書館利用者の情報活用の支援」	千葉県公共図書館協会 第2ブロック幹事	20	20
2/8	第2回先進図書館運営研修会（品川区立大崎図 書館ビジネス支援図書館見学）	千葉県公共図書館協会 職員研修委員会	1	1
2/20	大学等との連携研修会	千葉県公共図書館協会 職員研修委員会	1	1
2/21	参考郷土等研修委員会スキルアップ研修会（参 考調査）	千葉県公共図書館協会 参考郷土等研修部会	1	1
2/22	ITリーダー養成講座	千葉県環境生活部 県民交流・文化課	1	1
3/11	立教大学池袋図書館見学会	立教大学図書館	2	2
計	35件 52日		103名	126名

② 広報委員会

- ・「図書館（年間）カレンダー」の作成（A5版裏表）
- ・「市川図書館だより」の作成（年4回／平成24年6、9、12月、平成25年3月、各15日発行）
- ・市川市のホームページへの掲載
- ・「広報いちかわ」への記事の提供
- ・新聞社への記事の提供（市役所記者クラブにて）
- ・地域ミニコミ誌・放送局等への情報提供

③ 蔵書構成検討委員会

- ・資料収集・蔵書構成に関する検討
- ・蔵書点検・館内整理の計画
- ・特集展示の計画の立案と実施及び時節に対応した展示の実施。

[平成24年度特集展示]

展示月	特集タイトル	展示月	特集タイトル
4月～5月	宇宙への誘い	10月～11月	散策（名所案内）
5月～6月	地球温暖化と森の力	11月～12月	自立・参加・共生
6月～7月	走れ！跳べ！In London	12月～1月	日本の暦と江戸の科学技術
7月～8月	歩く	1月～2月	日本と日本人のルーツを求めて
8月～9月	古事記と物語の世界	2月～3月	科学と暮らし
9月～10月	かく（書く、描く…）	3月～4月	和の美、和の技、和の心

※上記のほか、緊急展示として「祝！ノーベル賞」（10月）

(11) 図書館刊行物

	タイトル	形態	発行館名	刊行頻度
①	市川市の図書館	A4・製本冊子	中央図書館	1回／年
②	市川市の図書館 昭和編	A4・製本冊子	中央図書館	—
③	市川図書館だより	A4・1枚	広報委員会	4回／年
④	新・参考業務月報	A4・1枚	中央図書館	1回／月
⑤	新・参考業務年報	A4・製本冊子	中央図書館	1回／年
⑥	Young Adult通信	A4・二つ折り	中央図書館 ヤングアダルト	3回／年
⑦	本のぽけっと	A4・1枚	こどもとしょかん	1回／年

「市川図書館だより」(No. 77~No. 80)

URL<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/db/1008.html>

市川図書館だより No.77

2012.6.15
発行：市川市中央図書館 編集：広報委員会 〒272-0015 市川市見高1-1-4 社. 047-320-3346

総合的な満足度は95%!!

第2回!! 図書館利用者アンケート実施報告

図書館では、平成24年3月7日(水)に利用の実態や満足度を把握し、今後の図書館運営に活かすために中央図書館とともどもしよかんで2回目の利用者アンケートを実施いたしました。83.2%という回収率からも利用者の皆様は図書館に対する関心の高さがうかがえます。市川市の図書館では今回のアンケート結果を今後の図書館運営に活かしてまいります。ご協力ありがとうございました。

※今回のアンケート結果は図書館ホームページでご覧いただくことができます。⇒

配布数 656 回収数 546 回収率 83.2%

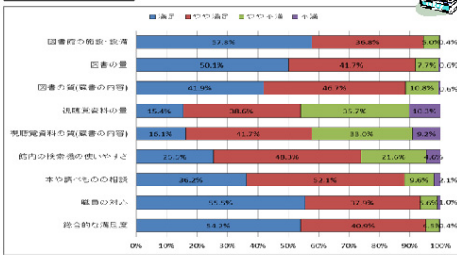
アンケート結果

中央図書館の利用についての設問2では「本や雑誌を借りる」方が92.8%と最も多く、その他にも、来館者の半分以上が、新聞雑誌の閲覧、産産の利用、資料を利用しての調べもの、図書の予約で図書館を利用していることが分かりました。

中央図書館の満足度についての設問4と5では、総合的な満足度は95.1%と非常に高く、昨年度2月実施の調査では、総合的な満足度は95%であったので、昨年引き続き安定した図書館運営が行われていることが示されました。今後も市民の皆様から高い満足度評価をいただけるように、充実した資料やサービス、使いやすい環境づくりに努めてまいります。

その他自由記入として、各々のご意見やCDの更新や、DVDの増加など、資料面の充実を望む声も多く挙げていただきました。

中央図書館の満足度(問6)



中央図書館の特集展示6月~7月

走れ! 跳べ!

inLondon

4年に1度の世界の祭典、オリンピック

中央図書館では6月から7月までの特集展示として、オリンピックの歴史や競技の紹介、選手の活躍やエピソードなど豊富な資料、そして今年の開催地ロンドン(イギリス)に関する、がっくろくもあつめた資料を揃えています。1964年の東京オリンピックの記録などは、懐かしいと思われ方も多いかもしれませんが、今でも、どれだけ多くの人たちが想像を絶する努力を重ねた末に、オリンピックの舞台にたどり着いたか、競技の結果だけでなく、ここに至るまでの全てを知ることできれば、さらに楽しめるのではないのでしょうか。見る、そして知る。この夏は世界中の人たちと楽しい時間を共有できるでしょう。

2000	シドニー
2004	アテネ
2008	北京
2012	ロンドン
2016	リオデジャネイロ
2020	???立候補都市は…(イスタンブール、東京、マドリッド)



中央図書館特集展示コーナー

ロンドンオリンピック開催日
第30回オリンピック競技大会 7月27日(金)~8月12日(日)
夏季パラリンピック第14回大会 8月29日(木)~9月9日(日)

中央図書館の特集展示

歩く

歩くウォーキングにはさまざまな効果が期待されます。

- 消費エネルギー量が増え、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)を予防・改善します。
- 骨を丈夫にし、骨粗しょう症を予防します。
- ストレスを解消します。
- 脳を活性化し、老化の進行を防ぎます。などなど...

特集展示コーナーには、市川市近隣のウォーキングコース、スポーツや健康に関する資料などを展示します。皆様も興味を持ってご覧ください。

お知らせ

子どもとよかん 行方図書館に「除菌ボックス」を増設!



子どもとよかんの除菌ボックス

「中央図書館一般フロア」と「市川駅南口図書館」で好評の除菌ボックスを、新たに「子どもとよかん」と「行徳図書館3階一般書フロア」にも設置しました。本の表面についている「バイ菌」を紫外線の力で除菌します。どなたでも手軽に安心してご利用いただけますので、どうぞご利用ください。

「市川図書館だより」は年4回の発行です。次回は9月15日を予定しています。

URL<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/db/1008.html>

市川図書館だより No.78

2012.9.15
発行：市川市中央図書館 編集：広報委員会 〒272-0015 市川市見高1-1-4 社. 047-320-3346

図書館からの案内メールでお知らせいたします

メールアドレスをご登録いただくとこんなに便利!

新着図書検索お知らせ(SDI)サービス

※SDI=Selective Dissemination of Informationの略。図書館で「選択的情報提供」と訳されています。

「三番瀬」については、いつも最新の情報が欲しいなあ。

東野圭吾さんや、あかねえさんが書いた本は、いつも読みたいなあ。

関心のある「言葉」や「著者」「テーマ」等のキーワードを、あらかじめ登録しておいて、その条件にあった「新着図書」が入ったら、定期的にメールでお知らせするサービスです。

- 最近1週間に市川市立図書館で受け入れた「新着図書」のうち、あらかじめ指定したキーワードで自動的に検索して、メールでお知らせいたします。
- 「三番瀬」に「ヨタイトル」で登録。※タイトル(東京版)も追加すると、広く情報が得られます。
- 「東野圭吾」が書いた本 ⇒ 著者「東野圭吾」で登録
- 「浮世絵」について書かれた本 ⇒ 一般件名「浮世絵」で登録
- メール連絡は、毎週火曜日に行います。
- 検索条件は、3件まで登録できます。1件ごとにメールが送られますので、最大で一週間に3通メールが届くことがあります。
- 対象は「図書」のみとなります。雑誌・視聴覚資料(CD・DVD・ビデオ)は含まれません。
- 「新着図書」ではなく、図書館の「新着図書」のお知らせとなります。出版年の近い図書を買い替えたり、寄贈された図書を受け入れて登録した場合は対象となります。
- また辞典などの参考図書、地域行政資料などで貸出できない図書の情報も含まれることがあります。
- 一般書・児童書にかかわらず、検索条件にあった新着図書の情報をお知らせいたします。
- 検索条件にあった図書がある場合にのみ連絡します。その週に該当図書が無い場合は、メール連絡はありません。
- パソコンやスマートフォンで、インターネットの画面から操作してください。市川市立図書館の Web サービスメニューより「メールでのサービス」をクリックします。https://opac.city.ichikawa.chiba.jp/win/opac/top.do ※携帯電話、館内 OPAC (図書館内のタッチディスプレイのパソコン) からは設定できません。

メールアドレスご登録

予約が届いたらメールで連絡

「市川市立図書館メールマガジン」では、図書館からのお知らせ、本に関する情報を掲載しています。月2回程度の配信です。

予約連絡がメールの場合は、ご用意できた冊数のみのお知らせですが、メールの場合は、ご用意できた資料のタイトルが明記してあります。

お知らせ 図書館は「蔵書点検」で休館いたします!

市川市の図書館は、年一回の本の点検(蔵書点検)のため下記の日程で休館させていただきます。休館期間中は大変ご不便をおかけいたしますが、皆様のご協力をお願いいたします。

図書館名	休館期間
市川駅南口図書館	9月27日(水)・9月28日(金)
中央図書館	10月1日(月)~10月12日(金)
子どもとよかん	* 中央図書館休館中も、自動車図書館は運行いたします。 * 千葉商科大学付属図書館での市立図書館のリエコステ資料の受取りと発送を停止いたします。
信篤図書館	10月22日(月)~10月27日(土)
南行徳図書館	10月22日(月)~10月27日(土)
平田図書室	10月22日(月)~10月27日(土)
ウィズ情報資料室	10月22日(月)~10月25日(木)
行徳図書館	11月5日(月)~11月16日(金)

蔵書点検って??

お店で買う(借り)のことで、本一冊一冊を点検することにより、返却時には、

- ・破損していないか
- ・紛失している資料はないか
- ・資料が別の棚に隠れているかなどを確認し、図書館を清潔な状態に保ちます。

- * 市民図書館・公民館図書室・情報プラザについては、通常どおり開館いたします。
 - * 予約した資料は、受取館が休館期間中は受け取ることができません。
 - * 予約した資料が、休館中の図書館の蔵書の場合、手配が遅れることがあります。
 - * 図書館が休館期間中でも、本・雑誌は返却ポストをご利用いただけます。
- (実際のデータの返却は、休館中の図書館が開館してからになります。あらかじめご了承ください。)

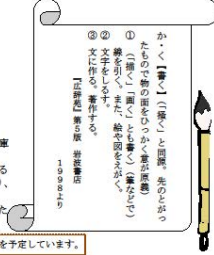
中央図書館の特集展示 9月~10月

かく

「読書は充実した人間を作り、会話は気がきく人間を、書くことは立派な人間を作る」 『ペーコン随想録』渡辺義雄訳/岩波文庫

人間は、想像するいきもの。頭の中のイメージを実現する第一歩として、メモに書き留めたり、紙に絵や図を描いたり、今では携帯や電子機器に記録したりします。【書く】・【描く】・【読む】・【読む】。自分のイメージを書いたり、描いたり、画いたりして、楽しんでみませんか。

「市川図書館だより」は年4回の発行です。次回は12月の発行を予定しています。



URL<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/db/1008.html>

市川図書館だより No.79

IKHAWA LIBRARY 2013.12.15

発行：市川市中央図書館 編集：広報委員会 〒272-0015 市川市境高1-1-4 TEL.047-320-3333/3346

文庫の棚を充実！ 出入口のゲート(BDS)を更新



ブック・ディテクション・システム(BDS: Book Detection System)は、貸出図書としない本を併せたまま出入口のゲートを通ると警音が発生するシステムです。従来の古いシステムなので、図書の資料以外に反応することもあります。ゲートの扉面に物を置いたり、立ち止まったりしないでください。

開館以来19年間、利用してきたゲートを替えました。
新しいゲートはスマートで、出入口が広くなりました。

利用が多い文庫本は、棚を2段増やして、収納スペースを確保。

中央図書館蔵書点検休館中、大変ご不便をおかけいたしました。蔵書点検では、蔵書の点検とともに機器等の入れ替え、メンテナンス等を実施しました。休館中に変わった一部を紹介いたします。

館内のコンピュータで調べて、「場所」ボタンを押すと、案内図がわかりやすくなりました。レシートには、棚番号も表示されています。

棚番号で探しやすい便利に!!!

蔵書ラックの扉面に設置されたコンピュータで、蔵書ラックの場所・階層・架組・冊数・利用状況等の情報を調べることができます。

検索したい本の棚番号を調べ、レシートに記載されている「棚番号」と同じ数字の欄を探してください。

中央図書館の蔵書番号は、78巻まであり、窓口から近い列はA、遠い列はBです。

中央図書館の特集展示 11~12月

自立・参加・共生

個性豊かに自分の力を発揮し、社会の中で役割をもち、共に生きる。

12月3日から9日までは、「障害者週間」です。国民の間に広く障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として障害者基本法において定められています。この日に合わせ、様々な意識啓蒙の取組が展開され、市川市でも障害とは何かを考える講演会などが行われました。

私たちの生活の中では、障害者について知らないために、結果的に障害のある方に不自由や不快感をさせてしまうことがあると思います。障害者について理解し、日常生活や事業活動の中で配慮や工夫をすることで、障害のある方の社会参加

の機会は随分と広がります。そこで今回は、障害者の方の手記や、自立や社会参加に向けて家族や社会がどのようなサポートができるのかに関する資料を集めてみました。この機会に、障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会について考えてみませんか。



障害者支援課との連携により「市川市障害者計画」についても紹介しています。

日本の暦と江戸の科学技術

中央図書館の特集展示 12~1月

日本では明治6年にグレゴリオ暦(西暦)を採用して以来、西暦で用いられてきたカレンダーに慣れ親しんで暮らしてきています。グレゴリオ暦は現在世界でもっとも普及している暦法です。

一方で、私たちの暮らしには、明治に改暦されるまで長い間用いられてきた太陽暦(旧暦)も、密接に関わっています。

一説に中央図書館蔵書、寛政2年(1806) 作書

日本の暦は天体観測や測量技術、和算などが発達した江戸時代に、中国から伝来したものを土着により精緻なものへと大きな進歩を遂げました。この展示では、暦を中心とした、江戸時代の知識・技術の発展に関する資料を紹介いたします。

時の流れを暦という形で具現化したような先人たちの誠実と努力に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

リサイクルブック市を開催しました



中央図書館第19回リサイクルブック市が、秋晴れの11月10日(土)、生涯学習センター2階のグリーンスタジオにて「市川図書館友の会」との共催で開催されました。当日は1,334人にご来場いただき、用意した18,540冊のうち15,940冊をお持ち帰りいただきました。

リサイクルブック市は、図書館で使わなくなった本を無料で提供し、有効利用するために年に1回開催されています。来年度の利用をお待ちしております。

年末年始の休館のお知らせ

市川市の図書館は12月28日(金)から1月4日(金)まで、休館いたします。

「市川図書館だより」は年4回の発行です。次回の発行は3月を予定しております。

URL<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/db/1008.html>

市川図書館だより No.80

IKHAWA LIBRARY 2013.3.15

発行：市川市中央図書館 編集：広報委員会 〒272-0015 市川市境高1-1-4 TEL.047-320-3346

第3回図書館利用者アンケート実施報告

図書館では、平成24年12月14日(金)、15日(土)に利用の実態や満足度を把握し、今後の図書館運営に活かすために中央図書館、地域図書館(行徳、南行徳、徳富図書館及び平田図書館)の各図書館で今回が3回目となる利用者アンケート調査を実施いたしました。中央図書館82.2%、地域図書館では91.8%という回収率からも利用者の方々の図書館に対する関心の高さがうかがえます。市川市の図書館では今回のアンケート結果を今後の図書館運営に活かしてまいります。ご協力ありがとうございました。

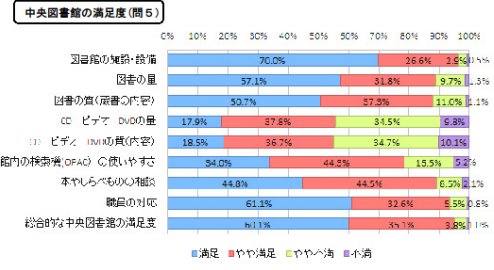
	中央図書館	配布数	回収数	回収率
中央図書館	539	450	82.2%	
地域図書館	244	224	91.8%	
(行徳・南行徳・徳富・平田)				

※今回のアンケート結果は図書館ホームページでご覧いただけます。

アンケート結果

図書館を利用する満足度について(設問5-6)では、総合的な満足度は中央図書館が95.2%、行徳図書館は90.1%、小規模地域図書館(南行徳、徳富図書館及び平田図書館)は3館平均で88.1%と全体的に高く、昨年とほぼ同様の結果となりました。今後も引き続きこの満足度を維持していただけるように、自由記入にも意見の多かった図書及び情報資料の充実や、使いやすさや環境づくりに努めてまいります。

また、設問4で図書館を利用した成果について尋ねたところ、最も高かったのは、「面白い本に触れて充実した時間が過ごせた」と「探していた情報知識を得ることができた」で、この二つについて利用した成果を感じたことがある人は99%に及び、図書館への期待が見て取れる結果となりました。



市川市の古い住宅地図を電子化しました!

中央図書館では、東日本大震災以降、自分の住む土地や購入する予定の土地を調べるために、古い地図をいかに多く希望が多く寄せられています。これに答えるために、刊行後50年の著作権の保護期間が過ぎ、経年劣化の激しい1957(昭和32)年と1961(昭和36)年の住宅地図(動態地図)を電子化し、中央図書館レファレンスカウンター機のパソコンで閲覧、有料でプリントアウトができるようにしました。拡大機能もあります。ぜひご利用ください。

地形の変化を調べる時は、2万5千分の1地形図をご利用ください。実際の測量に基づいて国土地理院で作成された国土全体をおおむね最大縮尺の地形図として各地方で利用されています。市川市を含む地域は、1917(大正6)年測定のほぼ10年間に所蔵。新旧の地形図を比較することにより、地形の変化がわかります。なお、正式地形図に先行して1880(明治13)年から1886(明治19)年にかけて多摩本館測量部測量員により作成された高尾測図(2万分1)も所蔵しています。詳しくはレファレンスカウンターまでお気軽におねください。

中央図書館の特集展示 3~4月

和の美、和の技、和の心

日本人が古来より育み、継承してきた「和」の文化は、飽くまで均整のとれた美しさ、職人の手から生み出される職人的技術、そして礼儀作法を重んじる清らかな心によって成り立っています。

今回の特集では、「和」の美・技・心に関する資料を、実書から実用書まで様々な分野から集めました。現代に生きる私たちが次の世代へ受け継いでいきたい「和」の文化の一端に触れてみませんか。

はじめの一歩

新年度が始まるこの季節、何か新しいことを始める好機チャンスです。皆様のはじめの一歩を応援すべく、趣味、教養、自己啓蒙など、気軽に読める入門書ばかりを集めました。まずは何から始めよう・・・なんだかワクワクしてきませんか?

行徳図書館でリサイクルブック市を開催しました

第15回行徳図書館リサイクルブック市が、2月2日(土)、行徳公民館レクリエーションホールにて「市川図書館友の会」との共催で開催されました。当日は515人にご来場いただき、用意した15,300冊のうち8,670冊をお持ち帰りいただきました。ご来場ありがとうございました。

リサイクルブック市は、図書館で使わなくなった本を無料で提供し、有効利用するために年に1回開催しています。

「市川図書館だより」は年4回の発行です。次回の発行は6月を予定しております。

History-時代を旅する

市内の中学生が作ってくれたポスターです。YA コーナーの書架と、YA ルームに展示しています。どちらの作品も力作です！ぜひ図書館に見に来て下さいね♪




↑三中 ミジノさんの作品 ↑三中 さーやさんの作品

平成 24 年 4 月 発行
Young Adult 通信は中学生・高校生向けのお便りです

History
—時代を旅する—

今回は歴史をテーマにした本を紹介します。歴史好きさんはもちろん、歴史はちょっと苦手な人も、本の世界で思い思いにタイムスリップして、その時代の風を感じてみましょう♪

Young Adult 通信 vol. 61

「タイムスリップするのなら...」
1、2月に、昭和学院にきた高谷中、南行道中、今回その一部を紹介しました。

過去へ

- 「江戸時代に行く。その時の日本がどんなか、興味があります。自然とかも。大名行列とかすごく長いと習ったんで、生で見てみたいです。色々な文化にも興味があります」(Hさん)
- 「江戸時代に行って、おいしいものとか、どんな仕事？！をしてるのか見てみたい」(S.Aさん)
- 「中世に行って、魔女狩りの真実を見たい」(ジョーさん)
- 「親がまだ子供のころへ行って小さい頃の親の生活を見てみたい」(H.Fさん)
- 「昨年の夏休みに戻りたい。恋人に告白された日に戻って、もう一度告白されたい」(まじゅうさん)

今がよい

- 「行ったら戻りたくないかもしれないのでいいです。キラッ」(Ottouさん)
- 「現代が良いです。理由は、昔は今より便利ではないので、不自由で苦しいからです」(S.Hさん)

未来へ

- 「茶室に行って成人になった自分に会って色々話して一緒にカラオケ行って歌いたいです」(S.Hさん)
- 「未来の自分はどんなことをしてるかを見てくる!!」(19k-POPさん)

協力してくれた皆さんありがとうございました!



歴史が0.9...の人にも

こんなに面白い! **歴史本**

『飲料書に出てくる歴史ビジュアル実物大図鑑』
山下裕二/監修 ポプラ社
「感興と生像」の鑑賞にはまつ毛がある!!?ビジュアルの背後の口から出ているアルファベットは何? 飲料書にも載っている歴史史料を実物大でみてもという面白い発見があるかも。

『風雲幕末、龍馬が走る イラストで歩く京都』
木村政仁/監修 ながみどり/イラスト
東宝社編纂局/編 東宝社
幕末維新の時代のできごとや京都の史跡がわかりやすく紹介されています。坂本龍馬や志士たちがかわいらしいイラストで描かれていて、彼らが熱い時代を懸命に生きていく様子が伝わってきます。地図も載っているので、これから京都に修学旅行に行く人にもオススメです♪

発行: 市川市中央図書館 市川市見丸1-1-4 TEL:047-320-3333
http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/db/1030.html

「ムーンレディの記憶」
E・L・カニグズバーグ/作 金原理人/訳 岩波書店

フロリダ州に住む少年アメデオは同学年のウィリアムと共に、近所のゼンダー夫人の家で、ウィリアムの母が引き受けた家財鑑定処分の仕事を手伝っていた。この大邸宅での仕事で一番めんどろな図書室の本棚の奥にはさまっていたのが、モディリアーニが描いたという女性の線画『ムーンレディ』。この絵のことを調べていくにつれ、絵にまつわる第二次世界大戦ナチス政権時の悲しい過去が明らかになっていく。

「オオカミ族の少年 クロニクル千古の巻1」
ミシエル・ベイヴナー/作 さくまゆみこ/訳 酒井鞠子/画 群論社

オオカミ族の少年トラクは父の遺言により、(天地万物の精霊の山)を探す旅に出た。途中(案内役)であるオオカミの子ウルフと出会う。また、立ち寄ったワタリガラス族の村では、自分が、父を殺した悪霊のクマを滅ぼす(聞く耳)であることを知る。今やそのクマは、動物や人間を意味もなく殺し、更に凶悪化していた。ワタリガラス族の少女レンの協力も得て、トラクはウルフと共に精霊の山でクマとの戦いに挑む。人が狩猟採集して生活していた6千年前のヨーロッパ北部が舞台のファンタジー。シリーズ全6巻。

「野心あつたためず 日高見国伝」
後藤竜二/著 新日本出版社

8世紀後半の日向(宮崎県)。少年アビは、育ての親であるオングとともに鯨狩りをして暮らしていた。二人は大和朝廷に従わず祖国を追われた、蝦夷と呼ばれる先住民アビ一族だった。族長であったアビの父親は、「野心あつたためず(服従しようしない)」と、見せしめのために処刑されたのだ。おさないアビを連れ日向に逃げのびたオングはアビに過去を語らずにいたが、蝦夷の同胞の反乱を知り、かつての祖国・日高見国のある陸奥へ向かう。そこでは陸奥の征服を狙い、蝦夷征伐や権力争いが繰り返されていた。二人は、大和朝廷や豪族に屈せず自由に生きるモレー族に加わる。

HISTORY
—時代を旅する—

「エリザベス女王のお針子 真砂の麗しきマント」
ケイト・ベニンソン/作 柳井薫/訳 徳間書店

1581年、イギリス。13歳のメアリーは、自然の美しさを刺繍で描き出す才能を持ったお針子で、母を小さいときに亡くし、仕立て職人の父と共に領主館に住み込みで働いていた。しかしある日、父が作業場でエリザベス女王暗殺の陰謀を偶然耳にし、その場で殺されてしまう。一人ぼっちのメアリーを救ってくれたのは、彼女の刺繍の腕に目をとめた領主の甥、ローリーだった。彼は女王の信頼を再び得るために、最高に贅沢なマントを作らせていたのだ。メアリーは自分の持っている技術の全てをそそぎこみ、すばらしいマントを縫いあげた。じきに彼女の才能は女王の認めるところとなり、メアリーは宮廷付きのお針子になった。その間も女王暗殺の計画は人知れず着々と進んでいた。

「一鬼夜行」
小松エメル/作 さやか/イラスト ポプラ社

時は明治5年。東京というより「江戸」が色濃く残る街に、独り身で古道具屋を営む若商人・喜蔵が住んでいた。その庭先に、ある夜、見かけは10歳位の少年、小春が落ちてきた。自らを「百鬼夜行からはぐれた鬼」だと言う小春と、成り行きで同居することになった喜蔵は、河童騒動、髪切り事件、不吉な夢語りなど、さまざまな妖怪沙汰に巻き込まれることになる。人間以上の人情を見せる鬼と、妖怪並みに悪い人相で無愛想な喜蔵という、二人の取り合わせが心に沁みる物語。続巻に『鬼やらい』『花守り鬼』があります。

年間キャラクター募集

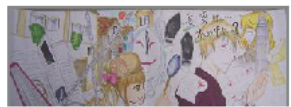
市内中学校の皆さんに書いてもらったイラストです！

佳作の作品を紹介！



次回(10月)にも紹介します

「全ての謎を解け」
市内中学生製作の
ポスター!!



※YAコーナーで
展示しています

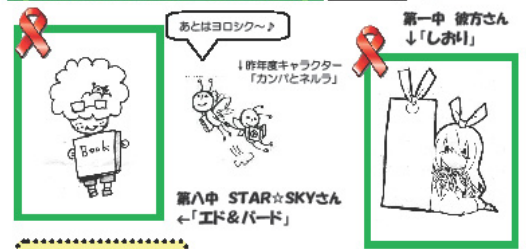
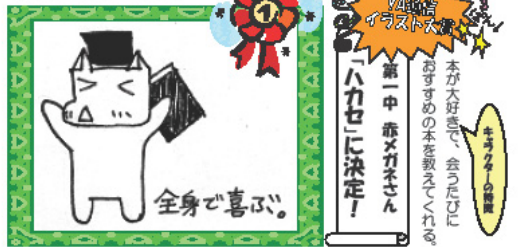
第三中 おかずさん
作者から:自分探偵ものもけっこう読むほうなんで
すけど、推理がさっぱり分からぬので、
もっと読みたいと思います。

△子供の頃、ミステリーと聞くと何か大人っぽいと感じたのは私だけかなー
◇この世の中難だらけ、でも解けない謎がある方が楽しいのかな?
◇どんな謎でも解けるとすっきりしますね!
☆ 情報も鑑賞も時間に余裕を持って、締め切りは守らなくちゃ!

Young Adult 通信 vol. 62

平成 24年 7月発行
Young Adult 通信は中学生・高校生向けのお便りです

特集
全ての謎を解け



たくさんのお便りありがとうございました!!
発行:市川市中央図書館 市川市曳馬 1-1-4 TEL047-320-3333
http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/db/1030.html

すべての謎をとけ 全ての謎を解け

『配達あかずさん 成風堂書店事件メモ』 大崎朝/著 創元推理文庫
成風堂はどこにもあるような駅ビルの本屋だ。ある時、雑誌の配達先の美容院で、雑誌に悪意あるいたずらがかけられ、その美容院が苦境に立たされてしまう。しっかり者の書店員、杏子と、おそろしく不器用だが勘の良いアルバイトの多絵のコンビが、「本屋の謎は本屋が解かなきゃ」と事件の解決に乗り出した。事件解決の鍵を握るのは、おっとりしてマイペースの配達係七ロちゃんのある行動だった。表題作「配達あかずさん」ほか、書店の日常がリアルに描かれ、社会派の事件からロマンスまで、バラエティに富んだ謎が楽しめる短編集です。成風堂書店事件メモはシリーズもあります。

『少年弁護士セオの事件簿1 なぞの目撃者』 ジョン・グリシャム/作 石崎洋司/訳 岩崎書店
セオは、13歳の中学生。両親は弁護士で、セオも裁判所が大好きだ。最近注目しているのは、街で起こった殺人事件の裁判だ。ダフィー氏は妻を殺した罪で起訴されたが、無罪を主張。目撃者がいないため、街の首が裁判の行方を気にしていた。ある日、セオはエルサルヴァドル出身で同じ学校のフリオの相談を受け、フリオのいとこボビーが事件を目撃していたことを知る。彼はある事情を抱え、証言を拒んでいたのだ。シリーズ全4巻の刊行予定。現在2巻まで刊行中。

『フェルメールの暗号』 ブルー・バリエット/著 ブレット・ヘルキスト/絵 種田紫/訳 ヴィレッジブックス、ソニー・マガジンス
フェルメールの名画(手紙を書く女)が輪送中に消えた。その前後、大好きな女の子ベトラとバズル好きの男子コルダの周りでは、偶然とは思えない出来事が起こっていた。見たこともないその謎の女性が、ベトラの夢に現れたのだ。二人は、「ペントミノ」というパズルと、不思議な現象が起きているチャールズ・フォートの本からヒントを得て、世界的な名画の行方を追う。この本の挿絵には読者へのメッセージが隠されているので挿絵に挑戦してみよう。続編に『フランク・ロイド・ライトの伝言』があります。

『おーい! キソ会長』 柴村仁/著 徳間文庫
僕は、高2の後期から生徒会副会長に就任した。しかし、なぜだか「本番会長」と呼ばれる。会長は丹野さんなのだが、彼女は「女帝」だと思われているらしい。僕はその部下のように、雑多な生徒会の仕事をこなしているのだ。ある日の昼休み、女子の所持品がなくなる事件が発生。容疑はいつも授業をさぼっている勝村にかかった。けれども勝村はテンピラーズにからまれていた僕を助けてくれた事がある。話してみると案外フツーにいちゃだし、意外にも勉強にも前向きに取り組もうとしている。犯人は別にいると思っただけは、真犯人探しにのりだした。続編「めんそーれ! キソ会長」もあります。

『怪盗ビショップの娘』 アリー・カーター/著 橋本恵/訳 理論社
カットは大泥棒一族、ビショップ家に生まれた女の子。ダイヤモンドや美術品を盗むのにも飽き飽きして泥棒をやめて、普通の高校生に。ところが折角入学した高校でトラブルに巻き込まれ退学になってしまった。その折も折、自宅から名画を盗まれたマフィアが、カットの父親を襲い「命をいください」と脅しをかけてくる。父親の濡れ衣をはらすには、世界一セキュリティーの厳しいロンドンの美術館「ヘンリー・ギャラリー」からその名画を取り戻すしかない! 大金持ちの友達ヘルと、ユニークな個性をもつ従兄弟達がカットに協力し、大仕事に挑戦する。果たして名画は取り戻せるのだろうか。そして、真犯人は?

「本マニア。」市内中学生制作のポスターです!!



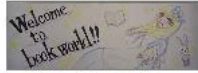
↑第三中・森のりんごさん



↑第三中・タイリさん



↑第三中・れーなさん



↑第三中・さやえんどうさん

YA通信イラスト大賞

前号に引き続き、佳作作品を紹介!

ポスターとイラストは
YAコーナーで展示中!

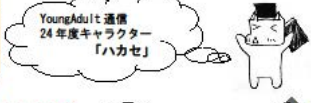
沢山のご応募ありがとうございます!



◎好きな本を時間をかけてじっくり楽しみたいと思うところです。
の昨年 YA通信でご紹介した「水鏡」がアニメ化されましたね。今回の「れんげ野原のまんなかで」は実写映画化なんてどうかなあ!!
口もし、1つの作品を取り上げて、いろいろの人が装丁をデザインしてみたら…。
そんな、マニアックな本もあります。探してみたいかなあ? どうぞ。
★「マニアック」の事に熱中する人。あなたはなに熱中していますか?

Young Adult 通信 vol. 63

平成 24 年 10 月発行
Young Adult 通信は中学生・高校生向けのお便りです



忙しい時、落ち込んだ時、リラックス
タイムも取る読みの時も、活字がお友
達。忙しい日々の中に、僅かな空き
時間も本を触りませんか。そんな「本マ
ニア。」のために、本や図書館をテーマに
した本を集めてみました!



発行: 市川市中央図書館 市川市寛高 1-1-4 TEL: 047-320-3333
<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/db/1030.html>

「れんげ野原のまんなかで」

森谷鳴子/著 創元推理文庫
新人司書の文字が動く地方都
市の秋葉図書館は、街外れのス
スキがおいしげな斜面のど真ん
中に建っており、利用者の少な
い、のどかな毎日だ。そんな環
境の中でも、文字は「知識と情熱が愛人の域に
達している」本好きの先輩二人にしっかりと教
育されていた。
しかし最近、小学生が閉館後にあの手この手
で居残ろうとするという奇妙な事態が起こっ
ていた。

「本だらけの家でくらしたら」

N. E. ボード/作 榎村聖/訳
むらいたかこ/絵 徳間書店
本が大好きな女の子ファーンの周りでは、コオ
ロギが本から飛び出したり、コマドリが大に愛身
したりと小さい頃から奇妙なことが起こってい
た。ファーンはその度に「知らないふり」をし
てきたのだが、ある日、本当の父親だと名乗るボー
ンが訪ねてくる。そして母が持っ
ていた『ダレニオン』になる方法』
という本を、本だらけの祖母の家
で、父とともに探さることになった。
色々な本が出てくるユーモア
ファンタジー。あなたは何冊知っ
ていますか?

「おさがしの本は」

門村麻呂/著 光文社
和久山陸彦はN市立図書館の調
査相談課の司書。レファレンス・
カウンターで利用者に依頼された
様々な本を探し出すことが仕事。
大学生の課題に付き合ったり、お
年寄りや昔蔵人という赤い富士山の表紙の本
を探したりと、地道だが着実な調査作業の日々
を過ごしていた。
ある日市の財政難を理由に図書館廃止の噂が
流れる。そして和久山は市議会の席で図書館存
続を訴える演説をすることになる。
本と人をつなぐ図書館が舞台の連作短編集。
姉妹編として『小説あります』もあります。

特集 本マニア。

「本と図書館の歴史-ラクダの移動図書館から電子書籍まで-」

モーリー・マリック/文 ビル・スレイヴィン/絵
宮本陽子・小松正子/訳 西村書店
今から 5000 年以上前、文字を習得した先人たちは身の回りの出来事や事
柄について記録する術を手に入れた。柔らかな粘土板や石板に刻まれ、次第
に蓄積してゆく記録。それは墨敷の一室に、あるいは特定の
施設を造り保管された。そして、蓄積された記録を使いやす
いよう分類し、保存する方法を考え出した。ここに「図書館」
の概念が生まれた。
古代図書館から、誰でも無料で使える現代の図書館へ、そし
てインターネットや科学技術の進化したこれからの社会の本や
図書館のあり方をイラストをふんだんに採り入れてわかりや
すく解説しています。

「文学少女」のグルメな図書ガイド

ファミ通文庫編集部/企画・編集 エンターブレイン
天野遠子、通称遠子先輩は物語を食べちゃうくらい愛する高校3年生。「文学
少女」シリーズ(野村美月/著 竹間美穂/イラスト ファミ通文庫)で彼女
が味わってきた本を、自らセレクトして紹介しています。
彼女が食べ物に例えてお勧めしている本は、児童文学あり、
古典あり、外国文学あり…とかなりの粒揃い。「かもめのジョ
ナサン」は魚介のサラダ、「わたしと小鳥とすずと」は桜餅、
そして「赤毛のアン」はケーキバイキングなど、彼女らしい軽
快な文章でその本の魅力を伝えてくれています。
読みたい本が見つからない、本の題名は知っているけど、ど
んな本? お堅いガイドブックはそれだけで本嫌いになりそう…
等々、本選びの悩みを遠子先輩が見事に解決してくれそうです。
(c)2006 Mizuki Nomura, Miho Takeoka/PUBLISHED BY ENTERBRAIN, INC.

「本のぼけっと」(第25号)

平成24年7月 第25号

本のぼけっと

1・2年生に
おすすめの本
市川市立図書館

1ねん1くみの1にち 川島敏彦/写真・文 アリス嬢

1年1組の教室にあさ1番にはいつてきたのはだれだろう。みんなもつぎつぎやってきて、あつというまににぎやかになった。目直がまえにでて、あさのあいさつからはじまる学校の1日。国語では「おおきななぐさ」を大きな声でよむ。休み時間はいっばいあそぶ。体育では運動会のれんしゅうをする。「みんながすき!ジャンボぎょうざ」「かおりでわかる。きょうはカレー!」など1か月ぶんの給食や、夜の学校のようすもでてきます。

うずらのうーちゃんの話 かつやかおり/作 福音館書店

ぼくは、幼稚園からうずらをもってきました。おかあさんはこまった顔をしました。ぼくがせわをするやくそくをしてかうことになりました。そして、「うずら野うーちゃん」と名前をつけました。うーちゃんは、かんろくがあつて強そうな顔をしています。庭へでるのが大好きで、葉っぱやミミズをおいしそうに食べます。ある日、うーちゃんを庭にはなしてカゴのそばに置いていたら、いつの間にかうーちゃんがネコとたかたかしていました。

しょうぼうしは大きいぞ! ハネス・ヒュットナー/作 ゲルハルト・ラル/絵 たかはしふみこ/訳 絵本館

しょうぼうしのマイヤーくんは、くいしんぼう。きょうもしょうぼうしよのみなはたつぱりはたらき、ようやくパンとコーヒーでおやつ時間です。マイヤーくんは、とくにパンを食べてしまっていたので、たいちょうにわけてもらいました。ぜんいんで、いただきます!と、そのとき火事になる電話がなり、きんきゆうしゅつどうです。力をあわせて火をけしたら、こんどこそおやつです。ところが、マイヤーくんが手にもっているのは、チーズケーキでした。さっきもらったパンは、もう食べてしまったのです。みんなで食べようとする、また電話がなりました。

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/4b/1014.htm>

本のぼけっとと第25号

ゴインキョとチーズどろぼう チュウチュウ通り1番地
エミリー・ロッダ/作 さくまゆみこ/訳 たしちさと/絵 あすなろ書局

チュウチュウ通り1番地にはハツカネズミのゴインキョがすんでいます。ゴインキョはお宝のチーズをたくさんもっていて、そのにおいをかいだり、友だちにごちそうしたりするのが大好きです。そんなある日、お宝もちのざいさんをどろぼうがねらっているとかかれた手紙がときます。そのとき、お宝もちネズミを守るというさびきのあやしいガードマンネズミがやってきました。チュウチュウ通りのゆかいなかまたちのシリーズはほかに9さつあります。

すうじだいぼうけん 菅下すずか/さく みやざきひろかず/文 福隆社

まよなか、らつちやんの本からすうじたちがとびだしました。はねたりおどったりしたくそんたあとは、すかりつかれて、そのぼでグウグウねむってしまいます。あさになって、すうじたちはあわててもとほしよにもどりませんが、おかしなことに38ページのつぎは36ページになっています。9はでんぐりかえつてあそんでいてそのまねむりこんでいたのです。らつちやんはそのことにきづかずに、本をランドセルにいれて学校へむかいます。さあたいへんです、どうしましょう。

ふとんかいすいよく 苗平朝雄/作 藤野三三/絵 あかね書房

ぼくのとうちゃんて、ちよつとへん。きょうも、寝のびょうきでプールに入れないぼくに「これからすいいのとつくんだ」というんだ。どうするのとおもったら、とうちゃんは6じょうのへやいちめんふとんをひいて、ふとんかいすいよくじょうをつくってくれた。じゅんぱたいそうのあと、クロールにせおよぎ、ひらおよぎをおしえてもらう。たくさんおよいだら、おつきはふたりでかいぞくごっこ。ぼくたちは、とくみあつたまふとんのうみでわらいこらげた。へんとうちゃん、だけど、すきさ!

ここで紹介している本は市川市の図書館でかかすることができます。

中央図書館 平田図書館 自動車図書館 行徳図書館 信高図書館 南行徳図書館 市川駅南口図書館

平成24年7月 第25号

本のぼけっと

3・4年生に
おすすめの本
市川市立図書館

目をさせトラゴロウ 小沢栄/作 洋子洋子/絵 福音館書店

トラノ・トラゴロウは、山のたけやぶにすんでいる。ある日、山の動物たちとあそんでいると、はつめいかのきつねが、たるをもってやってきました。それは一つのもの二つにふやすきかいたという。さるやうさぎは、自分のすきなものを二つにふらつて大よろこび。さいごはトラゴロウの番。何ももっていないトラゴロウは、自分をひききふやしてもらおうと思いついた。ところが、ひききになったとたん、それぞれが「本当のトラゴロウ」だといって大げんかになってしまう。

ぼくはアフリカにすむキリンといま 岩佐めぐみ/作 福音館書店

アフリカのキリンは友だちがぼくだったので、手紙を書いて、ペリカン配達員に地中線のむこうでさいよに会った動物にわたしてもらおうとにみます。するとある日、ペリカンはクジラ岸にすむペンギンからの返事をもつてもどってきました。キリンは手紙を読んで、まだ会ったことのないペンギンのすかたをそうぞうします。体の色が白と黒ということは、シマウマみたいなもよかな?おたがいのすかたがよわくわからないままの文通がはじまりました。そしてついに、キリンはペンギンのかつこうのまねをして、クジラ岸に出かけます。

ホネホネたんけんたい 西澤真由子/監修 藤野三三/監修 松田新子/ぶん アリス嬢

ホネにはひみつがひそんでる。たとえばヘビ。しっぽのさきまでホネがあるけど、どこまでどう体でどこからがしっぽか、わかるかな。ホネを見ると、ろつこつのおわりが「どう体としっぽのさきか目」だということわがわが。ほかに、サイチョウのくちばしはホネは、大きくてもおくならず、なき声をはひかせるためにすかかかになっているんだって。さあ、たくさんのふしぎがまつまっているホネの世界をたんけんしてみよう。

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/4b/1014.htm>

本のぼけっとと第25号

怪盗ブラックの宝物 藤原正典/作 藤原よしと/画 福音館書店

小学4年生の公平と健は、解体中の古い洋館で1冊のスケッチブックとこわれたダビデ像を発見する。像の中には、暗号めいたに漢字と数字が書きこまれた紙切れが入っていた。ここに書かれた暗号が伝言かいたことを知った2人は、紙切れとスケッチブックの絵をヒントに、同級生の恵、美登里も加えた4人で宝さがしをはじめた。町の音を知るおじいちゃんのをかり、わずかな手がかりから無人島に渡って、謎の宝にせまがる、あと一歩のところでおとなかな見つけられない。青い海と島を舞台にくりひろげられる子どもたちの大冒険。

水の上のポーツマン ベンノー・ブルドラー/作 上田真由子/訳 ヴェルナー・クレムケ/絵 福音館書店

ポーツマンは、元気な黒毛の子犬です。タグボートで船長とくらししています。雷がどつさりふつた日、ウーヴェ、ヨハン、カトリンの3人の子どもたちが、子犬とあそびにきました。みんなは入り江の家の扉まで走っていききました。探偵家になりきたヨハンが、水ぎわの危険な家について、ポーツマンといっしょにおどりはなしています。すると、とつぜんパニック音がして、水が岸からはなれました。ヨハンには岸へとびうつりましたが、子犬にはすまきが大きすぎてべません。ポーツマンをのせた水は、どんどん岸へと流れていきます。

フクロウ探偵30番めの事件 じけん ほん はんは 2007

ジェームズ・マッシュヤル/作 小沢栄/訳 福音館書店

浜べのリゾート地にたつホテルは、とまり客で大にぎわい。その中でも、フクロウの名探偵エリナー・アウルは、ホテルの主人ごじまのお客です。そこへ事件がおこりました。美人のわたりマリエッタの部屋をだれかがあらしたのです。さらに、浜べにはミイラのおかけがあらわれて、ピクニックに来ていたマリエッタをおどかしたといまいます。あやしい行動をとるのは、孩童画美田を名のる客の女じまたち。どこへ行くにもチェロのケースをかかっています。さあ、そこで名探偵エリナーがねこの助手ボーズといっしょに事件をみごとに解決します。

ここで紹介している本は市川市の図書館でかかすることができます。

中央図書館 平田図書館 自動車図書館 行徳図書館 信高図書館 南行徳図書館 市川駅南口図書館

本のぽけっと

平成24年7月号 第25号
5・6年生に
おすすめの本
市川市立図書館

ツバメ号とアマゾン号 上・下 ランサム・サーガ

アーサー・ランサム/作 神宮健夫/訳 岩波書店



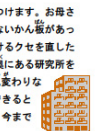
夏休み、ジョン、スーザン、ティティ、ロジャの4人兄弟は、湖にある無人島で子どもだけのキャンプを楽しんでいた。小さな帆船ツバメ号をあやつって湖を探検していた4人は、オウムがいるハウスボートを見つける。大船もあるそのボートに住む非友好的な男は高懸だとティティは決めた。そんなとき、近くに住むブラケット家の姉が、海難旗をあげた帆船アマゾン号であられる。二つの船の子どもたちは、ハウスボートの男を敵とし共に戦うことにした。まずは、指揮官を決めるための勝負をする。作戦を練って相手の船を乗っ取るのだ。



ドクター・サンタの住宅研究所 複雑なおと/作 天壽八生/絵 福談社



森の入り口に「家についての悩みと相談なら、なんでも受けつけます。お母さんにも、先生にもできない相談、大歓迎」と書かれた見覚えのない看板があった。この言葉に興味をそそられ、ハナクツをあらこちにくっつけるクセを置いたイノブや、お母さんのお化粧の差に悩んでいるタイキが森の奥にある研究所を訪れる。そこには、世界中の家のことが何でもわかるという風変わりな博士がいた。博士は、家の中を覚えれば困っていることを解決できるといった。博士の大発明を使って悩みを解決した子どもたちは、今までとはちがう思いで自分の家を見るようになった。



マグロをそだてる 世界ではじめてクロマグロの完全養殖に成功!

植井英夫/監修 立川多喜雄/文 斎藤和佳/絵 アリス館

日本人は世界一のマグロ好き。しかし、その生魚は長くなにぞに育てられていたのか、養殖は不可能だといわれていました。ところが、2002年6月、立教大学水産研究所が32年間の研究の末、世界ではじめての完全養殖に成功したのです。クロマグロの子どもは皮ふがとても弱いので、生きたまま無事につかまえる方法を考えたり、マグロが衝突しない泳げるように生けすの広さを工夫したり、すべてが手さぐりの毎日でした。生けすで生まれたクロマグロが、大人の魚に成長して餌を産むまでの研究の様子をイラストや写真で紹介しています。



<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/db/1014.html>

本のぽけっと 第25号

ピンポンはねる 土橋純子/作 藤田文/絵 ポプラ社



5年生になって卓球を始めた若菜。最初は友達のアイちゃんやミボリンとちょっと仲良くするためのだけだったけど、本当にハマってしまった。ある日ダブルスの大会のお知らせを見た若菜たちは出場を決め、若菜は同じクラスの変わり者・白川遙由とペアを組むことになる。シーカンスの「シーラ」というあだ名で、いつも一人でいるし、なぜかアイちゃんと仲が悪い。マイペースのシーラにまきこまれ、商店街の卓球道場で「モモはあ」と呼ばれるコーチの特訓を受けた若菜は、大会でアイちゃん・ミボリンのペアと対戦することになってしまう。『ピンポンひかる』『ピンポン空へ』もあります。



図書館ラクダがやってくる

子どもたちに本をどける世界の活動
マーグリット・ルアーズ/著 斎藤真/訳 さ・え・ら童書



世界の国々には、家の近くに図書館がない地域があり、図書館員やボランティアがさまざまな方法で本をどける活動をしています。砂ばくの砂で車が通行できないニアの遊牧民の村にはラクダでどけます。ラクダは、暑い砂ばくでもほとんど水を飲まずに、一頭で重さ200キロにもなる500冊の本を運ぶのです。パプア・ニューギニアのジャングルの奥地にある村には、ボランティアの人たちが100冊の本を背負って山道を4時間も歩いていきます。世界各地のめずらしい移動図書館の写真絵本です。



ぶどう酒びんのふしぎな旅

藤城清池/監修 アンデルセン/原作 野呂正/訳 福談社



産後後部屋の壁で鳥かごにつるされているこわれたびんが、自分の昔を思い出していました。上等のぶどう酒びんとして生まれたびんは、毛皮商人に買い取られ、お嬢さんと若い航海士の婚約を祝う乾杯で開けられます。中身を飲みほされ、空高く放り投げられると、その夜びんは、船に乗ったり、見知らぬ国へ流されたりと長くふしぎな旅に出ることになりました。そしてさまざまな人との出会いの末、最後にある人の元にとどきます。



ここで紹介している本は市川市の図書館で借りることができます。
中央図書館 平田図書室 自動車図書館 行徳図書館 徳島図書館 南行徳図書館 市川駅南口図書館

11. 新聞・雑誌一覧

(1) 購入雑誌一覧

平成25年10月20日現在

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦の下2桁)
アイ	Eye-Ai [英語]	リバーフィールド社	月刊	③							イ-5	毎月 1日	13年4月号で中止
アイ	愛犬の友	誠文堂新光社	隔月刊	①							ウ-4	偶月 25日	
アイ	アイデア	誠文堂新光社	隔月刊	⑤							キ-1	偶月 10日	
アイ	AERA	朝日新聞社	週刊	③		①					ア-2	毎週月曜日	
アイ	AERA with Kids	朝日新聞社	季刊	③							イ-1	3・6・9・12月18日	
アイ	AERA with Baby	朝日新聞社	隔月刊	③							イ-1	奇月 15日	
アキ	アクセス	地方小出版流通センター	月刊	①							ア-1	毎月 1日	
アコ	あごら	あごら	不定期								◎	不定期	12年9月号で休刊
アサ	アサヒカメラ	朝日新聞社	月刊	◎		③					ウ-2	毎月 20日	
アス	アスキー・ドットPC	アスキー・メディアワークス	月刊			①						毎月 24日	「アスキーPC」へ変更
アス	アスキーPC	アスキー・メディアワークス	月刊			①						毎月 24日	13年8月号で休刊
アス	明日の友	婦人之友社	隔月刊						③			偶月 5日	
アニ	アニメージュ	徳間書店	月刊	③							イ-1	毎月 10日	
アネ	Ane Can	小学館	月刊						②			毎月 7日	
アン	an'an	マガジンハウス	週刊	①		①					ア-3	毎週水曜日	
アン	アントレ	リクルート	季刊	①							カ-2	3・6・9・12月27日	
イキ	いきいき	ユーリーグ	月刊	①							ア-3	毎月 10日	
イロ	NHK囲碁講座	NHK出版	月刊		①							毎月 16日	
イツ	一個人	ベストセラーズ	月刊						①			毎月 26日	
イナ	いなか暮らしの本	宝島社	月刊	⑤							ア-5	毎月 3日	
イン	ENGLISH JOURNAL	アルク	月刊	①							イ-2	毎月 6日	13年4月号で中止
ウア	25'ans	ハースト婦人画報社	月刊	①							ア-4	毎月 28日	
ウイ	We	フェミックス	隔月刊								◎	偶月 10日	
ウイ	with	講談社	月刊					①				毎月 28日	
ウイ	ウイメンズブックス	ウイメンズブックストアゆう	季刊								◎	ア-1 2・5・8・11月25日	06年3月号で休刊
ウイ	We learn	日本女性学習財団	月刊								◎	毎月 1日	
ウィ	WiLL(月刊ウィル)	ワック出版	月刊	③							ア-2	毎月 26日	
ウエ	WEDGE(ウェッジ)	ウェッジ	月刊						③			毎月 20日	
ウエ	VERY(ヴェリイ)	光文社	月刊	①		①		①			ア-3	毎月 7日	
ウオ	VoCE(ヴォーチェ)	講談社	月刊	①							ア-3	毎月 23日	
ウシ	潮	潮出版社	月刊	③							ア-2	毎月 5日	
ウツ	美しいキモノ	ハースト婦人画報社	季刊	③		③					ア-4	2・5・8・11月20日	
ウツ	美しい部屋	主婦と生活社	季刊	⑤							ア-5	3・7・9・12月7日	07年73号で休刊
エイ	栄養と料理	女子栄養大学出版部	月刊	③		①			②		ア-5	毎月 9日	
エキ	Expert Nurse	照林社	月刊						⑤			毎月 20日	
イク	eclat(エクラ)	集英社	月刊						②			毎月 1日	
エコ	エコノミスト	毎日新聞社	週刊	③			①				カ-1	毎週月曜日	
エコ	The Economist [英語]	輸入元:OCS	週刊	③							イ-5	毎週土曜日	
イス	SFマガジン	早川書房	月刊	◎							ウ-6	毎月 25日	
イス	Esquire [英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	毎月 28日	
エド	edu(エデュー)	小学館	月刊		①			①				毎月 18日	
エス	ESSE	フジテレビジョン	月刊	①			①	①			ア-4	毎月 7日	
エム	MJ無線と実験	誠文堂新光社	月刊	①							ウ-3	毎月 10日	
エル	ELLE DÉCOR	ハースト婦人画報社	隔月刊			③			②			奇月 7日	
エン	園芸ガイド	主婦の友社	年4回	⑤							ウ-2	3・5・9・12日8日	
エン	演劇界	小学館	月刊	◎							イ-2	毎月 5日	
オオ	おおきなポケット	福音館書店	月刊	③							子供	毎月 3日	11年3月号で休刊
オカ	月刊お母さん業界新聞	トランタンネットワーク	月刊							③		毎月 1日	13年3月8日号で中止
オン	おしゃれ工房	NHK出版	月刊	③							ア-4	毎月 21日	10年3月号で休刊
オズ	oz magazine	スターツ出版	月刊	①		①	①				ア-3	毎月 12日	
オソ	おそい・はやい・ひくい・たかい	ジャパンマシニスト社	隔月刊	◎		③					オ-1	奇月 25日	
オト	男の隠れ家	グローバルプラネット	月刊	①							ア-4	毎月 27日	
オト	おとなの週末	講談社	月刊		①	①						毎月 15日	
オム	OHM	オーム社	月刊	③							キ-3	毎月 5日	
オール	オール投資	東洋経済新報社	月2回	①							カ-2	第1・3月曜日	12年10月15日号で休刊
オール	オール読物	文芸春秋	月刊	◎	①	①	①	①			ウ-6	毎月 22日	
オレンジ	オレンジページ	オレンジページ	月2回	①	①	①		①			ア-5	毎月2・17日	
オン	音楽の友	音楽之友社	月刊	③		③					ウ-5	毎月 18日	
オン	女も男も	労働教育センター	年2回								◎	5・12月25日	12年120号で中止

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦の下2桁)
カイ	会社四季報	東洋経済新報社	季刊	⑤							図書	3・6・9・12月中旬	09年より図書登録
カイ	会社四季報未上場会社版	東洋経済新報社	年2回	⑤							図書	3・9月下旬	09年より図書登録
カカ	化学	化学同人	月刊	③							キ-3	毎月 18日	
カカ	科学	岩波書店	月刊	③							ク-2	毎月 28日	
カカ	化学と工業	日本化学会	月刊	⑤							キ-3	毎月 1日	13年3月号で中止
カカ	かがくのとも	福音館書店	月刊	◎		◎	⑤	⑤			子供	毎月 3日	
カク	岳人	東京新聞出版局	月刊	③							イ-3	毎月 15日	
カサ	casa BRUTUS	マガジンハウス	月刊	③							ア-5	毎月 10日	
カカ	かぞくのじかん	婦人之友社	季刊	③	②	③					イ-1	3・6・9・12月5日	
カッ	学校図書館	全国学校図書館協議会	月刊	◎							ア-1	毎月 7日	
カッ	CUT(カット)	ロッキング・オン	月刊				①					毎月 19日	
カッ	活字倶楽部	雑草社	季刊	⑤							イ-1	1・4・7・10月25日	「かつくら」へ変更
カッ	かつくら	新紀元社	季刊	⑤							イ-1	1・4・7・10月25日	13年春号より図書登録
カテ	家庭画報	世界文化社	月刊	③		①					ア-3	毎月 1日	
カハ	ガバナンス	ぎょうせい	月刊	③							オ-3	毎月 1日	
カ	からだの科学	日本評論社	季刊						③			3・6・9・12月27日	13年夏号no.278で休刊
カ	考える人	新潮社	季刊	③							イ-3	1・4・7・10月4日	
カ	環境と公害	岩波書店	季刊	◎							キ-3	1・4・7・10月25日	
カ	看護学雑誌	医学書院	月刊	③							ク-3	毎月 1日	10年12月号で休刊
カ	韓国語ジャーナル	アルク	季刊	③							イ-2	3・6・9・12月中旬	13年春号で休刊
カ	がんサポート	エビデンス社	月刊						③			毎月 16日	
カ	関東東北じゃらん	リクルート	月刊	①							ウ-1	毎月 1日	
カ	機械技術	日刊工業新聞社	月刊	③							ク-1	毎月 25日	
キキ	起業塾	ケイチーム	月刊						③			毎月 7日	10年1月号で休刊
キキ	企業診断	同友館	月刊						⑤			毎月 27日	
キネ	キネマ旬報	キネマ旬報社	月2回	◎		③					イ-2	毎月 5・20日	
キャ	CAPA	学習研究社	月刊	①							ウ-2	毎月 20日	
キャ	GALAC	放送批評懇談会	月刊	③							キ-1	毎月 6日	
キャ	Cancam	小学館	月刊			①						毎月 23日	
キュ	CUTiE	宝島社	月刊	①							イ-1	毎月 12日	
キョ	教育ジャーナル	学習研究社	月刊	◎							オ-1	毎月 1日	
キョ	共同参画21	ぎょうせい	隔月刊							◎		奇数月1日	07年3月号で休刊
キョ	NHKきょうの健康	NHK出版	月刊	①	①	①	①		②		イ-1	毎月 21日	
キョ	NHKきょうの料理	NHK出版	月刊	③	①	③	①	①			ア-5	毎月 21日	
キレ	きれいの魔法	NHK出版	月刊	③		①					ア-5	毎月 21日	13年3月号で休刊
キン	銀花	文化出版局	季刊	◎							イ-2	2・5・8・11月25日	10年春号で休刊
キン	近代柔道	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 22日	
キン	金融経済統計月報	ときわ総合サービス	月刊	③							カ-1	毎月 末日	13年2月号で中止
クウ	ku:nel	マガジンハウス	隔月刊	③	②						ア-4	奇月 20日	
クウ	Good Housekeeping [英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	不定期	
クヨ	月刊クーヨン	クレヨンハウス	月刊	③							イ-1	毎月 3日	
クワ	暮らしと健康	保健同人社	月刊	①							イ-1	毎月 2日	12年6月号で休刊
クワ	暮らしの手帖	暮らしの手帖社	隔月刊	◎	②	⑤	②	②			ア-4	奇月 25日	
クワ	COURRIER Japon	講談社	月刊	③					③		ア-2	毎月 25日	
クル	月刊ぐるっと千葉	ちばマガジン	月刊	◎		①					ア-3	毎月 21日	
クル	CREA	文藝春秋	月刊	①		①					ア-4	毎月 7日	
クル	CREA TRAVELLER	文藝春秋	季刊	①			②				ウ-1	3・6・9・12月10日	
クル	クレヨンハウス通信	クレヨンハウス	月刊							◎		毎月 1日	06年度で中止
クハ	CROSS BEAT	シンコー・ミュージック	月刊	①							ウ-5	毎月 18日	13年11月号で休刊
クハ	クロワッサン	マガジンハウス	月2回	①	①	①	①	①			ア-3	毎月10・25日	
クハ	クロワッサンPremium	マガジンハウス	月刊	①							ア-3	毎月 20日	
クン	群像	講談社	月刊	◎							ウ-6	毎月 7日	
クア	クアマネジャー	中央法規出版	月刊	③							ク-3	毎月 27日	
クイ	クイコとマナブ 首都圏版	リクルート	月刊	①							ア-3	毎月 25日	
クイ	芸術新潮	新潮社	月刊	◎		③					イ-2	毎月 25日	
クイ	経済界	経済界	隔週刊						③			隔週火曜日	
クイ	経済セミナー	日本評論社	隔月刊						③			奇月 27日	
クイ	毛糸だま	日本ヴォーグ社	季刊	③		③					ア-5	2・5・8・11月5日	
クエ	GOETHE(ゲーテ)	幻冬舎	月刊						②			毎月 24日	
ケン	現代思想	青土社	月刊	◎							イ-3	毎月 27日	
ケン	現代詩手帖	思潮社	月刊	◎							イ-3	毎月 28日	
ケン	現代のエスプリ	至文堂	月刊	③							イ-3	毎月 12日	11年10月号で休刊
ケン	現代の図書館	日本図書館協会	季刊	◎							ア-1	2・6・8・12月15日	

種	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦の下2桁)
ケン	建築知識	エクスナレッジ	月刊	⑤							ク-1	毎月 20日	
ケン	建築文化	彰国社	隔月刊	◎							ク-1	隔月 25日	04年12月号で休刊
ケン	剣道日本	スキージャーナル社	月刊	③							イ-4	毎月 25日	
コウ	工業材料	日刊工業新聞社	月刊	③							ク-1	毎月 15日	
コウ	航空情報	酣燈社	月刊	③							ウ-1	毎月 21日	
コウ	公募ガイド	公募ガイド社	月刊	①							ア-3	毎月 9日	
コカ	小型全国時刻表	交通新聞社	月刊		①							毎月 20日	
コク	國文学	学燈社	月刊	◎							エ-3	毎月 10日	09年7月号で休刊
コク	国文学解釈と鑑賞	ぎょうせい	月刊	◎							エ-3	毎月 12日	11年10月号で休刊
ココ	Co-CoLife	スリーディメンション	季刊	③							ク-3	1・4・7・10月	11年冬号で休刊
ココ	こころの科学	日本評論社	隔月刊						③			偶月 25日	
コス	COSMOPOLITAN [英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	不定期	
コト	ことばの翼 詩歌句	北溟社	季刊	◎							エ-3	不定期	
コト	子どもと科学よみもの	科学読物研究会	月刊	◎							子供	毎月 1日	
コト	子どもとしゃかん	東京子ども図書館	季刊	◎		⑤					子供	1・4・7・10月20日	
コト	子どもと昔話	古今社	季刊	◎							子供	1・4・7・10月20日	
コト	子供の科学	誠文堂新光社	月刊	③		③					子供	毎月 10日	
コト	子どものしあわせ	草土文化	月刊	③							オ-1	毎月 30日	13年4月号で中止
コト	こどもの図書館	児童図書館研究会	月刊	◎		⑤					子供	毎月 25日	行徳13年3月号で中止
コト	こどものとも	福音館書店	月刊	◎		⑤	⑤	⑤			子供	毎月 3日	
コト	こどものとも (0・1・2)	福音館書店	月刊	◎		⑤	⑤	⑤			子供	毎月 3日	
コト	こどものとも(年少版)	福音館書店	月刊	◎		⑤	⑤				子供	毎月 3日	
コト	こどものとも(年中向き)	福音館書店	月刊	◎		⑤					子供	毎月 3日	
コト	月刊こどもの本棚	日本こどもの本研究会	月刊	◎							子供	毎月 15日	
コト	こどもブティックcucito	ブティック社	季刊	③	②	③					ア-5	2・5・8・11月28日	平田13年春号で中止
コト	月刊子ども論	クレヨンハウス	月刊	◎							子供	毎月 26日	06年3月号で休刊
コハ	Cobalt	集英社	隔月刊	①		①					エ-1	偶月 1日	
コモ	Como	主婦の友社	月刊	③	①						イ-1	毎月 28日	
コル	ゴルフダイジェスト	ゴルフダイジェスト社	月刊	③		①					イ-4	毎月 21日	
コワ	碁ワールド	日本棋院	月刊	①		①					ウ-4	毎月 20日	
サイ	CYCLE SPORTS	八重洲出版	月刊						③			毎月 20日	
サイ	saita	セブン&アイ出版	月刊	①	①						ア-3	毎月 7日	
サス	The Sneaker	角川書店	隔月刊	②							エ-1	偶月 30日	11年4月号で休刊
サニ	THE21	PHP研究所	月刊	①							カ-1	毎月 10日	
サヒ	SAPIO	小学館	月刊			③						毎月 10日	
サフ	SURFIN' LIFE	マリン企画	月刊	③							イ-3	毎月 10日	
サラ	サライ	小学館	月刊	①		①					ア-2	毎月 10日	
サラ	サラサーテ	せきれい社	隔月刊	③							ウ-5	奇月 1日	
サン	サンキュ	ベネッセ・コーポレーション	月刊	①		①					ア-3	毎月 2日	
サン	サンデー毎日	毎日新聞社	週刊	③	①						ア-2	毎週火曜日	
サン	3分クッキング	日本テレビ放送網	月刊	③							ア-5	毎月 16日	
サン	散歩の達人	弘済出版社	月刊	①							ウ-1	毎月 21日	
シエ	JR時刻表	交通新聞社	月刊		①	①						毎月 20日	平田13年4月号で中止
シエ	JJ	光文社	月刊	①							ア-4	毎月 23日	
シエ	JTB時刻表	JTBパブリッシング	月刊	①			①	①	半年		ウ-1	毎月 20日	
シエ	CNN ENGLISH EXPRESS	朝日出版社	月刊	①							エ-2	毎月 6日	
シハ	月刊自家用車	内外出版社	月刊	①							ウ-4	毎月 26日	
シキ	CQ ham radio	CQ出版	月刊	①							ウ-3	毎月 19日	
シシ	CG(CAR GRAPHIC)	カーグラフィック	月刊				①					毎月 1日	
シセ	しぜん	フレーベル館	月刊	◎							子供	毎月 1日	
シソ	思想	岩波書店	月刊	◎							エ-3	毎月 29日	
シテ	CDジャーナル	音楽出版社	月刊	①							ウ-5	毎月 20日	
シト	児童心理	金子書房	月刊	③							オ-1	毎月 12日	
シナ	シナリオ	シナリオ作家協会	月刊	◎							イ-2	毎月 3日	
シヤ	月刊社会教育	国土社	月刊	◎							オ-1	毎月 15日	
シヤ	社会教育	全日本社会教育連合会	月刊	◎							オ-1	毎月 1日	
シヤ	JaZZ JAPAN	ジャズジャパン	月刊	①							ウ-5	毎月 23日	
シヤ	JAPAN FITNESS	ジャパンフィットネス	月刊	③							イ-3	毎月 28日	
シユ	週刊朝日	朝日新聞社	週刊	③		①		①			ア-2	毎週火曜日	
シユ	週刊アスキー	アスキー・メディアワークス	週刊			①						毎週火曜日	
シユ	週刊金曜日	金曜日	週刊	①		①					ア-2	毎週金曜日	
シユ	週刊サッカーマガジン	ベースボール・マガジン社	週刊	③		①					イ-4	毎週火曜日	
シユ	週刊新潮	新潮社	週刊	③	①	①	①	①	①		ア-2	毎週木曜日	

種	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦の下2桁)
シ	週刊ダイヤモンド	ダイヤモンド社	週刊	①		①		①	①		カ-1	毎週月曜日	
シ	週刊東洋経済	東洋経済新報社	週刊	①		①			①		カ-1	毎週月曜日	
シ	週刊プロレス	ベースボール・マガジン社	週刊	③							イ-4	毎週水曜日	
シ	週刊文春	文芸春秋	週刊	③	①	①	①	①	①		ア-2	毎週木曜日	
シ	週刊ベースボール	ベースボール・マガジン社	週刊	③		①					イ-4	毎週水曜日	
シ	自遊人	カラット	季刊			③						3・6・9・12月26日	
シ	住宅建築	建築資料研究社	隔月刊	⑤							ク-1	偶月 19日	
シ	住民と自治	自治体研究社	月刊	③							オ-3	毎月 11日	
シ	出版月報	全国出版協会	月刊	①							ア-1	毎月 25日	13年3月号で中止
シ	出版ニュース	出版ニュース社	旬刊	③							ア-1	毎月1・11・21日	
シ	JUNON	主婦と生活社	月刊			①						毎月 23日	
シ	月刊ジュニアエラ	朝日新聞出版	月刊		③							毎月 15日	
シ	NHK趣味の園芸	NHK出版	月刊	③	①	①	①	①			ウ-2	毎月 21日	
シ	NHK趣味の園芸やさいの時間	NHK出版	月刊	③	①						ウ-2	毎月 21日	
シ	ジュリスト	有斐閣	月刊	◎					①		オ-3	毎月 25日	駅南13年4月号で中止
シ	NHK将棋講座	NHK出版	月刊		①							毎月 16日	
シ	将棋世界	日本将棋連盟	月刊	①		①					ウ-4	毎月 3日	
シ	商業界	商業界	月刊						③			毎月 1日	
シ	小説現代	講談社	月刊	◎							ウ-6	毎月 22日	
シ	小説新潮	新潮社	月刊	◎	①	①		①			ウ-6	毎月 22日	
シ	小説すばる	集英社	月刊	◎							ウ-6	毎月 17日	
シ	小説宝石	光文社	月刊	◎							ウ-6	毎月 22日	
シ	月刊消費者	日本消費者協会	月刊			⑤						毎月 1日	11年4月号で休刊
シ	情報の科学と技術	情報科学技術協会	月刊	◎							ア-1	毎月 1日	
シ	月刊女性情報	バド・ウイメンズ・オフィス	月刊							◎		毎月 23日	13年3月号で中止
シ	女性展望	市川房枝記念会	年11回							◎		毎月 10日	
シ	初等教育資料	東洋館出版社	月刊	⑤							オ-1	毎月 28日	13年3月号で中止
シ	Think!	東洋経済新報社	季刊						⑤			1・4・7・10月16日	
シ	新建築	新建築社	月刊	⑤							ク-1	毎月 1日	
シ	新潮	新潮社	月刊	◎		③			①		ウ-6	毎月 7日	
シ	新潮45	新潮社	月刊	③							ア-2	毎月 18日	
シ	新電気	オーム社	月刊	③							ク-1	毎月 1日	
シ	新聞ダイジェスト	新聞ダイジェスト社	月刊	③							カ-1	毎月 15日	
シ	人民画報[中国語]	人民画報社 輸入元:穂高書店	月刊	③							イ-5	毎月 1日	
シ	スイミング・マガジン	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-3	毎月 11日	
ス	数学セミナー	日本評論社	月刊	③							エ-2	毎月 12日	
ス	数理科学	サイエンス社	月刊	③							エ-2	毎月 20日	
スキ	スキーグラフィック	芸文社	月刊	③							イ-3	毎月 10日	
スキ	Skier	山と溪谷社	7/年	③							イ-3	7~1月の不定日	09年436号で休刊
スク	SCREEN	近代映画社	月刊	①							イ-2	毎月 21日	
ス	ススめる!ぴあ	ぴあ	隔週刊			①					ア-3	隔週木曜日	11年8月4・18日号で休刊
ステ	すてきな奥さん	主婦と生活社	月刊	①	①	①					ア-3	毎月 2日	
ステ	すてきにハンドメイド	NHK出版	月刊	③	①	①	①	①			ア-5	毎月 21日	
ステ	stereo	音楽之友社	月刊	①							ウ-5	毎月 19日	
スト	ストライカーDX	学習研究社	隔月刊	③							子供	偶月 12日	
スト	STORY	光文社	月刊	①	①	①					ア-3	毎月 1日	
スハ	すばる	集英社	月刊	◎							ウ-6	毎月 6日	
スホ	SPORTS GRAPHIC NUMBER	文芸春秋	隔週刊	③		①			①		イ-3	隔週木曜日	
スマ	NHK住まい自分流 DIY入門	NHK出版	月刊	⑤							ア-5	毎月 20日	11年3月号で休刊
スマ	SUMAI NO SEKKEI	扶桑社	隔月刊	⑤		③					ア-5	奇月 21日	
スマ	smart	宝島社	月刊	①							エ-1	毎月 24日	
スモ	相撲	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 28日	
セイ	税理	ぎょうせい	月刊	③							カ-2	毎月 20日	
セイ	正論	産経新聞社	月刊	③							ア-2	毎月 1日	
セカ	世界	岩波書店	月刊	◎		③					ア-2	毎月 8日	
セク	ゼクシィ 首都圏版	リクルート	月刊	①							ア-5	毎月 23日	13年5月号で中止
セツ	設備と管理	オーム社	月刊	③							ク-1	毎月 11日	
セフ	SEVENTEEN	集英社	月刊	①							エ-1	毎月 1日	
セン	選択	選択	月刊	⑤							ア-2	毎月 1日	
セン	宣伝会議	宣伝会議	月刊						③			毎月 1日	
ソウ	装苑	文化出版局	月刊	③		①					ア-5	毎月 28日	
ソウ	社快	マキノ出版	月刊	①							イ-1	毎月 16日	
ソト	ソトコト	木楽舎	月刊	⑤							ア-4	毎月 5日	

種	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦の下2桁)
ソ	Software Design	技術評論社	月刊	①							ケ-3	毎月 18日	
タイ	大法輪	大法輪閣	月刊	◎							エ-3	毎月 8日	
タイ	DIME	小学館	月刊	①		①					ア-4	毎月 16日	
タイ	TIME アジア版[英語]	輸入元:タイムインク社	週刊	③		①					イ-5	毎週火曜日	
タイ	THE TIMES MAGAZINE[英語]	THE TIMES	週刊	①							イ-5	毎週	新聞付録
タイ	Diamond Zai	ダイヤモンド社	月刊	①		①			②		カ-2	毎月 21日	
タ	ダ・ヴィンチ	メディアファクトリー	月刊	◎	①			①			ア-1	毎月 6日	
タ	たくさんのふしぎ	福音館書店	月刊	◎		⑤		⑤			子供	毎月 3日	南行徳13年4月号で中止
タ	Tarzan	マガジンハウス	月2回	①							イ-4	第2・4水曜日	
タ	タッチダウン	タッチダウン	月刊	③							イ-4	毎月 30日	
タ	旅	新潮社	隔月刊	①							ウ-1	奇月 20日	12年3月号で休刊
タ	旅の手帖	交通新聞社	月刊	①	①	①		①			ウ-1	毎月 10日	
タ	たまごクラブ	ベネッセ・コーポレーション	月刊	①			①				イ-1	毎月 15日	
タ	短歌	角川書店	月刊	◎							エ-3	毎月 25日	
タ	ダンスファン	白夜書房	月刊	③							イ-3	毎月 27日	
タ	DANCE MAGAZINE	新書館	月刊	③							イ-2	毎月 27日	
タ	dancyu	プレジデント社	月刊	③		①					ア-5	毎月 6日	
チ	ちいさい・おおきい・よわい・つよい	ジャパンマシニスト社	隔月刊	◎	②	③					イ-1	偶月 25日	
チ	ちいさなかがくのとも	福音館書店	月刊	◎		⑤		⑤			子供	毎月 3日	
チ	Chiba Walker	角川グループパブリッシング	隔週刊	◎							ア-3	隔週火曜日	09年3月号で休刊
チ	地方史研究	地方史研究協議会	隔月刊	③							オ-2	偶月下旬	
チ	地方自治	ぎょうせい	月刊	◎							オ-3	毎月 5日	
チ	チャイルド・ヘルス	診断と治療社	月刊						⑤			毎月 1日	
チ	中央公論	中央公論新社	月刊	◎		③					ア-2	毎月 10日	
チ	中等教育資料	ぎょうせい	月刊	⑤							オ-1	毎月 28日	13年3月号で中止
チ	月刊朝鮮 [朝鮮語]	朝鮮日報社	月刊	③							イ-5	毎月 1日	13年4月号で中止
チ	月刊地理	古今書院	月刊	⑤							オ-2	毎月 25日	
チ	治療	南山堂	月刊	⑤					⑤			毎月 1日	駅南13年3月号で中止
チ	チルチンびと	風土社	季刊	⑤							ア-5	3・6・9・12月11日	
ツ	創	創出版	月刊	◎							ア-2	毎月 7日	
ツ	つり人	つり人社	月刊	①		①					ウ-2	毎月 25日	
テ	テアトロ	カモミール社	月刊	◎							イ-2	毎月 13日	
テ	DVD&ブルーレイでーた	角川SSコミュニケーションズ	月刊	①							ウ-3	毎月 20日	
テ	ディテール	彰国社	季刊	③							ク-1	3・6・9・12月15日	
テ	デザインの現場	美術出版社	隔月刊	③							キ-1	奇月 27日	10年4月号で休刊
テ	デジタルカメラマガジン	インプレスコミュニケーション	月刊					①				毎月 20日	13年3月号で中止
テ	鉄道ジャーナル	鉄道ジャーナル社	月刊	①							ウ-1	毎月 21日	
テ	鉄道ピクトリアル	電気社研究会	月刊			①						毎月 21日	
テ	鉄道ファン	交友社	月刊	③							子供	毎月 21日	
テ	Tennis Magazine	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 21日	
テ	TVガイド 関東版	東京ニュース通信社	週刊	①							ウ-3	毎週水曜日	
テ	点字ジャーナル	東京ヘレン・ケラー協会	月刊	①							障害	毎月 25日	
テ	天然生活	地球丸	月刊			③	①					毎月 20日	
テ	天文ガイド	誠文堂新光社	月刊	③							ク-2	毎月 5日	
ト	Tokyo Walker	角川グループパブリッシング	隔週刊	①							ア-3	隔週火曜日	
ト	東京カレンダー	東京カレンダー	月刊						②			毎月 21日	
ト	東京人	都市出版	月刊	③							ア-2	毎月 3日	
ト	陶磁郎	双葉社	季刊	◎							イ-2	不定期	06年48号で休刊
ト	ドゥーパ	学習研究社	隔月刊						③			奇月 8日	
ト	陶遊	新企画出版局	隔月刊	◎							イ-2	奇月 25日	12年2月号で休刊
ト	特選街	マキノ出版	月刊	①				①			ア-4	毎月 3日	
ト	特別支援教育研究	日本文化科学社	月刊	◎							オ-1	毎月 28日	
ト	図書館界	日本図書館研究会	隔月刊	◎							ア-1	奇月 17日	
ト	図書館雑誌	日本図書館協会	月刊	◎							ア-1	毎月 22日	
ト	飛ぶ教室	光村図書出版	季刊	◎							子供	1・4・7・10月25日	13年SPRINGより図書登録
ト	土木技術	土木技術社	月刊	③							ク-1	毎月 28日	
ト	ドライバー	八重洲出版	月刊		①							毎月 20日	
ト	トランジスタ技術	CQ出版	月刊	③							キ-2	毎月 10日	
ナ	NATIONAL GEOGRAPHIC [英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	毎月 4日	
ナ	NATIONAL GEOGRAPHIC 日本版	日経ナショナルジオグラフィック	月刊	③							ク-2	毎月 1日	
ナ	NURSING	学研メディカル秀潤社	月刊	③							ク-3	毎月 20日	
ニ	日経アーキテクチュア	日経BP社	月2回	⑤							ク-1	毎月10・25日	
ニ	日経WinPC	日経BP社	月刊	①							ク-1	毎月 29日	13年11月号で休刊

種別	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦の下2桁)
ニッ	日経ウーマン	日経BP社	月刊	①		①		①			ア-3	毎月 7日	
ニッ	日経エンタテインメント!	日経BP社	月刊			①						毎月 4日	
ニッ	日経おとなのOFF	日経BP社	月刊				①		②			毎月 6日	
ニッ	日経会社情報	日本経済新聞社	季刊	⑤							カ-2	3・6・9・12月15日	
ニッ	日経kids+	日経ホーム出版社	月刊	③							イ-1	毎月 18日	10年2月号で休刊
ニッ	日経コミュニケーション	日経BP社	月刊	①							ケ-5	毎月 1日	
ニッ	日経コンピュータ	日経BP社	月2回	①							ケ-4	隔週木曜日	
ニッ	日経サイエンス	日経サイエンス社	月刊	③		③					ケ-2	毎月 25日	
ニッ	日経ソフトウェア	日経BP社	月刊	①							ケ-2	毎月 24日	
ニッ	日経デザイン	日経BP社	月刊	③							キ-1	毎月 24日	
ニッ	日経TRENDY	日経BP社	月刊	①		①	①				カ-1	毎月 4日	
ニッ	日経パソコン	日経BP社	月2回	①							ケ-4	第2・4月曜日	
ニッ	日経ビジネス	日経BP社	週刊	①		①			①		カ-1	毎週月曜日	
ニッ	日経ビジネスAssocie'	日経BP社	月刊		①	①			①			毎月 10日	
ニッ	日経PC21	日経BP社	月刊	①			①	①			ケ-2	毎月 24日	
ニッ	日経PCピギナーズ	日経BP社	月刊	①	①						ケ-1	毎月 13日	13年10月号で休刊
ニッ	日経ヘルス	日経BP社	月刊	①				①			イ-1	毎月 2日	
ニッ	日経トップリーダー	日経BP社	月刊	①							カ-1	毎月 1日	
ニッ	日経マネー	日経BP社	月刊	①	①	①					カ-1	毎月 21日	
ニッ	日経メディカル	日経BP社	月刊						③			毎月 10日	
ニホ	日本カメラ	日本カメラ社	月刊	①							ウ-2	毎月 20日	
ニホ	日本古書通信	日本古書通信社	月刊	③							ア-1	毎月 15日	
ニホ	日本児童文学	小峰書店	隔月刊	◎							子供	奇月 9日	
ニホ	日本の参考図書:四季版	日本図書館協会	季刊	◎							図書	1・4・7・10月	
ニホ	日本の美術	至文堂	月刊	◎							イ-2	毎月 12日	11年10月号で休刊
ニホ	日本歴史	吉川弘文館	月刊	⑤							オ-2	毎月 25日	
ニユ	Newsweek [英語]	輸入元:TRC	週刊	③							イ-5	毎週火曜日	12年12月31日号で休刊
ニユ	Newsweek 日本版	阪急コミュニケーションズ	週刊	③		①			①		ア-2	毎週水曜日	駅南13年4月2日号で中止
ニユ	月刊Newsがわかる	毎日新聞社	月刊	◎							エ-1	毎月 15日	
ニユ	Newtype	角川書店	月刊			③						毎月 10日	
ニユ	Newton	ニュートンプレス	月刊	◎		①					ケ-2	毎月 26日	
ニユ	THE NEW YORKER [英語]	輸入元:OCS	週刊	③							イ-5	毎週木曜日	
ニイ	nature	輸入元:OCS	週刊	⑤							イ-5	毎週木曜日	13年3月28日号で中止
ニホ	猫生活	ペットライフ社	隔月刊	①							ウ-4	偶月12日	
ニホ	ネバーランド	てらいんく	季刊	◎							子供	2・5・8・11月5日	10年Vol.14で中止
ニホ	ねんきん生活。	主婦と生活社	季刊					③				1・4・7・10月15日	
ニボ	ノジュール(nodule)	JTB/パブリッシング	月刊			③						毎月 28日	
ニボ	ノーマライゼーション	日本障害者リハビリテーション協会	月刊	③							ケ-3	毎月 1日	
ニボ	non・no	集英社	月刊	①		①					ア-4	毎月 20日	
ニイ	Hi Wind	マリン企画	年5回	③							イ-3	3・5・7・9・12月5日	
ニイ	俳句	角川書店	月刊	◎		③					エ-3	毎月 25日	
ニイ	BiCYCLE CLUB	えい出版社	月刊	①		①					ウ-4	毎月 20日	
ニウ	HOUSING	リクルート	月刊	⑤			①	①			ア-5	毎月 21日	
ニウ	HERS	光文社	月刊	①							ア-4	毎月 12日	
ニウ	バスケットボール	日本文化出版	月刊	③							イ-4	毎月 25日	
ニチ	PATi・PATi	ソニー・マガジズ	月刊	①							エ-1	毎月 9日	13年10月号で休刊
ニチ	パッチワーク通信	パッチワーク通信社	隔月刊	③							ア-5	偶月 22日	
ニチ	Hanako	マガジンハウス	隔週刊	①				①			ア-3	第2・4木曜日	
ニチ	花時間	角川SSコミュニケーションズ	季刊	①							INF	6・9・12・3月7日	
ニハ	Harvard Business Review	ダイヤモンド社	月刊	③					①		カ-1	毎月 10日	駅南13年4月号で中止
ニハ	母の友	福音館書店	月刊	◎		①	①		②		子供	毎月 3日	
ニハ	VOLLEYBALL	日本文化出版	月刊	③							イ-4	毎月 15日	
ニハ	判例時報	判例時報社	旬刊	◎							オ-3	毎月1・11・21日	
ニハ	判例タイムズ	判例タイムズ社	月刊	◎							オ-3	毎月 25日	
ニシ	ビジネスアイエネコ	日本工業新聞新社	月刊	③							ケ-1	毎月 28日	
ニシ	月刊ビジネスアスキー	アスキー・メディアワークス	月刊	③							カ-1	毎月 24日	10年3月号で休刊
ニシ	ビジネスチャンス	サクセスマーケティング	隔月刊						③			偶月 22日	
ニシ	ビジネス法務	中央経済社	月刊						⑤			毎月 21日	
ニシ	PC fan	毎日コミュニケーションズ	月刊			①						毎月 24日	11年9月号で休刊
ニシ	美術手帖	美術出版社	月刊	◎							イ-2	毎月 17日	
ニツ	bizmom	ベネッセコーポレーション	季刊	①							イ-1	3・6・9・12月13日	13年より「たまごクラブ」増刊扱い
ニツ	BIG tomorrow	青春出版社	月刊						③			毎月 25日	
ニテ	ビデオSALON	玄光社	月刊	①							ウ-2	毎月 20日	

種	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦の下2桁)
ヒト	Hit&Run	ベースボール・マガジン社	隔月刊	③							子供	奇月 27日	
ヒハ	BE-PAL	小学館	月刊	③		①					イ-3	毎月 10日	
ヒヤ	百楽	ケイアイ	月刊						②			毎月 1日	12年4月号で休刊
ヒヨ	ひよこクラブ	ベネッセ・コーポレーション	月刊	①			①				イ-1	毎月 15日	
ヒラ	ひらがなタイムズ [英語]	ヤック企画	月刊	③							イ-5	毎月 20日	
フィ	フィーメール	ブティック社	隔月刊			①						2・5・8・11月12日	
フォ	Foresight(フォーサイト)	新潮社	月刊	③							ア-2	毎月第3土曜日	10年4月号で休刊
フク	月刊福祉	全国社会福祉協議会	月刊	③							ク-3	毎月 9日	
フジ	婦人画報	ハースト婦人画報社	月刊	①							ア-3	毎月 1日	
フジ	婦人公論	中央公論新社	月2回	③	①	①	①	①			ウ-6	毎月7・22日	
フジ	婦人之友	婦人之友社	月刊	③							ウ-6	毎月 12日	
フア	FRaU	講談社	月刊	①							ア-3	毎月 12日	
フア	プラス1リビング	主婦の友社	季刊	⑤	①						ア-5	2・5・8・11月16日	
ブリ	BRIDGE	ロッキン・オン	季刊	③							ウ-5	1・4・7・10月15日	
フル	フルコンタクトKARATE	福昌堂	月刊	③							イ-4	毎月 23日	
フル	BRUTUS	マガジンハウス	月2回			①						毎月 1・15日	
フル	プレジデント	プレジデント社	月2回	①			①		①		カ-1	第2・4月曜日	
フル	プレジデント Family	プレジデント社	月刊	③			①		②		イ-1	毎月 18日	
フル	Pre-mo	主婦の友社	季刊			①						1・4・7・10月15日	
フル	プレーン	宣伝会議	月刊	③							キ-1	毎月 1日	
ファン	文学	岩波書店	隔月刊	◎							エ-3	奇月 25日	
ファン	文学界	文芸春秋	月刊	◎							エ-3	毎月 7日	
ファン	文藝	河出書房新社	季刊	◎							ウ-6	1・4・7・10月8日	
ファン	文藝春秋	文藝春秋	月刊	◎	①	③	①	①	①		ア-2	毎月 10日	
ファン	別冊文藝春秋	文藝春秋	隔月刊	◎							ウ-6	偶月 8日	
ファン	文藝春秋SPECIAL	文藝春秋	季刊	⑤							ア-2	1・4・7・10月27日	
ハス	ベースボールマガジン	ベースボール・マガジン社	隔月刊	①							子供	奇月 19日	13年5月号で中止
ヘビ	Baby-mo	主婦の友社	季刊			①		①				3・6・9・12月15日	
ペン	pen	阪急コミュニケーションズ	月2回	③							ア-4	毎月1・15日	
ホイ	Voice	PHP研究所	月刊	①							ア-2	毎月 10日	
ホウ	法学教室	有斐閣	月刊	◎							オ-3	毎月 28日	
ホウ	法学セミナー	日本評論社	月刊	◎							オ-3	毎月 12日	
ホウ	邦楽の友	邦楽の友社	月刊	③							イ-2	毎月 28日	13年3月号で中止
ホウ	放送文化	NHK出版	季刊	③							キ-1	2・5・8・11月24日	11年秋号で休刊
ホウ	訪問看護と介護	医学書院	月刊	⑤							ク-3	不定期	
ホウ	法律時報	日本評論社	月刊	◎							オ-3	毎月 27日	
ホク	ボクシングマガジン	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 15日	
ホス	月刊BOSS	経営塾	月刊						③			毎月 22日	
ホツ	ほっとくる	主婦の友社	隔月刊	⑤							イ-1	隔月 16日	07年10月号で休刊
ホビ	Hobby JAPAN	ホビージャパン	月刊	①							ウ-3	毎月 25日	
ホフ	月刊ポプラディア	ポプラ社	月刊	⑤		③					子供	毎月 15日	11年4月号で休刊
ホム	HOMES AND GARDENS	輸入元:紀伊國屋書店	月刊	③							イ-5	毎月 10日	
ホム	ホームヘルプ	オークラ出版	隔月刊	⑤							ク-3	偶月 21日	09年9月号で中止
ホル	VOLT	徳間書店	月刊						③			毎月 22日	
ホン	ほんとうの時代Life+	PHP研究所	月刊			③						毎月 18日	12年12月号で休刊
ホン	本の雑誌	本の雑誌社	月刊	③		①					ア-1	毎月 10日	
マイ	毎日が発見	角川マガジズ	月刊	①							ア-3	毎月 28日	
マツ	MAC FAN	マイナビ	月刊	①							ケ-1	毎月 29日	
マト	Mart	光文社	月刊	①				①	③		ア-4	毎月 28日	
マリ	Marine Diving	水中造形センター	月刊	③							イ-3	毎月 10日	
ミス	ミステリマガジン	早川書房	月刊	◎		①					ウ-6	毎月 25日	
ミセ	ミセス	文化出版局	月刊	①	①		①	①			ア-3	毎月 7日	南行徳13年4月号で中止
ミセ	ミセスのスタイルブック	文化出版局	季刊	③							ア-5	2・4・6・10月12日	
ミミ	MIMI	全日本聾唖連盟	季刊	①							ク-3	3・6・9・12月15日	
ミュ	ミュージカル	ミュージカル社	隔月刊	①							イ-2	奇月 5日	
ミヨ	Myojo	集英社	月刊	①							INF	毎月 23日	
ミン	みんなの図書館	教育史料出版会	月刊	◎							ア-1	毎月 19日	
メフ	メフィスト(小説現代別冊)	講談社	不定期	◎							ウ-6	不定期	
メン	MEN'S EX	世界文化社	月刊			①						毎月 6日	
メン	MEN'S CLUB	ハースト婦人画報社	月刊	①							ア-4	毎月 24日	
メン	MEN'S NON・NO	集英社	月刊	①							ア-4	毎月 10日	
モア	MORE	集英社	月刊	①		①					ア-4	毎月 28日	
モエ	MOE	白泉社	月刊	③		①					イ-1	毎月 3日	

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイズ	配架	発売日	備考(年は西暦の下2桁)
モタ	モーターサイクリスト別冊	八重洲出版	隔月刊	③							ウ-4	偶月 15日	
モタ	Motor Magazine	モーターマガジン社	月刊	③		③					ウ-4	毎月 1日	
モタ	モダンリビング	ハースト婦人画報社	隔月刊	⑤							ア-5	偶月 7日	
モノ	monoマガジン	ワールドフォトプレス	月2回	①							ア-4	毎月2・16日	
モン	文部科学時報	ぎょうせい	月刊	⑤							オ-1	毎月 25日	12年3月号で休刊
ヤマ	ヤマケイJOY	山と溪谷社	年6回						③			2・4・5・6・8・11月	「ワンダーフォーゲル」に変更
ヤマ	山と溪谷	山と溪谷社	月刊	③		①					イ-3	毎月 15日	
ユウ	ゆうゆう	主婦の友社	月刊	①							ア-3	毎月 1日	
ユホ	ゆほびか	マキノ出版	月刊	①							イ-1	毎月 16日	
ユリ	ユリイカ	青土社	月刊	◎							エ-3	毎月 27日	
ヨウ	幼稚園	小学館	月刊	①							子供	毎月 1日	
ヨム	yomyom	新潮社	季刊	◎							ウ-6	2・5・8・11月	
ライ	ライト&ライフ	東京ヘルン・ケラー協会	月2回	①							障害	毎月1・15日	
ラク	ラグビーマガジン	ベースボール・マガジン社	月刊	③							イ-4	毎月 25日	
ラン	ランナーズ	ランナーズ	月刊	③		①					イ-3	毎月 22日	
ラン	ランニングマガジン・クリール	ベースボール・マガジン社	月刊						③			毎月 22日	
リ	LEE	集英社	月刊			①	①	①			ア-3	毎月 7日	
リク	月刊陸上競技	講談社	月刊	③							イ-4	毎月 14日	
リダ	READER'S DIGEST[英語]	輸入元:OCS	月刊	③							イ-5	毎月 5日	
リョ	瞭望[中国語]	瞭望周刊社 輸入元:穂高書店	週刊	③							イ-5	毎週月曜日	
リョ	旅行読売	旅行読売	月刊	①							ウ-1	毎月 2日	
レキ	歴史街道	PHP研究所	月刊		①							毎月 6日	
レキ	歴史読本	新人物往来社	月刊	③		①					ウ-6	毎月 24日	
レコ	レコード芸術	音楽之友社	月刊	③							ウ-5	毎月 20日	
レタ	レタスクラブ	角川SSコミュニケーションズ	月2回	①			①				ア-5	毎月10・25日	
ロック	Rockin' on	ロッキン・オン	月刊			①						毎月 1日	
ロン	論座	朝日新聞社	月刊	⑤							ア-2	毎月 5日	08年10月号で休刊
ワラ	和楽	小学館	月刊			③						毎月 1日	
ワン	ワンダーフォーゲル	山と溪谷社	年6回						③			奇月 10日	

購入タイトル数	390	326	36	108	35	37	45	3
---------	-----	-----	----	-----	----	----	----	---

注1: 所蔵館名欄○数字は、保存年限を示す。◎は永年保存。
注2: 配架欄は中央図書館の分野別雑誌架を示す。
注3: 網掛けはタイトル変更、休刊、購入中止等になったもの。

ヨミ	雑誌タイトル	出版社名	刊行頻度	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南	ウイス	配架	備考(年は西暦の下2桁)
チホ	地方自治情報	地方行政総合研究センター	月刊	③							オ-3	10年3月号で休刊
チュ	中国図書	内山書店	月刊	◎							ア-1	
ツハ	翼の王国	全日空	月刊	①							ウ-1	
テン	電撃文庫MAGAZINE	メディアワークス	月刊	①登							エ-1	
トク	TALK TALK	心の開発集団JAM	季刊	②							ア-2	
トシ	図書	岩波書店	月刊	◎	○	○	○				ア-1	
トシ	図書館の学校	図書館振興財団	季刊	◎							ア-1	
ト	都道府県展望	全国知事会	月刊	◎							ア-2	11年3月号で休刊
トラ	とらいべる TRYVEL	日本ユースホステル協会	季刊	①							ウ-1	
トラ	DRAGON MAGAZINE	富士見書房	隔月刊	①							エ-1	11年5月号で寄贈中止
ナミ	波	新潮社	月刊	◎							ア-1	
ニチ	にちぎん	日本銀行	季刊	②							カ-2	
ネツ	net way	首都高速サービス推進協会	季刊	②							キ-1	10年春号で休刊
ノ	のんびる	バルシステム生活協同組合連合会	月刊	①登							ア-4	
ハイ	俳句界	文學の森	月刊	③登							エ-3	
ハス	Her Story	世界平和女性連合	月刊	②							オ-2	
ハッ	はっぴーママ	明光企画	隔月刊	②登		③					イ-1	『ママともぷらす』へ変更
ハハ	Harvard Business Review	ダイヤモンド社	月刊						①登			
フィ	Fishing Cafe	シマノ	年3回	②登			○				ウ-2	
フジ	FUJITSU飛翔	富士通	年2回	②							カ-2	
フト	武道	日本武道館	月刊	①							イ-4	
フワ	Priv. (プライヴ)	日経BP	季刊	③							ア-3	
フン	月刊 文化財	第一法規株式会社	月刊	③登								12年2月号で寄贈中止
ホウ	法苑	新日本法規	季刊	②							オ-3	
ホーム	ホームエコノミストワイズ	山雄生活社	月刊	①							ア-3	
ホン	本が好き!	光文社	月刊	◎							ア-1	10年1月号で休刊
ホン	本郷	吉川弘文館	季刊	◎		○					ア-1	
ホン	本 読書人の雑誌	講談社	月刊	◎		○	○				ア-1	
ホン	本の旅人	角川書店	月刊	◎							ア-1	
ホン	本の話	文芸春秋	月刊	◎							ア-1	11年10月号で休刊
ママ	ママともぷらす	明光企画	隔月刊	②登		③					イ-1	
マモ	MAMOR	扶桑社	月刊	②登							オ-2	
ミス	みすず	みすず書房	月刊	◎							ア-1	
ミス	水とともに	水資源協会	月刊	①							ク-1	
ミト	緑と水のひろば	東京都公園協会	季刊				○					
ミラ	未来	未来社	月刊	◎							ア-1	
ミル	ミルククラブ	中央酪農会議	季刊	②							キ-1	
ミン	みんてつ	日本民営鉄道協会	季刊	②							キ-1	
ミン	みんなの生涯学習	東京都教育庁	季刊	②							オ-1	
ムケ	無限大	日本IBM	半年刊	②							ア-2	
ユビ	UP	東京大学出版会	月刊	◎		○	○				ア-1	
ヨホ	予防時報	日本損害保険協会	季刊	②			○				ア-2	11年4月245号で休刊
ヨロ	europe	駐日欧州委員会代表部	隔月刊	②							オ-3	11年春号で休刊
リハ	リベラルタイム	タイムライフ出版社	月刊	②登							カ-1	
レキ	歴博	国立歴史民俗博物館	隔月刊		○		○					
ロウ	労働判例	産労総合研究所	月2回	◎登							オ-3	
ワタ	私たちの広場	明るい選挙推進協会	月刊	①							オ-2	11年3月317号で休刊
ワイ	わいんぐ	ゆめすく企画	季刊	①							YA	

寄贈雑誌タイトル数	80	72	2	7	12	0	1	5
-----------	----	----	---	---	----	---	---	---

注1: 所蔵館名○数字は、保存年限を示す。◎は永年保存。「登」は所蔵登録あり。

注2: 配架欄は中央図書館の分野別雑誌架を示す。

注3: 網掛けは休刊、中止を示す。

(3) 中央図書館収集地域雑誌・定期刊行物一覧

平成25年10月20日現在

※緑：市川市 青：千葉県 ピンク：県内他市町村 黄：団体・民間施設

	タイトル	発行機関	配架・分類※
1	アエルデ 市川・本八幡版	スターツ出版株式会社	BOX(書庫)
2	あしなみ(葦波)	市川市少年センター	緑ファイル
3	あっさり君:浦安市郷土博物館ニュース	浦安市郷土博物館	ピンクファイル
4	eパートナーちば	ちば県民共生センター	青ファイル
5	市川いきものマップ:野鳥観察舎四季の便り	行徳野鳥観察舎友の会	緑ファイル
6	市川市医師会会報	市川市医師会	図書登録(I/P6)
7	いちかわ市議会だより	市川市議会	BOX(市川)
8	いちかわし公民館だより for Kids	市川市教育委員会公民館センター	緑ファイル
9	いちかわ市史編さんだより	市川市文化国際部文化振興課	緑ファイル
10	市川自然博物館だより	市立市川市自然博物館	緑ファイル
11	いちかわ白ばら:せんきよ	市川市明るい選挙推進協議会	緑ファイル
12	市川図書館だより	市川市中央図書館	緑ファイル
13	いちかわ夢マガジン:市川市メールマガジン	市川市	I/F5ファイル
14	市川よみうり	市川よみうり新聞社	BOX(市川)
15	生命のにぎわいとつながり:生物多様性ちばニュースレター	千葉県環境生活部自然保護課	青ファイル
16	Event Guide:市川市文化振興財団の催し物案内	市川市文化振興財団	緑ファイル
17	West Wind:メディアセンター報	和洋女子大学メディアセンター	黄ファイル
18	West Library(千葉県立西部図書館だより)	千葉県立西部図書館	青ファイル
19	SSU市川会報	SSU市川	黄ファイル
20	沖	沖発行所	BOX(市川)
21	かいづか:会報	市川博物館友の会	緑ファイル
22	科学館ニュース(千葉県立現代産業科学館)	千葉県立現代産業科学館	青ファイル
23	学校図書館支援センター通信	市川市学校図書館支援センター	I/Q4ファイル
24	鎌ヶ谷市郷土資料館だより	鎌ヶ谷市郷土資料館	ピンクファイル
25	鎌ヶ谷市史研究	鎌ヶ谷市教育委員会	図書登録(C22.4)
26	かわらば〜ん!	ASA	黄ファイル
27	瓦版 大木戸:千葉県立房総のむら館報	千葉県立房総のむら	青ファイル
28	記念館だより(市川市東山魁夷記念館)	市川市東山魁夷記念館	Z/H5ファイル
29	教育いちかわ	市川市教育委員会	I/Q1ファイル
30	教育広報夢気球	千葉県教育委員会	青ファイル
31	行政関係資料(新着案内)	千葉県文書館行政資料室	青ファイル
32	行徳文化ホールI&Iイベントカレンダー	行徳文化ホールI&I	緑ファイル
33	Green Port Report	成田国際空港株式会社	BOX(千葉)
34	京成らいん	京成電鉄	BOX(千葉)
35	芸文協ちば	千葉県芸術文化団体協議会	青ファイル
36	京葉タイムス	有)行徳ニュース社	BOX(市川)
37	月刊いちかわ	エピック	BOX(市川)
38	県警からのお知らせ	千葉県読売防犯協力会	青ファイル
39	けんこうChiba	ちば県民保健予防財団	青ファイル
40	県水だより	千葉県水道局	BOX(千葉)
41	考古・歴史博物館だより	市川市立考古博物館/歴史博物館	緑ファイル
42	国府台経済研究	千葉商科大学経済研究所	図書登録(I/Q3)
43	広報いちかわ	市川市	I/F5ファイル
44	国際交流つうしん	ちば国際コンベンションビューロー	青ファイル
45	国際交流伝言板	ちば国際コンベンションビューロー	青ファイル
46	こちら119	市川市消防局	緑ファイル
47	こどもエコネットちば	千葉県環境生活部	青ファイル
48	コミサポだより/コミュニティサポートだより	コミュニティーサポート委員会	緑ファイル
49	コミュニティーペーパーいちかわ新聞	明光企画	BOX(市川)
50	コミュニティークラブ遊びの情報	市川市教育委員会地域教育課	緑ファイル
51	コミュニティーペーパー行徳新聞	行徳新聞社(明光企画)	BOX(市川)
52	コルトン ハピネス プレス	ニッケコルトンプラザ	黄ファイル
53	しいむじな:房総の山のフィールド・ミュージアムニュースレター	房総の山のフィールド・ミュージアム	青ファイル
54	CUC:View & Vision	千葉商科大学経済研究所	図書登録(I/Q3)

	タイトル	発行機関	配架・分類
55	C'n	千葉市美術館	ピンクファイル
56	JICAシニアボランティア千葉	千葉県JICAシニアボランティアの会	黄ファイル
57	[ジェイシイエヌ・プラス]plus	いちかわケーブルネット株式会社	BOX(市川)
58	JCNケーブルテレビマガジン	ジャパンケーブルネット株式会社	BOX(市川)
59	市史研究いちかわ	市川市役所	図書登録(I/B0)
60	自然通信	自然通信社	製本後図書登録(I/U0)
61	City Voice :市川の街から	市川市	図書登録(I/F5)
62	じゅんかんニュース	市川市環境清掃部	緑ファイル
63	生涯学習ひろば:千葉市生涯学習センター情報紙	千葉市生涯学習センター	ピンクファイル
64	情報紙一寸法師	読売新聞一寸法師事務局	黄ファイル
65	昭和学院短期大学紀要	昭和学院短期大学	図書登録(I/Q3)
66	新樹	中津攸子	図書登録(I/A5)
67	すずがも通信:行徳野鳥観察舎友の会会報	行徳野鳥観察舎友の会	緑ファイル
68	住まい新聞:市川新聞・行徳新聞別冊	明光企画	黄ファイル
69	千本銀杏	風の会	製本後図書登録(I/A5)
70	たかっぼ通信:大利根 川のフィールドミュージアムレター	千葉県立中央博物館大利根分館	青ファイル
71	ちいき新聞 市川北部版	地域新聞社 船橋支社	BOX(市川)
72	ちいき新聞 市川中央版	地域新聞社 船橋支社	BOX(市川)
73	ちいき新聞 中山版	地域新聞社 船橋支社	BOX(市川)
74	ちいき新聞 本八幡版	地域新聞社 船橋支社	BOX(市川)
75	ちいき新聞 八幡北版	地域新聞社 船橋支社	BOX(市川)
76	知識は旅をする(千葉県立東部図書館だより)	千葉県立東部図書館	青ファイル
77	ちばNPO・ボランティア活動ニュースレター	千葉県環境生活部	青ファイル
78	ちば環境行政	千葉県環境行政連絡協議会	図書登録(C10/T0)
79	ちば経済季報	千葉経済センター	BOX(千葉)
80	千葉県環境研究センターニュース	千葉県環境研究センター	青ファイル
81	千葉県議会時報	千葉県議会事務局	図書登録(C10/H5)
82	ちば県議会だより	千葉県議会	BOX(千葉)
83	千葉県生物多様性センター研究報告	千葉県環境生活部自然保護課	図書登録(C10/U6)
84	ちば県民だより	千葉県総合企画部	BOX(千葉)
85	千葉県立中央博物館研究報告 人文科学	千葉県立中央博物館	図書登録(C10/R3)
86	千葉県立中央博物館自然誌研究報告	千葉県立中央博物館	図書登録(C10/R3)
87	ちば里山新聞	ちば里山センター	黄ファイル
88	千葉市史編さんだより	千葉市史編さん担当	ピンクファイル
89	千葉生物誌	千葉県生物学会	図書登録(C10/U6)
90	ちばNEWS:ふあいびい	東日本高速道路株式会社	青ファイル
91	千葉の園芸	千葉県園芸協会	青ファイル
92	ちばの統計	千葉県総合企画部統計課	C10/M1ファイル
93	ちばの博物館	千葉県博物館協会	青ファイル
94	千葉文化(千葉県立中央図書館報)	千葉県立中央図書館	青ファイル
95	中央学院大学社会システム研究所紀要	中央学院大学社会システム研究所	図書登録(C22.1)
96	中央学院大学商経論叢	中央学院大学商学部	図書登録(C22.1)
97	中央学院大学人間・自然論叢	中央学院大学商学部・法学部	図書登録(C22.1)
98	中央博物館だより(千葉県立中央博物館)	千葉県立中央博物館	C10/R3ファイル
99	定年時代:千葉版	新聞編集センター	BOX(千葉)
100	展望ちば	千葉県経済協議会	BOX(千葉)
101	どうしょくぶつえんニュース	市川市動植物園	緑ファイル
102	利根川文化研究	利根川文化研究会	図書登録(C20.05)
103	なかやま	中山法華経寺	黄ファイル
104	成田山仏教研究所紀要	成田山仏教研究所	図書登録(C23.2)
105	日展ニュース(中山忠彦責任編集)	社)日展	Y/ナ ファイル
106	ニューファミリーけいよう	ニューファミリー新聞社	BOX(市川)
107	ばわ〜あつぷいちかわ:市川商工会議所会報	市川商工会議所	緑ファイル
108	BIGいちかわ	市川青色申告会	緑ファイル
109	ひまわり倶楽部	ちばぎん総合研究所	BOX(千葉)
110	FIL通信	市川図書館友の会	緑ファイル
111	ふみくら	千葉市文庫連絡協議会	黄ファイル

	タイトル	発行機関	配架・分類
112	ふれあい:市川市子ども会・育成会だより	市川市子ども会育成会連絡協議会	緑ファイル
113	ふれあい毎日	東葛毎日新聞社	BOX(市川)
114	ヘルシースクールだより	市川市教育委員会保健体育課	緑ファイル
115	房総の文化財	千葉県教育振興財団	青ファイル
116	ボランティア・NPO情報誌	市川市企画部	I/N0ファイル
117	まいたうん:市川・本八幡版	加藤新聞舗	BOX(市川)
118	まいたうん:浦安・行徳版	加藤新聞舗	BOX(市川)
119	埋やちよ:千葉県八千代市埋蔵文化財通信	八千代市教育委員会	ピンクファイル
120	槇:文学同人誌	文学グループ槇の会	図書登録(C34.1)
121	真木(千葉県俳句作家協会会報)	千葉県俳句作家協会事務局	青ファイル
122	松戸史談	松戸史談会	図書登録(C22.8)
123	学人ニュース:図書館まなびトーク	千葉県立西部図書館	青ファイル
124	真間:季刊	真間山弘法寺	BOX(市川)
125	ママともぷらす 東京ベイ・千葉版	榊明光企画	BOX(市川)
126	ミーティアムガイド:市川市公民館主催講座情報	市川市教育委員会公民館センター	BOX(市川)
127	みどりのふおーらむ:市川緑の市民フォーラム会報	市川緑の市民フォーラム	黄ファイル
128	みどりの道:外環千葉県区間情報誌	国土交通省関東地方整備局	BOX(市川)
129	MUSEUM LETTER ミュージアムレター	市川市文学ミュージアム	緑ファイル
130	みる つくる かたる:千葉県立美術館報	千葉県立美術館	青ファイル
131	ミレニアム	社)千葉県医師会	青ファイル
132	モラロジー教育	財)モラロジー研究所	黄ファイル
133	UNESCOいちかわ	市川市ユネスコ協会	黄ファイル
134	読売地域防犯ニュース	読売新聞	黄ファイル
135	LOUNGE ラウンジ	千葉銀行広報室	BOX(千葉)
136	リフォームガイド:千葉エリア版	産経新聞社	BOX(千葉)
137	例月出納検査結果の報告について	市川市監査委員	I/F7ファイル
138	歴博	国立歴史民俗博物館	BOX(千葉)
139	Rose Member's News	市川市文化振興財団	緑ファイル
140	和洋教育	和洋国府台女子中学校・高等学校	図書登録(I/Q3)
141	和洋女子大学紀要	和洋女子大学	図書登録(I/Q3)

(4) 新聞ほか一覧

平成25年10月20日現在

ミ	タイトル	中央	平田	行徳	信篤	南行	駅南
アサ	Asahi WEEKLY[英語]	○					
アサ	朝日新聞	◎	○	◎	○	○	○
アサ	朝日中学生ウィークリー	○					
イン	International New York Times[英語]	○					
イン	International Herald Tribune[英語]	○		13年10月「International New York Times」に名称変更			
オヤ	おやばと(寄贈)	○		○			
カン	官報	⑤		⑤			
コウ	高校生新聞(寄贈)	○					
コウ	公明新聞	○					
サン	産経新聞	○		○			
サン	サンケイスポーツ			○			
シャ	社会新報	○					
シャ	The Japan Times[英語]	○		○			
シュ	週刊読書人	○					
シュ	自由民主	○					
シン	しんぶん赤旗	○					
シン	人民日報 海外版[中国語]	○		○	行徳13年3月で中止		
スホ	スポーツニッポン	○					
セイ	政府刊行物新聞(寄贈)	○					
タイ	The Times [英語]	○					
チハ	千葉県報	⑤		①	①	①	①
チハ	千葉日報	◎		○			○
チュ	中小企業振興(寄贈)						○
テン	点字毎日	○					
テン	点字毎日活字版	○		13年3月で中止			
トウ	東亜日報 日本版[韓国語]	○					
トウ	東京新聞	○					
ニッ	日刊工業新聞	○					
ニッ	日刊スポーツ	○	○	○	○	○	
ニッ	日経ヴェリタス	○					○
ニッ	日経産業新聞	○					
ニッ	日経流通新聞	○					
ニホ	日本経済新聞	◎	○	○	○	○	○
フク	福島民報(寄贈)	○					○
フク	福島民友(寄贈)	○					○
マイ	毎日小学生新聞	○					
マイ	毎日新聞	◎		○			
ミン	民主(寄贈)	○					
ユエ	USA TODAY [英語]	○					
ヨミ	読売新聞	◎	○	○	○	○	○

注1: 所蔵館名欄 ◎縮刷版あり ○所蔵あり ①1年保存 ⑤5年保存
注2: 網掛けはタイトル変更、休刊、購入中止等になったもの。

保存状況

新聞原紙

中央(原則として1年)

平田・行徳・信篤・南行徳(6ヶ月)

駅南(3ヶ月)

「萬朝報」明治25年11月～大正9年12月
「日本」明治22年2月～明治39年6月

マイクロフィルム ※現在閲覧休止

「千葉日報」昭和32年～平成7年

「市川市民新聞」昭和27年～昭和42年

「京葉新聞」昭和43年～平成13年

「京葉子ども新聞」昭和40年～昭和56年

「朝日新聞縮刷版」

「朝日新聞縮刷版復刻版」

中央: 明治21年7月～所蔵

欠号: 昭和13年1～2月

欠号: 昭和14年9月

欠号: 昭和15年5月

欠号: 昭和27年11月

欠号: 昭和29年4月

欠号: 昭和30年12月

欠号: 昭和31年3月, 5～12月

欠号: 昭和34年11月

欠号: 昭和35年11月

欠号: 昭和39年10月

欠号: 昭和41年8月

欠号: 昭和45年11月

欠号: 昭和49年6月, 8月

欠号: 昭和50年2月

行徳: 昭和57年3月～所蔵

「読売新聞縮刷版」

昭和33年9月～

欠号: 昭和41年8月

「読売新聞縮刷版復刻版」

昭和20年1月～昭和23年12月

「毎日新聞縮刷版」

昭和32年11月～12月

昭和56年3月～昭和59年12月

平成20年1月～

「日本経済新聞縮刷版」

昭和52年1月～昭和54年12月

昭和55年4月～

「千葉日報縮刷版」(平成16年4月～CD-ROM化)

昭和52年4月～平成16年3月

欠号: 昭和60年7月 欠号: 昭和63年7月

欠号: 昭和61年7月 欠号: 平成元年7月

欠号: 昭和62年7月

「千葉日報製本版」

平成16年4月～12月

「千葉日報原紙」

平成17年1月～

12. 市川図書館友の会

F I L (Friends of ICHIKAWA LIBRARY)

①発足

平成6年(1994)9月18日

②目的

市川市中央図書館でのボランティア活動を通じて図書館と図書館員を応援し、人と人との触れ合いを目的とする。

③会員数

98名(平成25年4月1日現在)

④役員(平成25年度)

会長	椎名昭洋	
副会長	尾高有子	
会計	鈴木吉則	瀧上智子
監事	押樋良樹	富田道子

⑤入会手続

会員資格 会の目的に賛同する人
会費 ・個人会員 年額 1,000円
・賛助会員 年額 5,000円
特典 一切なし
受付窓口 毎月第1・第3日曜日
11:00~15:00
中央図書館ブラウジングコーナー入り口

⑥活動

- 図書館の仕事の一部を補助する。
- 日常の実践活動のほかに次のような活動をする。
 - ・年2回の図書館講座
 - ・リサイクルブック市の運営と募金活動
 - ・年1回の図書館見学会
 - ・主に学生を対象にした夏休みボランティア体験の実施

⑦運営

会と日常の実践活動をスムーズに運営するために、下記の5つの部で構成する。

ア. アレンジ部

返却された本の配架と書棚の整理作業を主にやっている。ほかに、図書館利用者の便宜を図ったり、書架案内などを行ったりしている。休館日を除く毎日、開館時間から夕方まで、それぞれ会員の許す時間内が活動時間となっている。平成24年度の活動は260日で延べ1,463人、1日平均6.4人。

イ. レファ・サポート部

レファレンスカウンターを通じて請求された図書を閉架書庫内からいち早く探し出すことが第一の仕事となっている。ほかに、本の修理も行っている。

平成24年度は245日間で、延べ436人、1,231時間の活動となった。

ウ. インフォメーション部

図書館内での案内業務、新入会員のための館内見学や説明をするほか、リサイクルブック市などイベントでは館内整理のアナウンスも引き受ける。第3水曜日10:30から正午まで、発声練習や身体をほぐすための柔軟体操を行うと共に、館内での役割を身に付けるための勉強会を開いている。

エ. 広報部

会の活動状況を皆さんに知らせる会報「F I L 通信」を年4回発行している。平成24年度は、73~75号まで発行した。

オ. 総務部

入会の申込みと継続会費の受付を毎月第1・第3日曜日の11:00~15:00に図書館入り口で行う。また、リサイクルブック市及び各種イベントの受付、準備を実施している。リサイクルブック市では参加者より賛助寄付金を募り、中央図書館及び行徳図書館に備品の一部を購入して寄贈している。

⑧事務局

会長と副会長で組織。対外折衝の窓口として、各地の図書館や友の会、行政、学生などへの対応、また、運営委員会開催及び議事録の作成を行っている。

⑨運営委員会

役員と各部長、副部長で構成。友の会の活動を計画するための定例会議を毎月1回(第4土曜日)10:30~12:00開催し、会の運営について協議している。

13. 視察・講師派遣等

(1) 視察

月 日	視 察 団 体 名	目 的	人数
7 / 4 (水)	四街道市教育委員会・校長会	施設見学	22
7 / 4 (水)	横浜市教育委員会	学校とのネットワーク	27
8 / 16 (木)	習志野市 教育研究学校図書館部会	学校とのネットワーク	20
8 / 22 (水)	メダン市 青少年代表団	施設見学	8
9 / 20 (木)	絵本の勉強会	施設見学	5
9 / 4 (火)	神戸市会 文教子ども委員会	学校図書館支援	13
9 / 28 (金)	山口県 長門市議会	学校図書館支援	4
10 / 19 (金)	福岡県 春日市	学校とのネットワーク	3
12 / 21 (金)	岡山市教育委員会	運営全般、課題解決支援	2
1 / 25 (金)	葛飾区	駅前再開発の視察 (駅南)	20
2 / 21 (木)	新潟県立図書館	障害者サービス	2
2 / 22 (金)	市原市立中央図書館	コンピュータシステム	3

(2) 講師派遣等

月 日	テーマ (講師)	集会名、主催団体等 (講演場所)
10 / 16 (火)	図書館政策の動向と図書館経営 (叶多泰彦)	2012 年度 中堅職員ステップアップ研修 I (日本図書館協会)
10 / 24 (水)	平成 24 年度 東京都市町村職員研修所 実務研修 図書館科 (松本雅貴)	東京都市町村職員研修所 (東京)
2 / 25 (月)	にぎわい・ふれあいを促す場の分析 3 ー最新海外事例からー (叶多泰彦)	第 34 回日本図書館協会施設委員会 図書館建築研修会 (2012 年度) 「にぎわい・ふれあい空間を考える-これからの 図書館における仕掛けの場のつくり方-」 (明治大学和泉図書館)
2 / 26 (火)	図書館の仕事について (豊田貴子・遠藤陽子)	キャリア教育ワークショップ 市川市立新井小学校 (同校)

14. 市川市立図書館関係記事一覧

(1) 執筆記事	「タイトル」	執筆者	掲載ページ
	『掲載紙』	(出版社 刊行年)	
	「読書会を経てランガナタンの原書を読む」	叶多泰彦／著	『「図書館学に五法則」をめぐる188の視点』(日本図書館協会 2012年4月)の第二部の読書会レポートとして133-135ページ
	「日本図書館協会の今後のあり方と、認定司書等の活用を考える:IFLAのガイドラインを参考に」	叶多泰彦／著	『図書館雑誌』Vol.106, No. 6, 2012. 6 (日本図書館協会) 395-397ページ
	「にぎわい・ふれあいを促す場の分析3:海外の最新事情から」	叶多泰彦／著	『にぎわい・ふれあい空間を考える:これからの図書館における仕掛けと場のつくり方(第34回図書館建築研修会)』(日本図書館協会 2013年2月) 72-81ページ
(2) 紹介記事	「記事見出しタイトル」	【コラム名】	掲載ページ
	『掲載紙』	(出版社 刊行年)	
	「児童書コーナー完全分離」	【図書館へGo!】	松本雅貴館長の思い:利用者が求める情報提供 『読売新聞・夕刊』 2012年7月14日 3版10面
	「市川市ゆかりの哲学者 故渡辺二郎氏の蔵書寄贈 妻、邦美さん中央図書館に」		『千葉日報』 2012年7月20日 県西10面
	「哲学者・渡辺さん蔵書2600冊 市川市に寄贈」		『産経新聞』 2012年7月20日 千葉27面
	「『節電避暑地』今年も 市川市72か所 …涼しい図書館でゆっくり読書…」		『読売新聞』 2012年7月21日 地域京葉33面
	「哲学者・渡辺二郎の蔵書寄贈 市川 図書館にコーナー新設」		『読売新聞』 2012年7月21日 地域京葉32面
	「寄贈:哲学者・渡辺氏の著作や蔵書2600冊、市川市に」		『毎日新聞』 2012年7月23日 千葉西北29面
	「“哲学を身近に感じてほしい” 哲学者・故渡辺二郎氏の資料など 妻・邦美さんが市川市に寄贈」		『市川よみうり』 2012年8月4日号 (No.1652) 2面
	「図書館を利用しよう」		『いちかわママサポートBOOK』(明光企画 2012年9月) 160~163ページ
	「くふうをこらした館内展示」(「せかいのこども」「クリスマス」のこども向け展示写真を提供)		『図書館のすべてがわかる本②巻:図書館の役割を考えてみよう』(岩崎書店 2012年12月) 39ページ
	公共図書館による学校支援サービス(市川市中央図書館と市川市教育委員会教育センター)		[DVD]『多様な側面からとらえた図書館サービス』(明治大学 2012年) DISC2で18分24秒

市川市広報のイベント記事、マイタウンいちかわは除く。

15. 条例・規則等

○市川市立図書館の設置及び管理に関する条例

平成20年12月12日

条例第39号

改正 平成23年12月7日 条例第45号

市川市立図書館設置条例（昭和39年条例第47号）の全部を改正する。

（設置）

第1条 本市は、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するため、図書館法（昭和25年法律第118号。以下「法」という。）第10条の規定に基づき、図書館を設置する。

（名称及び位置等）

第2条 図書館の名称及び位置は、次の表のとおりとする。

名称	位置
市川市行徳図書館	市川市末広1丁目1番31号
市川市信篤図書館	市川市高谷1丁目8番1号
市川市南行徳図書館	市川市相之川1丁目2番4号
市川市市川駅南口図書館	市川市市川南1丁目10番1号

2 前項に定めるもののほか、本市に市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例（平成6年条例第22号。以下「生涯学習センター条例」という。）に基づき、市川市中央図書館を設置する。

（平23条例45・一部改正）

（事業）

第3条 図書館においては、法第3条各号に掲げる事項を実施する。

（館外貸出しを受けることができるもの）

第4条 法第3条第1号に規定する図書館資料（以下「図書館資料」という。）の館外貸出し（以下「館外貸出し」という。）を受けることができるものは、本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらのもので構成される団体であって読書会等を主催するものとする。ただし、教育委員会が適当と認めるものは、この限りでない。

（館外貸出しの登録）

第5条 館外貸出しを受けようとするものは、あらかじめ教育委員会の登録を受けなければならない。ただし、生涯学習センター条例第10条第1項本文の登録を受けているものは、この限りでない。

2 前項本文の登録（以下「登録」という。）の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

(1) 個人 登録の日から起算して3年

(2) 団体 登録の日からその日の属する年度の末日まで

3 有効期間の満了後、引き続き館外貸出しを受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会に登録の更新の申請をしなければならない。

4 前項の登録の更新がされたときは、その登録の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

(1) 個人 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して3年

(2) 団体 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して1年

（平23条例45・一部改正）

（登録の申請等）

第6条 登録を受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会に登録の申請をしなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による申請をしたものが第4条に規定するものであるときは、その登録をするもの

とする。

3 教育委員会は、登録をしたときは、第1項の規定による申請をしたものに対し、図書館利用券を交付するものとする。ただし、その者が市川市住民基本台帳カードの利用に関する条例（平成16年条例第37号）第4条第3項又は第4項の規定により同条例第2条第2項に規定する多目的サービスに係る情報の記録がされた住民基本台帳カード（第9条第1項において「館外貸出対応住基カード」という。）の返還を受ける者であるときは、この限りでない。

4 図書館利用券の交付を受けたものは、当該図書館利用券を壊し、汚し、又は失ったときは、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会に申請して、その再交付を受けることができる。

5 図書館利用券は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

（変更の届出）

第7条 登録を受けたものは、前条第1項の規定による申請をした事項に変更があったときは、速やかに、その旨を教育委員会に届け出なければならない。

（登録の取消し）

第8条 教育委員会は、登録を受けたものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その登録を取り消すことができる。

(1) 第4条に規定するものでなくなったとき。

(2) 不正の手段により登録（第5条第3項の登録の更新を含む。）を受けたとき。

（館外貸出しの承認等）

第9条 館外貸出しを受けようとするものは、図書館利用券（生涯学習センター条例第11条第3項本文の規定により交付されている図書館利用券を含む。）又は館外貸出対応住基カードを提示して、教育委員会の承認を受けなければならない。

2 教育委員会は、館外貸出しを受けようとするものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前項の承認をしないことができる。

(1) 図書館資料を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。

(2) 次条に規定する期間を経過してもなお館外貸出しを受けた図書館資料を返還しないとき。

(3) 生涯学習センター条例第14条第2項第2号に該当するとき。

（平23条例45・一部改正）

（館外貸出しを受けることができる図書館資料等）

第10条 館外貸出しを受けることができる図書館資料及びその数量並びに期間は、次の表のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これらを変更することができる。

区分	館外貸出しを受けることができる図書館資料	館外貸出しを受けることができる図書館資料の数量（現に館外貸出しを受けている図書館資料及び生涯学習センター条例に基づく館外貸出しを受けている図書館資料の数量を含む。）	館外貸出しを受けることができる期間
個人	図書	20	前条第1項の承認を受けた日から起算して15日
	コンパクトディスク	3	
	ビデオテープ	2	
	ビデオディスク	1	
団体	図書	無制限	前条第1項の承認を受けた日から起算して31日
	コンパクトディスク	3	前条第1項の承認を受けた日から起算して15日

（平23条例45・一部改正）

（館外貸出しの制限）

第11条 図書館資料のうち貴重図書その他教育委員会が指定するものは、館外貸出しは行わない。

2 館外貸出しを受けた図書館資料は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

(開館時間)

第12条 図書館の開館時間は、次の表の左欄に掲げる図書館の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

区分	開館時間
市川市行徳図書館	午前10時から午後7時30分（日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号。以下「祝日法」という。）に規定する休日にあつては、午後5時）まで
市川市信篤図書館及び市川市南行徳図書館	午前9時30分から午後5時まで
市川市市川駅南口図書館	午前9時30分から午後9時（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後6時）まで

(休館日)

第13条 図書館の休館日は、次の表の左欄に掲げる図書館の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

区分	休館日
市川市行徳図書館及び市川市市川駅南口図書館	1 月曜日（その日が祝日法に規定する休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い祝日法に規定する休日以外の日） 2 毎月末日（その日が1に掲げる日、日曜日、土曜日又は祝日法に規定する休日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い1に掲げる日、日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日以外の日） 3 1月1日から同月4日まで 4 12月28日から同月31日まで
市川市信篤図書館及び市川市南行徳図書館	1 月曜日 2 祝日法に規定する休日（その日が月曜日に当たるときは、その翌日） 3 毎月末日（その日が1若しくは2に掲げる日、日曜日又は土曜日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い1及び2に掲げる日、日曜日並びに土曜日以外の日） 4 1月2日から同月4日まで 5 12月28日から同月31日まで

(入館の制限等)

第14条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、図書館を利用するもの（第1号及び第2号において「利用者」という。）に対し、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 利用者が公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 利用者が図書館の施設、附属設備又は図書館資料（以下「施設等」という。）を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) その他図書館の管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

(損害賠償)

第15条 施設等を壊し、汚し、又は失わせたものは、速やかに、原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない事情があると認めるときは、この限りでない。

(指定管理者による管理)

第16条 教育委員会は、市川市市川駅南口図書館の管理を指定管理者（地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。）に行わせるものとする。

2 指定管理者が行う業務の範囲は、次のとおりとする。

- (1) 法第3条各号（第5号を除く。）に掲げる事項を行うこと。
- (2) 図書館利用券を交付し、及び再交付すること。
- (3) 館外貸出しの承認を行うこと。
- (4) 入館を禁じ、及び退館を命ずること。
- (5) 施設等の維持管理（軽微なものに限る。）を行うこと。

(6) その他前各号に掲げる業務を行うに当たり必要な行為をすること。

- 3 指定管理者が行う市川市市川駅南口図書館の管理の基準は、市川市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例（平成16年条例第2号）に定めるもののほか、第4条、第6条第3項及び第4項並びに第9条から第14条までに定めるところによる。この場合において、これらの規定の適用については、第4条ただし書中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と、第6条第3項本文中「教育委員会は、登録」とあるのは「指定管理者は、教育委員会が登録」と、同条第4項中「教育委員会に」とあるのは「指定管理者に」と、第9条及び第10条ただし書中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と、第12条ただし書及び第13条ただし書中「教育委員会が必要と認める」とあるのは「指定管理者が教育委員会の承認を得た」と、第14条中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」とする。

（委任）

第17条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

（施行期日）

- 1 この条例は、平成21年4月1日から施行する。ただし、改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例（以下「新条例」という。）第2条第1項、第12条及び第13条の規定（市川市市川駅南口図書館に係る部分に限る。）並びに第16条の規定は、同月30日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例の施行の際現に改正前の市川市立図書館設置条例（次項において「旧条例」という。）に基づく教育委員会規則の規定により図書館利用券の交付を受けているものは、この条例の施行の日において、新条例第5条第1項本文の登録を受けたものとみなす。この場合において、当該登録の有効期間は、同条第2項の規定にかかわらず、教育委員会が別に定める。
- 3 この条例の施行の際現に旧条例に基づく教育委員会規則の規定により交付されている図書館利用券は、新条例第6条第3項本文の規定により交付された図書館利用券とみなす。

附 則（平成23年12月7日条例第45号）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例の施行の際現に第1条の規定による改正前の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例又は第2条の規定による改正前の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づき20以上の数量の図書の館外貸出しを受けている個人は、その数量が20未満となるまでの間は、新たに第1条の規定による改正後の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例及び第2条の規定による改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づく図書の館外貸出しを受けることができない。

〇市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則

平成21年 3月31日
教育委員会規則第6号

改正 平成23年 3月25日教委規則第2号
平成24年 3月14日教委規則第2号

市川市立図書館規則（平成6年教育委員会規則第11号）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この規則は、市川市立図書館の設置及び管理に関する条例（平成20年条例第39号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

（運営状況の評価等）

第1条の2 教育委員会は、図書館の運営の改善を図るため、その運営の状況について評価を行い、これを公開するものとする。

（平24教委規則2・追加）

（蔵書の構築）

第2条 教育委員会は、図書館の蔵書の構築に関する指針を定め、これに基づき当該蔵書の構築を行うものとする。

2 教育委員会は、市民等から資料の寄贈又は寄託の申出があったときは、前項の指針に適合するか否かを調査し、適合すると認めるときは、当該資料を図書館資料として収蔵することができる。

3 教育委員会は、公の刊行物その他の資料を収集するため、国、県、県内の市町村その他の団体に当該資料の提供を依頼するものとする。

（平24教委規則2・一部改正）

（館内利用）

第2条の2 教育委員会は、図書館の適正な利用環境を維持するため、館内の利用方法を定める等の必要な措置を講ずるものとする。

2 図書館を利用するものは、前項の規定により講じられた措置に基づき、図書館資料を閲覧し、又は視聴するものとする。

（平24教委規則2・追加）

（レファレンスサービス）

第3条 教育委員会は、図書館を利用するものに対し、レファレンスサービス（そのものの求めに応じ、図書館資料及び情報の提供、紹介等を行うことをいう。次項において同じ。）を提供するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、レファレンスサービスに係る事項が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、レファレンスサービスを提供しないものとする。

- (1) 法令等の規定により公表を禁じられている事項
- (2) 古文書、美術品等の鑑定及び価格に関する事項
- (3) 身上、医療又は法律の相談に関する事項
- (4) 学習課題、卒業論文その他これらに類する事項
- (5) その他教育委員会がレファレンスサービスの提供を不相当と認める事項

3 教育委員会は、レファレンスサービスを提供するために必要があると認めるときは、公立図書館等にレファレンスサービスに係る情報の提供を依頼するものとする。

4 教育委員会は、公立図書館等からレファレンスサービスに係る情報の提供の依頼を受けたときは、図書館が保有する情報を提供することができる。ただし、当該依頼に係る情報が第2項各号のいずれかに該当すると認めるときは、この限りでない。

（平24教委規則2・一部改正）

（登録の申請等）

第4条 条例第6条第1項の規定による登録の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる書類を教育委員会に提出して行うものとする。

- (1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録・更新申請書（様式第1号）
- (2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録・更新申請書（様式第2号）及び団体構成員名簿（様式第3号）

- 2 前項の場合において、当該申請をするもの（団体にあつては、その代表者）は、運転免許証、健康保険証その他の住所及び氏名を確認するため教育委員会が適当と認める書類（本市に勤務し、又は通学する者にあつては、当該書類及び身分証明書、学生証その他の本市に勤務し、又は通学する者であることを確認するため教育委員会が適当と認める書類）を提示しなければならない。
- 3 前2項の規定は、条例第5条第3項の規定による登録の更新の申請について準用する。この場合において、第1項中「条例第6条第1項の規定による登録」とあるのは「条例第5条第3項の規定による登録の更新」と、「書類」とあるのは「書類及び図書館利用券又は条例第6条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カード」と読み替えるものとする。
- 4 前項の規定により読み替えて適用される第1項の書類及び図書館利用券又は条例第6条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カードの提出期間は、条例第5条第2項の登録の有効期間の満了する日の前日の1月前の日から当該登録の有効期間の満了する日までとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、この限りでない。

（平23教委規則2・一部改正）

（登録の実施）

第5条 条例第6条第2項の規定による登録は、市川市立図書館館外貸出登録簿（様式第4号）に次に掲げる事項を記載することにより行うものとする。

- (1) 住所及び氏名（団体にあつては、その名称及び代表者の氏名）
- (2) 登録年月日及び登録番号

（図書館利用券）

第6条 条例第6条第3項本文に規定する図書館利用券は、図書館利用券（様式第5号）とする。

（図書館利用券の再交付の申請）

第7条 条例第6条第4項の規定による図書館利用券の再交付の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる申請書を教育委員会に提出して行うものとする。この場合において、第4条第2項の規定は、当該申請について準用する。

- (1) 個人 市川市立図書館利用券再交付申請書（個人用）（様式第6号）
- (2) 団体 市川市立図書館利用券再交付申請書（団体用）（様式第7号）

（変更の届出）

第8条 条例第7条の規定による登録の申請事項の変更の届出は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる届出書を教育委員会に提出して行うものとする。この場合において、当該届出書を提出するものは、当該変更を証する書類を当該職員に提示しなければならない。

- (1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録申請事項変更届出書（様式第8号）
- (2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録申請事項変更届出書（様式第9号）

（図書館資料の貸出しの予約等）

第9条 条例第6条第3項本文に規定する図書館利用券又は同項ただし書に規定する館外貸出対応住基カードの交付を受けたもの（本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体であつて読書会等を主催するものに限る。）は、貸出しを希望する図書館資料について、教育委員会に対し、当該図書館資料の貸出しの予約、他の市川市立図書館からの取寄せの申出等を行うことができる。

2 教育委員会は、前項の規定による予約、申出等を受けた場合において、公立図書館等に当該図書館資料（コンパクトディスクその他の視聴覚資料を除く。）が所蔵されていることを確認したときは、当該公立図書館等に対し、当該図書館資料の借受けを申し出ることができる。

（平24教委規則2・追加）

（図書館資料の複製等）

第10条 教育委員会は、著作権法（昭和45年法律第48号）第31条の規定に基づき、図書館資料の複製を行うものとする。

- 2 図書館資料の複製を依頼しようとするものは、市川市立図書館資料複製申込書（様式第10号）を教育委員会に提出しなければならない。
- 3 教育委員会は、図書館資料の複製を行うことにより当該図書館資料が壊れ、又は汚れるおそれがあると認めるときは、前項の規定による依頼を拒否することができる。
- 4 第2項の規定による依頼に基づき行う図書館資料の複製に要する費用は、当該依頼をしたものの負担とする。

(平24教委規則2・旧第9条繰下)

(障害者サービス)

第11条 条例第6条第2項の規定による登録を受けた者のうち、身体障害、高齢、傷病等により図書館を利用することが困難な者に対する図書館資料の貸出し等に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

(平24教委規則2・追加)

(指定管理者による管理)

第12条 指定管理者が市川市市川駅南口図書館の管理を行う場合におけるこの規則の規定の適用については、第2条の2、第3条、第7条、第9条及び第10条第1項から第3項までの規定中「教育委員会」とあるのは、「指定管理者」とする。

(平24教委規則2・旧第10条繰下・一部改正)

(補則)

第13条 この規則に定めるもののほか、市川市立図書館の管理に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

(平24教委規則2・追加)

附 則

この規則は、平成21年4月1日から施行する。ただし、第10条の規定は、同月30日から施行する。

附 則 (平成24年3月14日教育委員会規則第2号)

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

〇市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例

平成6年9月28日

条例第22号

改正 平成15年6月25日 条例第42号
平成17年9月22日 条例第38号
平成19年12月20日 条例第44号
平成20年12月12日 条例第40号
平成23年12月7日 条例第45号
平成25年3月25日 条例第20号

(設置)

第1条 本市は、市民が生涯にわたって学習する機会を広く提供することにより、市民の生涯学習の振興及び普及を図るため、生涯学習センターを設置する。

(名称及び位置)

第2条 生涯学習センターの名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 市川市生涯学習センター

位置 市川市鬼高1丁目1番4号

(事業)

第3条 生涯学習センターは、次に掲げる事業を行う。

- (1) 生涯学習情報の提供に関すること。
- (2) 生涯学習支援体制の整備充実に関すること。
- (3) 生涯学習のための指導者及び助言者の養成及び研修に関すること。
- (4) その他生涯学習の振興及び普及を図るために必要な事項に関すること。

(施設等)

第4条 前条の事業を行うため、生涯学習センターに次の表の左欄に掲げる施設を置き、各施設の主な業務は、同表の右欄に定めるとおりとする。

施設名	業務
市川市中央図書館	図書館法（昭和25年法律第118号）第3条各号に掲げる事項に関すること。
市川市文学ミュージアム	(1) 文学、映像等に関する資料の収集、保管、展示及び利用に関すること。 (2) 文学、映像等の調査研究に関すること。 (3) 文学、映像等に係る講座、講演会等の開催に関すること。 (4) 施設及び附属設備の利用に関すること。
市川市教育センター	(1) 教育課程の調査研究に関すること。 (2) 教育関係職員の研修に関すること。 (3) 教育関係資料及び情報の収集、作成及び提供に関すること。 (4) 教育相談に関すること。
市川市中央こども館	(1) 児童の健全な遊びの指導に関すること。 (2) 児童の健康増進の指導に関すること。 (3) 児童の生活相談に関すること。 (4) 子育てを支援するものと児童との交流を図ることその他児童の健全な育成に関すること。 (5) 児童厚生員及び遊びの指導者等の養成に関すること。

2 市川市文学ミュージアム（以下「文学ミュージアム」という。）は、次に掲げるもので構成する。

- (1) 通常展示フロア
- (2) 企画展示室
- (3) グリーンスタジオ（控室を含む。）
- (4) ベルホール
- (5) 文学研修室

- (6) 映像メディア編集室
- (7) アナウンスブース
- (8) 音楽スタジオ
- (9) 資料室

3 市川市教育センター（以下「教育センター」という。）に所長その他の必要な職員を置く。

（平17条例38・平20条例40・平25条例20・一部改正）

（運営）

第5条 生涯学習センターは、生涯学習センターを構成する各施設相互の連携を図ることにより、生涯学習に関する総合施設として有機的に運営されなければならない。

（使用することができるもの）

第6条 文学ミュージアム（第4条第2項第5号から第8号までに掲げるものに限る。）を使用することができるものは、本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体とする。ただし、市長が適当と認めるものは、この限りでない。

2 市川市中央こども館（以下「中央こども館」という。）を使用することができるものは、本市に住所を有する18歳未満の者及びその保護者並びにこれらの者で構成される団体とする。ただし、市長が適当と認めるものは、この限りでない。

（平17条例38・平20条例40・平25条例20・一部改正）

（使用の許可等）

第7条 文学ミュージアム（第4条第2項第3号から第8号までに掲げるものに限る。以下この条、次条第1項、第20条及び第21条第1項において同じ。）を使用しようとするものは、市長の許可を受けなければならない。

2 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前項の許可をしないことができる。

- (1) 文学ミュージアムを使用しようとするものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 文学ミュージアムを使用しようとするものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) 文学ミュージアムを使用しようとするものが営利を目的として使用するおそれがあるとき。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（第21条第1項第6号において「暴力団」という。）の利益になるとき。
- (5) その他文学ミュージアムの管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

3 中央こども館を使用しようとするものは、規則で定める名簿に住所、氏名その他規則で定める事項を記入しなければならない。

4 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、中央こども館を使用させないことができる。

- (1) 中央こども館を使用しようとするものがその事業に係る目的に適合しない目的で中央こども館を使用しようとするとき。
- (2) 中央こども館を使用しようとするものが前条第2項に規定するものに該当しないとき。
- (3) 中央こども館を使用しようとするものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (4) 中央こども館を使用しようとするものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (5) その他中央こども館の管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

5 市長は、文学ミュージアムの管理運営上必要があると認めるときは、第1項の許可について条件を付けることができる。

（平17条例38・全改、平19条例44・平20条例40・平25条例20・一部改正）

（使用料）

第8条 前条第1項の許可を受け、文学ミュージアムを使用するもの及び第4条第2項第2号に掲げるものにおいて行う特別の企画による展示を観覧する者は、市川市使用料条例（平成11年条例第39号）に定める使用料を納めなければならない。

2 中央こども館の使用料は、無料とする。

3 生涯学習センターの自動車駐車場（以下「駐車場」という。）を使用するものは、市川市使用料条例に定める使用料を納めなければならない。ただし、次に掲げる自動車を駐車する場合については、この限りでない。

- (1) 道路交通法（昭和35年法律第105号）第39条第1項に規定する緊急自動車

- (2) 身体障害者、知的障害者又は精神障害者が乗車している自動車
- (3) 市が主催する講座、講演会、研修会等において講師を務める者が乗車している自動車
- (4) 市川市中央図書館（以下「中央図書館」という。）、中央こども館等においてボランティア活動を行う者が乗車している自動車
- (5) その他使用料を徴収する必要がないものとして市長が特に認める自動車

4 前項の使用料は、自動車が駐車場から出場する際に、駐車場を使用したものから徴収する。

（平15条例42・平20条例40・平25条例20・一部改正）

（館外貸出しを受けることができるもの）

第9条 中央図書館の図書館法第3条第1号に規定する図書館資料（以下「図書館資料」という。）の館外貸出し（以下「館外貸出し」という。）を受けることができるものは、本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体であって読書会等を主催するものとする。ただし、教育委員会（以下「委員会」という。）が適当と認めるものは、この限りでない。

（平20条例40・追加、平25条例20・一部改正）

（館外貸出しの登録）

第10条 館外貸出しを受けようとするものは、あらかじめ委員会の登録を受けなければならない。ただし、市川市立図書館の設置及び管理に関する条例（平成20年条例第39号。以下「図書館条例」という。）第5条第1項本文の登録を受けているものは、この限りでない。

2 前項本文の登録（以下「登録」という。）の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 個人 登録の日から起算して3年
- (2) 団体 登録の日からその日の属する年度の末日まで

3 有効期間の満了後、引き続き館外貸出しを受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、委員会に登録の更新の申請をしなければならない。

4 前項の登録の更新がされたときは、その登録の有効期間は、次の各号に掲げるものの区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 個人 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して3年
- (2) 団体 従前の登録の有効期間の満了の日の翌日から起算して1年

（平20条例40・追加、平23条例45・一部改正）

（登録の申請等）

第11条 登録を受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、委員会に登録の申請をしなければならない。

2 委員会は、前項の規定による申請をしたものが第9条に規定するものであるときは、その登録をするものとする。

3 委員会は、登録をしたときは、第1項の規定による申請をしたものに対し、図書館利用券を交付するものとする。ただし、その者が市川市住民基本台帳カードの利用に関する条例（平成16年条例第37号）第4条第3項又は第4項の規定により同条例第2条第2項に規定する多目的サービスに係る情報の記録がされた住民基本台帳カード（第14条第1項において「館外貸出対応住基カード」という。）の返還を受ける者であるときは、この限りでない。

4 図書館利用券の交付を受けたものは、当該図書館利用券を壊し、汚し、又は失ったときは、教育委員会規則で定めるところにより、委員会に申請して、その再交付を受けることができる。

5 図書館利用券は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

（平20条例40・追加）

（変更の届出）

第12条 登録を受けたものは、前条第1項の規定による申請をした事項に変更があったときは、速やかに、その旨を委員会に届け出なければならない。

（平20条例40・追加）

（登録の取消し）

第13条 委員会は、登録を受けたものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その登録を取り消すことができる。

- (1) 第9条に規定するものでなくなったとき。
- (2) 不正の手段により登録（第10条第3項の登録の更新を含む。）を受けたとき。

（平20条例40・追加）

（館外貸出しの承認等）

第14条 館外貸出しを受けようとするものは、図書館利用券（図書館条例第6条第3項本文の規定により交付されている図書館利用券を含む。）又は館外貸出対応住基カードを提示して、委員会の承認を受けなければならない。

2 委員会は、館外貸出しを受けようとするものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前項の承認をしないことができる。

- (1) 図書館資料を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (2) 次条に規定する期間を経過してもなお館外貸出しを受けた図書館資料を返還しないとき。
- (3) 図書館条例第9条第2項第2号に該当するとき。

（平20条例40・追加、平23条例45・一部改正）

（館外貸出しを受けることができる図書館資料等）

第15条 館外貸出しを受けることができる図書館資料及びその数量並びに期間は、次の表のとおりとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、これらを変更することができる。

区分	館外貸出しを受けることができる図書館資料	館外貸出しを受けることができる図書館資料の数量（現に館外貸出しを受けている図書館資料及び図書館条例に基づく館外貸出しを受けている図書館資料の数量を含む。）	館外貸出しを受けることができる期間
個人	図書	20	前条第1項の承認を受けた日から起算して15日
	コンパクトディスク	3	
	ビデオテープ	2	
	ビデオディスク	1	
団体	図書	無制限	前条第1項の承認を受けた日から起算して31日
	コンパクトディスク	3	前条第1項の承認を受けた日から起算して15日

（平20条例40・追加、平23条例45・一部改正）

（館外貸出しの制限）

第16条 図書館資料のうち貴重図書その他委員会が指定するものは、館外貸出しは行わない。

2 館外貸出しを受けた図書館資料は、他に譲渡し、又は転貸してはならない。

（平20条例40・追加）

（開館時間）

第17条 生涯学習センターを構成する各施設の開館時間は、次の表の左欄に掲げる施設の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、委員会（文学ミュージアム及び中央こども館にあっては、市長）が必要と認めるときは、これを変更することができる。

区分	開館時間
中央図書館	午前10時から午後7時30分（日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号。以下「祝日法」という。）に規定する休日にあつては、午後6時）まで
文学ミュージアム	午前10時から午後7時30分（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後6時）まで。ただし、第4条第2項第9号に掲げるものにあつては、午前10時から午後5時までとする。
教育センター	午前10時から午後5時まで
中央こども館	午前10時から午後6時（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後5時）まで

(平20条例40・追加、平25条例20・一部改正)

(休館日)

第18条 生涯学習センターを構成する各施設の休館日は、次の表の左欄に掲げる施設の区分に応じ、同表の右欄に定めるとおりとする。ただし、委員会（文学ミュージアム及び中央こども館にあっては、市長）が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

区分	休館日
中央図書館、文学ミュージアム及び中央こども館	(1) 月曜日（その日が祝日法に規定する休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い祝日法に規定する休日以外の日） (2) 毎月末日（その日が前号に掲げる日、日曜日、土曜日又は祝日法に規定する休日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い前号に掲げる日、日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日以外の日） (3) 1月1日から同月4日まで (4) 12月28日から同月31日まで
教育センター	(1) 月曜日 (2) 祝日法に規定する休日（その日が月曜日に当たるときは、その翌日） (3) 毎月末日（その日が前2号に掲げる日、日曜日又は土曜日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い前2号に掲げる日、日曜日及び土曜日以外の日） (4) 1月2日から同月4日まで (5) 12月28日から同月31日まで

(平20条例40・追加、平25条例20・一部改正)

(駐車場の供用日等)

第19条 駐車場の供用日は、前条の規定により生涯学習センターを構成する各施設のすべてが休館する日以外の日とする。

2 駐車場の供用時間は、午前9時45分から午後7時40分（日曜日、土曜日及び祝日法に規定する休日にあつては、午後6時10分）までとする。

3 前2項の規定にかかわらず、市長が必要と認めるときは、これらに規定する駐車場の供用日又は供用時間を変更することができる。

(平20条例40・追加)

(使用権の譲渡等の禁止)

第20条 第7条第1項の許可を受け、文学ミュージアムを使用するものは、その使用する権利を他に譲渡し、又は転貸してはならない。

(平17条例38・一部改正、平20条例40・旧第9条繰下、平25条例20・一部改正)

(使用の停止等)

第21条 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、文学ミュージアムの使用を停止し、使用の許可を取り消し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 文学ミュージアムを使用するものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 文学ミュージアムを使用するものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) 文学ミュージアムを使用するものが使用の目的に違反したとき。
- (4) 文学ミュージアムを使用するものが使用の許可に際して付された条件に違反したとき。
- (5) 文学ミュージアムを使用するものがこの条例又はこれに基づく規則に違反したとき。
- (6) 暴力団の利益になるとき。
- (7) その他文学ミュージアムの管理運営上支障があるとき。

2 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、中央こども館の使用を停止し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 中央こども館を使用するものが公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 中央こども館を使用するものがその施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) 中央こども館を使用するものが使用の目的に違反したとき。
- (4) 中央こども館を使用するものが使用の際に指示された事項に違反したとき。

- (5) 中央こども館を使用するものがこの条例又はこれに基づく規則に違反したとき。
- (6) その他中央こども館の管理運営上支障があるとき。

(平15条例42・平17条例38・平19条例44・一部改正、平20条例40・旧第10条繰下・一部改正、平25条例20・一部改正)

(入館の制限等)

第22条 委員会又は市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、生涯学習センターを利用する者(第1号及び第2号において「利用者」という。)に対し、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 利用者が公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 利用者が生涯学習センターの施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) その他生涯学習センターの管理運営上支障を生ずるおそれがあるとき。

(平15条例42・平17条例38・一部改正、平20条例40・旧第11条繰下・一部改正)

(駐車拒否等)

第23条 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、駐車場における自動車の駐車を拒否することができる。

- (1) 駐車しようとする自動車に発火性又は引火性を有する物品その他危険な物品が積載されているとき。
- (2) 駐車しようとする自動車駐車場の施設、設備等を壊し、汚し、又は失わせるおそれがあるとき。
- (3) その他駐車場の管理上支障があるとき。

2 駐車場を使用するものは、第19条に規定する駐車場の供用日及び供用時間以外に自動車を駐車してはならない。ただし、市長が適当と認めるものについては、この限りでない。

(平20条例40・追加)

(意見聴取)

第24条 市長は、必要があると認めるときは、第7条第2項第4号又は第21条第1項第6号に該当するかどうかについて、千葉県市川警察署長の意見を聴くことができる。

(平19条例44・追加、平20条例40・旧第12条繰下・一部改正、平25条例20・一部改正)

(損害賠償)

第25条 生涯学習センターの施設、附属設備等を壊し、汚し、又は失わせたものは、速やかに、原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない事情があると認めるときは、この限りでない。

(平15条例42・平17条例38・一部改正、平19条例44・旧第12条繰下、平20条例40・旧第13条繰下・一部改正)

(中央図書館の分館の設置等)

第26条 中央図書館の奉仕機能を充実させるため、中央図書館に分館を設置し、その名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 市川市中央図書館平田図書室

位置 市川市平田1丁目20番16号

2 市川市中央図書館平田図書室(以下「平田図書室」という。)の開室時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

3 平田図書室の休室日は、次のとおりとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休室日を設けることができる。

- (1) 月曜日
- (2) 祝日法に規定する休日(その日が月曜日に当たるときは、その翌日)
- (3) 毎月末日(その日が前2号に掲げる日、日曜日又は土曜日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い前2号に掲げる日、日曜日及び土曜日以外の日)
- (4) 1月2日から同月4日まで
- (5) 12月28日から同月31日まで

4 第22条の規定は平田図書室における入室の制限等について、前条の規定は平田図書室における損害賠償について、それぞれ準用する。この場合において、第22条中「委員会又は市長」とあるのは「委員会」と、「生涯学習センター」とあるのは「市川市中央図書館平田図書室」と、「入館」とあるのは「入室」と、「退館」とあるのは「退室」と、前条中「生涯学習センター」とあるのは「市川市中央図書館平田図書室」と読み替えるものとする。

(平19条例44・旧第13条繰下、平20条例40・旧第14条繰下・一部改正)

(委任)

第27条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則（文学ミュージアム、中央こども館及び駐車場にあっては、規則）で定める。

(平19条例44・旧第14条繰下、平20条例40・旧第15条繰下・一部改正、平25条例20・一部改正)

附 則 (抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成6年11月1日から施行する。ただし、附則第4項の規定は、公布の日から施行する。

(市川市教育センター設置条例の廃止)

3 市川市教育センター設置条例（昭和36年条例第9号）は、廃止する。

(市川市立中央図書館建設基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止)

4 市川市立中央図書館建設基金の設置、管理及び処分に関する条例（昭和63年条例第20号）は、廃止する。

附 則 (平成15年6月25日条例第42号)

この条例は、平成15年10月1日から施行する。

附 則 (平成17年9月22日条例第38号) 抄

(施行期日)

1 この条例は、平成17年11月15日から施行する。

附 則 (平成19年12月20日条例第44号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成20年12月12日条例第40号)

(施行期日)

1 この条例は、平成21年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の際現に改正前の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例(次項において「旧条例」という。)に基づく教育委員会規則の規定により図書館利用券の交付を受けているものは、この条例の施行の日において、改正後の第10条第1項本文の登録を受けたものとみなす。この場合において、当該登録の有効期間は、同条第2項の規定にかかわらず、教育委員会が別に定める。

3 この条例の施行の際現に旧条例に基づく教育委員会規則の規定により交付されている図書館利用券は、改正後の第11条第3項本文の規定により交付された図書館利用券とみなす。

附 則 (平成23年12月7日条例第45号)

(施行期日)

1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の際現に第1条の規定による改正前の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例又は第2条の規定による改正前の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づき20以上の数量の図書の館外貸出しを受けている個人は、その数量が20未満となるまでの間は、新たに第1条の規定による改正後の市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例及び第2条の規定による改正後の市川市立図書館の設置及び管理に関する条例に基づく図書の館外貸出しを受けることができない。

附 則 (平成25年3月25日条例第20号)

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から起算して5月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。(平成25年7月規則第41号で、同25年7月20日から施行)

(経過措置)

2 この条例の施行の際現に改正前の第7条第1項の規定により教育委員会から使用の許可を受けているものは、この条例の施行の日において、改正後の第7条第1項の規定により市長から使用の許可を受けたものとみなす。

○市川市中央図書館の管理に関する規則

平成6年10月18日
教育委員会規則第9号

改正 平成8年2月7日教委規則第1号
平成10年6月10日教委規則第7号
平成15年8月13日教委規則第11号
平成17年2月16日教委規則第3号
平成18年3月22日教委規則第1号
平成19年10月24日教委規則第14号
平成19年12月20日教委規則第18号
平成21年3月19日教委規則第4号
〔題名改正〕
平成23年3月25日教委規則第2号
平成24年3月14日教委規則第1号
平成25年7月12日教委規則第5号
〔題名改正〕

(趣旨)

第1条 この規則は、市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例（平成6年条例第22号。以下「条例」という。）第27条の規定に基づき、市川市中央図書館（分館を含む。以下同じ。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

（平21教委規則4・平25教委規則5・一部改正）

(運営状況の評価等)

第2条 教育委員会（以下「委員会」という。）は、市川市中央図書館の運営の改善を図るため、その運営の状況について評価を行い、これを公開するものとする。

（平24教委規則1・追加）

(蔵書の構築)

第2条の2 委員会は、市川市中央図書館の蔵書の構築に関する指針を定め、これに基づき当該蔵書の構築を行うものとする。

- 2 委員会は、市民等から資料の寄贈又は寄託の申出があったときは、前項の指針に適合するか否かを調査し、適合すると認めるときは、当該資料を図書館資料として収蔵することができる。
- 3 委員会は、公の刊行物その他の資料を収集するため、国、県、県内の市町村その他の団体に当該資料の提供を依頼するものとする。

（平21教委規則4・全改、平24教委規則1・旧第2条繰下・一部改正）

(館内利用)

第2条の3 委員会は、市川市中央図書館の適正な利用環境を維持するため、館内の利用方法を定める等の必要な措置を講ずるものとする。

- 2 市川市中央図書館を利用するものは、前項の規定により講じられた措置に基づき、図書館資料を閲覧し、又は視聴するものとする。

（平24教委規則1・追加）

(レファレンスサービス)

第3条 委員会は、市川市中央図書館を利用するものに対し、レファレンスサービス（そのものの求めに応じ、図書館資料及び情報の提供、紹介等を行うことをいう。次項において同じ。）を提供するものとする。

- 2 前項の規定にかかわらず、委員会は、レファレンスサービスに係る事項が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、レファレンスサービスを提供しないものとする。

- (1) 法令等の規定により公表を禁じられている事項
- (2) 古文書、美術品等の鑑定及び価格に関する事項
- (3) 身上、医療又は法律の相談に関する事項
- (4) 学習課題、卒業論文その他これらに類する事項

(5) その他委員会がレファレンスサービスの提供を不相当と認める事項

3 委員会は、レファレンスサービスを提供するために必要があると認めるときは、公立図書館等にレファレンスサービスに係る情報の提供を依頼するものとする。

4 委員会は、公立図書館等からレファレンスサービスに係る情報の提供の依頼を受けたときは、市川市中央図書館が保有する情報を提供することができる。ただし、当該依頼に係る情報が第2項各号のいずれかに該当すると認めるときは、この限りでない。

(平21教委規則4・全改、平24教委規則1・一部改正)

(登録の申請等)

第4条 条例第11条第1項の規定による登録の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる書類を委員会に提出して行うものとする。

(1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録・更新申請書(様式第1号)

(2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録・更新申請書(様式第2号)及び団体構成員名簿(様式第3号)

2 前項の場合において、当該申請をするもの(団体にあつては、その代表者)は、運転免許証、健康保険証その他の住所及び氏名を確認するため委員会が相当と認める書類(本市に勤務し、又は通学する者にあつては、当該書類及び身分証明書、学生証その他の本市に勤務し、又は通学する者であることを確認するため委員会が相当と認める書類)を提示しなければならない。

3 前2項の規定は、条例第10条第3項の規定による登録の更新の申請について準用する。この場合において、第1項中「条例第11条第1項の規定による登録」とあるのは「条例第10条第3項の規定による登録の更新」と、「書類」とあるのは「書類及び図書館利用券又は条例第11条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カード」と読み替えるものとする。

4 前項の規定により読み替えて適用される第1項の書類及び図書館利用券又は条例第11条第3項ただし書に規定する館外貸出対応住基カードの提出期間は、条例第10条第2項の登録の有効期間の満了する日の前日の1月前の日から当該登録の有効期間の満了する日までとする。ただし、委員会が必要と認めるときは、この限りでない。

(平21教委規則4・全改、平成23教委規則2・一部改正)

(登録の実施)

第5条 条例第11条第2項の規定による登録は、市川市立図書館館外貸出登録簿(様式第4号)に次に掲げる事項を記載することにより行うものとする。

(1) 住所及び氏名(団体にあつては、その名称及び代表者の氏名)

(2) 登録年月日及び登録番号

(平21教委規則4・全改)

(図書館利用券)

第6条 条例第11条第3項本文に規定する図書館利用券は、図書館利用券(様式第5号)とする。

(平21教委規則4・全改)

(図書館利用券の再交付の申請)

第7条 条例第11条第4項の規定による図書館利用券の再交付の申請は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる申請書を委員会に提出して行うものとする。この場合において、第4条第2項の規定は、当該申請について準用する。

(1) 個人 市川市立図書館利用券再交付申請書(個人用)(様式第6号)

(2) 団体 市川市立図書館利用券再交付申請書(団体用)(様式第7号)

(平21教委規則4・全改)

(変更の届出)

第8条 条例第12条の規定による登録の申請事項の変更の届出は、次に掲げるものの区分に応じ、当該各号に掲げる届出書を委員会に提出して行うものとする。この場合において、当該届出書を提出するものは、当該変更を証する書類を当該職員に提示しなければならない。

(1) 個人 市川市立図書館館外貸出個人登録申請事項変更届出書(様式第8号)

(2) 団体 市川市立図書館館外貸出団体登録申請事項変更届出書(様式第9号)

(平21教委規則4・全改)

(図書館資料の貸出しの予約等)

第8条の2 条例第11条第3項本文に規定する図書館利用券又は同項ただし書に規定する館外貸出対応住基カード

の交付を受けたもの（本市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体であって読書会等を主催するものに限る。）は、貸出しを希望する図書館資料について、委員会に対し、当該図書館資料の貸出しの予約、他の市川市立図書館からの取寄せの申出等を行うことができる。

- 2 委員会は、前項の規定による予約、申出等を受けた場合において、公立図書館等に当該図書館資料（コンパクトディスクその他の視聴覚資料を除く。）が所蔵されていることを確認したときは、当該公立図書館等に対し、当該図書館資料の借受けを申し出ることができる。

（平24教委規則1・追加）

（図書館資料の複製等）

第9条 委員会は、著作権法（昭和45年法律第48号）第31条の規定に基づき、図書館資料の複製を行うものとする。

- 2 図書館資料の複製を依頼しようとするものは、市川市立図書館資料複製申込書（様式第10号）を委員会に提出しなければならない。

- 3 委員会は、図書館資料の複製を行うことにより当該図書館資料が壊れ、又は汚れるおそれがあると認めるときは、前項の規定による依頼を拒否することができる。

- 4 第2項の規定による依頼に基づき行う図書館資料の複製に要する費用は、当該依頼をしたものの負担とする。

（平21教委規則4・追加）

（障害者サービス）

第9条の2 条例第11条第2項の規定による登録を受けた者のうち、身体障害、高齢、傷病等により市川市中央図書館を利用することが困難な者に対する図書館資料の貸出し等に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

（平24教委規則1・追加）

（自動車図書館）

第9条の3 委員会は、図書館資料を広く市民の利用に供するため、市内を巡回する自動車図書館により図書館資料の貸出し等を行うものとする。

- 2 自動車図書館が巡回する場所、貸し出す図書館資料その他自動車図書館の運営に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

（平24教委規則1・追加）

（補則）

第10条 この規則に定めるもののほか、市川市中央図書館の管理に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

（平24教委規則1・追加）

附 則

（施行期日）

- 1 この規則は、平成6年11月1日から施行する。

（図書館利用券等の取扱い）

- 2 市川市立図書館規則（昭和58年教育委員会規則第15号）に基づき交付された図書貸出券及び市川市立図書館規則（平成6年教育委員会規則第11号）に基づき交付される図書館利用券は、市川市中央図書館において館外貸出しを受ける場合に使用することができる。

附則（平成24年3月14日教育委員会規則第1号）

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

附則（平成25年7月12日教育委員会規則第5号）

この規則は、平成25年7月20日から施行する。

○市川市立図書館の蔵書の構築に関する指針

平成21年 3月30日

(趣旨)

第1条 この指針は、市川市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則（平成21年教育委員会規則第6号）

第2条及び市川市中央図書館及び市川市映像文化センターの管理に関する規則（平成6年教育委員会規則第9号）第2条の規定に基づき、市川市立図書館の資料収集、保存及び除籍等について必要な事項を定める。

(蔵書構築の基本)

第2条 市川市の図書館（以下、「図書館」という。）は、すべての市民が、教養、調査研究及びレクリエーションのために、各自の自由な意思に基づいて利用する生涯学習の場であるとともに、地域文化の発展を支え、住みよい地域社会の形成に寄与する教育機関であるという公共図書館の基本的役割を果たすために、ユネスコ公共図書館宣言（1994年採択）の精神に則り、蔵書の構築を行うものとする。

(収集にあたっての基本的姿勢)

第3条 図書館は、図書館の自由に関する宣言（1979年改訂 社団法人日本図書館協会総会決議）前文の本旨に基づき、市民のニーズを総合的に勘案して収集に努める。

2 対立する意見のある問題については、バランスを考慮し、できるだけ客観的な立場で書かれている資料を幅広く収集する。

3 著者の思想的、宗教的又は党派的立場にとらわれて、その著作を排除することはしない。

4 図書館に置かれる専門的職員（以下、「図書館員」という。）の個人的関心や好みによって選択しない。

5 個人、組織又は団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり紛糾をおそれて自己規制したりしない。

6 図書館の収集した資料がどのような思想や主張をもっていようと、それを図書館又は図書館員が支持することを意味しない。

(収集資料の範囲)

第4条 収集する資料の範囲は、国内で刊行される資料を中心とし、幅広く多様な形態のものを収集する。ただし、書き込むこと、切り取ること若しくは組み立てることを目的として作られた資料又は著しく破損しやすい資料は原則として収集しない。

(収集資料の種類)

第5条 収集する資料の種類は、次の各号のとおりとする。

- (1) 図書（一般図書、参考図書、児童図書及び外国語図書）
- (2) 逐次刊行物
- (3) 地域資料
- (4) 視聴覚資料
- (5) 障害者用資料
- (6) 電磁的記録
- (7) その他

(資料別収集方針)

第6条 資料の種類別収集方針は、次の各号のとおりとする。

- (1) 図書

ア 一般図書については、市民の教養、調査研究及びレクリエーション等に資する資料を収集する。ただし、

学習参考書、受験参考書及び各種試験問題集は原則として収集しない。

イ 参考図書については、市民の調査研究に必要な辞典、事典、便覧、統計、目録、索引及び書誌等を幅広く収集する。

ウ 児童図書については、子どもの読書活動を推進するため、子どもの発達に応じて豊かな読書体験ができるような資料を収集する。

エ ヤングアダルト図書については、児童図書又は一般図書の枠にとらわれず、中学生及び高校生を対象とした資料を幅広く収集する。

オ 外国語図書については、多文化サービスを展開させるため、各種言語で書かれた資料を収集する。

(2) 逐次刊行物

ア 新聞については、主要な全国紙を中心に収集する。

イ 雑誌については、各分野における最新の動向が提供できるように、各分野の主要なものを幅広く収集する。

ウ 年鑑、年報及び白書については、(1)ア及びイの規定を準用する。

エ 法規集及び判例集については、最新の情報を提供できるように、加除式資料を収集する。

(3) 地域資料

ア 地域資料は、市川市及び千葉県に関する資料とし、これらのうち市川市に関する資料については、文化的、地理的特性に立脚した特色ある資料を、図書を中心に、パンフレット、地図等形態にとらわれず、幅広く積極的に収集する。ただし、古文書は収集しない。

イ 地域資料の逐次刊行物については、系統的に収集する。

ウ 市民の著作、伝記及び評論について収集する。

エ 市川市の行政資料については、積極的に収集する。

オ 特別コレクション（永井荷風、東山魁夷及び星野道夫）については、網羅的に収集する。ただし、直筆原稿及びオリジナル作品は収集しない。

(4) 視聴覚資料

ア 録音資料については、市民の趣味、教養及びレクリエーション等に資するため、クラシック音楽、ポピュラー音楽、児童音楽、演芸及び文学作品等の基本的作品及び代表的演者による作品を中心に収集する。

イ 映像資料については、活字ではなく音と映像によって情報を得るという視聴覚資料の特性を生かせるような、映画、記録及び演芸等の基本的作品を中心に、図書館での貸出許諾が得られているものの中から収集する。

(5) 障害者用資料 障害者資料については、図書館利用が困難な市民の要求に応えるため、点字資料、録音図書、大活字本、布の絵本及び字幕・手話入りビデオ等を収集する。

(6) 電磁的記録 電磁的記録については、必要に応じて収集する。

(中央図書館及び地域図書館の収集方針)

第7条 図書館は、各々の館の規模、機能及び地域性に応じ、概ね次の各号に掲げる方針に基づいて資料収集を計画的に行い、体系的な蔵書の構築を図るものとする。

(1) 中央図書館においては、図書館の中心館として、地域図書館、分室及び図書館関連施設等への協力及び支援を行うため、以下に掲げる資料を幅広く収集する。

ア 市民の生活、趣味及びレクリエーション等に資する資料。

イ 調査研究に役立つ、基本的、入門的乃至専門的資料。ただし、細分化された個別の高度な専門的資料を

除く。

(2) 地域図書館及び分室においては、市民の身近な図書館として、地域性を考慮し、資料を収集する。

(収集計画)

第8条 前条の規定を実施するために、各々の館の資料収集計画を別に定める。

(収集資料の選定)

第9条 収集資料の選定にあたっては、この指針に基づいて図書館員の合議によって行い、中央図書館長が決定する。

(寄贈資料等の収集)

第10条 寄贈資料及び寄託資料等の受入れについては、前条の規定を準用する。

(資料の保存)

第11条 各資料の利用方法、利用度又は利用年限を考慮し保存する。

2 図書館として体系的な資料構成を図るため、中央図書館又は各地域図書館で保存する資料を選択し、効率的な保存を行う。

3 市川市に関する資料については、地域の歴史を後世に伝えるため保存する。

4 逐次刊行物の保存年限については、別に定める。

(除籍の目的)

第12条 常に適正な資料構成を維持し、また資料を更新し、活力ある蔵書の充実を図るために除籍を行う。

(除籍の対象資料)

第13条 除籍の対象となる資料及び基準は次の各号のとおりとする。

(1) 汚損・破損

ア 汚損・破損が甚だしく、修理不可能又は修理する価値がないと認めたもの。

イ 一部汚破損が甚だしく全体が利用に耐えないもの。

(2) 不用

ア 時間の経過によって、内容が古くなり、保存価値がなくなったもの。

イ 時間の経過によって、利用の可能性が低下したもの。

ウ 新版・改訂版又は同種資料の入手によって、代替可能となったもの。

(3) 数量更正 すでに受入れの済んでいる資料を分冊若しくは合冊しようとするもの。

(4) 移管 市川市の内部において所属換えをするもの。

(5) 亡失

ア 3回の資料点検を経て、調査してもなお所在不明なもの。

イ 貸出資料のうち督促等の努力にもかかわらず、10年以上回収不能なもの。

ウ 利用者が汚損・破損又は紛失した資料で、やむを得ない事情により現品での弁償が不可能なもの。

エ 不可抗力による災害その他の事故により汚損・破損又は紛失した資料で、その発生事実が証明されたもの。

(除籍資料の選定)

第14条 除籍資料の選定にあたっては、この指針に基づいて図書館員の合議によって行い、中央図書館長が決定する。

(補則)

第15条 前各条に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める

附 則 この指針は、平成21年4月1日から施行する。

参考：図書館記載部分を抜粋

市川市教育振興基本計画

〈実施計画編〉

後期
【平成24年度～25年度】

人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育



平成24年4月

市川市教育委員会

〈施策一覧〉

- 3-1 幼児期の教育を推進するための環境を整える P.74-79
 - 3-1-1 生きる力の基礎を育む教育の推進 P.74
 - 3-1-2 幼稚園・保育園・小学校の連携の推進 P.76
 - 3-1-3 子育て支援の充実 P.78
- 3-2 一人ひとりに応じた教育的支援を推進する P.80-87
 - 3-2-1 特別支援教育の推進 P.80
 - 3-2-2 不登校の子どもや保護者の支援 P.82
 - 3-2-3 子どもや保護者を支援する相談体制の充実 P.84
 - 3-2-4 海外からの子どもたちへの支援 P.86
 - 3-2-5 教育機会均等の確保 P.87
- 3-3 安全・安心で充実した教育環境を実現する P.88-99
 - 3-3-1 危険回避能力などの育成 P.88
 - 3-3-2 子どもの安全・安心を確保する家庭・学校・地域の取り組みの推進 P.90
 - 3-3-3 放課後の子どもの居場所づくりの推進 P.92
 - 3-3-4 学校の危機管理体制の充実 P.94
 - 3-3-5 いじめ、暴力行為などへの対応の強化 P.96
 - 3-3-6 安全で質の高い教育環境の整備 P.98
- 3-4 生涯を通して学び続けられる学習環境を実現する P.100-107
 - 3-4-1 生涯学習機会の充実 P.100
 - 3-4-2 図書館・博物館などの活用を通じた学習活動の推進 P.102
 - 3-4-3 公民館を活用した地域の学習拠点づくり P.104
 - 3-4-4 文化財の保護と活用 P.106
- 3-5 責任ある教育行政を確立する P.108-109
 - 3-5-1 教育委員会機能の充実に向けた取り組み P.108

3-4-2 図書館・博物館などの活用を通じた学習活動の推進

誰もが利用しやすい図書館サービスを提供するため、蔵書の収集やレファレンスサービスの充実、図書館ネットワークのいっそうの活用を図ります。また、郷土市川について学ぶ機会の拡充を図るため、行政資料や地域資料の積極的な収集を進めます。さらに、博物館のもつさまざまな機能を活用し、体験活動の充実や、講師派遣などの教育普及サービスを活かした学習活動を推進します。子どもの学習活動を支援するため、図書館・博物館などの社会教育施設と学校との連携を図ります。

1. 施策の計画

(1) 実施事業

取り組み	事業名 【主となる所管】	事業の概要	事業の計画	
			24年度	25年度
1 より利用しやすい図書館の運営環境の整備を進めます	図書館の運営に関する中期計画の策定と運用 【中央図書館】 図書館運営事業（資料輸送・自動車図書館運行・返却ポスト設置等、レファレンスサービス） 【中央図書館】	中期計画として、これからの図書館経営及び政策展開の方向性を示し、計画的運営を図る。	「市川市立図書館中期計画」に基づき実施する	「市川市立図書館中期計画」に基づき実施し、また、次期計画を策定する
2 図書館資料を充実します	図書等整備事業 【中央図書館】	図書館の利用機会の充実を図るため、図書館サービスを効率化しサービスの充実を図り、図書館ネットワークの拡大を図る。	図書館未設置地域への図書館設置の検討や自動車図書館の巡回、返却ポストの設置、関連施設等との連携を進める	図書館未設置地域への図書館設置の検討や自動車図書館の巡回、返却ポストの設置、関連施設等との連携を進める
3 博物館運営の充実に向けた取り組みを進めます	博物館調査研究・保存事業 【考古・歴史博物館】 【自然博物館】	生涯学習社会に即応し、最新の情報を市民の多様なニーズに沿って提供するために、図書館資料の幅広い収集、蔵書の更新など、図書館資料の充実を図る。	「市立博物館中期計画」に基づき実施する	「市立博物館中期計画」に基づき実施し、また、次期計画を策定する
4 博物館資料の調査・研究・保存、並びに教育普及サービスを充実する取り組みを進めます	博物館調査研究・保存事業 【考古・歴史博物館】 博物館調査研究・保存事業 【自然博物館】	市内の考古、歴史、民俗に関する資料を収集し、保存するとともに資料に係る調査研究を行う。	企画展関連資料の調査を行う 企画展の準備をする（考古）	企画展関連資料の調査を行う 企画展を実施する（考古） 企画展の準備をする（歴史）

	博物館教育普及事業 【考古・歴史博物館】 博物館教育普及事業 【自然博物館】	郷土の考古・歴史、民俗、身近な自然に関心をもつきっかけづくりを目的として、各種講座及び見学会、体験学習などの教育普及事業を行う。また、博物館によりやWebページなどで情報を発信する。	昔の生活体験、歴史講座・教室、講演会を計画し実施する 観察会・散策会・自然講座を計画し実施する	昔の生活体験、歴史講座・教室、講演会を計画し実施する 観察会・散策会・自然講座を計画し実施する
5 ボランティアの養成を進めます	ボランティアの養成 【考古・歴史博物館】	火おこしなどのボランティア指導員養成講座を実施し、ボランティア指導員とともに、体験学習を支援する体制を整える。	指導員養成講座を実施する	指導員養成講座を実施する

(2) 施策を支えるその他の取り組み
《市長部局の取り組み》

所管課	取り組みの内容（事業）	概要	要
1 映像文化センター	文学プラザ	永井荷風、水木洋子など、市川ゆかりの文人の資料を展示・紹介するとともに、本市の新しい芸文発信の拠点となる施設を運営します。なお、平成25年度に文学館としてリニューアルする予定です。	

《学校・地域の取り組み》

- ◇ 学校では、学校図書館と公共図書館のネットワークを利用して、さまざまな図書資料を学習活動の中で活用しています。また、博物館が主体となって開催する研修会に教員が参加したり、学校に学芸員を招いての授業などを行ったりしています。
- ◇ 地域では、学芸員を招いたり、博物館資料を借り出したりして、充実した地域活動を進めています。

2. 施策の評価

(1) 施策の成果を見るポイント

中期計画に沿った運営の改善及び充実に向けた取り組みの状況
※ 文部科学省の提言において、図書館は「地域を支える情報拠点」、博物館は「地域の学習支援機関」としての役割の充実化がうたわれています。今後さらに、市民のニーズに迅速・的確に対応することが求められています。このことから、図書館、博物館ともに計画に沿った運営の改善及び充実に向けた取り組みの状況をポイントとして評価することとしました。

(2) 指標

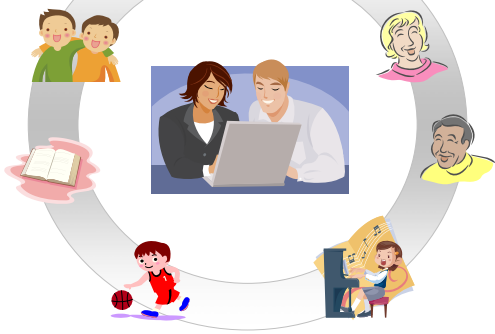
指標	23年度の現状	24年度の目標	25年度の目標
1 中期計画策定と運用の進捗状況	中期計画の運用開始	中期計画の実施	中期計画の実施及び次期計画の策定
2 図書館の利用者数(全5館1室月平均)	72,395人 (11月現在)	72,902人	73,412人
2 博物館の利用者数及び行事参加者数(全3館月平均)	利用者 14,141人 行事参加者 5,728人	利用者 14,190人 行事参加者 5,780人	利用者 14,240人 行事参加者 5,830人
3 図書館利用者の満足度(中央図書館及び市川駅南口図書館の満足度)	94%	90%以上	90%以上
3 博物館利用者の満足度(「期待に沿ったものであった」と回答する行事参加者の割合)	95%	95.5%	96%

参考：図書館記載部分を抜粋

第3次 市川市生涯学習推進計画

【平成22年度～平成26年度】

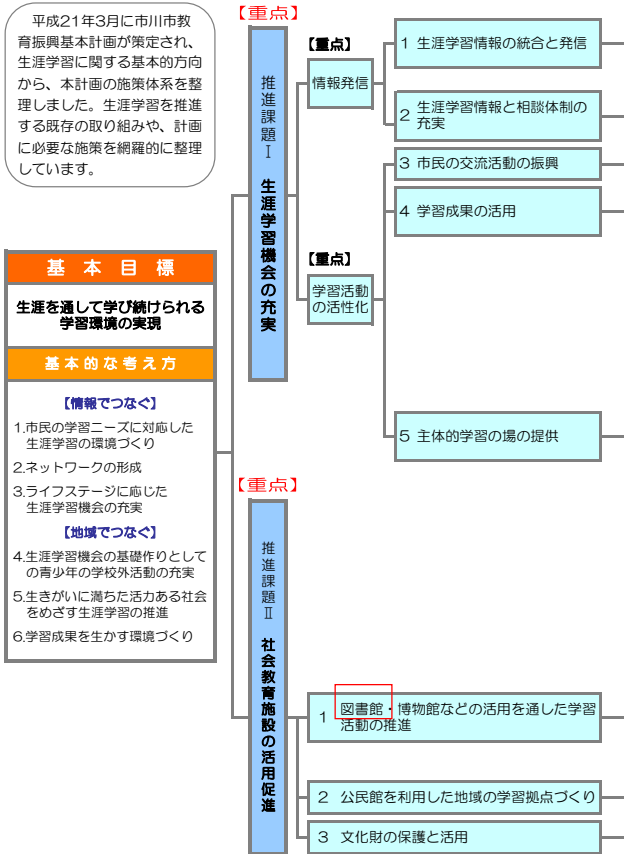
『生涯を通して学び続けられる
学習環境の実現』を目指して



平成22年8月 市川市教育委員会

4 推進の体系

施策の方向



基本施策 ページ 具体化の方策

◎は、教育振興基本計画<実施計画編>との整合施策です

1) 全庁的な取り組みの強化	◎P20	①庁内の生涯学習推進の整備 ②千葉県及び近隣市町村との連携
2) 高等教育機関・NPO・民間との連携	◎P21	①高校・大学等との連携 ②NPO・民間との連携
1) 学習情報提供・相談の充実	◎P22	①行政各種の情報システムとの連携 ②学習情報の総合的な収集・整理 ③生涯学習相談体制の整備・充実
1) 地域交流・団体活動等の支援	◎P23	①地域交流活動の推進 ②各種団体・グループ等の支援
1) 学習成果と人材の活用	◎P25	①学習成果の評価・活用 ②指導者の育成と確保 ③地域の人材活用の推進
1) 家庭教育力の充実	◎P27	①家庭教育の充実 ②親子対象の学習機会の充実 ③母子保健事業の充実
2) 地域教育力の充実	◎P30	①青少年の健全育成 ②コミュニティクラブの充実
3) 家庭・学校・地域の連携の充実	◎P32	①コミュニティサポートの充実
4) 環境教育力の充実	◎P33	①生活環境学習機会の充実 ②自然環境学習機会の充実
5) 市民生活の充実	P35	①生活と安全学習機会の充実 ②雇用推進相談の充実
6) ボランティア・NPO活動の充実	◎P38	①ボランティアの学習機会の充実
7) 芸術・文化・国際交流の充実	◎P39	①芸術・文化活動への支援 ②国際交流機会の充実
8) 健康・スポーツの充実	◎P42	①健康づくりの推進 ②生涯スポーツの振興
9) 男女共同参画社会の充実	◎P44	①男女共同参画センター事業の充実
10) 心豊かな福祉社会の充実	P44	①福祉の学習機会の充実 ②高齢者の学習活動の支援 ③障害者の学習活動の支援
1) 図書館サービスの向上	◎P47	①図書館事業の充実
2) 博物館活用の充実	◎P50	①博物館活用の充実
3) 生涯学習関連施設の充実	◎P53	①社会教育関係施設の充実 ②情報化に対応した学習機会の充実
1) 地域に密着した公民館運営の推進	◎P56	①公民館事業の充実
1) 文化財の保護と活用	◎P60	①文化財の保護と活用 ②文化施設(資源)の整備と活用

推進課題Ⅱ 社会教育施設の活用促進

図書館や博物館、公民館などの社会教育施設を情報の発信源や学びの拠点として有効に活用し、誰もが生涯を通して学び続けることのできる学習環境の実現を目指します。

施策の方向1 図書館・博物館などの活用を通じた学習活動の推進

基本施策1) 図書館サービスの向上

誰もが利用しやすい図書館サービスを提供するため、蔵書の収集やレファレンスサービスの充実、図書館ネットワークのいっそうの活用を図ります。また、郷土市川について学ぶ機会の拡充を図るため、行政資料や地域資料の積極的な収集を進めます。

① 図書館事業の充実

教育振興基本計画<実施計画編>3-4-2
図書館・博物館などの活用を通じた学習活動の推進

事業名	図書館サービスの充実				
事業概要 ①～⑦	142. 登録・貸出・返却	(中央図書館)			
	143. リクエストサービス	(中央図書館)			
	144. 読書会等への団体サービス	(中央図書館)			
	145. 図書館利用に障害のある方へのサービス	(中央図書館)			
	146. 自動車図書館サービス	(中央図書館)			
	147. ヤングアダルトサービス	(中央図書館)			
	148. 宅配サービス	(中央図書館)			
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	登録者数	140,000人	141,000人	142,000人	143,000人
過去5年の達成度	高4・③・2・1低 達成度の理由 市民へのPRにより登録者数が増加した。				
事業名	図書館資料の充実				
事業概要 ①②	149. 図書、雑誌、視聴覚資料の収集	(中央図書館)			
	150. 地域行政資料、特別コレクションの収集・保存	(中央図書館)			
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	開架図書を8年で更新するための購入冊数	55,000冊	55,000冊	55,000冊	55,000冊
過去5年の達成度	高4・③・2・1低 達成度の理由 更新率に課題が残るが、計画的に資料の更新を進めることができた。				

事業名	資料相談				
事業概要	151. レファレンスサービス (中央図書館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	受付件数				
	58,000件	58,500件	59,000件	59,500件	60,000件
過去5年の達成度	高4・③・2・1低	達成度の理由 多くのレファレンスに適切に回答することができた。			
事業名	主催事業の実施				
事業概要	152. 書籍等の特集展示 (中央図書館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	特集展示実施回数				
	年12回	年12回	年12回	年12回	年12回
過去5年の達成度	高④・3・2・1低	達成度の理由 図書館資料を効果的に展示し利用が図られた。			
事業名	リサイクル啓発事業				
事業概要	153. リサイクルブック市 (中央図書館)				
数値目標等	154. 奇贈本の受付・奇贈本回収箱の設置 (中央図書館)				
	155. 拾得物を利用した傘の無料貸出し (中央図書館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	参加者数(リサイクルブック市)				
	1,700人	1,700人	1,700人	1,700人	1,700人
過去5年の達成度	高④・3・2・1低	達成度の理由 不要資料の有効活用が図られた。			
事業名	広報・啓発活動				
事業概要	156. 「市川市の図書館」「図書館だより」「市川市関係新聞記事索引」「新参者業務月報」等の広報物及びパンフレットの発行 (中央図書館)				
数値目標等	157. 小学生向けブックリスト「本のほけっと」中高生向け通信「Young Adult通信」等の広報物の発行 (中央図書館)				
	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	「市川市の図書館」(年度版)の発行				
	1回発行	1回発行	1回発行	1回発行	1回発行
過去5年の達成度	高④・3・2・1低	達成度の理由 図書館事業の報告として年1回発行した。			
事業名	図書館情報システム整備事業				
事業概要	158. 検索システムの充実 (中央図書館)				
数値目標等	159. 民間データベースの充実 (中央図書館)				
	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	民間データベース導入件数				
	11件	11件	11件	11件	11件
過去5年の達成度	高④・3・2・1低	達成度の理由 民間データベースの導入により、より高度なレファレンスへの対応が可能となった。			

事業名	子ども図書館事業の充実				
事業概要	160. 絵本の読み聞かせ・素話の会 (中央図書館)				
数値目標等	161. 学級文庫の貸出 (中央図書館)				
	162. 夏休み中の図書館PRイベントの開催 (中央図書館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	参加人数				
	2,400人	2,500人	2,600人	2,600人	2,600人
過去5年の達成度	高4・③・2・1低	達成度の理由 読み聞かせにより、子どもと本の橋渡しができた。			
事業名	マルチメディアへの対応				
事業概要	163. インターネット端末の開放 (中央図書館)				
数値目標等	164. インターネット接続環境の提供 (中央図書館)				
	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	インターネット端末未利用回数				
	6,000回	6,000回	6,000回	6,000回	6,000回
過去5年の達成度	高④・3・2・1低	達成度の理由 所蔵資料以外の情報を提供することができた。			
事業名	ボランティアの充実				
事業概要	165. 読み聞かせ講座の開催 (中央図書館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	開催回数				
	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回
過去5年の達成度	高④・3・2・1低	達成度の理由 読み聞かせに関する知識の伝授ができた。			
事業概要	166. 市川図書館友の会、市川点訳朗読友の会、点訳ピーアィ、商だれの会、きらきらサークル (中央図書館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	施設ボランティアとの連携・協力体制を更に深め、障害者サービスの充実や障害者資料の増加を図る。				
過去5年の達成度	高④・3・2・1低	達成度の理由 施設ボランティアとの連携・協力体制を図ることができた。			
事業名	市民図書室の充実				
事業概要	167. 市民図書室の管理運営事業 (中央図書館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	利用者数				
	44,000人	44,000人	44,000人	44,000人	44,000人
過去5年の達成度	高④・3・2・1低	達成度の理由 地域に根ざした図書室として多くの利用があった。			

事業概要	168. 読み聞かせの会 (市民図書室)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	地域の子供たちへの絵本の普及のため定期的に会を開催する。				
過去5年の達成度	高④・3・2・1低	達成度の理由 定期的に開催され、絵本の普及活動ができた。			

基本施策2) 博物館活用の充実

博物館の持つさまざまな機能を活用し、体験活動の充実や、講師派遣などの教育普及サービスを活かした学習活動を推進します。

① 博物館活用の充実

教育振興基本計画・実施計画編3-4-7
図書館・博物館などの活用を通じた学習活動の推進

事業名	考古博物館事業				
事業概要	169. 展示事業(常設展・企画展・巡回展等) (考古博物館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	来館者数				
	22,000人	22,000人	22,000人	22,000人	22,000人
過去5年の達成度	高4・③・2・1低	達成度の理由 想定した来館者数をほぼ確保できた。			
事業概要	170. 教育普及事業(教室・見学会・講演会等) (考古博物館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	参加者数				
	600人	600人	600人	600人	600人
過去5年の達成度	高4・③・2・1低	達成度の理由 参加者には好評を得ており、概ね計画通り実施できた。			
事業概要	171. 教育普及事業(縄文体験学習及びUターン研修会・ボランティア指導員養成講座等) (考古博物館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	参加者数				
	1,300人	1,300人	1,300人	1,300人	1,300人
過去5年の達成度	高4・③・2・1低	達成度の理由 参加者には好評を得ており、概ね計画通り実施できた。			
事業概要	172. 教育普及事業(市川歴史カレッジ) (考古博物館)				
数値目標等	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
	受講者数				
	400人	400人	400人	400人	400人
過去5年の達成度	高4・③・2・1低	達成度の理由 概ね計画通り実施できた。			

市川市立図書館中期計画

平成 23 年 4 月 1 日

1 はじめに

本市図書館は、昭和 25 年(1950)9 月に市川小学校内に併設されたことをもって嚆矢とします。昭和 32 年(1957)5 月には葛飾八幡宮境内に本格的な市立図書館として移設され、その後、行徳、信篤、南行徳の各図書館及び平田図書室が相次いで開設されました。平成 6 年(1994)11 月には、老朽化した八幡の市立図書館に代わって鬼高に建設された市川市生涯学習センター内に中央図書館が新設され、さらに平成 21 年 4 月には、JR 市川駅南口の I-L i n k タウンいちかわ ザ タワーズ ウェスト内に市川駅南口図書館が新たに開館したところです。現在本市では、基幹施設である中央図書館を中心に 5 館 1 室によって市内図書館サービスを行っています。

市川市立図書館は、図書館法に基づき、市川市総合計画、市川市教育振興基本計画、市川市生涯学習推進計画、公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準等に沿って事業を展開していきます。

そして本計画は、市川市教育振興基本計画実施計画（平成 21 年度～23 年度）に基づき、市川市立図書館が、これからの図書館経営および政策展開の方向性についてあらわしていくことで、計画的運営を図るために策定した中期計画です。なお、本計画の期間は平成 23 年度から平成 25 年度の 3 年間とします。

2 現状と課題

本市図書館は、創立から今日に至るまで半世紀を超える歴史を刻んでまいりましたが、この間、幅広い資料の収集と提供、子ども読書活動の推進、図書館ネットワークの整備と拡充、レファレンスサービスの質的向上を図る一方、学校とのネットワーク事業の実施、情報技術の積極的な活用等々、時代に即応した多彩な事業を展開してまいりました。

こうした図書館事業を背景に、本市図書館の平成 21 年度の利用状況は、利用者数約 89 万 2 千人、貸出点数約 339 万点を記録しており、利用は年々増加しています。中央図書館開館により、飛躍的な発展を遂げてきた本市図書館ですが、開館準備時の社会環境や図書館像は既に 20 年近く昔のものとなっています。その後、平成 13 年には文部科学大臣より「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」が告示され、平成 18 年に文部科学省より発表された『これからの図書館像』（報告書）は全国の図書館に大きな影響を与えています。

現在の公共図書館は多くの課題を抱えております。業務のアウトソーシング化の流れの中で、市川駅南口図書館は、本市図書館で初めての指定管理者制度導入例となりました。また、開館時間や開館日の拡大が全国的な潮流になっている中で、本市においても平成 21 年 4 月から中央図書館と行徳図書館の祝日開館と開館時間の拡充を条例改正により本実施いたしました。さらに平成 20 年には図書館法を含む社会教育関連 3 法の改正が行われ、図書館の新たなあり方が形成されつつあります。

今後は指定管理者による管理運営の評価と検証を着実に行うと同時に、図書館サービスに対する利用者アンケートを実施し、将来を見据えた本市図書館サービス全体の方向性を総合的に示していかななくてはならないと考えております。

3 中期計画に位置づける目標

中央図書館建設時に設定した基本方針である3つの柱、「レファレンスワークの強化」「市内各館での児童サービスの核としての機能」「学校図書館との協力」を見直し、今後の目指すべき方向性を、公立図書館の使命（ミッション）と位置づけ、改めて6つの柱を設定します。この使命に基づき、図書館の実現する価値や果たすべき役割を明確にしながら、平成23年度から平成25年度に渡る中期計画を策定し、市民の期待に応えられるよう努めてまいります。

（1）学びを支える図書館

「身近に図書館が利用できるよう、図書館ネットワークの整備」

誰もが使いやすい図書館システムの整備をはかるとともに、物流の円滑化を進めることにより、迅速で効率的な資料提供をするなど、利用のしやすさを高めていきます。また、図書館未設置地域への図書館設置の検討や自動車図書館の巡回、返却ポストの設置、関連施設等との連携を進めていきます。

（2）情報拠点としての図書館

①「様々な市民の学習要求に応えられる、蔵書の収集と維持」

日常の疑問から仕事上の疑問まで、課題解決に対応できるよう資料の更新に努め、利用に応じた適正な蔵書構成の維持と充実を図ります。また、市民の趣味、教養等に資するため、活字資料の他、視聴覚資料の充実を図ります。心身等、図書館を利用する上でハンデキャップがある方が、それぞれの状況に応じた資料が利用できるよう、障害者向資料の収集に努めます。

②「ICタグによる蔵書管理」

ICチップの特徴を最大限に活用した、効果的な蔵書管理を図り、市民にとって魅力のある棚揃えを実現します。自動貸出機の導入によるセルフサービス化を進め、貸出・返却業務等の効率化を図り、職員の人的な能力を案内・調査相談など、より質の高いサービスへと集中させます。

③「レファレンスサービスの充実」

市民の調査研究活動を積極的に支援します。的確に資料を探せるよう、案内・回答機能の一層の充実を図ります。電磁的記録も含め多様な情報源を用意し、誰もが資料や情報を入手しやすい環境の整備を進めます。継続的に職員研修を行い、質の高いサービスを組織的に行います。

（3）子どもの成長をサポートする図書館

①「発達に応じた豊かな読書のための環境の整備」

子どもの発達に応じて読書活動を支援できるよう、子どもが読書の楽しさを知るきっかけを作り、読書の幅を広げていけるような資料収集に努めます。また、子どもと本を結びつける行事の実施や、ブックリストの作成・配布など子どもが読書に親しむ機会の提供に努めます。

②「教育センターや学校図書館との連携」

新指導要領に沿った資料の収集を計画的に行い、学習活動に役立つ資料の充実を努め、調べ学習を支援します。学校における読書環境整備のため学級文庫の充実を図ります。子どもの自ら学ぶ力を育むため、資料や情報を有効に活用し、教育センターや学校図書館との連携を進めます。

（4）地域の文化を育む図書館

「市川市の歴史・文化の保存と継承」

郷土市川について、自分の住む地域について知り、学ぶ手がかりとなる資料として、地域社会

の歴史、文化、行政などに関する資料、並びに地域で作成、発行された地域資料や行政資料の積極的な収集を進めます。これら資料による学ぶ機会の拡充を図るためにも、ホームページ等を利用した、地域情報の発信を行っていきます。

(5) 連携や協働で多様なサービスを展開する図書館

①「市民ボランティアとの連携の強化と活動のバックアップ」

図書館ボランティアとの連携を強化し、その活動をバックアップします。また、障害者サービスに関するボランティアとの連携も充実させていきます。

②「市内外の関係機関とのネットワークの充実による、質の高いサービスの提供」

大学図書館と協力し、住民が公共図書館のサービスを通じて大学図書館の持つ専門的な資料を利用できるようにします。

(6) まちづくりを支える図書館

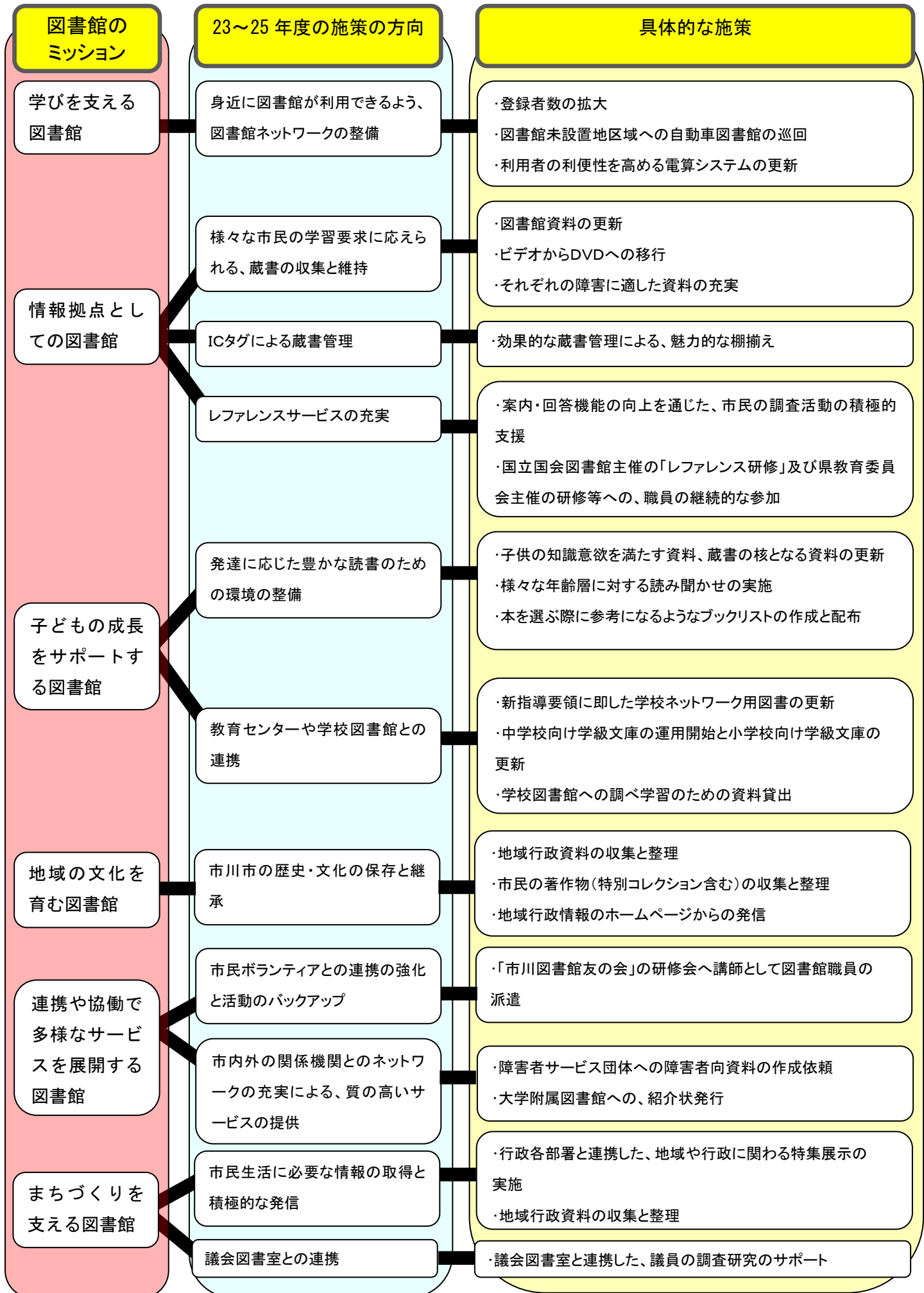
①「市民生活に必要な情報の取得と積極的な発信」

行政各部署と連携することで、市民生活に必要な最新の情報を市民の多様なニーズに沿って提供します。行政のPRの拠点として、新しい制度や仕組みの周知・普及等、行政課題への取り組みを支援します。

②「議会図書室との連携」

図書館法第3条第4項に基づき、議会図書室と相互連携し、図書館の有する情報資源を議会図書室を通じて市川市議会に提供します。

施策の体系図



4 中期計画に位置づける実施計画

「身近に図書館が利用できるよう図書館ネットワークの整備」

登録者数	図書館登録者の拡大		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	150,000人	151,000人	152,000人
自動車図書館利用者数	図書館未設置地区域への自動車図書館の巡回		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	5,300人	5,500人	5,700人
図書館電算システム更新	利用者の利便性を高める、図書館電算システムの整備		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	更新	継続(整備)	継続(整備)

「様々な市民の学習要求に答えられる、蔵書の収集と維持」

資料更新冊数	図書館資料の更新（児童書数含む）		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	60,000冊*	55,000冊	55,000冊
DVDの購入点数	ビデオからDVDへの移行		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	500点*	250点	250点
障害者資料の製作・収集	それぞれの障害に適した資料の充実		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	400点	400点	400点

*23年度は、図書館資料購入について国からの交付金があるため、他年度より目標値が高い。

「ICタグによる蔵書管理」

ICタグ付与進行状況	効果的な蔵書管理による、魅力的な棚揃えの実現		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	計画の策定	中央図書館蔵書 ICタグ付与	地域館蔵書 ICタグ付与

「レファレンスサービスの充実」

受付件数	案内・回答機能の向上を通じた、市民の調査研究活動の積極的支援		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	62,800	63,300	63,800
参加状況	国立国会図書館主催の「レファレンス研修」及び県教育委員会主催の研修等への、職員の継続的な参加		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	各研修への職員の参加	各研修への職員の参加	各研修への職員の参加

「発達に応じた豊かな読書のための環境の整備」

児童資料更新冊数	子どもの知識欲を満たす資料や、蔵書の核となる資料の更新		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	10,000冊	10,000冊	10,000冊
読み聞かせの会参加者数	様々な年齢層に対する読み聞かせの会を実施		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	1,000人	1,100人	1,200人
進行状況	子どもや周囲の大人が本を選ぶ際の参考になるようなブックリストの作成と配布		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	『本のぼけっと』 作成・配布	『本のぼけっと』 作成・配布	『本のぼけっと』『読んであげたい絵本改訂版』 作成・配布

「教育センターや学校図書館との連携」

学校ネットワーク用図書の更新	新指導要領に即した学校ネットワーク用図書の更新		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	200冊	200冊	200冊
学級文庫の更新	中学校向け学級文庫の運用開始と小学校向け学級文庫の更新		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	中学校向け学級文庫の運用開始 小学校向け学級文庫の更新 2,000冊*	小学校向け学級文庫の更新 200冊	小学校向け学級文庫の更新 200冊
貸出依頼の受付件数	教育センターや学校図書館との連携の推進		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	500件	500件	500件

*23年度は、図書館資料購入について国からの交付金があるため、他年度より目標値が高い。

「市川市の歴史と文化の保存と継承」

地域行政資料受入数	市川市の地域行政資料の収集と整理		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	1,500冊	1,500冊	1,500冊
市民文庫特別コレクション受入数	市民の著作物(特別コレクションを含む)の収集と整理		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	150冊	150冊	150冊
進行状況	地域行政情報のホームページからの発信		

年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	情報発信に向けた情報の収集及び整理	地域行政情報の発信	地域行政情報の発信

「市民ボランティアとの連携の強化と、活動のバックアップ」

実施回数	「市川図書館友の会」の研修会に図書館職員を講師として派遣		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	4回	4回	4回
依頼点数	障害者サービス団体への障害者資料の作成の依頼		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	20点	20点	20点

「市内外の関係機関とのネットワークの充実による、質の高いサービスの提供」

実施回数	大学付属図書館への紹介状の発行		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	100回	100回	100回

「市民生活に必要な情報の取得と積極的な発信」

実施回数	行政各部署と連携した、地域や行政に関わる特集展示の実施		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	3回	4回	5回
地域行政資料受入数	市川市の地域行政資料の収集と整理		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	1,500冊	1,500冊	1,500冊

「議会図書室との連携」

進行状況	議会図書室と連携した、議員の調査研究のサポート		
年度	23年度	24年度	25年度
目標値等	連携の開始	連携事業の充実	連携事業の充実

資料(4)

平成24年度 市川市立図書館 来館者アンケート報告書

平成25年1月29日
市川市立図書館

1. 実施について

(1) 調査の目的

市川市中央図書館と地域図書館(4館)における利用の実態や満足度を把握し、今後の図書館運営に活かすため、来館者アンケート調査を実施した。

(2) 調査概要 実施日 : 平成24年12月14日(金)から15日(土)まで
(予備日 平成24年12月16日(日)→実施せず)

実施時間 : 午前10時~各館閉館時間まで

実施場所 : 中央図書館 (こどもとしょかんを含む)

地域図書館 (行徳図書館・南行徳図書館・信篤図書館・平田図書室)

対象者 : 中学生以上

対象者数 : 中央図書館 有効回答数200以上を目標とする

地域図書館 有効回答数4館合計で200以上を目標とする

(3) 調査実施状況

実施場所	実施期間	目標数	配布数	回収数
中央図書館	12月14日(金)~12月15日(土)	200	533	438

回収率 82.2%

地域図書館

地域図書館	実施期間	目標数	配布数	回収数
行徳図書館	12月14日(金)~12月15日(土)	110	119	105
南行徳図書館	"	30	52	49
信篤図書館	"	30	39	31
平田図書室	"	30	34	34
地域図書館 合計		200	244	224

回収率 91.8%

(4) 集計・分析にあたって

無回答の場合はカウントしていないため、設問ごとに回答者数は異なる。

アンケート結果概説

設問5と6において図書館を利用している満足度を尋ねた。総合的な満足度は、中央図書館95.2%、行徳図書館は90.1%、小規模地域図書館3館平均で88.1%(信篤90.6% 南行徳84.8% 平田90.3%)と全体的に高く、昨年とほぼ同様の結果となった。今後も引き続きこの満足度を維持していくためには、自由記入の意見として多かった図書及び視聴覚資料の充実や、使いやすい環境づくりに努めていかなければならない。
設問7と8では、隣接する市にお住まいの方に「ふるさと納税を行って、市川市民と同様に市川市立図書館の資料を借りたいと思うか」という質問をしたが、「借りたい」と答えた方が47.7%、「いいえ」「わからない」と答えた方が半数を超える結果となった。

1

2 集計結果について

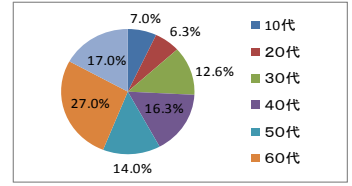
2-1) 中央図書館集計結果

設問1. [利用者の属性]

ア. 年齢

年齢については、438件の調査票回収数のうち430名の方に回答を頂いた。

年齢は、「60代」の方が27.0%と最も多く、次に「70代以上」の方が17.0%と、利用年齢層は比較的高いことが分かる。続いて「40代」の方が、約16.3%だった。



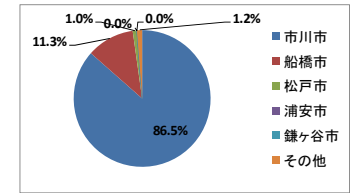
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
回答者数	30	27	54	70	60	116	73	430
	7.0%	6.3%	12.6%	16.3%	14.0%	27.0%	17.0%	

調査票 438 回答者 430 未記入 8

イ. 住所

住所についての回答は、408名の方に回答を頂いた。

住所は、「市川市」の方が86.5%と最も多く、つづいて「船橋市」の方が46名で11.3%、「松戸市」が1%の順となっており、隣接市の中では船橋市在住の方の利用が高いことが分かる。



	市川市	船橋市	松戸市	浦安市	鎌ヶ谷市	その他	計
回答者数	353	46	4	0	0	5	408
	86.5%	11.3%	1.0%	0.0%	0.0%	1.2%	

調査票 438 回答者 408 未記入 30

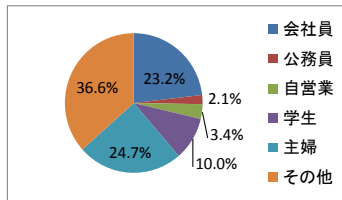
その他内訳 (23区1 千葉1 江戸川1 千葉市1 無記入1)

2

ウ. 職業

職業については、380名の方に回答を頂いた。

職業は、「その他(無職を含む)」が36.6%と最も多く、つづいて「主婦」が24.7%、「会社員」が23.2%の順になっている。



	会社員	公務員	自営業	学生	主婦	その他	計
回答者数	88	8	13	38	94	139	380
	23.2%	2.1%	3.4%	10.0%	24.7%	36.6%	

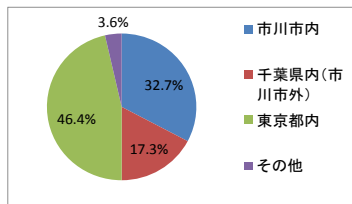
調査票 438 回答者 380 未記入 58

その他内訳(無職18 パート3 アルバイト6 シルバー1 フリーター3 年金1 自由業1 自営1 失業者2 無記入103)

エ. 勤務先・通学先

通勤先・通学先については、168名の方に回答を頂いた。

東京都内へ通勤・通学をしている方が46.4%と最も多く、市川市内の32.7%を上回った。市川市以外の千葉県内に通勤・通学をしている方は、17.3%だった。



	市川市内	千葉県内 (市川市以外)	東京都内	その他	計
回答者数	55	29	78	6	168
	32.7%	17.3%	46.4%	3.6%	

調査票 438 回答者 168 未記入 270

その他内訳(墨田区1 福島1 神奈川1)

3

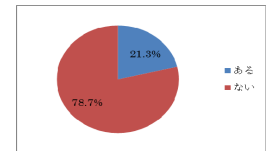
設問2. [市外図書館の利用]

問2では市川市以外の図書館の利用について尋ねた。

市川市以外の図書館も利用している方は、396件の回答のうち80名で21.3%、市川市の図書館しか利用していない方は296名で78.7%だった。設問1-エの結果から分かるように、都内への通学・通勤が多いことから、区立図書も利用している方が多かった。また、隣接市である船橋市の図書館も利用している方も多かった。

	ある	ない	計
	80	296	376
	21.3%	78.7%	

調査票 438 回答 376 未記入 42 無効 20



(複数利用あり)

船橋市28(船橋14 船橋中央6 船橋西8)
浦安市2 松戸市1 千葉市1 千葉中央2
緑区1国会3 県立西2 福島1 神奈川1
茅野2 笠間1
東京都内20 (墨田区1 足立区1 港区1
千代田区1 文京区1 新宿1 小岩1 蒲田1
江戸川4 江東1 日比谷2 京橋1 葛飾1
金町1 ほか都内2)
大学図書館7(千葉商大1 国立音大1 明大1
ほか大学4)

設問3. [中央図書館の利用]

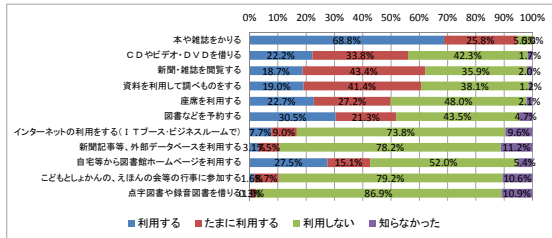
問3では中央図書館の施設や資料の利用状況について尋ねた。

各種サービスのなかで最も利用が多かったのは、「本や雑誌を借りる」で「よく利用する」と「たまに利用する」を合わせ、94.6%となった。次いで、「新聞・雑誌を利用する」「資料を利用して調べものをする」「CDやビデオ・DVDを借りる」の順に利用が多くなっている。

「自宅等から図書館ホームページを利用する」と答えた方は、昨年は35.3%であったが、今回は42.6%と利用の増加が見られる。「新聞記事等、外部データベースを利用する」は、いまだ利用率が低く他のサービスに比べ「知らなかった」と回答した方も多いため、更にPRに努めなければならない。

	よく利用する	たまに利用する	利用しない	知らなかった	回答数
本や雑誌をかりる	275 68.8%	103 25.8%	22 5.5%	0 0.0%	400
CDやビデオ・DVDを借りる	78 22.2%	119 33.8%	149 42.3%	6 1.7%	352
新聞・雑誌を開覧する	64 18.7%	149 43.4%	123 35.9%	7 2.0%	343
資料を利用して調べものをする	64 19.0%	139 41.4%	128 38.1%	4 1.2%	336
座席を利用する	75 22.7%	90 27.2%	159 48.0%	7 2.1%	331
図書などを予約する	103 30.5%	72 21.3%	147 43.5%	16 4.7%	338
インターネットの利用をする(ITブース・ビジネスルームで)	25 7.7%	29 9.0%	239 73.8%	31 9.6%	324
新聞記事等、外部データベースを利用する	10 3.1%	24 7.5%	251 78.2%	36 11.2%	321
自宅等から図書館ホームページを利用する	91 27.5%	50 15.1%	172 52.0%	18 5.4%	331
こどもとしょかんの、えほんの会等の行事に参加する	5 1.6%	28 8.7%	255 79.2%	34 10.6%	322
点字図書や録音図書を借りる	1 0.3%	6 1.9%	279 86.9%	35 10.9%	321

4

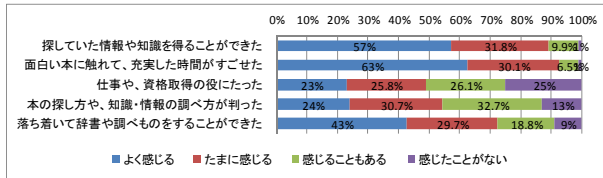


設問4. [利用した成果]

問4は図書館を利用した成果について尋ねた。

最も高かったのは「面白い本に触れて充実した時間が過ぎた」と「探していた情報知識を得ることができた」で、この二つについて利用した成果を感じたことがある人は99%にも及んだ。どの項目も、成果を感じたこととする人は多く、利用者のニーズの多様性と、図書館への期待が、見て取れる結果となった。

	よく感じる	たまに感じる	感じることもある	感じたことがない	回答数				
探していた情報や知識を得ることができた	220	57%	122	31.8%	38	9.9%	4	1%	384
面白い本に触れて、充実した時間が過ぎた	241	63%	116	30.1%	25	6.5%	3	1%	385
仕事や、資格取得の役にたった	79	23%	89	25.8%	90	26.1%	86	25%	345
本の探し方や、知識・情報の調べ方が判った	81	24%	105	30.7%	112	32.7%	44	13%	342
落ち着いて辞書や調べものをすることができた	153	43%	106	29.7%	67	18.8%	31	9%	357



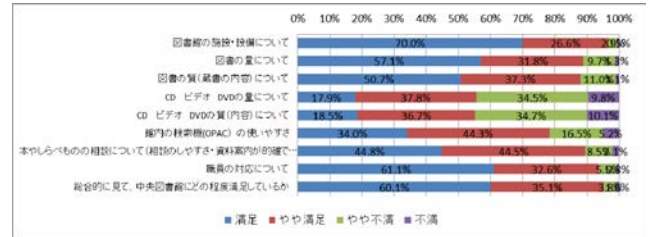
設問5・6. [満足度]

問5では普段利用している図書館の施設や資料、サービスについての個々の満足度を、問6では総合的な満足度を尋ねた。

「図書館の施設・設備」「職員の対応」については「満足」と「やや満足」を合わせると90%以上の非常に高い満足度が示された。続いて、「本やしらべもの相談」「図書の量」の順に満足度が高い。満足度55%と低かったのは視聴覚資料についてで、問9の自由記入の中でも視聴覚資料の貸出点数の増加を望む声が多くあった。

総合的な満足度は95.2%と非常に高く、今後も引き続きこの満足度を維持していくためには、資料やサービスの充実や、使いやすい環境づくりに努めなければならない。

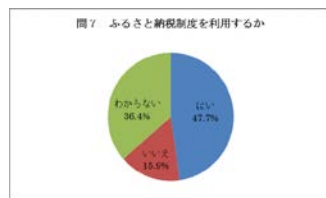
	満足	やや満足	やや不満	不満					
図書館の施設・設備について	268	70.0%	102	26.6%	11	2.9%	2	0.5%	383
図書の量について	217	57.1%	121	31.8%	37	9.7%	5	1.3%	380
図書の質(蔵書の内容)について	185	50.7%	136	37.3%	40	11.0%	4	1.1%	365
CD ビデオ DVD の量について	55	17.9%	116	37.8%	106	34.5%	30	9.8%	307
CD ビデオ DVD の質(内容)について	55	18.5%	109	36.7%	103	34.7%	30	10.1%	297
館内の検索機(OPAC)の使いやすさ	105	34.0%	137	44.3%	51	16.5%	16	5.2%	309
本やしらべもの相談について(相談のしやすい確な案内)	147	44.8%	146	44.5%	28	8.5%	7	2.1%	328
職員の対応について	223	61.1%	119	32.6%	20	5.5%	3	0.8%	365
総合的に見て、中央図書館にどの程度満足しているか	238	60.1%	139	35.1%	15	3.8%	4	1.0%	396



問7. [ふるさと納税利用について]

問7・問8についての有効回答は、地域館では2名のみだったため、中央と地域館を合わせた全館での集計とした。

市外居住の方に対して、ふるさと納税をして、市川市民と同様に市川の図書館を利用したいと思うかの問いに、「いいえ」または「わからない」と答えた方は回答者の半数以上で、利用すると答えた方を上回った。

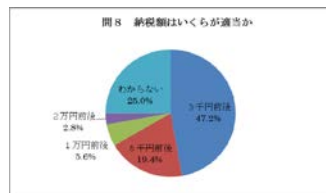


はい	いいえ	わからない	計			
21名	47.7%	7名	15.9%	16名	36.4%	計 44名

回答者 44 人の居住内訳 船橋 41 松戸 3

問8. [ふるさと納税額について]

ふるさと納税をして、市外居住者でも市川市の図書館を市川市民と同様に利用できるとなった場合、ふるさと納税の額はいくらが適当かと思うかの問いに、最も安い回答設定額の3千円前後と答えた方が47.2%と一番多かった。一方、5千円前後～2万円前後という回答も27.8%あった。



3,000円 前後	5,000円 前後	10,000円 前後	20,000円 前後	わからない	計					
17名	47.2%	7名	19.4%	2名	5.6%	1名	2.8%	9名	25.0%	計 36名

回答者 36 人の居住内訳 船橋 34 松戸 2

「わからない」の回答の内3,000円でも高い1,000円でもいい500円でもいいという意見があった

設問9. [自由記入]

調査票 438 記入者 123 未記入 315 (記入率 28.1%)

集計を行うにあたり、下記の10分類により編集した。

- (1) 資料に関する記入 (2) A V 資料に関する記入 (3) 施設に関する記入
- (4) 座席に関する記入 (5) I T に関する記入 (6) マナーに関する記入
- (7) 職員に関する記入 (8) 運営に関する記入 (9) 感想 (10) その他の記入

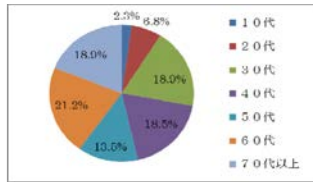
分類	意見数	分析等
1 資料に関する記入	2 3	新しい資料がほしいという意見が多い一方で、専門的な分野の希望も多く、多様な要望が見て取れる。
2 A V 資料に関する記入	1 4	C D、D V Dを増やしてほしいとの要望が多い。また、新しいものを望む声が多い。
3 施設に関する記入	1 3	節電に関する意見が多い。
4 座席に関する記入	5	座席を増やしてほしいとの要望が多い。
5 I T に関する記入	8	昨年同様、蔵書検索に関する声が多い。
6 マナーに関する記入	9	図書館の静粛や延滞本に関するものなど利用者のマナーの悪さに対し、注意を促すような望む声が多い。
7 職員に関する記入	7	丁寧な対応への感謝やねぎらいが挙げられた。
8 運営に関する記入	3 3	休館日のわかりにくさの指摘が寄せられた。また、開館時間の延長を望む声が多い。
9 感想	1 2	便利に利用しているという声が多い。
10 その他の記入	1 4	

2-2) 地域図書館集計結果

設問1. [利用者の属性]

ア. 年齢

年齢については、223 件の調査票回収数のほぼ全員の方に回答を頂いた。
年齢は、「60代」の方が21.2%と最も多く、次に「30代」「70代以上」の方が18.9%、「40代」の方が18.5%と続いており、幅広い年齢層に利用されていることが分かる。

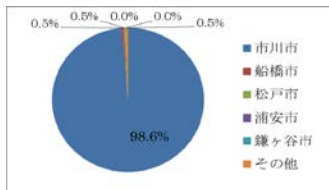


	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
回答者数	5	15	42	41	30	47	42	222
	2.3%	6.8%	18.9%	18.5%	13.5%	21.2%	18.9%	

調査票 223 回答者 222 未記入 1

イ. 住所

住所についての回答は、215 名の方に回答を頂いた。
住所は、「市川市」の方が98.6%と最も多く、「船橋市」「松戸市」「その他」の方が1人ずつで0.5%であった。地域図書館においては市外利用者は少数であることが分かる。



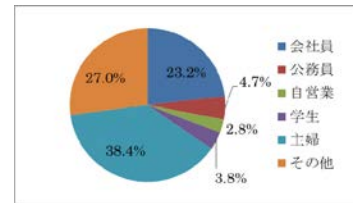
	市川市	船橋市	松戸市	浦安市	鎌ヶ谷市	その他	計
回答者数	212	1	1	0	0	1	215
	98.6%	0.5%	0.5%	0.0%	0.0%	0.5%	

調査票 223 回答者 215 未記入 8

その他内訳 (無記入1)

ウ. 職業

職業については、211 名の方に回答を頂いた。
職業は、「主婦」の方が38.4%と最も多く、つづいて「その他(無職を含む)」の方が27.0%、「会社員」の方が23.2%の順になっている。



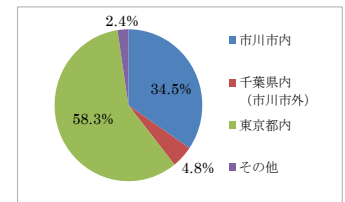
	会社員	公務員	自営業	学生	主婦	その他	計
回答者数	49	10	6	8	81	57	211
	23.2%	4.7%	2.8%	3.8%	38.4%	27.0%	

調査票 223 回答者 211 未記入 12

その他内訳(無職 23 パート4 フリーター3 会社役員1 失業中1)

エ. 勤務先・通学先

通勤先・通学先については、84 名の方に回答を頂いた。
東京都内へ通勤・通学をしている方が58.3%と半数を超え、市川市内の34.5%を大きく上回った。



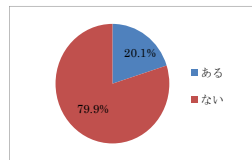
	市川市内	千葉県内(市川市以外)	東京都内	その他	計
回答者数	29	4	49	2	84
	34.5%	4.8%	58.3%	2.4%	

調査票 92 回答者 84 未記入 8

その他内訳(無記入2)

設問2. [市外図書館の利用]

問2では市川市以外の図書館の利用について尋ねた。
市川市の図書館以外は利用しない方は79.9%で、市外図書館を利用したことのある方は20.1%だった。市川市の地域図書館は東西線沿線に3館あり、同じ東西線沿線の浦安市を利用されている方が多かった。
また設問1のエリアから分かるように都内に通勤・通学されている方が多く都内の図書館の利用も見られた。



あると答えた方が利用している図書館 (複数利用あり)

浦安市 15 国会 1
東京 13(江戸川区 6 江東区 2 千代田区 1 台東区 1 品川区 1 渋谷区 1 ほか都内 1)
小田原市 1 ほか大学図書館 1

	ある	ない	計
回答者数	43	171	214
	20.1%	79.9%	

調査票 223 回答 214 未記入 9

設問3. [地域図書館の利用]

問3では地域図書館の施設や資料の利用状況について尋ねた。

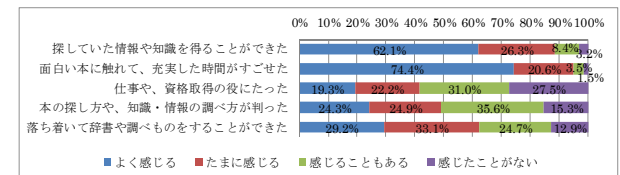
各種サービスのなかで最も利用が多かったのは、「本や雑誌を借りる」で「よく利用する」と「たまに利用する」を合わせ、97.1%となった。次いで、「図書などを予約する」76.8%でこれは中央図書館の51.8%と比べると25%も多い値である。同様に「図書館のホームページを利用する」は中央図書館の42.6%に対し59.1%と数値が高い。この結果から、地域図書館を利用する方は、規模が小さい図書館の不十分さを予約サービスやホームページで補う工夫がされていることがうかがえる。

	よく利用する	たまに利用する	利用しない	知らなかった	回答数
本や雑誌やCDなどを借りる	175 85.0%	25 12.1%	6 2.9%	0 0.0%	206
新聞・雑誌を閲覧する	41 22.5%	76 41.8%	63 34.6%	2 1.1%	182
資料を利用して調べものをする	15 8.8%	62 36.5%	88 51.8%	5 2.9%	170
座席を利用する	17 9.8%	62 35.8%	88 50.9%	6 3.5%	173
図書などを予約する	102 56.4%	37 20.4%	41 22.7%	1 0.6%	181
インターネットの利用をする(パソコンルームで)(行徳のみ)	3 3.7%	5 6.1%	66 80.5%	8 9.8%	82
自宅等から図書館ホームページを利用する	69 40.4%	32 18.7%	64 37.4%	6 3.5%	171
えほんの会・おはなし会等の行事に参加する	0 0.0%	9 5.4%	140 83.3%	19 11.3%	168

設問4. [利用した成果]

地域館を利用した成果の結果については、中央図書館で行ったアンケートと比べても各項目とも「成果を感じたことがある」と回答した方の比率はあまり変わらず、中央より1%~4.5%の数値であった。図書館の規模にかかわらず、利用者のニーズの多様性や図書館への期待がわかる結果となった。

	よく感じる	たまに感じる	感じることもある	感じたことがない	回答数
探していた情報や知識を得ることができた	118 62.1%	50 26.3%	16 8.4%	6 3.2%	190
面白い本に触れて、充実した時間がすごせた	148 74.4%	41 20.6%	7 3.5%	3 1.5%	199
仕事や、資格取得の役にたった	33 19.3%	38 22.2%	53 31.0%	47 27.5%	171
本の探し方や、知識・情報の調べ方が判った	43 24.3%	44 24.9%	63 35.6%	27 15.3%	177
落ち着いて辞書や調べものをする事ができた	52 29.2%	59 33.1%	44 24.7%	23 12.9%	178

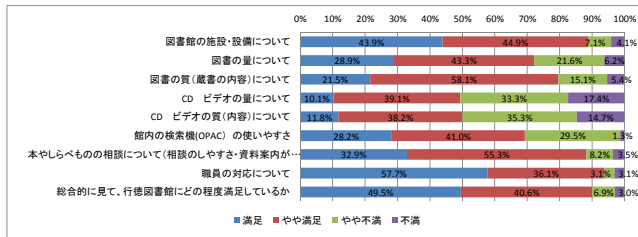


設問5・6.〔満足度〕

① 行徳図書館

「図書館の施設・設備」については「満足」と「やや満足」を合わせると9割近い非常に高い満足度が示された一方、「やや不満」「不満」と回答された方も1割以上、「CDとビデオの量及び質」については「やや不満」「不満」と回答された方が半数を超えるなど厳しい回答が寄せられた。「館内の検索機(OPAC)の使いやすさ」についての設問では、「やや不満」「不満」と回答された方が30%を超えており、今後図書館システムを更新する際には更なる改善が必要と思われる。総合的な満足度は90.1%と非常に高いものとなっており、今後も引き続きこの満足度を維持していくためには、不足している資料(AV資料)の充実や、使いやすい環境づくり努めていく必要がある。

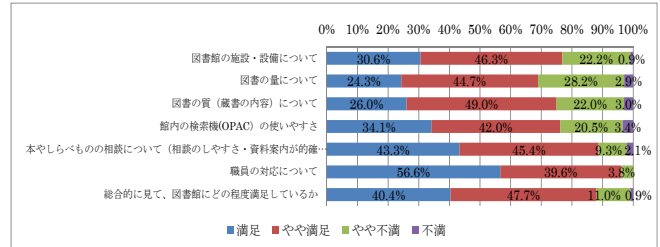
	満足	やや満足	やや不満	不満	合計				
図書館の施設・設備について	43	43.9%	44	44.9%	7	7.1%	4	4.1%	98
図書の本について	28	28.9%	42	43.3%	21	21.6%	6	6.2%	97
図書の質(蔵書の内容)について	20	21.5%	54	58.1%	14	15.1%	5	5.4%	93
CD ビデオの本について	7	10.1%	27	39.1%	23	33.3%	12	17.4%	69
CD ビデオの質(内容)について	8	11.8%	26	38.2%	24	35.3%	10	14.7%	68
館内の検索機(OPAC)の使いやすさ	22	28.2%	32	41.0%	23	29.5%	1	1.3%	78
本やしらべものの相談について(相談しやすさ,的確な案内)	28	32.9%	47	55.3%	7	8.2%	3	3.5%	85
職員の対応について	56	57.7%	35	36.1%	3	3.1%	3	3.1%	97
総合的に見て、行徳図書館にどの程度満足しているか	50	49.5%	41	40.6%	7	6.9%	3	3.0%	101



②南行徳図書館・信篤図書館・平田図書室(3館合計)

小規模地域図書館である3館は、施設も狭く設備も十分ではないことから「施設・設備について」「図書の量」「図書の質」の各項目について不満と答えた方が20%を超えた。一方で総合的な満足度が88.1%、職員対応の満足度については96.2%と高い値となった。こうした数値は、施設面で不十分どころはあっても、身近で使いやすい図書館として小規模館が利用されている結果と思われる。

	満足	やや満足	やや不満	不満	合計				
図書館の施設・設備について	53	30.6%	50	46.3%	24	22.2%	1	0.9%	108
図書の量について	25	24.3%	46	44.7%	29	28.2%	3	2.9%	103
図書の質(蔵書の内容)について	26	26.0%	49	49.0%	22	22.0%	3	3.0%	100
館内の検索機(OPAC)の使いやすさ	50	34.1%	37	42.0%	18	20.5%	3	3.4%	88
本やしらべものの相談について(相談しやすさ,的確な案内)	42	43.3%	44	45.4%	9	9.3%	2	2.1%	97
職員の対応について	60	56.6%	42	39.6%	4	3.8%	0	0.0%	106
総合的に見て、図書館にどの程度満足しているか	44	40.4%	52	47.7%	12	11.0%	1	0.9%	109



【参考】館別の総合的満足度 信篤 90.6% (回答32名)
南行徳 84.8% (回答46名)
平田 90.3% (回答31名)

問7.〔ふるさと納税利用について〕 ⇒問7.問8については P7へ(中央図書館分と合算で集計)
問8.〔ふるさと納税額について〕

設問9.〔自由記入〕

調査票 224 記入者 67 未記入 157 (記入率 29.9%)

集計を行うにあたり、下記の10分類により編集した。

- (1) 資料に関する記入 (2) AV資料に関する記入 (3) 施設に関する記入
- (4) 座席に関する記入 (5) ITに関する記入 (6) マナーに関する記入
- (7) 職員に関する記入 (8) 運営に関する記入 (9) 感想 (10) その他の記入

新刊書をもっと入れて欲しい、汚い本や傷んだ本があるなど資料に関する記入が最も多かった。職員については親切という意見が多かったが、対応に差があるという意見も一部見られた。その他、視聴覚資料の充実や利用について、施設の整備や運営について等、様々な意見が寄せられた。

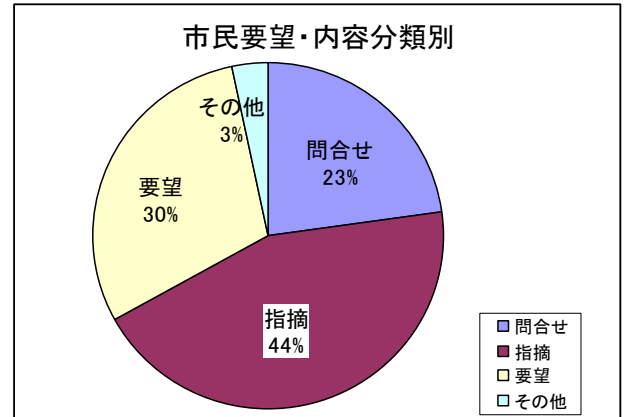
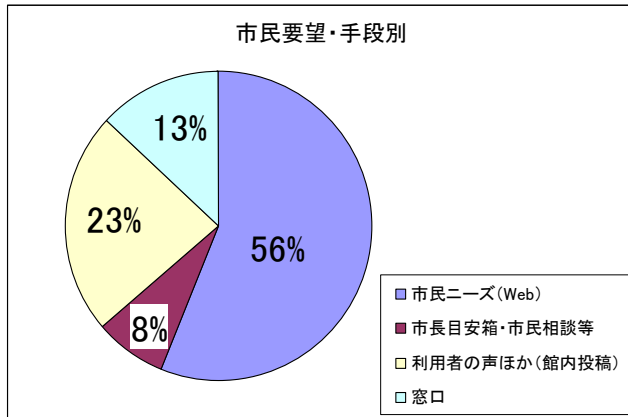
分類	行徳	南行徳	信篤	平田	合計
1 資料に関する記入	16	2	3	3	24
2 AV資料に関する記入	4	2	0	0	6
3 施設に関する記入	3	1	2	1	7
4 座席に関する記入	0	0	0	0	0
5 ITに関する記入	1	0	2	1	4
6 マナーに関する記入	1	0	1	1	3
7 職員に関する記入	6	2	2	1	11
8 運営に関する記入	3	3	1	1	13
9 感想	4	2	1	1	8
10 その他の記入	3	0	0	0	3
合計	46	12	12	9	79

資料（5）

市民要望（平成24年度）

市民要望・手段別		計
文書	市民ニーズ（Web）	103
	市長目安箱・市民相談等	14
	利用者の声ほか（館内投稿）	43
窓口		24
合計		184

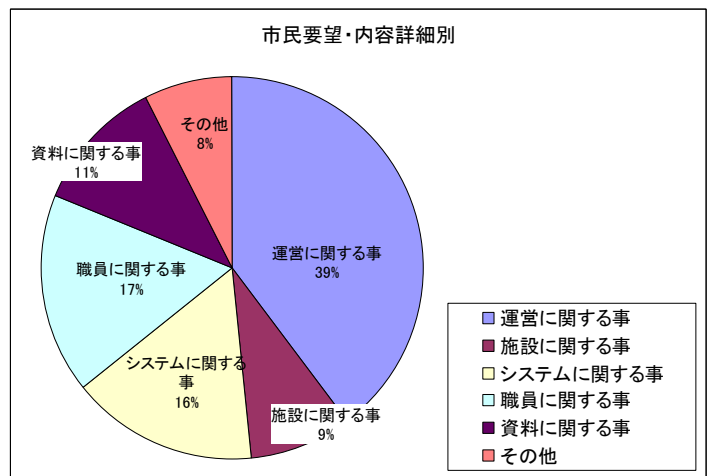
市民要望・内容分類別		計
「問合せ」…利用案内、施設案内等について		42
「指摘」…対応の違い・悪さ、間違い等について		81
「要望」…現状していないことに対して		55
「その他」…情報提供、宣伝、許諾など		6
合計		184



約6割がホームページから投稿され、「市長目安箱」「利用者の声」等もあわせて87%が、文書による。

現状では行っていないことに対する要望のうち、
 ○貸出待ちのフォーク並び
 ○予約資料の取置き期限切れ間近に再度メールを送信
 ○ビジネスルームの各席のコンセント配置
 ○館内OPACへのキーボード設置
 ○船橋市民への視聴覚資料貸出の要望に対して、ふるさと納税による特別貸出の検討と試行実施の改善を行った。またかねてより市民ニーズで幾度か指摘されていた返却ミスについては、二度の返却を実施し解消に努めた。

市民要望・内容詳細別	計
運営に関する事	73
施設に関する事（備品を含む）	16
システムに関する事（ホームページ含む）	29
職員に関する事（接遇・手続きミスを含む）	31
資料に関する事（レファレンスを含む）	21
その他	14
合計	184



市 川 市 の 図 書 館

2 0 1 3

平成25年（2013）11月発行 第1版

編集・発行 市川市教育委員会 生涯学習部 中央図書館

〒272-0015 市川市鬼高1丁目1番4号 生涯学習センター内

T E L 047 (320) 3333 (機械音声応答)

047 (320) 3346 (直通)

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/index.html>
